

院内がん登録 2021 年全国集計

都道府県推薦病院等含む

令和5年2月

国立研究開発法人 国立がん研究センター

がん対策研究所 がん登録センター

2020 年 1 月に世界保健機関が「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態 (Public Health Emergency of International Concern: PHEIC)」と宣言して以降、現在に至るまで新型コロナウイルス感染症 (Coronavirus disease: COVID-19) の流行は少なからずがん診療にも影響を与えていると思料しています。国立がん研究センターでは、2007 年の診断例より、毎年がん診療連携拠点病院を含む全国のがん診療施設から院内がん情報の提供を受け、各がん種に関して進行度やその治療方法の分布等の集計を実施してきました。通常、診断年の翌年にデータ収集を行い、その年末あるいは翌々年のはじめに報告書を公表してきました。この度、2021 年診断例について 870 施設からデータ提供をいただきました。これらの施設のうち 2020 年診断例についてデータ提供いただいた施設の 71.2% (597 施設) で新規にがんと診断された方の登録数の増加を認めました (全施設の施設平均 5.0% 増加)。

また、2020 年より継続する新型コロナウイルス流行下におけるわが国のがん診療の状況の推移について情報提供するために、昨年に引き続き 2018 年診断例から毎年継続的にデータ提供のあった 786 施設のデータ (約 415 万例) を用いて、経年比較を行いました。2021 年診断例はがん診療連携拠点病院等・その他の非拠点病院といった病院種別によらず登録数は 2018-19 年平均と同程度まで回復傾向となっています。登録数の減少は初期には緊急事態宣言発出時に見られ、2021 年中旬には新型コロナウイルス感染症新規患者数の増加時に見られました。しかし、その後は必ずしも同様の推移にはなっておらず、時期とともに様々な要因が新規がん登録数の推移に影響しているものと考えられます。がん種、病期別、治療別などの登録数の詳細な解析結果については、2021 年診断例〈速報〉で記述しています。本報告が、新型コロナウイルス流行下におけるわが国のがん診療の実態を把握する資料として活用され、今後同様の緊急事態下におけるがん対策に活用されることを期待します。

令和 5 年 2 月

国立研究開発法人国立がん研究センター 理事長
中釜 斉

目次

はじめに がん診療連携拠点病院等院内がん登録 2021 年全国集計報告書公表について	2
I. 2021 年全国集計 調査方法	4
1. 収集の対象と方法	4
(1) 収集の対象	4
(2) 収集方法	5
(3) 収集項目と定義	5
2. 集計の対象と集計方法	7
(1) 集計の対象	7
(2) 集計項目の定義	7
(3) 公表の対象について	9
(4) 症例区分 80：その他 の扱いについて	9
(5) UICC TNM 病期分類の版について	9
II. 2021 年全国集計 結果概要	14
III. 2021 年全国集計 結果詳細（診断情報）：症例区分 80 を除いた集計	16
1. <u>上皮内癌等を含む/含まない</u>	16
2. <u>診断時住所</u>	17
3. <u>年齢</u>	18
4. <u>症例区分</u>	19
5. <u>来院経路</u>	21
6. <u>発見経緯</u>	22
7. <u>部位</u>	23
IV. 2021 年全国集計 結果詳細（腫瘍情報）	26
V. 2021 年全国集計 特別集計	112
付表1（2021 年 都道府県別 症状緩和的治療の有無 登録数）	

I. 調査方法

I. 2021 年全国集計 調査方法

1. 収集の対象と方法

(1) 収集の対象

令和 4 (2022) 年 6 月時点で厚生労働省から指定されていたがん診療連携拠点病院等 453 施設、及び小児がん拠点病院 6 施設 (成人の拠点病院に指定されていない) に院内がん登録全国集計への協力を依頼した。また、47 都道府県担当部局宛に 4 月に都道府県内でがん診療を行なっている病院の推薦を依頼し、推薦された 371 施設にデータ提出を依頼した。さらに、院内がん登録全国集計に任意で参加を希望された病院 74 施設に対してもデータ提出を依頼した。提出を依頼したデータは、令和 3 (2021) 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの 1 年間に登録対象となる腫瘍の種類*に該当するもののうち、入院・外来を問わず、自施設において、当該腫瘍に対して初回の診断が行なわれた腫瘍である。初回の診断とは、自施設における、当該腫瘍に関して初めての、診断及び/又は治療等の診療行為のことを指し、入院・外来を問わず、自施設において、当該腫瘍について初診し、診断及び/又は治療等の対象となった腫瘍が登録対象となる。

* 登録対象となる腫瘍の種類

がん診療連携拠点病院等での院内がん登録においては、登録の対象を、全国がん登録と同様に、『国際疾病分類-腫瘍学第 3 版 (3.2)』(ICD-0-3)における形態コードの性状コードが 2 (上皮内癌) もしくは 3 (悪性、原発部位) のものとする。ただし、以下の腫瘍においては、例外的に登録対象とする。

a) 中枢神経系腫瘍

頭蓋内に原発した、いわゆる「脳腫瘍」のみならず、髄膜・脳・脊髄および中枢神経系に発生した腫瘍に関しては、原則的に良性であっても、登録対象とする。中枢神経系腫瘍での登録の対象となる部分は、ICD-0-3 の局在コードが以下のものである。

C70.0, C70.1, C70.9, C71.0, C71.1, C71.2, C71.3, C71.4, C71.5, C71.6, C71.7, C71.8,

C71.9, C72.0, C72.1, C72.2, C72.3, C72.4, C72.5, C72.8, C72.9, C75.1, C75.2, C75.3

b) 消化管間質腫瘍 (Gastrointestinal stromal tumor: GIST)

ICD-0-3.2 において、消化管間質腫瘍について、性状コード「/0」「/1」が廃止され「/3」のみとなったが、2021 年症例でも、2019 年症例までと同様に偶発的に発見し、その後加療しない消化管間質腫瘍は登録対象外とされている。一方で登録においては、ICD-0-3 の局在コードで 8936/1 となる性状不詳および 8936/0 となる良性の消化管間質腫瘍としての登録があったため今回の集計には含めている。

c) 境界悪性の卵巣腫瘍の一部

死因統計に用いられる「疾病、傷害および死因統計分類提要 ICD-10 準拠」に従い、ICD-0-3 の形態コードで、下記に該当する卵巣に原発するものは、性状コードが「/1」であっても、登録の対象とする。具体的な卵巣に原発した登録対象の形態コードは下記のとおりとする。

8442/1 (境界悪性漿液性のう胞腺腫*)

8313/1 (境界悪性明細胞のう胞腫瘍)

8451/1 (境界悪性乳頭状のう胞腺腫*)

8442/1 (境界悪性漿液性乳頭状のう胞腺腫*)

8442/1 (境界悪性漿液性表在性乳頭腫瘍)

8472/1 (境界悪性粘液性のう胞腺腫)

8472/1 (境界悪性乳頭状粘液性のう胞腺腫)

*ICD-0-3 の表記は「漿液性のう胞腺腫、境界悪性」「乳頭状のう胞腺腫、境界悪性」

更に、ICD-03.1 から ICD-03.2 への移行に伴い、性状コードが「/3」が「/1」に変更となった下記の形態用語についてはすべて登録対象である。

8323/1 Clear cell papillary renal cell carcinoma

8335/1 Follicular carcinoma, encapsulated, NOS

I. 調査方法

8452/1 Solid pseudopapillary tumor of ovary
 8832/1 Dermatofibrosarcoma protuberans, NOS
 8832/1 Dermatofibrosarcoma, NOS
 8833/1 Pigmented dermatofibrosarcoma protuberans
 8833/1 Bednar tumor
 9080/1 Immature teratoma of lung
 9080/1 Immature teratoma of thymus
 9080/1 Immature teratoma of thyroid
 9222/1 Chondrosarcoma, grade 1
 9709/1 Primary cutaneous CD4 positive small/medium T-cell lymphoma
 9718/1 Primary cutaneous CD30 positive T-cell lymphoproliferative disorder
 9718/1 Lymphomatoid papulosis
 9725/1 Hydroa vacciniforme-like lymphoma
 9751/1 Langerhans cell histiocytosis, NOS
 9751/1 Langerhans cell histiocytosis, monostotic
 9751/1 Langerhans cell histiocytosis, polystotic
 9971/1 Polymorphic post-transplant lymphoproliferative disorder

その他 ICD-03.2 に伴う変更については、院内がん登録支援サイトを参照。

*各施設における登録患者について

各施設における登録対象は、登録を実施する自施設での新規の診断患者または他施設で診断後に自施設を初診した患者であり、初発例、再発例を含む。また、治療を行わない経過観察例も含まれる。従来、1 入院 1 登録などの形であっても、集計などの際に 1 腫瘍 1 登録に変換できることを許容していたが、平成 28 (2016) 年 1 月 1 日以降の新規診断症例の登録からは、1 腫瘍 1 登録となるように登録することとする。1 腫瘍 1 登録の原則に基づき、同一患者に複数のがん病巣が存在し、それらが臨床的・病理学的に独立した“がん”と判断された場合、多重がんであるとする。多重がんの判断については、2018 年症例より SEER2018 準拠ルールに基づいて登録する。

登録済みの同じがんについて当該施設で治療中に再発した患者については登録対象ではないが、同じ患者が同じがんで複数のがん診療連携拠点病院を受診した場合は、異なる施設において同じ患者の同じがんが登録されている可能性がある。

本院内がん登録全国集計では、提供されたデータは匿名化後のデータであるため、重複の整理は行わない。

(2) 収集方法

がん診療連携拠点病院等（小児がん拠点病院を含む）の施設および都道府県から推薦された施設（以降、都道府県推薦病院）に対しては令和 4 年 7 月に、任意参加病院に対しては 8 月に、調査への協力の依頼書と「院内がん登録 2021 年全国集計手順書」を送付し、手順書に沿ってデータを整理し、提供を依頼した。データ提出期間は、がん診療連携拠点病院等が令和 4 年 7 月 25 日から 9 月 2 日まで、都道府県から推薦された施設及び任意参加病院については 9 月 5 日から 9 月 30 日までとし、データは全てインターネット（ネットワーク型）を用いて提出していただいた。

提出項目は、「がん診療連携拠点病院等院内がん登録標準登録様式 2016 年版」において定義された標準登録項目とした。なお、データ収集時に、定義通りの項目・区分で登録がされているか、関連する項目間の登録内容に矛盾はないか等を確認するための専用の品質管理ツールを配布し、データ提出前に各施設においてデータを確認し、必要であれば修正をした上でデータを提供していただいた。

(3) 収集項目と定義

主な項目の定義と注意について以下に記載する。このほかの項目の定義については、がん診療連携拠点病院等院内がん登録標準登録様式 2016 年版をご覧いただきたい。

i. 症例区分

院内がん登録の目的の一つとして、病院のがん医療の評価のための基礎的資料を提供することがあげ

I. 調査方法

られる。そのためには、病院のがん診療実態を他施設と比較する必要があり、どのがん症例を含めるのかを識別しておく必要がある。この症例区分の項目は、当該腫瘍の診断および初回治療の過程において、自施設でどのように関係したかを判断するための重要な項目である。本全国集計のデータ収集対象は、症例区分に関わらず全症例としている。

ii. 治療前ステージ

国際比較のため、UICC (The Union for International Cancer Control) の定める病期分類方法に基づき、何らかの治療が行われる以前に診断されたステージを指す。わが国の一般的な臨床現場で使用されている癌取り扱い規約に基づくステージとは若干異なる部分がある。肝臓については、取り扱い規約のステージも合わせて標準項目として登録することとなっている。

なお、前医で治療がなされており治療前のステージが不明の場合などは「不明」で登録される。

iv. 術後病理学的ステージ

手術が行われた患者に関して、術後に検体が提出され病理学的に算出されたステージを登録する。手術が行われなかった場合には手術なしで、術前に化学療法や放射線療法などが行われた場合には、手術前の治療の影響が想定されるため、術後病理学的ステージは適応外として登録される。術後病理学的ステージは、腫瘍やリンパ節を顕微鏡的に観察して得られるステージであることから、治療前ステージと比較して、治療開始時点でのがんの状態をより正確に表しているといえる。

v. 治療の有無

一般にがん治療とは、1) 原発巣・転移巣のがん組織に対して行なわれた治療と、2) がん組織に対するものではなくても、がんによる症状の緩和・軽減のために行なわれた特異的な治療（吻合術などの外科手術）の両者を指す。ある治療が、1) がん組織に対して何らかの影響（がん組織の増大傾向を止めたり、切除したり、消失させたりする行為）、ある

いは2) 症状の軽減を及ぼすことを意図して行なわれた場合、たとえそれが、根治的ではない、もしくは期待する治療効果が得られなかったとしても、がん治療として定義される。しかし、院内がん登録におけるがん初回治療は、運用上の必要等から、1) の治療、すなわち、当該腫瘍の縮小・切除を意図したがん組織に対する治療のうち、当該腫瘍に関する最初の診断に引き続き行なわれた、腫瘍に対する治療とする。最初の診断に引き続き行なわれた治療の範囲は、治療計画等に記載された治療とし、経過観察が計画された場合あるいは治療前に死亡された場合は経過観察という行為を初回治療としてみなして扱うこととする。なお、この範囲が不明確な場合は、病状が進行・再発したりするまでに施行されたか、あるいはおよそ5ヶ月以内に施行されたものを初回治療とする。

従来の院内がん登録標準登録様式では、がんに伴う症状の改善を意図して行なわれた治療も初回治療に含めることとされてきたが、2016年版からは、がんそのものの縮小・切除を意図した治療のみが初回治療の対象となった。このため、従来、初回治療の対象となっていた症状の緩和等を意図して行なわれた特異的な症状緩和的な治療を含む症状緩和的な治療は、初回治療に準ずる形で計画され、かつ自施設で実施された場合に限り、データの継続性の担保と診断早期からの症状緩和的な治療の実施状況を把握する目的で、別途「790 症状緩和的な治療の有無（自施設）」において登録される。なお、症状緩和的な治療の有無は、従来の「特異的」症状緩和治療の範囲に限定されず、診療行為として緩和ケア加算が算定されている場合や投薬・処置等の医行為が対象となる。

① 外科的治療

肉眼的視野下の外科的手技による病巣切除術を「外科的治療」とする。侵襲性の高い治療として位置づけられ、いわゆる観血的な手術療法のうち、光学機器による視野を用いた「鏡視下治療」および「内視鏡的治療」を除いたものを指し、肉眼的視野下での一般的な開頭術、開腹術や開胸術などがこれに当

I. 調査方法

たる。

② 鏡視下治療

皮膚切開を加えるなど、自然開口部（口唇、鼻孔、尿道口、肛門、膣口、乳管等）以外から挿入された光学機器を用いて（光学機器の視野下で）行なわれる病巣切除術を「鏡視下治療」とする。また前立腺癌でのTUR-P、胃癌・大腸癌での粘膜下層剥離（ESD）は内視鏡的治療として登録される。

③ 内視鏡治療

自然開口部（口唇、鼻孔、尿道口、肛門、膣口、乳管等）から挿入された光学機器による視野を用いた病巣の切除等の観血的治療が行なわれた場合を内視鏡的治療とする。膀胱癌のTUR-BT、胃癌・大腸癌での粘膜下層剥離術ESDなど。

④ 放射線療法

X線やγ線等の電磁放射線、あるいは陽電子線や重イオン線等の粒子放射線による腫瘍の縮小あるいは消失を目的とした治療を放射線療法とする。原発巣に対する放射線治療だけではなく転移巣に対する放射線治療も含まれる。重粒子線・陽子線・中性子線などの荷電粒子線を利用した治療、イブリツモマブチウキセタンのように、分子標的薬と放射性同位元素の両方の作用を狙った治療I-131内容療法等の内照射療法、密封小線源による治療を含む。

⑤ 化学療法

アルキル化薬をはじめとする狭義の抗がん剤の他、分子標的薬などの薬剤を用いた、腫瘍の縮小あるいは消失を目的とした治療をその投与経路は問わず、化学療法とする。イブリツモマブチウキセタンのように、分子標的薬と放射性同位元素の両方の作用を狙った治療、肝動脈化学塞栓療法のような血管塞栓術も併用した抗がん剤投与、ニボルマブなど、免疫療法薬とされる分子標的薬の薬物治療も含む。

⑥ 内分泌療法

特定のホルモン分泌を抑制することで腫瘍の増殖

を阻止する目的で、薬剤投与あるいはホルモン分泌器官の切除により、腫瘍の縮小あるいは消失を目的とした治療を内分泌療法とする。前立腺癌における除睾術、ステロイド単剤での薬物治療も含む。

⑦ その他の治療

当該腫瘍の縮小・消失を目的に腫瘍に対して行なわれた初回治療のうち、外科的治療、鏡視下治療、内視鏡的治療、放射線療法、化学療法、内分泌療法のいずれにも該当しない治療をその他の治療とする。例えば、免疫療法、肝動脈化学塞栓療法のような血管塞栓術、レーザー等による腫瘍そのものを焼灼する光線焼灼術や光線力学的治療、ラジオ波などの電子波を用いた腫瘍焼灼術、腫瘍病巣にエタノール等の壊死性薬物を注入するPEITなどの治療がある。

2. 集計の対象と集計方法

(1) 集計の対象

がん診療連携拠点病院等 453 施設、小児がん拠点病院 6 施設（成人のがん診療連携拠点病院に指定されていない）、都道府県推薦病院 340 施設、任意参加病院 71 施設からデータ提供があった。よって、集計対象施設は、全体で 870 施設であった。

本集計においては、悪性新生物<腫瘍>及び上皮内癌（性状コード 3, 2）、また脳腫瘍の局在コードが C70.0, C70.1, C70.9, C71.0, C71.1, C71.2, C71.3, C71.4, C71.5, C71.6, C71.7, C71.8, C71.9, C72.0, C72.1, C72.2, C72.3, C72.4, C72.5, C72.8, C72.9, C75.1, C75.2, C75.3 の良性及び良性又は悪性の別不詳、胃腸間質腫瘍、NOS（組織型 8936）の良性又は悪性の別不詳（性状コード 0, 1）、および ICD-O-3 の形態コードで先の登録対象として述べた境界悪性の卵巣に原発するものを集計対象とした。

(2) 集計項目の定義

● 診断日

項目[400]診断施設が「1:自施設診断」の場合は、項目[370]自施設診断日、「2:他施設診断」の場合は、項目[350]当該腫瘍初診日を診断日（起算日）とする。

I. 調査方法

● 症例区分

当該腫瘍に対しての自施設の位置づけを総合的に判断する項目。

10：診断のみ→自施設で診断したが、治療の施行は他施設へ紹介・依頼した場合。

20：自施設診断・自施設初回治療開始→自施設で診断および初回治療に関する決定をし、腫瘍そのものへの治療を開始した場合（経過観察の決定および実行した場合も含む）。

21：自施設診断・自施設初回治療継続→自施設で診断した後、他施設で初回治療が開始され、その後、自施設で初回治療の一部を実施した場合（自施設での経過観察の実行は含まない）

30：他施設診断・自施設初回治療開始→他施設で診断された後、自施設を受診し、自施設で腫瘍そのものへの治療を開始した場合（経過観察の決定および実行した場合も含む）

31：他施設診断・自施設初回治療継続→他施設で診断した後、他施設で初回治療の一部を実施した場合（自施設での経過観察の実行は含まない）

40：初回治療終了後→他施設で初回治療終了後に自施設を受診した場合。自施設受診後の治療の有無は問わない。

80：その他→10～40のいずれにも分類できない場合。他施設診断症例で、治療目的に紹介されたが、自施設では治療は行わず、他施設へ紹介した場合も含まれる。

2021年診断例について、症例区分 21：自施設診断・自施設初回治療継続例、31：他施設診断・自施設初回治療継続例であっても、その他治療無しで、かつ自施設における外科的治療、鏡視下治療、内視鏡的治療、放射線療法、化学療法、内分泌療法が行われているが、いずれの治療においても施行日が診断から5ヶ月（155日）を超えていた場合は、当該治療を実施していなかった、すなわち症例区分 21：自施設診断・自施設初回治療継続例は、10：診断のみへ、症例区分 31：他施設診断・自施設初回治療継続例は、80：その他へ変換して集計した。但し、造血

器系腫瘍（院内がん登録部位分類における悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、白血病、他の造血器腫瘍）においては、経過観察が病院間で引き継がれることがあり、このような変換からは除外した。尚、診断日より1ヶ月以上（31日）前に実施された治療は当該腫瘍に対する治療ではないとし、治療なしとした。

● 性別

半陰陽や性同一性障害による戸籍性別の変更等のため、性別で特有の臓器に発生した腫瘍と戸籍上の性別が矛盾する場合も、登録された性を用いて分類した。

● 年齢

年齢は、生年月日と診断日を用いて、下記の定義で求めた。

生年月日と診断日の日付情報に不明が含まれない場合は、「(診断日(年月日)(日単位) - 生年月日(日単位)) ÷ 365.25」とし、小数点以下は切り捨てとした。

生年月日と診断日の日情報に不明が含まれる場合は、「診断年月の月>生年月日の月のときは、診断年月の年 - 生年」「診断年月の月<生年月日の月のときは、診断年月の年 - 生年 - 1」とした。

● 部位区分

表 1-1 部位分類コード対応に基づき、作成した。なお、上皮内癌等を含む、すなわち性状コード 2、3 及び頭蓋内腫瘍の性状 0、1 を持つ症例の合計を基本の集計単位としており、特に明記の無い場合は、上皮内がん等を含んでいる。上皮内がん等を含まない（悪性新生物<腫瘍>）と定義されている場合は、性状コード 3 の症例を対象としている。

● 臨床病期

治療前ステージ

本報告書において集計対象とした形態コードは後述のとおりである。

術後病理学的ステージ

I. 調査方法

「項目：外科的・鏡視下・内視鏡的治療の範囲」の結果の区分で手術がなしと登録されていた例は集計から除外した。

総合ステージ

病期は患者の予後に影響する重要な要因である。そこで、治療開始時点でのがんの状態をより正確に表しているとされる術後病理学的ステージを第一優先とし、術前治療が行われた術後病理学的ステージの適用外及び術後病理学的ステージが不詳であった例、観血的治療を行っていない例では、治療前ステージを用いてがんの治療開始時点での病期を示す指標として総合ステージを算出した。

● 治療方法

手術

外科的治療と鏡視下治療のいずれか、または両方が実施された患者を合算して手術として集計した。

薬物療法

化学療法、内分泌療法のいずれかが実施された患者を合算して薬物療法として集計した。但し、内分泌療法には前立腺癌における除糞術等も含まれる。

その他の治療

肝動脈塞栓術、アルコール注入療法、温熱療法、ラジオ波焼灼を含むレーザー等焼灼療法、その他の治療のいずれかが実施された患者をその他の治療として集計した。

集計用の治療方法の分類は、下記のとおり。

1. 手術のみ
2. 内視鏡のみ
3. 手術＋内視鏡
4. 放射線のみ
5. 薬物療法のみ
6. 放射線＋薬物
7. 薬物＋その他
8. 手術/内視鏡＋放射線
9. 手術/内視鏡＋薬物

10. 手術/内視鏡＋その他
11. 手術/内視鏡＋放射線＋薬物
12. 他の組み合わせ
13. 経過観察

但し、2016年診断例より自施設での治療施行日が登録されている外科的治療、鏡視下治療、内視鏡的治療、放射線治療、化学療法、内分泌療法の自施設治療施行日が5ヶ月(155日)を超えていた場合は、当該治療を実施しなかったとして集計した。また、診断日より1ヶ月(31日)より前に行なわれた治療は当該腫瘍に対する治療ではなかったとし、治療実施なしとして集計した。なお、参考として5ヶ月を超えて実施された治療を含めての集計結果を合わせて表示した。

(3) 公表の対象について

各集計表において、集計値が10以下の場合、個人が特定される可能性が高い反面、患者、家族や国民に対して有用な診療情報を提供するため、厚生労働省の指示に基づき、第9回がん診療提供体制のあり方に関する検討会資料として提出された「資料2 少数例のがんの情報提供について」の資料に従って、1件以上10件未満の場合は、1～3件、4～6件、7～9件として公表し、10件以上は実数で公表する。

(4) 症例区分80：その他 の扱いについて

症例区分80(その他) は、セカンドオピニオンをみの症例については、登録しなくてもよいこととなっているが、2015年診断例までは任意で登録されていたため施設によっては、登録されている場合が考えられる。そこで、症例区分80を含む数を全登録数、症例区分80を除いた数を集計登録数と定義し、結果IIでは、症例区分80を除いた集計を行なった。

(5) UICC TNM 病期分類の版について

2021年診断症例は第8版準拠で登録を促している。

I. 調査方法

病期分類対象コード：各部位に発生した主に上皮性のがんが対象

	局在	組織形態
胃癌	C160, 161-166, 168, 169	8000-8158(8153を除く), 8160-8162, 8170-8231, 8244, <u>8245</u> , 8246/32-8247/39, 8250-8551, 8560-8576, 8940-8941, 8980-8981
大腸癌	C180, 182-189, 199, 209	8000-8158(8153を除く), 8160-8162, 8170-8231, 8244, <u>8245</u> , 8246/32-8247/39, 8250-8551, 8560-8576, 8940-8941, 8980-8981
肝細胞癌	C220	8170-8175, 8020
肝内胆管癌	C221	8140/2, 8148/2, 8160-8163, 8180, 8470, 8480, 8503, 8560, 8033, 8032, 8430, 8490, 8070, 8041
肺癌	C340-343, 348, 349	8000-8158, 8160-8162, 8170-8231, 8240-8245, 8246-8247, 8249, 8250- <u>8552</u> , 8560-8576, 8940-8941, 8972, 8980-8981,
肺小細胞癌		<u>8002</u> , 8041-8045
肺非小細胞癌		8000-8158 (8013, 8041-8045を除く), 8160-8162, 8170-8231, 8240-8245, 8246-8247, 8249, 8250- <u>8552</u> , 8560-8576, 8940-8941, 8972, 8980-8981
乳癌	C500-509	8000-8158, 8160-8162, 8170-8231, 8246/32-8247/39, 8250-8551, 8560-8576, 8940-8941, 8982, 8980-8981
食道癌	C150-152, 158, 159	8000-8005, 8010-8015, 8020-8022, 8030-8046, 8050
		(扁平上皮癌) 8051-8052, 8070-8078, 8081, 8083-8084, 8094, 8560, 8980-8981
		(腺癌) 8140, 8141, 8143, 8145, 8147, 8150, 8154, 8160, 8163, 8190, 8200, 8201, 8210, 8211, 8213, 8214, 8215, 8220, 8221, 8244, <u>8245</u> , 8250, 8251, 8255, 8260, 8261, 8262, 8263, 8270, 8280, 8290, 8300, 8310, 8312, 8320, 8322, 8323, 8330, 8331, 8332, 8333, 8340, 8350, 8370, 8380, 8382, 8383, 8384, 8400, 8401, 8408, 8410, 8413, 8420, 8441, 8450, 8460, 8470, 8480, 8481, 8482, 8490, 8500, 8503, 8504, 8510, 8520, 8525, 8550, 8570, 8571, 8572, 8573, 8574, 8576
膵臓癌	C250-252, 259	8000-8158 (8150-8153, 8155, 8156を除く), 8160-8163, 8170-8231, 8243-8245, 8246/32-8247/39, 8250-8551, 8552, 8560-8576, 8940-8941, 8971, 8980-8981
高分化型神経内分泌腫瘍(膵臓)	C250-252, 259	8150-8153, 8155, 8156, 8246/31
前立腺癌	C619	8000, 8010, 8013, 8020, 8041, 8140-8384, 8400, 8408, 8410, 8413, 8420, 8441, 8450, 8460, 8470, 8480-8482, 8490, 8500, 8503-8504, 8520, 8525, 8530, 8550 (旧ルール登録があるため), 8560, 8570, 8571-8574, 8576, 9070, 9110
子宮頸癌	C530-531, 538, 539	8000-8158, 8160-8162, 8170-8231, 8240, 8246/32-8247/39, 8249, 8250-8551, 8560-8576, 8940-8941, 8980-8981
子宮体癌	C540-543, 548, 549	8000-8158, 8160-8162, 8170-8231, 8240, 8246/32-8247/39, 8250-8551, 8560-8576, 8940-8941, 8980, 8981
子宮肉腫	C530-531, 538, 539, 540-543, 548, 549	8890-8896(平滑筋肉腫), 8930-8931(子宮内膜間質肉腫), 8933(腺肉腫)
膀胱癌	C670-679	8000-8158, 8160-8162, 8170-8231, 8246/32-8247/39, 8250-8551, 8560-8576, 8940-8941, 8980-8981
甲状腺乳頭・濾胞癌	C739	8140, 8260, 8290, 8330-8344 (8335/1含), 8350
甲状腺未分化癌	C739	8020, 8021
甲状腺髄様癌	C739	8345, 8346, 8347
胆嚢癌	C23.9, 24.0 (付加因子7001のみ)	8000-8158, 8160-8163, 8170-8231, 8243, 8244, 8246/32-8247/39, 8250-8551, 8560-8576, 8940-8941, 8980-8981
喉頭癌	C32.0, 32.1, 32.2, 10.1	8000-8158, 8160-8162, 8170-8231, 8246/32-8247/39, 8250-8551, 8560-8576, 8940-8941, 8980-8981
腎癌	C64.9	8000-8158, 8160-8162, 8170-8231, 8246/32-8247/39, 8250-8551, 8560-8576, 8940-8941
腎盂尿管癌	C65.9, 66.9	8000-8158, 8160-8162, 8170-8231, 8246/32-8247/39, 8250-8551, 8560-8576, 8940-8941, 8980-8981

Ⅱ. 結果概要

	局在	組織形態
卵巣（卵管、 腹膜含、女）	C56.9	8000-8158, 8160-8162, 8170-8231, 8246/32-8247/39, 8250-8551, 8560-8576, 8600-8670, 8930-8935, 8940-8941, 8950-8973, 8980, 8982-8983, 8990-8991, 9000-9015, 9020, 9040-9044, 9060-9090, 9100-9105, 9110
	C57.0, C48.1, C48.2, C48.8	8000-8158, 8160-8162, 8170-8231, 8246/32-8247/39, 8250-8551, 8560-8576, 8620, 8940-8941, 8980, 9000, 9014-9015, 9060, 9071, 9070, 9072, 9080, 9100, 9085

I. 調査方法

表 1-1 部位分類コード対応

部位名	第 1 段階 ICD-0-3 形態コード	第 2 段階 ICD-0-3 部位コード
口腔・口唇		C00、C02.0-02.3、C02.8-0.29、C03.0-C05.0、 <u>C05.8-C06.9</u>
<u>大唾液腺</u>		C07、C08
<u>上咽頭</u>		C11
<u>中咽頭</u>		C01、C02.4、C05.1-05.2、C09、C10.0、C10.2-10.9、C14
<u>下咽頭</u>		C12-C13
食道		C15
胃		C16
<u>小腸</u>		C17
結腸		C18
直腸		C19-C20
大腸		C18-C20
<u>肛門/肛門管</u>		C21
肝臓		C22
胆嚢・胆管		C23-C24
膵臓		C25
喉頭		<u>C10.1</u> 、C32
肺		C33-C34
骨・骨軟部		C40-C41、C47、C49
皮膚（黒色腫を含む）		C44
乳房		C50
<u>膣・外陰</u>		C51、C52
子宮頸部		C53
子宮体部		C54
子宮		C55
卵巣		C56
前立腺		C61
<u>精巣</u>		C62、C63.0、C63.1
<u>腎</u>		C64
膀胱		C67
<u>腎盂・尿管</u>		C65、C66、C68
脳・中枢神経系		C70、C71、C72、C751-C753
甲状腺		C73
悪性リンパ腫	959-972 974-975	
多発性骨髄腫	973、976	
白血病	980-994	
他の造血器腫瘍	995-998、999	C421
その他		第 1 段階、第 2 段階で変換された以外の症例

I. 調査方法

都道府県別拠点病院数の推移：指定年別

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
北海道	21	20	20	22	22	22	22	22	22
青森	6	6	6	6	6	6	5	5	5
岩手	10	10	10	10	10	10	10	10	10
宮城	7	8	7	7	7	7	7	8	8
秋田	8	9	9	9	10	10	10	10	10
山形	6	6	6	6	6	6	6	6	6
福島	9	9	9	9	9	9	9	6	6
茨城	9	10	10	11	11	11	10	10	10
栃木	8	8	8	8	8	8	8	8	8
群馬	10	9	9	9	9	9	9	9	9
埼玉	12	13	13	13	13	13	13	14	14
千葉	14	13	13	14	15	15	15	15	15
東京	27	27	28	29	29	29	30	30	30
神奈川	17	17	18	18	18	18	19	20	22
新潟	9	8	8	9	9	9	8	9	9
富山	8	7	7	7	7	7	6	5	5
石川	5	5	5	5	5	5	5	5	5
福井	5	5	5	5	5	5	5	5	5
山梨	4	5	5	5	5	5	5	4	4
長野	8	9	11	11	11	11	12	12	12
岐阜	7	7	7	7	7	7	8	8	8
静岡	11	10	12	12	12	12	12	12	12
愛知	15	17	17	17	17	17	19	19	19
三重	6	5	4	4	4	4	5	5	5
滋賀	6	7	7	7	7	7	7	7	7
京都	9	13	12	12	12	12	13	13	13
大阪	16	17	17	17	17	17	17	18	18
兵庫	14	14	14	14	14	14	16	18	18
奈良	5	5	5	6	6	6	6	6	6
和歌山	6	6	6	6	6	6	6	6	6
鳥取	5	5	5	5	5	5	4	3	3
島根	5	5	5	5	5	5	5	5	5
岡山	7	9	9	9	9	9	9	9	9
広島	11	11	11	11	11	11	12	12	12
山口	7	9	8	8	8	8	8	8	8
徳島	4	5	5	5	5	5	5	5	5
香川	5	5	5	5	5	5	5	5	5
愛媛	7	7	7	7	7	7	7	7	7
高知	4	3	3	3	4	4	4	4	4
福岡	15	15	17	17	17	17	21	24	24
佐賀	4	4	4	4	4	4	4	4	4
長崎	6	6	6	6	6	6	6	6	6
熊本	8	8	8	7	7	7	7	7	7
大分	7	7	6	6	6	6	6	6	6
宮崎	3	3	3	3	3	3	3	3	3
鹿児島	10	11	12	12	12	12	12	12	12
沖縄	3	4	5	6	6	6	6	6	6
(再掲) 地域がん診療連携拠点病院(高度型)							47	51	55
(再掲) 地域がん診療病院		21	28	34	36	46	45	46	45
(再掲) 特定領域がん診療 連携拠点病院		1	1	1	1	1	1	1	1
(再掲) 地域がん診療連携拠点病院(特例型)							26	2	6
合計	409	422	427	434	437	437	447	451	453

Ⅱ. 結果概要

Ⅱ. 2021 年全国集計 結果概要

1. 全登録数

がん診療連携拠点病院等 453 施設から 809,527 例、都道府県推薦病院 340 施設から 249,397 例、小児がん拠点（成人のがん診療連携拠点病院に指定されていない施設）6 施設から 627 例、任意参加の 71 施設から 40,313 例、合計 870 施設から 1,099,864 例（全登録数）のデータ提供があった。表 2-1、図 2-1 に全登録数の推移を示した。がん診療連携拠点病院等について昨年と比較すると、3 施設増加した。都道府県推薦病院の参加は 9 施設減少、任意参加病院は 13 施設増加した。施設別にみた全登録数の中央値は、がん診療連携拠点病院等が 1,592 例、最小 161 例、最大 9,228 例であった。

付表 2-1 に、集計対象施設の集計対象数及び対前年増加率を示した（症例区分 80 を除く）。

2. 全登録数に関する注意点について

付表 2-2 に、施設別、症例区分別の全登録数を示した。本全国集計では、「Ⅱ 結果概要」ではこれまでと同様に、症例区分に関わらず全登録患者を対象に集計をし、「Ⅲ 結果詳細（診断情報）」では、「症例区分:80」を除いて集計をしている。2013 年全国集計の報告書から、地域がん診療病院（隣接する地域のがん診療連携拠点病院のグループとして指定され、拠点病院と連携しつつ、専門的ながん医療の提供、相談支援や情報提供などの役割を担う病院）と、特定領域がん診療連携拠点病院（特定のがん種について、都道府県内で最も多くの診療実績を持つ、がん診療連携拠点病院）が集計対象に含まれている。また、2016 年集計より特に表示がない場合は、国が指定するがん診療連携拠点病院等に加え、各都道府県から推薦された都道府県推薦病院を含めて集計した。また、2017 年診断例より任意で院内がん登録全国集計に参加した施設を含めて集計している。症例区分:80 を除いた集計登録数は、がん診療連携拠点病院等が全登録数の 97.2% であり、2020 年診断例とほぼ同程度であった。症例区分 20 と 30 の割合は、がん診療連携拠点病院等が 80.6% と 2020 年診断例とほぼ同様であった。

表 2-1 全登録数

	がん診療連携拠点病院等			都道府県推薦病院			小児がん拠点			任意病院			全体
	2019	2020	2021	2019	2020	2021	2019	2020	2021	2019	2020	2021	
拠点病院数（調査時）	447	451	453	-	-	-	6	6	6	-	-	-	459
集計対象施設数	446	450	453	350	349	340	6	6	6	47	58	71	870
全登録数（集計対象）	802,375	764,378	809,527	269,836	244,829	249,397	617	701	627	27,587	30,471	40,313	1,099,864
男性	443,457	422,670	444,337	152,453	137,754	139,326	356	375	354	15,873	17,464	23,277	607,294
女性	358,918	341,708	365,190	117,383	107,075	110,071	261	326	273	11,714	13,007	17,036	492,570
上皮内癌等を含まない	698,984	670,593	708,106	234,951	214,047	217,067	476	487	490	23,944	26,898	35,449	961,112
1施設当たりの全登録数													
中央値	1,612	1,520	1,592	740	664	698	92	109	108	526	461	528	971
最小値	131	120	161	49	38	42	44	53	36	113	91	107	36
最大値	9,530	8,203	9,228	2,890	2,316	2,843	200	208	144	1,406	1,307	1,471	9,228
症例区分その他を除く集計登録数 （全登録数に占める割合）	777,820 (96.9)	742,253 (97.1)	786,551 (97.2)	265,411 (98.4)	240,828 (98.4)	245,012 (98.2)	596 (96.6)	662 (94.4)	606 (96.7)	27,134 (98.4)	29,746 (97.6)	39,103 (97.0)	1,071,272 (97.4)
自施設初回治療開始例のみ （全登録数に占める割合）	642,251 (80.0)	612,554 (80.1)	652,568 (80.6)	203,717 (75.5)	184,487 (75.4)	187,639 (75.2)	474 (76.8)	546 (77.9)	492 (78.5)	18,672 (67.7)	19,986 (65.6)	26,908 (66.8)	867,607 (78.9)

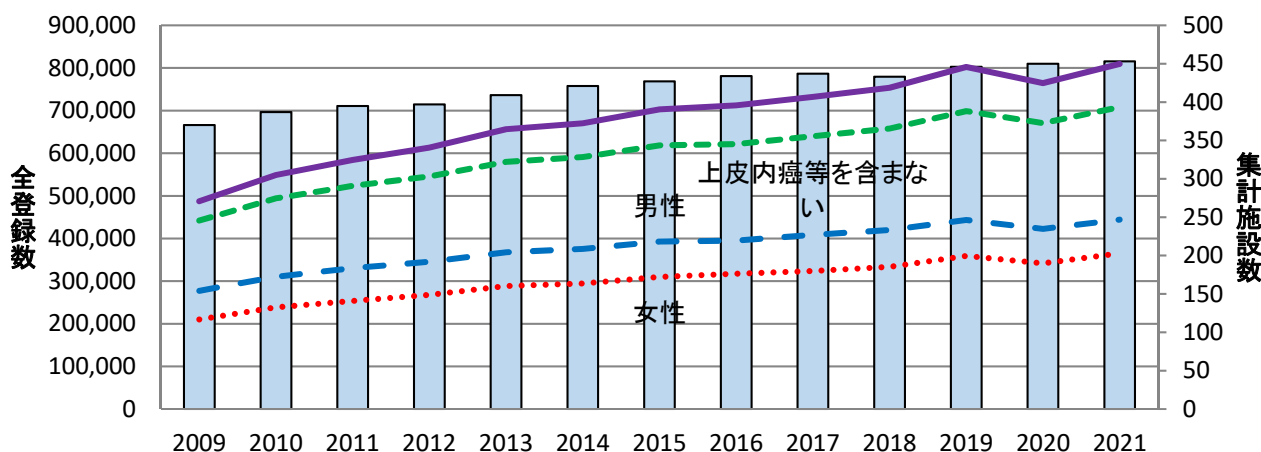


図 2-1 がん診療連携拠点病院等の全登録数の推移（都道府県推薦・任意参加・小児がん拠点病院を除く）

Ⅱ. 結果概要

3. がん診療連携拠点病院等における5部位のがんの全登録数の推移

がん診療連携拠点病院等（都道府県推薦病院、小児がん拠点病院、任意参加病院を除く）における5部位のがん（胃、大腸、肝臓、肺、前立腺または乳房）について全登録数の推移を図2-2、2-3に示した。がん診療連携拠点病院等に指定された施設数は年々増加しているものの、2021年は男女ともに肝臓はほぼ横ばいであるのに対し、特に男性では前立腺、女性では乳房が増加傾向であった。

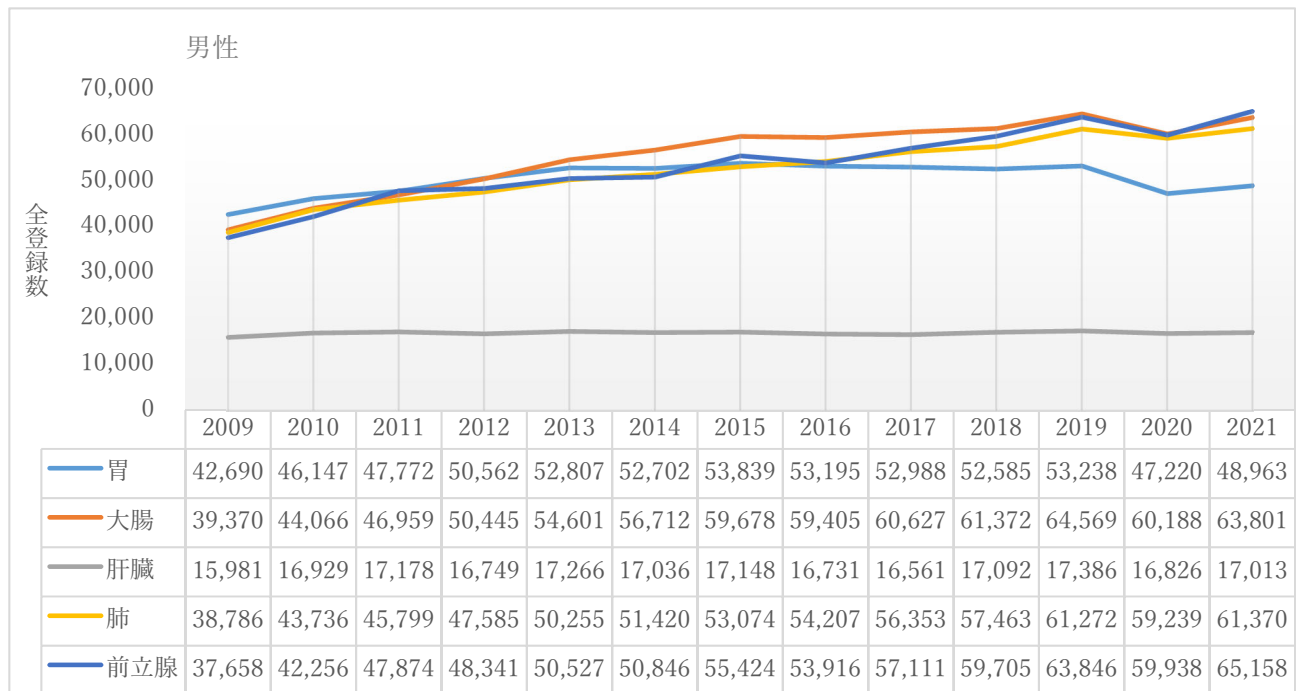


図 2-2 がん診療連携拠点病院等における5部位のがんの全登録数の推移

(上皮内がん等を含む、男女別、小児がん拠点病院6施設、任意参加病院を除く)

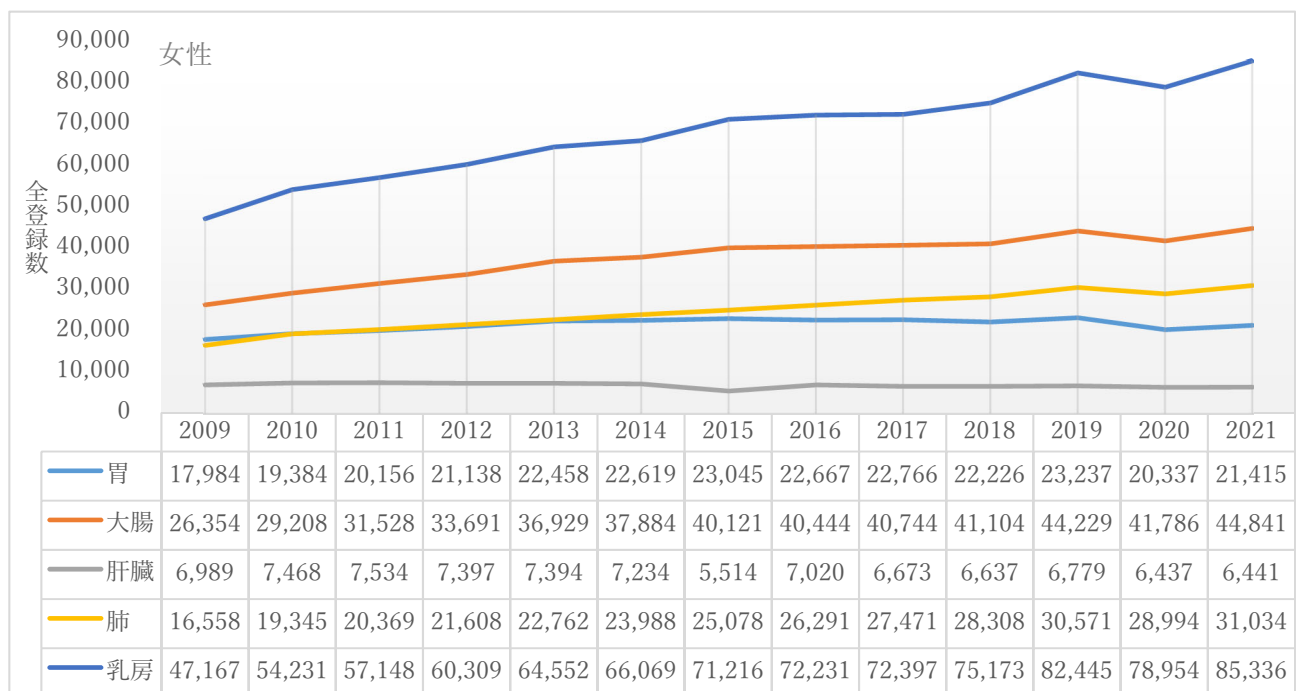


図 2-3 がん診療連携拠点病院等における5部位のがんの全登録数の推移

(上皮内がん等を含む、男女別、小児がん拠点病院6施設、任意参加病院を除く)

Ⅲ. 2021年全国集計 結果詳細 (診断情報) : 症例区分80を除いた集計

1. 上皮内癌等を含む/含まない

施設別、都道府県別の悪性新生物<腫瘍>、上皮内癌、良性腫瘍又は良悪性の別不詳の割合の分布を表3-1-1~3に示した。がん診療連携拠点病院等における悪性新生物<腫瘍>の割合、上皮内癌の割合は昨年度とほぼ同様であった。上皮内癌の平均登録割合は、全体、がん診療連携拠点病院等、都道府県推薦病院、任意参加病院とも10%程度であった。良性腫瘍又は良悪性の別不詳の登録が1例もない施設がある一方で、約43.8%を占めた施設があり、これは小児がん拠点病院であった。がん診療連携拠点病院等のみで見ると、平均2.2%であり2020年診断例とほぼ同様であった。収集対象の良性腫瘍及び良悪性の別不詳の腫瘍としては頭蓋内腫瘍及びGIST(消化管 間質腫瘍)、卵巣の境界悪性腫瘍(一部)が含まれる。

表3-1-1 悪性新生物<腫瘍>の割合の分布：登録年別

施設別	平均	標準偏差	中央値	最小値	p25	p75	最大値
2019(全体)	87.2	4.7	87.3	22.1	85.1	89.6	99.8
成人拠点	87.1	3.1	87.2	75.2	85.4	89.0	97.9
県推薦	87.6	4.6	87.7	72.3	84.7	90.5	99.8
任意	86.1	11.0	87.1	22.1	84.7	90.2	98.2
2020(全体)	87.7	4.8	87.8	31.2	85.8	90.0	100.0
成人拠点	87.8	3.0	87.1	76.3	86.0	89.5	97.7
県推薦	88.0	4.9	88.1	68.0	85.7	90.6	100.0
任意	87.6	8.7	88.7	31.2	86.9	91.0	99.3
2021(全体)	87.6	4.4	87.6	56.3	85.5	89.9	100.0
成人拠点	87.5	2.9	87.5	76.0	85.9	89.2	96.7
県推薦	87.8	5.2	87.8	58.6	84.8	90.7	100.0
任意	88.2	5.4	88.6	67.2	86.2	91.1	100.0
都道府県別							
2019	87.0	1.1	87.0	84.3	86.3	87.6	89.1
2020	87.6	1.1	87.5	85.0	86.8	88.4	89.3
2021	87.5	1.0	87.6	85.4	86.7	88.1	89.4

表3-1-2 上皮内癌の割合の分布：登録年別

施設別	平均	標準偏差	中央値	最小値	p25	p75	最大値
2019(全体)	10.5	4.3	10.3	0.0	8.4	12.4	77.0
成人拠点	10.4	2.7	10.2	2.1	8.7	11.9	21.0
県推薦	10.6	4.3	10.5	0.2	7.7	13.1	26.4
任意	11.5	10.5	10.4	0.9	8.0	12.9	77.0
2020(全体)	10.2	4.2	10.1	0.0	8.1	11.9	68.8
成人拠点	10.1	2.7	10.2	2.3	8.4	11.5	18.3
県推薦	10.4	4.6	10.2	0.0	7.8	12.5	32.0
任意	10.6	8.6	9.7	0.0	7.6	11.3	68.8
2021(全体)	10.3	3.9	10.3	0.0	8.3	12.2	41.4
成人拠点	10.3	2.6	10.2	3.3	8.5	11.8	18.0
県推薦	10.6	4.8	10.5	0.0	7.8	13.3	41.4
任意	9.6	4.4	9.3	0.0	7.0	12.0	21.2
都道府県別							
2019	10.6	1.0	10.7	8.5	9.9	11.2	13.1
2020	10.2	0.9	10.2	8.5	9.5	10.7	12.5
2021	10.3	0.8	10.1	9.0	9.7	10.9	12.4

表3-1-3 良性腫瘍又は良悪性の別不詳の割合の分布：登録年別

施設別	平均	標準偏差	中央値	最小値	p25	p75	最大値
2019(全体)	2.3	2.8	1.9	0.0	0.8	3.0	36.4
成人拠点	2.5	1.6	2.2	0.0	1.3	3.3	11.8
県推薦	1.8	2.0	1.4	0.0	0.5	2.5	18.2
任意	2.4	5.1	1.0	0.0	0.3	3.0	34.0
2020(全体)	2.1	3.1	1.6	0.0	0.6	2.7	47.5
成人拠点	2.2	1.6	1.9	0.0	1.1	2.9	10.9
県推薦	1.6	1.8	1.1	0.0	0.3	2.3	12.5
任意	1.8	3.2	1.1	0.0	0.0	2.1	20.8
2021(全体)	2.1	2.8	1.6	0.0	0.7	2.7	43.8
成人拠点	2.2	1.5	2.1	0.0	1.2	3.0	10.7
県推薦	1.6	1.9	1.1	0.0	0.3	2.2	16.3
任意	2.2	4.1	1.0	0.0	0.2	2.7	31.4
都道府県別							
2019	2.5	0.4	2.5	1.5	2.3	2.6	3.5
2020	2.2	0.4	2.1	1.3	2.0	2.6	3.1
2021	2.3	0.4	2.3	1.4	1.9	2.5	3.3

2. 診断時住所

交通の利便や、医療機関の専門性を考慮すると、全ての患者が居住地と同一県内の拠点病院を受診するとは限らないため、登録患者の診断時住所と施設所在地との関係をここに示した。表3-2に、患者の診断時の居住地と登録されている拠点病院の所在地が同じであった割合の分布を示した。全体でみると居住する都道府県の病院で登録された患者の平均登録割合は93.7%であった。2009年以降、居住する県の病院で登録された患者の割合はほとんど変化がない。任意参加病院で一見低い数値となるが対象数が少なく参加施設は都道府県にばらつきがあるため留意が必要である。

表 3-2 居住する県の病院で登録された患者の割合の分布：登録年別

	登録数	平均	標準偏差	中央値	最小値	p25	p75	最大値
全体								
2019(全体)	990,693.0	92.9	5.3	93.9	74.4	90.2	96.8	99.4
成人拠点	713,480.0	92.3	5.9	93.8	71.0	90.0	96.6	99.3
県推薦	25,039.0	91.8	14.7	95.1	0.0	90.8	97.9	99.6
任意	25,714.0	36.9	47.9	0.0	0.0	0.0	97.5	100.0
2020(全体)	1,013,489.0	93.5	5.0	94.8	76.0	91.0	97.3	99.5
成人拠点	742,253.0	37.9	5.5	94.7	73.8	91.0	96.9	99.4
県推薦	240,828.0	88.7	23.9	96.3	0.0	91.5	98.8	99.7
任意	29,746.0	38.9	46.9	0.0	0.0	0.0	93.9	99.8
2021(全体)	1,071,272.0	93.7	5.0	95.0	77.1	91.0	97.6	99.5
成人拠点	786,551.0	93.2	5.5	95.1	75.1	91.2	97.0	99.4
県推薦	245,012.0	89.2	24.0	97.1	0.0	91.0	98.8	99.8
任意	39,103.0	52.2	47.4	83.1	0.0	0.0	97.1	99.8
20歳以上								
2019(全体)	986,753.0	92.9	5.3	93.9	74.4	90.2	96.9	99.4
成人拠点	710,466.0	92.3	5.9	93.8	71.1	90.2	96.6	99.3
県推薦	250,584.0	91.9	14.7	95.1	0.0	90.8	98.0	99.6
任意	25,696.0	38.9	47.9	0.0	0.0	0.0	97.6	100.0
2020(全体)	1,008,650.0	93.5	5.0	94.9	76.0	91.1	97.4	99.5
成人拠点	738,542.0	93.0	5.5	94.7	73.9	91.1	96.7	99.4
県推薦	240,382.0	88.8	23.9	96.3	0.0	91.5	98.8	99.7
任意	29,710.0	38.0	46.9	0.0	0.0	0.0	93.9	99.8
2021(全体)	1,066,321.0	93.8	5.0	95.0	77.2	91.1	97.6	99.5
成人拠点	782,706.0	93.2	5.5	95.1	75.2	91.4	97.0	99.4
県推薦	244,562.0	89.2	24.0	97.1	0.0	91.0	98.8	99.8
任意	39,048.0	52.2	47.4	83.1	0.0	0.0	97.1	99.8

3. 年齢

登録患者の年齢分布は、都道府県の人口構成分布や施設の所在地の人口構成、また高齢者もしくは若年者に多い特定のがんを多く診療している場合には偏った値になると考えられる。表 3-3-1に登録患者の平均年齢を、施設別、都道府県別、登録年別に示した。年齢の最小値が低いのは小児がん拠点病院を含めたためであり、がん診療連携拠点病院等でみると平均年齢の最小値は、61.9歳であった。図3-3-1、表 3-3-2に施設別にみた20歳未満の登録患者数の分布を示した。20歳未満の登録が1例もなかった施設は、2021年で333施設であった。図3-3-2、表 3-3-3に施設別にみた75歳以上の登録患者の割合の分布を登録年別に示した。75歳以上の患者の登録の占める割合は、任意参加病院、都道府県推薦病院で多い傾向にある。

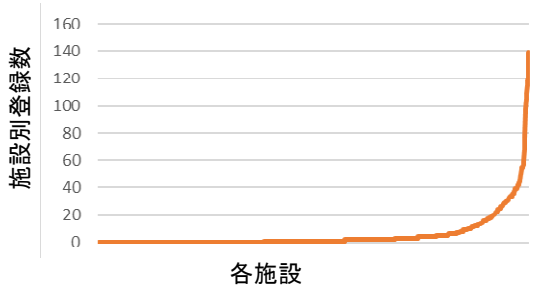


図3-3-1 施設別20歳未満の登録数の分布

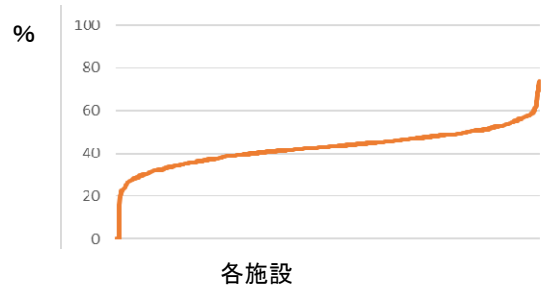


図3-3-2 施設別75歳以上の登録割合の分布

表3-3-1 登録患者の平均年齢：施設別、都道府県別、登録年別

施設別	平均	標準偏差	中央値	最小値	p25	p75	最大値
2019(全体)	70.2	6.5	70.9	5.2	69.1	72.6	79.8
成人拠点	70.0	2.7	70.3	61.6	68.3	71.8	79.6
県推薦	71.5	4.1	71.6	20.4	70.1	73.5	79.8
任意	71.7	5.5	72.5	39.0	70.2	74.2	78.4
2020(全体)	70.5	6.5	71.2	4.4	69.2	72.8	79.1
成人拠点	70.1	2.7	70.4	61.2	68.3	72.0	78.4
県推薦	71.8	4.4	72.1	13.5	70.3	73.8	79.1
任意	72.0	4.8	72.8	42.5	70.9	74.5	76.5
2021(全体)	70.6	6.5	71.3	5.2	69.4	73.0	80.1
成人拠点	70.2	2.7	70.6	61.9	68.5	72.1	77.1
県推薦	71.9	4.6	72.2	12.5	70.5	73.9	80.1
任意	72.5	2.5	72.4	66.3	70.8	74.3	77.0
都道府県別							
2019	69.9	0.9	69.8	66.9	69.4	70.4	71.7
2020	70.0	0.9	70.0	67.1	69.7	70.5	71.8
2021	70.2	0.9	70.2	67.0	69.7	70.8	71.6

表3-3-2 施設別にみた20歳未満の登録患者数の分布：登録年別

	登録数	中央値	最小値	p25	p75	最大値	登録数0の施設数
2019(全体)	4846	1	0	0	4	192	339
成人拠点	3731	2	0	1	8	124	95
県推薦	507	0	0	0	1	35	210
任意	21	0	0	0	1	3	34
2020(全体)	4839	1	0	0	4	200	340
成人拠点	3711	3	0	1	9	108	104
県推薦	446	0	0	0	1	46	195
任意	36	0	0	0	1	9	41
2021(全体)	4951	1	0	0	4	139	333
成人拠点	3845	2	0	1	9	121	91
県推薦	450	0	0	0	1	39	193
任意	55	0	0	0	1	9	49

表3-3-3 施設別にみた75歳以上の登録患者の割合の分布：登録年別

	中央値	最小値	p25	p75	最大値
2019(全体)	42.7	0.0	37.6	47.3	69.9
成人拠点	40.8	19.7	35.0	44.9	67.4
県推薦	44.8	2.0	40.5	50.2	69.9
任意	46.3	1.8	41.4	52.2	69.9
2020(全体)	43.4	0.0	38.4	48.0	69.2
成人拠点	41.0	19.7	35.4	45.3	61.7
県推薦	46.3	0.0	41.5	50.5	69.2
任意	48.7	0.9	42.7	53.5	61.5
2021(全体)	43.0	0.0	38.2	48.0	73.7
成人拠点	40.8	19.4	35.3	44.9	60.2
県推薦	45.5	0.0	41.7	50.4	73.7
任意	46.3	29.4	41.4	53.4	58.9

4. 症例区分

症例区分は、がん診療連携拠点病院が、がんの診断から再発治療までの一連の治療の流れの中で、主にどのような役割を担っているのかを推察するための項目の一つである。平成26年1月からは院内がん登録数（入院、外来は問わない自施設初回治療 例）年間500例以上が、がん診療連携拠点病院等の指定にあたり施設の診療実績を図る指標の一つとなっている。この条件は、従来症例区分20と30の件数に相当する。ここでは従来と比較するために、症例区分20、30の登録割合について提示する。全体でみると500件未満の施設は、251施設であった（がん診療連携拠点病院等で55施設、都道府県推薦病院で156施設、任意参加病院で34施設）。表3-4-1に症例区分20（自施設診断・自施設初回治療開始）と30（他施設診断・自施設初回治療開始）の登録患者の割合の分布を、施設別、都道府県別、登録年別に示した。図3-4には症例区分20と30の登録割合を施設別に図示した。また表3-4-2に症例区分40（初回治療終了後）の分布を示した。全体でみると施設別に見た症例区分20と30の登録割合の最大値は、94.7%であった。がん診療連携拠点病院等のみで見ると最小値は40.7%であった。また、症例区分40がなかった施設は、がん診療連携拠点病院等が1施設、都道府県推薦病院が9施設、任意参加病院が2施設であった。

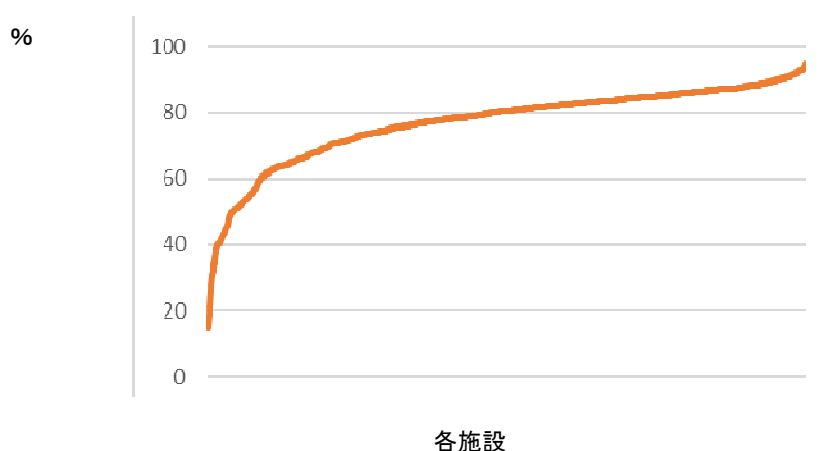


図3-4 施設別にみた症例区分20、30の登録割合

表3-4-1 症例区分20と30の登録患者の割合の分布：都道府県別、施設別、登録年別

	平均	標準偏差	中央値	最小値	p25	p75	最大値
施設別							
2019(全体)	77.0	11.7	80.1	6.9	73.2	84.5	100.0
成人拠点	80.6	5.8	82.5	37.2	77.6	85.5	94.6
県推薦	73.7	12.7	77.8	6.9	67.0	82.9	96.5
任意	66.7	16.2	69.0	11.9	54.5	78.1	95.6
2020(全体)	76.9	11.9	80.2	8.9	72.6	84.5	97.4
成人拠点	80.8	8.1	82.5	36.8	77.5	85.8	94.7
県推薦	73.7	12.9	77.3	8.9	67.8	82.8	97.4
任意	65.0	16.4	69.1	10.2	57.8	76.6	89.5
2021(全体)	76.9	12.2	80.5	15.1	72.7	85.0	94.7
成人拠点	81.0	8.3	82.8	40.7	78.1	86.4	94.7
県推薦	73.6	13.3	77.6	15.1	66.4	83.0	93.5
任意	66.4	16.4	71.6	15.6	53.5	77.4	92.9
都道府県別							
2019	81.0	3.0	80.6	71.5	79.9	82.7	87.4
2020	81.0	3.0	80.7	72.1	79.9	82.7	87.1
2021	81.2	3.0	81.5	72.4	79.4	82.6	85.7

表3-4-2 症例区分40の登録患者の割合の分布：施設別、都道府県別、登録年別

	平均	標準偏差	中央値	最小値	p25	p75	最大値	症例区分40が 0の施設数
施設別								
2019(全体)	9.7	8.9	7.2	0.0	4.5	11.4	86.2	10
成人拠点	8.1	5.5	6.8	0.3	4.8	9.9	47.9	0
県推薦	10.8	10.6	7.6	0.0	3.9	14.8	86.2	7
任意	16.3	15.4	10.3	0.0	5.0	21.2	71.4	2
2020(全体)	9.6	8.8	7.3	0.0	4.5	11.5	83.5	11
成人拠点	8.0	5.3	6.8	0.2	4.7	9.9	52.2	0
県推薦	10.7	10.3	7.7	0.0	4.4	13.5	83.5	8
任意	15.3	14.8	10.4	0.0	4.2	23.7	72.6	3
2021(全体)	9.4	9.0	6.8	0.0	4.4	10.8	81.0	12
成人拠点	7.7	5.1	6.6	0.0	4.5	9.4	45.1	1
県推薦	10.7	11.1	6.9	0.0	4.2	13.5	81.0	9
任意	14.0	13.8	8.5	0.0	4.7	21.8	71.0	2
都道府県別								
2019	8.0	1.6	7.9	4.9	6.9	9.1	12.6	
2020	7.9	1.7	7.6	4.9	6.6	9.3	13.0	
2021	7.7	1.7	7.6	5.4	6.5	8.8	12.7	

表3-4-3 症例区分21と31の登録患者の割合の分布：施設別、都道府県別、登録年別

	平均	標準偏差	中央値	最小値	p25	p75	最大値
症例区分21							
施設別							
2019(全体)	0.3	0.6	0.1	0.0	0.0	0.3	7.6
成人拠点	0.2	0.4	0.1	0.0	0.0	0.3	3.9
県推薦	0.3	0.8	0.1	0.0	0.0	0.4	7.6
任意	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0	0.4	1.5
2020(全体)	0.3	0.9	0.1	0.0	0.0	0.3	17.8
成人拠点	0.3	0.5	0.1	0.0	0.0	0.3	6.4
県推薦	0.4	1.2	0.0	0.0	0.0	0.3	17.8
任意	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0	0.3	1.7
2021(全体)	0.3	0.6	0.1	0.0	0.0	0.4	5.8
成人拠点	0.3	0.5	0.1	0.0	0.0	0.4	3.6
県推薦	0.3	0.7	0.1	0.0	0.0	0.4	5.8
任意	0.3	0.5	0.0	0.0	0.0	0.3	2.9
都道府県別							
2019	0.2	0.1	0.2	0.0	0.1	0.3	0.7
2020	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.3	0.8
2021	0.3	0.2	0.2	0.1	0.2	0.4	1.0
症例区分31							
施設別							
2019(全体)	3.1	3.2	2.5	0.0	1.3	3.9	54.8
成人拠点	3.4	2.2	2.9	0.0	1.9	4.3	14.4
県推薦	2.9	4.0	1.8	0.0	1.0	3.2	54.8
任意	2.3	2.7	1.4	0.0	0.7	2.7	15.7
2020(全体)	3.3	3.8	2.5	0.0	1.4	4.1	59.1
成人拠点	3.5	2.4	3.0	0.0	1.9	4.3	17.2
県推薦	3.1	4.5	1.8	0.0	0.9	3.7	59.1
任意	3.0	6.1	1.5	0.0	0.8	3.4	44.5
2021(全体)	3.3	3.6	2.5	0.0	1.3	4.2	43.6
成人拠点	3.4	2.4	3.0	0.0	1.9	4.3	20.5
県推薦	2.8	3.5	1.8	0.0	0.9	3.3	40.9
任意	4.1	7.4	1.6	0.0	0.8	4.3	43.6
都道府県別							
2019	3.2	1.0	3.2	1.8	2.5	3.4	6.0
2020	3.4	1.0	3.3	1.9	2.7	3.6	6.9
2021	3.2	1.0	3.1	2.0	2.6	3.5	7.1

5. 来院経路

来院経路は、患者がどのような経路を経て自施設を受診したかを把握し、拠点病院が地域においてどのような機能を担っているのかを、他の医療機関との関係から推察するための項目である。来院経路では、がん検診・健康診断及び人間ドックは、検診機関からの紹介状を持った患者が受診した場合に適用され、次項の発見経緯のがん検診・健康診断・人間ドックの割合と比べて必ず小さな値となる。図3-5-1に、全登録数における来院経路別の割合を示した。最も多いのは他施設からの紹介、次いで他疾患経過観察中、この2区分で全体の90%を占める。この傾向は昨年とほぼ同様である。表3-5 に他施設からの紹介の登録患者の割合の分布を施設別、都道府県別、登録年別に示した。図3-5-2には他施設からの紹介の登録患者の割合を施設別に図示した。平均値は、都道府県別には約69%、施設別には約64%であった。2009年以降、施設別、都道府県別の他施設からの紹介の登録患者の分布には大きな変動は認められていない。

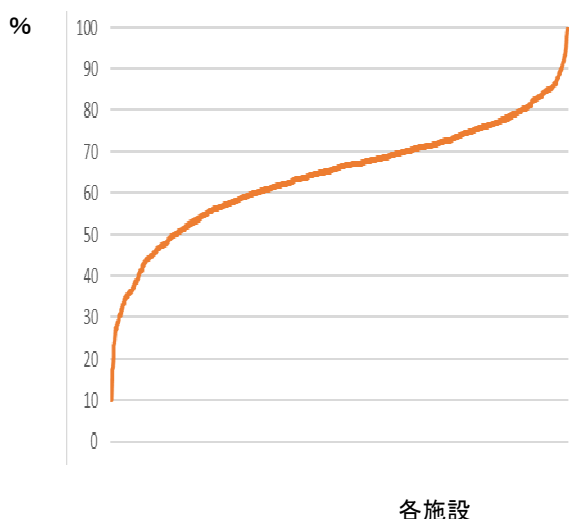
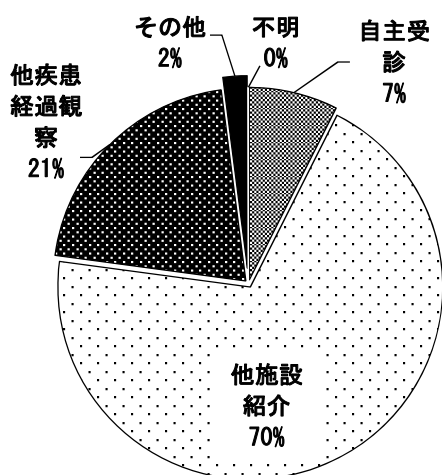


図3-5-1 来院経路別割合 (全体)

図3-5-2 施設別にみた来院経路
他施設からの紹介の割合

表3-5 他施設からの紹介の登録患者の割合の分布：施設別、都道府県別、登録年別

	平均	標準偏差	中央値	最小値	p25	p75	最大値
施設別							
019(全体)	64.3	13.5	65.8	5.3	56.8	73.3	95.7
成人拠点	68.4	11.2	69.4	22.1	62.0	76.9	91.2
県推薦	59.9	13.5	61.0	23.3	51.5	69.0	95.7
任意	55.8	18.6	57.4	5.3	46.2	68.2	92.2
2020(全体)	64.3	13.8	66.0	1.8	57.5	73.4	98.5
成人拠点	68.8	10.9	69.7	24.0	63.0	76.1	92.1
県推薦	59.9	13.8	61.3	13.3	53.2	67.9	96.3
任意	54.0	18.6	56.7	1.8	44.2	64.5	98.5
2021(全体)	64.3	13.7	66.2	10.2	57.1	73.3	100.0
成人拠点	68.8	10.9	70.1	17.4	62.6	76.2	92.9
県推薦	59.7	14.0	61.8	10.2	51.5	68.4	97.7
任意	56.1	17.0	57.0	10.3	45.1	67.0	100.0
都道府県別							
2019	69.3	5.0	68.7	59.5	65.7	72.9	85.3
2020	69.5	4.8	68.8	57.7	66.1	72.9	85.1
2021	69.4	4.8	69.4	58.3	66.1	72.7	84.5

6. 発見経緯

発見経緯は、来院経路とは異なり、当該腫瘍が診断される発端となった状況を把握するための項目である。「がん検診・健康診断・人間ドック」をまとめた割合は、症状受診前に発見された患者の指標の一つとなる。表3-6に、発見経緯「がん検診・健康診断・人間ドック」の登録患者の割合を、施設別、都道府県別、登録年別に示した。図3-6には発見経緯「がん検診・健康診断・人間ドック」の患者割合を施設別に図示した。しかし、施設別にみると「がん検診・健康診断・人間ドック」の登録患者の割合の最大値は、約38%であり、がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例を多く見ている施設があった。

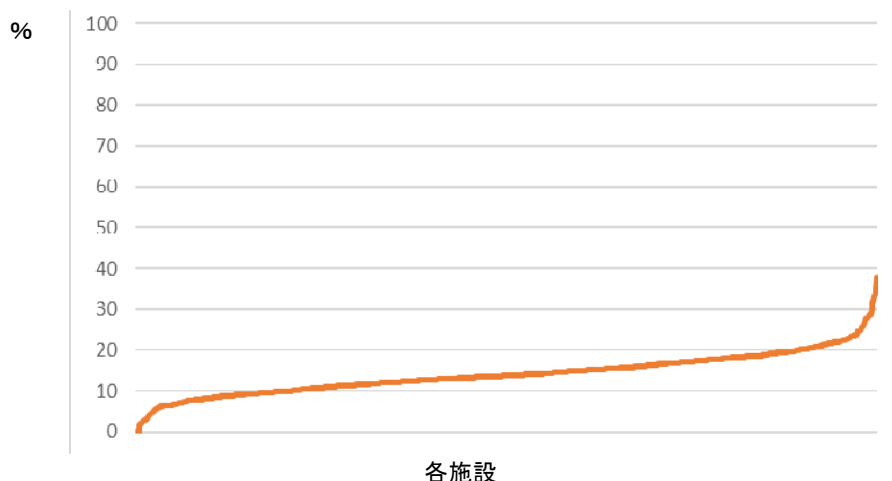


図3-6 施設別にみた発見経緯「がん検診・健康診断・人間ドック」の登録患者の割合

表3-6 「がん検診・健康診断・人間ドック」の登録患者の割合の分布：施設別、都道府県別、登録年別

	平均	標準偏差	中央値	最小値	p25	p75	最大値
施設別							
2019(全体)	14.5	5.1	14.2	0.0	11.2	17.4	46.9
成人拠点	15.0	4.6	14.4	4.2	11.9	17.4	43.2
県推薦	14.2	5.0	14.0	2.3	10.9	17.6	32.6
任意	14.3	7.6	13.7	5.3	8.9	16.6	46.9
2020(全体)	13.2	4.9	13.0	0.0	10.1	16.2	51.4
成人拠点	13.6	4.3	13.2	2.8	10.5	16.1	41.2
県推薦	13.0	5.0	12.8	1.0	9.6	16.3	33.1
任意	13.2	7.1	12.2	2.8	8.8	16.8	51.4
2021(全体)	14.1	5.0	13.7	0.0	10.8	17.3	38.0
成人拠点	14.6	4.4	14.1	3.7	11.5	17.1	38.0
県推薦	13.9	5.5	13.4	0.0	9.8	17.7	35.0
任意	13.5	5.0	12.9	3.0	9.9	16.9	28.7
都道府県別							
2019	15.2	2.6	15.3	11.2	12.9	17.1	20.9
2020	13.8	2.3	14.0	9.0	12.0	15.5	19.2
2021	14.7	2.5	15.1	9.9	12.4	16.4	21.4

7. 部位別

表3-7-1に、登録上位11部位を示した。2009年以降大腸、肺、胃、乳房、前立腺が上位5部位を占めている。膀胱、子宮頸部、悪性リンパ腫、膵臓、肝臓、食道は、約3~4%で推移している。部位別の登録数を評価する際の注意点としては、2018年診断例からはSEER2018準拠で多重がんの登録が行われることになったが、ルールが適応されたばかりであり登録精度を検討する必要がある。なお、本集計では、これまでの集計との比較のため第一がん等に限ってはいない。なお、2015年診断例までは膀胱癌のTisと Taは別のがんとして登録されてきたが、2016年診断例からは同一がんとして登録ルールが変更となっている。また、これまで腎盂・尿管と膀胱のがんは別のがんとして登録されてきたが、2016年より腎盂・尿管・膀胱にあるがんは1つのがんとして登録されるようルールが変更となっている。表3-7-2にがん診療連携拠点病院における5部位のがん（胃、大腸、肝臓、肺、乳房）の登録割合を登録年別に示す。都道府県別に昨年度の登録割合と比較すると、5部位のがんの登録割合は50%程度で推移している。表3-7-3に、都道府県別の5部位のがんの登録割合の分布を登録年別に示した。都道府県別にみるとその登録割合は平均48.9%であった。表3-7-4に施設別にみた5部位のがん登録数の分布を登録年別に示した。

表3-7-1 集計登録数上位11部位

順位	2021年		2020年		2019年		2018年		2017年	
	全体	100%	全体	100%	全体	100%	全体	100%	全体	100%
1 大腸	14.8	1	14.8	1	14.9	1	14.9	1	15.2	1
2 肺	11.4	2	11.6	2	11.6	2	11.5	2	11.5	2
3 乳房	10.6	3	10.4	4	10.3	4	10.2	4	10.0	4
4 胃	9.1	4	9.2	3	9.9	3	10.3	3	10.7	3
5 前立腺	8.2	5	7.9	5	8.1	5	8.0	5	7.7	5
6 膵臓	3.9	6	4.0	6	3.8	6	3.7	7	3.6	7
7 膀胱	3.8	8	3.8	7	3.6	6	3.7	8	3.5	8
8 悪性リンパ腫	3.7	7	3.8	7	3.6	8	3.6	6	3.7	6
9 子宮頸部	3.4	9	3.3	9	3.3	9	3.4	9	3.4	9
10 食道	2.9	11	3.0	10	3.0	10	3.1	10	3.2	10
11 肝臓	2.9	10	3.0	-	0.0	-	0.0	-	0.0	-

表3-7-2 都道府県別にみた5部位のがんの登録割合

	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年
全体	48.8	48.9	49.6	50.0	50.5
北海道	50.0	50.8	51.1	51.3	51.1
青森	52.9	53.3	54.4	54.0	54.7
岩手	51.7	50.1	51.4	52.4	53.1
宮城	50.0	48.8	52.0	51.3	50.5
秋田	50.5	50.2	50.9	51.4	51.7
山形	48.7	50.3	50.6	51.4	50.7
福島	50.2	51.0	50.8	51.8	51.2
茨城	50.7	50.2	50.1	50.2	51.0
栃木	48.8	49.5	50.0	49.7	50.9
群馬	49.8	49.5	51.1	50.6	51.1
埼玉	49.7	49.5	50.1	50.6	51.8
千葉	48.1	48.4	49.3	49.1	49.7
東京	47.5	47.3	48.5	48.7	49.5
神奈川	48.6	47.9	48.6	49.3	51.1
新潟	49.6	50.7	51.3	51.7	53.0
富山	49.2	49.6	50.8	51.4	53.4
石川	52.1	51.6	51.6	53.2	52.3
福井	51.5	52.4	50.5	50.1	50.4
山梨	44.7	43.4	47.1	46.8	48.0
長野	46.0	46.5	46.7	47.2	48.3
岐阜	48.8	49.3	50.6	49.7	51.5
静岡	47.9	47.8	48.9	49.5	49.2
愛知	47.6	48.8	48.8	48.2	49.4
三重	48.9	48.9	49.5	49.5	51.3
滋賀	48.6	49.2	49.3	50.0	49.7
京都	48.3	49.7	50.5	50.0	50.7
大阪	49.9	50.8	51.0	51.2	51.7
兵庫	48.7	49.3	49.6	51.2	50.5
奈良	49.0	47.7	49.3	49.2	50.9
和歌山	47.5	48.4	49.7	51.6	51.4
鳥取	50.0	49.3	48.6	51.0	50.7
島根	49.4	48.9	50.7	52.4	53.4
岡山	48.1	47.8	48.8	48.9	48.1
広島	50.6	49.6	51.6	51.6	51.7

山口	49.1	49.1	49.3	50.0	50.9
徳島	50.9	49.0	48.5	51.0	50.2
香川	47.4	46.8	48.5	47.3	48.3
愛媛	50.4	51.2	51.0	51.4	52.1
高知	48.7	47.5	48.7	47.9	48.3
福岡	47.9	48.4	49.0	49.5	50.3
佐賀	49.4	49.8	50.3	50.5	51.4
長崎	48.5	47.9	49.8	49.3	50.6
熊本	46.9	47.4	47.2	47.9	49.7
大分	46.8	47.4	47.5	46.6	48.9
宮崎	41.1	39.8	41.0	45.6	39.3
鹿児島	48.3	47.2	48.5	49.2	49.2
沖縄	47.2	48.5	47.3	48.0	48.4

2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

表3-7-3 5部位のがんの登録割合の分布：都道府県別、登録年別

	平均	標準偏差	中央値	最小値	p25	p75	最大値
2017	50.5	2.2	50.7	39.3	49.5	51.5	54.7
2018	50.0	1.8	50.0	45.6	49.1	51.4	54.0
2019	49.6	2.0	49.7	41.0	48.6	50.8	54.4
2020	48.9	2.2	49.1	39.8	47.9	50.1	53.3
2021	48.9	1.9	48.8	41.1	47.9	50.0	52.9

2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

表3-7-4 施設別にみた5部位のがんの登録数の分布：登録年別

	平均	標準偏差	中央値	最小値	p25	p75	最大値
胃							
2019(全体)	125	97	106	0	61	161	1,150
拠点(成人)	166	110	148	8	99	214	1,150
都道府県推薦	82	52	74	0	46	108	458
任意	59	31	59	0	37	79	130
2020(全体)	108	83	93	0	53	141	851
拠点(成人)	146	92	131	5	9	181	851
都道府県推薦	71	45	65	0	40	94	419
任意	52	29	49	0	32	73	118
2021(全体)	112	87	94	0	54	149	894
拠点(成人)	151	97	135	10	93	189	894
都道府県推薦	74	46	66	0	43	98	356
任意	52	32	49	0	29	68	141
大腸							
2019(全体)	188	126	164	0	105	247	1,185
拠点(成人)	239	139	223	12	151	301	1,185
都道府県推薦	137	79	127	1	80	180	463
任意	109	67	99	0	63	145	292
2020(全体)	173	114	156	0	97	228	1,024
拠点(成人)	222	124	205	8	140	278	1,024
都道府県推薦	127	73	119	0	73	170	414
任意	91	47	86	0	60	117	209
2021(全体)	182	124	162	0	100	240	1,094
拠点(成人)	235	135	218	8	143	295	1,094
都道府県推薦	133	78	126	1	77	172	456
任意	98	55	93	9	59	126	262
肝							
2019(全体)	38	33	28	0	16	48	261
拠点(成人)	52	38	42	3	26	69	261
都道府県推薦	23	17	21	0	11	31	106
任意	18	16	13	0	8	26	71
2020(全体)	35	32	26	0	15	46	227
拠点(成人)	50	36	40	1	24	65	227
都道府県推薦	21	15	18	0	10	28	111
任意	16	13	13	0	5	21	59
2021(全体)	35	32	26	0	14	46	208
拠点(成人)	50	36	39	1	25	65	208
都道府県推薦	20	15	19	0	10	28	103
任意	16	12	14	0	7	21	60
肺							
2019(全体)	146	125	115	0	55	208	1,248
拠点(成人)	201	136	188	10	109	263	1,248
都道府県推薦	88	75	72	0	33	118	534
任意	72	67	61	0	32	86	406
2020(全体)	136	118	105	0	49	195	1,204

拠点 (成人)	191	128	179	8	104	249	1,204
都道府県推薦	80	68	66	0	30	105	467
任意	61	47	51	0	26	86	220
2021(全体)	141	122	111	0	50	196	1,237
拠点 (成人)	199	133	182	8	106	260	1,237
都道府県推薦	83	67	69	0	34	116	473
任意	60	49	40	2	23	86	206
乳							
2019(全体)	130	133	92	0	47	172	1,432
拠点 (成人)	182	154	150	8	81	226	1,432
都道府県推薦	78	71	60	0	30	106	501
任意	47	47	30	0	14	57	189
2020(全体)	122	126	90	0	42	161	1,200
拠点 (成人)	173	146	143	2	78	209	1,200
都道府県推薦	70	62	56	0	27	96	501
任意	51	54	34	2	21	51	300
2021(全体)	131	134	96	0	44	176	1,438
拠点 (成人)	186	156	150	3	84	231	1,438
都道府県推薦	75	65	61	0	27	107	466
任意	57	59	43	2	23	71	399

2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

IV. 2021全国集計 結果詳細(腫瘍情報)

各部位に発生した主に上皮性のがんを対象に治療前ステージ、術後病理学的ステージ、総合ステージ、治療方法等を集計した。2018年診断例より UICC TNM分類（第8版）準拠で登録されている。

集計対象は、下記の条件を満たす登録例である。

1. 症例区分 20 又は 30
(20:自施設診断・自施設初回治療開始、30:他施設診断・自施設初回治療開始)
2. 対象のがんの一覧については、「I. 全国集計調査方法」を参照
3. 術後病理学的ステージ別の集計では、上記1、2に加えて、「項目：外科的、鏡視下、内視鏡的治療の範囲」の結果の区分が手術なしではない例を対象とした。

<総合ステージについて>

病期は、患者の予後に影響を与える重要な要因である。本集計では、治療前のがんの状態をより正確に表す術後病理学的ステージを第一優先として用い、術後病理学的ステージが登録対象外、適応外や不詳の場合に治療前ステージを用いて、治療前のがんの状態を表す指標として総合ステージを算出した。

<治療方法の集計について>

2016年診断例から標準登録様式の変更に伴い、自施設における外科的治療、鏡視下治療、内視鏡的治療、放射線療法、化学療法、内分泌療法の施行日が登録されることとなった。本集計では、院内がん登録情報のデータ収集日が例年7月頃から開始されることを考慮し、対象例の観察期間を一定にするため、診断日（起算日）より5ヶ月（155日）を超えて実施された治療は、当該治療を未実施として集計を行なった。なお、2018年診断例より5ヶ月を超えて実施された治療についても登録することとされている。

がん治療において、初回治療が5ヶ月以内に完結しない場合もあり、参考として5ヶ月を超えて登録されていた治療を含めた治療方法の集計も示した。

また、2019年診断例より放射線療法の定義が変更となり、腫瘍に対して放射線療法は行われた場合、その目的にかかわらず放射線療法ありとして登録される。

2016年標準登録様式より、他施設における外科的治療、鏡視下治療、内視鏡的治療、放射線療法、化学療法、内分泌療法、その他の治療の有無が登録されることとなった。

がん治療においては、治療設備、患者の利便性など病院間で連携して治療がなされる場合もあることから、本集計では、他施設での実施の有無を加味し、当該腫瘍の治療方法の割合を算出した。

1. 胃がん（胃癌）

	全登録		症例区分80 その他を除く	初回治療開始例	治療前ステージ集計			術後病理学的ステージ集計		
	全登録数	施設数			対象数*1	%*2	施設数	対象数*1	%*2	施設数
2019	108,529	839	105,728	94,242	90,457	96.0	832	71,048	75.4	826
2020	95,830	852	93,329	83,003	79,649	96.0	845	61,273	73.8	837
2021	99,812	861	97,304	86,907	83,280	95.8	850	64,457	74.2	844

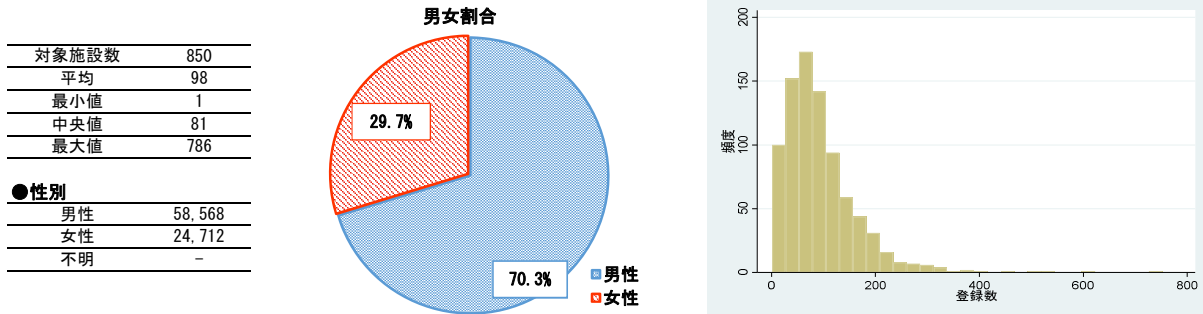
*1治療前ステージ、術後病理学的ステージ集計対象数の定義は、集計方法を参照

*2分母は自施設初回治療開始例

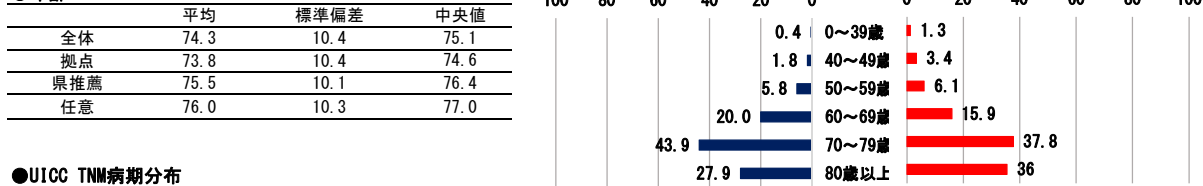
2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

●施設別登録数

施設別登録数と分布を以下に示す。施設別登録数をみると、1施設当たりの登録数の中央値は81で、最小登録数が1例、最大登録数が786例で20年診断例と比較すると中央値、最大値ともに増加を認めた。



●年齢



●UICC TNM病期分布

表4-1-3より男女別にみると、男性はI期63.2%、IV期17.6%、女性はI期59.9%、IV期19.0%であり、女性の方がIV期の登録が若干多い傾向にあった。また女性では、男性と比較し若干80歳以上の年齢の高い登録数が多い傾向にあった。

表4-1-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	合計
2019	61.8	0.8	0.1	8.4	2.5	5.9	8.8	0.1	0.1	0.0	15.9	1.3	14.4	5.1	0.0	90,457
2020	59.6	0.0	0.0	8.4	2.3	6.0	9.6	0.0	0.0	0.0	17.2	1.5	15.7	5.3	0.0	79,649
2021	60.5	0.0	0.0	8.4	2.3	6.1	9.3	0.0	0.0	0.0	16.4	1.4	15.1	5.3	0.0	83,280

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-1-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	適用外等/術前治療後	不明	該当無	合計
2019	75.7	70.5	5.2	9.0	4.8	4.2	9.3	4.7	3.1	1.6	3.4	2.2	0.4	0.0	71,048
2020	74.4	69.4	5.0	9.1	4.9	4.2	9.9	5.0	3.3	1.7	3.9	2.3	0.3	0.0	61,273
2021	75.1	70.2	4.9	9.1	4.8	4.3	9.4	4.6	3.1	1.7	3.6	2.4	0.4	0.0	64,457

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-1-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

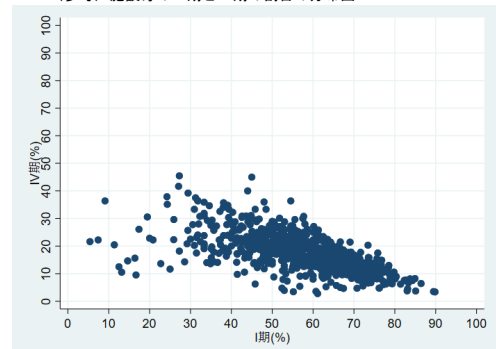
	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	合計
2019	63.4	55.4	4.1	8.2	4.1	4.1	9.3	3.7	2.4	1.2	17.3	0.9	13.7	1.8	0.0	90,457
2020	61.2	53.4	3.8	8.3	4.2	4.1	9.8	3.8	2.5	1.3	18.8	1.0	14.8	1.9	0.0	79,649
2021	62.2	54.4	3.8	8.5	4.2	4.3	9.5	3.6	2.4	1.3	18.0	1.0	14.2	1.9	0.0	83,280
男性	63.2	55.2	3.8	8.4	4.2	4.1	9.2	3.5	2.3	1.3	17.6	0.9	14.0	1.7	0.0	58,568
女性	59.9	52.4	3.7	8.7	4.1	4.6	10.1	3.7	2.7	1.5	19.0	1.1	14.9	2.3	0.0	24,712

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-1-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布 (対象例20例以上の786施設)

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
I期	57.7	5.4	49.4	16.6	66.0	89.8
II期	8.5	0.0	6.0	5.4	11.4	35.1
III期	9.4	0.0	6.7	5.9	12.6	29.4
IV期	17.2	2.8	13.0	8.7	21.7	45.5

(参考) 施設毎のI期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-1-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明
全体	51,785	45,280	3,134	7,045	3,487	3,558	7,872	2,973	1,992	1,121	15,007	828	11,866	1,571
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	23.7	20.9	88.6	45.6	56.5	35.0	30.6	42.2	39.1	32.6	5.5	0.0	0.1	0.7
内視鏡のみ	64.6	73.5	1.3	0.2	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	3.2
手術+内視鏡	3.7	3.9	4.6	0.8	1.1	0.4	0.3	0.5	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.1	0.0	0.0	0.7	0.3	1.0	0.6	0.0	0.0	0.0	1.8	2.7	2.1	1.7
薬物療法のみ	0.4	0.0	0.0	2.8	2.4	3.2	6.2	0.0	0.0	0.1	49.0	46.5	58.7	9.0
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	1.9	1.3	2.3	0.3
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	0.1
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.7	0.3	4.8	38.6	32.7	44.4	54.3	56.6	60.1	67.0	12.2	11.2	2.4	1.3
手術/内視鏡+その他	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
他の組み合わせ	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.4
治療なし	6.6	1.2	0.6	10.9	6.5	15.3	7.4	0.3	0.2	0.1	29.1	37.8	34.1	83.3
(内訳) 外科的治療	6.0	-	-	38.5	-	-	49.0	-	-	-	12.5	-	-	1.2
鏡視下治療	22.0	-	-	46.7	-	-	36.4	-	-	-	5.4	-	-	0.7

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-1-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明
全体	51,785	45,280	3,134	7,045	3,487	3,558	7,872	2,973	1,992	1,121	15,007	828	11,866	1,571
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	23.9	21.1	89.0	45.1	55.9	34.5	29.9	41.4	38.2	31.6	5.4	0.0	0.1	0.7
内視鏡のみ	65.1	74.1	1.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	3.4
手術+内視鏡	4.1	4.3	4.8	0.7	1.1	0.3	0.2	0.4	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.1	0.0	0.0	0.7	0.3	1.0	0.6	0.0	0.0	0.0	1.8	2.7	2.1	1.7
薬物療法のみ	0.4	0.0	0.0	2.5	2.1	2.9	5.3	0.0	0.0	0.0	48.1	43.6	57.7	8.6
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	1.9	1.3	2.4	0.4
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.1
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.8	0.4	5.0	39.8	33.8	45.7	56.0	57.8	61.2	68.2	13.2	14.3	3.3	1.7
手術/内視鏡+その他	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
他の組み合わせ	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.4
治療なし	5.5	0.0	0.0	10.7	6.3	15.0	7.2	0.0	0.1	0.0	29.0	37.7	34.0	83.1
(内訳) 外科的治療	6.2	-	-	38.8	-	-	49.7	-	-	-	13.1	-	-	1.4
鏡視下治療	22.4	-	-	47.1	-	-	36.8	-	-	-	5.7	-	-	1.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-1-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明
全体	51,785	45,280	3,134	7,045	3,487	3,558	7,872	2,973	1,992	1,121	15,007	828	11,866	1,571
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	23.8	21.1	88.9	44.6	55.5	33.8	29.3	40.7	37.3	30.4	5.2	0.0	0.1	0.7
内視鏡のみ	65.0	73.9	1.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	3.4
手術+内視鏡	4.1	4.4	4.8	0.7	1.1	0.3	0.2	0.4	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1
放射線のみ	0.1	0.0	0.0	0.7	0.3	1.0	0.6	0.0	0.0	0.0	1.8	2.7	2.1	1.7
薬物療法のみ	0.4	0.0	0.0	2.4	2.0	2.8	5.3	0.0	0.0	0.0	47.9	43.2	57.5	8.7
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	2.0	1.3	2.5	0.4
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.3	0.1
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1
手術/内視鏡+薬物	0.9	0.4	5.2	40.4	34.2	46.4	56.6	58.5	61.9	69.3	13.4	14.6	3.4	1.7
手術/内視鏡+その他	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
他の組み合わせ	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.3	0.2	0.2	0.4
治療なし	5.5	0.0	0.0	10.7	6.3	15.0	7.2	0.0	0.1	0.0	28.9	37.7	33.9	82.7
(内訳) 外科的治療	6.2	-	-	38.8	-	-	49.7	-	-	-	13.2	-	-	1.5
鏡視下治療	22.5	-	-	47.1	-	-	36.8	-	-	-	5.7	-	-	1.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhor-cs.ganjocho.jp/hcortables/>)

図4-1-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)

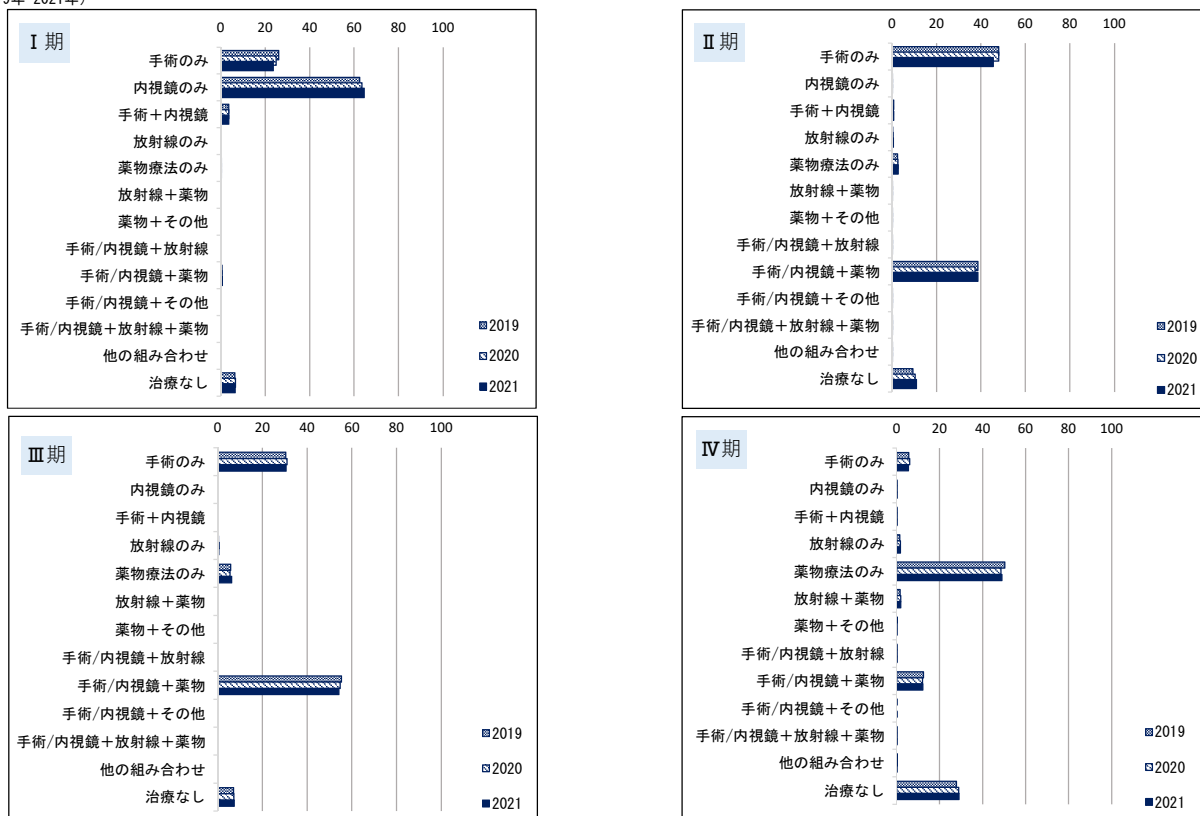
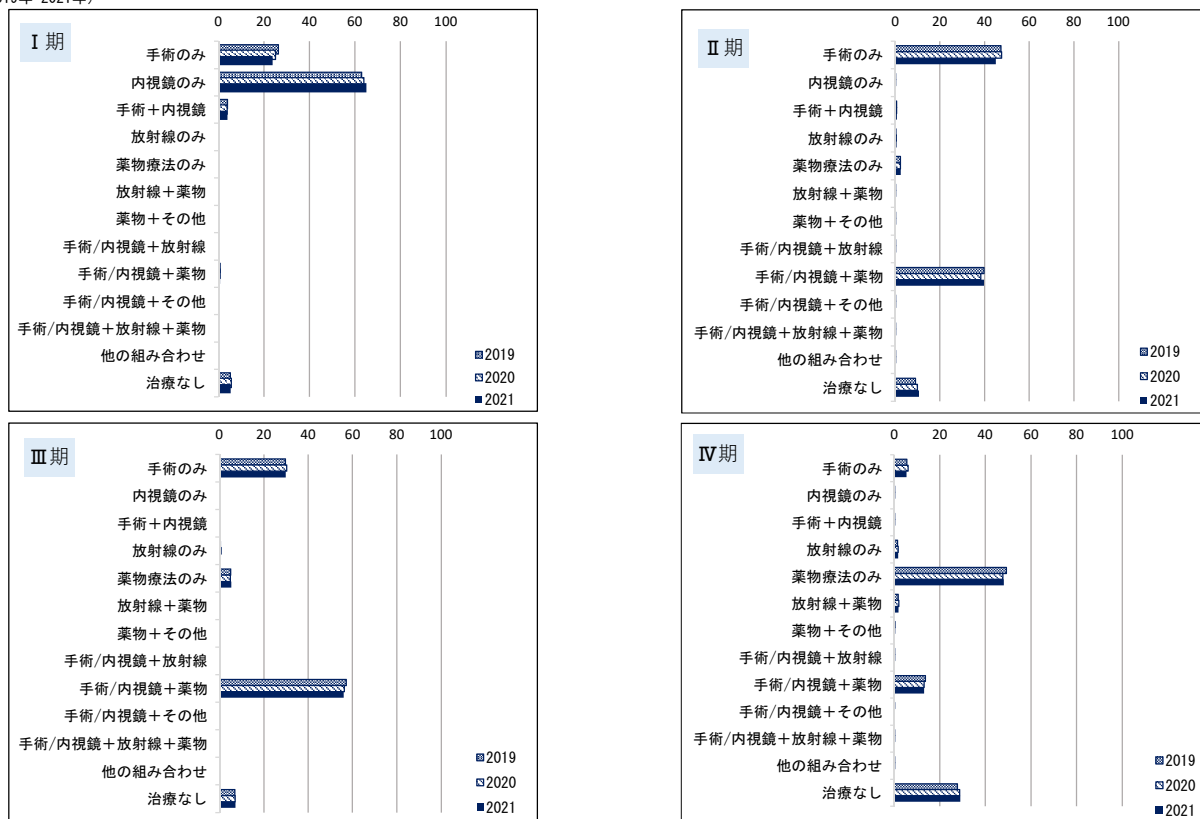


表4-1-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)



2. 大腸がん（大腸癌）

	全登録		症例区分80 その他を除く	初回治療開 始例	治療前ステージ集計			術後病理学的ステージ集計		
	全登録数	施設数			対象数*1	%*2	施設数	対象数*1	%*2	施設数
2019	162,321	843	159,546	140,776	136,989	97.3	836	121,302	86.2	831
2020	152,122	855	149,600	131,650	128,010	97.2	847	112,352	85.3	841
2021	161,363	866	158,645	140,335	136,249	97.1	855	118,893	84.7	849

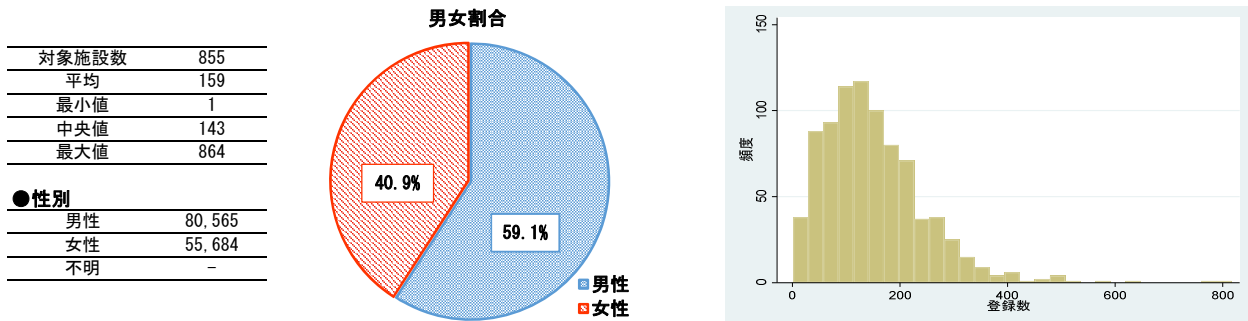
*1治療前ステージ、術後病理学的ステージ集計対象数の定義は、集計方法を参照

*2分母は自施設初回治療開始例

2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は143例で、最小登録数が1例、最大登録数が864例であった。

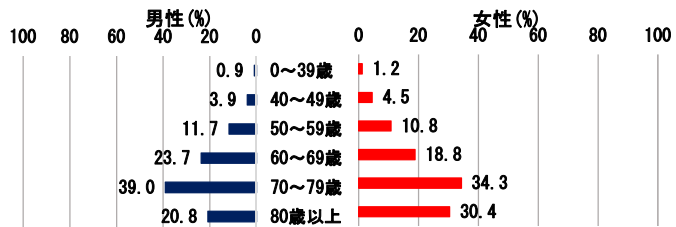


●性別

男性	80,565
女性	55,684
不明	-

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	71.6	11.7	73.0
拠点	71.2	11.7	72.6
県推薦	72.5	11.6	73.6
任意	72.9	11.9	74.0



●UICC TNM病期分布

治療前ステージ別の登録数では不明が約19%程度と多いが、大腸では手術を受けて病期等が確定される場合が少ないため、ほかの部位よりも治療前ステージ別と総合ステージ別の登録数の割合に変動がある。

表4-2①-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	UICC TNM分類																合計
	潜伏期	0期	I期	II期	IIIA	IIIB	IIC	IIIC	IIIC	IIIC	IV期	IVA	IVB	IVC	不明	該当無	
2019	13.9	19.5	15.3	12.0	2.3	0.9	18.8	1.7	12.9	4.1	13.6	7.5	3.3	2.8	18.8	0.1	136,989
2020	12.9	19.0	15.3	12.1	2.3	0.9	19.8	1.6	13.6	4.5	14.4	7.7	3.5	3.0	18.5	0.0	128,010
2021	13.1	18.8	15.0	12.0	2.2	0.8	20.1	1.8	13.7	4.5	14.2	7.6	3.5	3.0	18.8	0.0	136,249

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-2①-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	UICC TNM分類																合計	
	0期	I期	II期	IIIA	IIIB	IIC	IIIC	IIIC	IIIC	IV期	IVA	IVB	IVC	適用外等	不明	その他		
2019	31.0	20.5	19.7	16.2	2.5	1.0	18.1	2.4	12.5	3.3	7.6	4.6	1.1	1.9	2.7	0.4	0.0	121,302
2020	30.0	20.5	20.1	16.5	2.4	1.2	18.5	2.3	12.7	3.6	7.8	4.6	1.2	2.0	2.8	0.3	0.0	112,352
2021	30.4	20.7	19.8	16.3	2.5	1.1	18.6	2.3	12.8	3.4	7.2	4.2	1.1	1.9	3.0	0.3	0.0	118,893

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-2①-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

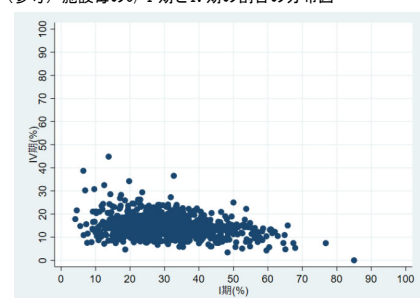
	UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合																合計
	0期	I期	II期	IIIA	IIIB	IIC	IIIC	IIIC	IIIC	IV期	IVA	IVB	IVC	不明	その他		
2019	27.6	19.4	18.9	15.3	2.4	1.3	18.4	2.3	12.2	3.9	14.4	7.5	3.2	3.6	1.3	0.0	136,989
2020	26.4	19.2	19.2	15.4	2.4	1.4	18.8	2.2	12.4	4.2	15.2	7.6	3.5	3.9	1.2	0.0	128,010
2021	26.6	19.3	18.9	15.2	2.4	1.3	19.0	2.2	12.6	4.1	14.9	7.5	3.5	3.8	1.3	0.0	136,249
男性	29.0	19.7	17.8	14.4	2.2	1.2	17.8	1.9	12.0	3.9	14.5	7.6	3.5	3.3	1.2	0.0	80,565
女性	23.1	18.7	20.4	16.3	2.6	1.6	20.6	2.6	13.5	4.5	15.5	7.4	3.4	4.6	1.5	0.0	55,684

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-2①-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布 (対象例20例以上の827施設)

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
0期	9.2	0.0	3.7	13.7	17.4	80.0
I期	18.1	0.0	14.7	7.2	21.9	50.0
II期	14.6	0.0	10.6	8.4	19.0	50.6
III期	20.1	0.0	15.9	8.8	24.7	50.0
IV期	14.6	0.0	11.9	5.2	17.1	44.8

(参考) 施設毎の0/I期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-2①-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	0期	I期	II期	IIIA期	IIIB期	IIC期	IIII期	IIIA期	IIIB期	IIC期	IV期	IVA期	IVB期	IVC期	不明
全体	36,273 100.0	26,289 100.0	25,717 100.0	20,661 100.0	3,225 100.0	1,818 100.0	25,824 100.0	2,971 100.0	17,129 100.0	5,654 100.0	20,342 100.0	10,235 100.0	4,705 100.0	5,213 100.0	1,804 100.0
手術のみ	7.5	53.3	72.1	76.6	60.4	42.3	33.7	31.2	36.7	26.2	15.7	19.6	9.2	14.1	2.6
内視鏡のみ	91.2	26.3	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.6	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	8.4
手術+内視鏡	0.4	12.2	0.5	0.6	0.3	0.3	0.7	4.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.3
放射線のみ	0.0	0.1	0.3	0.2	0.1	0.9	0.4	0.4	0.4	0.7	0.9	0.6	1.8	0.7	1.9
薬物療法のみ	0.0	0.6	1.1	0.5	1.3	6.9	2.9	1.4	1.5	8.0	30.4	26.6	40.8	28.1	5.8
放射線+薬物	0.0	0.2	0.8	0.7	0.5	2.6	1.8	0.6	1.4	3.4	1.5	1.4	2.7	0.6	0.6
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	0.1	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.1	0.2	0.1	0.1	0.5	0.3	0.2	0.2	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1
手術/内視鏡+薬物	0.1	1.4	19.2	16.4	30.3	31.4	52.9	55.8	53.3	50.6	28.3	32.1	20.2	28.8	1.7
手術/内視鏡+その他	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.3	1.0	0.9	1.0	2.3	2.5	0.8	2.3	3.9	0.7	1.0	0.6	0.2	0.3
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.3	0.4	0.4	0.2	0.4	0.4
治療なし	0.6	5.4	4.6	3.7	5.6	12.7	4.4	4.4	3.6	6.2	21.4	17.4	23.9	26.4	78.0
(内訳) 外科的治療	0.0	0.0	0.0	-	-	-	19.0	-	-	-	17.7	-	-	-	100.0
鏡視下治療	100.0	100.0	100.0	-	-	-	71.2	-	-	-	27.5	-	-	-	100.0

※区分不明等があるため、区分の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-2①-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	0期	I期	II期	IIIA期	IIIB期	IIC期	IIII期	IIIA期	IIIB期	IIC期	IV期	IVA期	IVB期	IVC期	不明
全体	36,273 100.0	26,289 100.0	25,717 100.0	20,661 100.0	3,225 100.0	1,818 100.0	25,824 100.0	2,971 100.0	17,129 100.0	5,654 100.0	20,342 100.0	10,235 100.0	4,705 100.0	5,213 100.0	1,804 100.0
手術のみ	7.5	53.6	72.0	76.6	60.2	41.8	33.3	30.7	36.3	26.1	15.1	18.7	8.8	14.0	2.6
内視鏡のみ	91.4	25.9	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.4	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	8.5
手術+内視鏡	0.5	12.7	0.5	0.6	0.3	0.3	0.6	3.6	0.3	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.3
放射線のみ	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.9	0.4	0.4	0.4	0.6	0.9	0.6	1.8	0.7	1.9
薬物療法のみ	0.0	0.5	0.8	0.4	0.9	5.6	1.9	1.2	0.9	5.4	28.6	24.1	39.2	27.3	5.4
放射線+薬物	0.0	0.1	0.5	0.4	0.3	1.7	1.0	0.5	0.8	2.1	1.4	1.2	2.8	0.6	0.6
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.1	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.5	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1
手術/内視鏡+薬物	0.1	1.5	19.7	16.7	31.1	33.2	54.4	57.6	54.4	53.2	30.8	35.4	22.1	29.8	2.1
手術/内視鏡+その他	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.4	1.3	1.2	1.2	3.3	3.4	1.0	3.1	5.6	1.0	1.4	0.7	0.3	0.3
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.3	0.4	0.5	0.2	0.4	0.4
治療なし	0.3	5.0	4.4	3.5	5.5	12.5	4.2	4.2	3.4	6.0	21.3	17.3	23.8	26.2	77.8
(内訳) 外科的治療	0.0	0.0	22.1	-	-	-	0.0	-	-	-	18.9	-	-	-	2.9
鏡視下治療	100.0	100.0	71.8	-	-	-	100.0	-	-	-	28.4	-	-	-	2.4

※区分不明等があるため、区分の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-2①-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	0期	I期	II期	IIIA期	IIIB期	IIC期	IIII期	IIIA期	IIIB期	IIC期	IV期	IVA期	IVB期	IVC期	不明
全体	36,273 100.0	26,289 100.0	25,717 100.0	20,661 100.0	3,225 100.0	1,818 100.0	25,824 100.0	2,971 100.0	17,129 100.0	5,654 100.0	20,342 100.0	10,235 100.0	4,705 100.0	5,213 100.0	1,804 100.0
手術のみ	7.5	53.6	71.8	76.3	59.9	41.7	32.8	30.1	35.7	25.5	14.5	18.3	8.1	13.3	2.5
内視鏡のみ	91.4	25.7	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.4	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	8.5
手術+内視鏡	0.5	12.9	0.5	0.6	0.3	0.2	0.6	3.5	0.3	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.3
放射線のみ	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.9	0.4	0.4	0.3	0.5	0.9	0.6	1.7	0.7	1.8
薬物療法のみ	0.0	0.5	0.8	0.4	0.9	5.6	1.8	1.1	0.9	5.2	28.4	24.0	39.0	27.2	5.4
放射線+薬物	0.0	0.1	0.5	0.4	0.3	1.5	1.0	0.5	0.8	2.1	1.5	1.2	3.0	0.7	0.7
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.1	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.5	0.3	0.2	0.2	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1
手術/内視鏡+薬物	0.2	1.5	19.9	16.9	31.4	33.1	54.9	58.3	54.8	53.8	31.3	35.8	22.8	30.5	2.2
手術/内視鏡+その他	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.4	1.4	1.3	1.2	3.7	3.5	1.0	3.2	5.8	1.1	1.6	0.8	0.4	0.3
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.4	0.5	0.5	0.3	0.5	0.4
治療なし	0.3	4.9	4.4	3.5	5.5	12.5	4.2	4.2	3.4	5.9	21.2	17.3	23.8	26.1	77.7
(内訳) 外科的治療	1.6	7.8	22.2	-	-	-	19.5	-	-	-	19.0	-	-	-	3.0
鏡視下治療	6.5	60.4	71.8	-	-	-	72.9	-	-	-	28.5	-	-	-	2.4

※区分不明等があるため、区分の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhor-cs.ganjocho.jp/hbcrtables/>)

図4-2①-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)

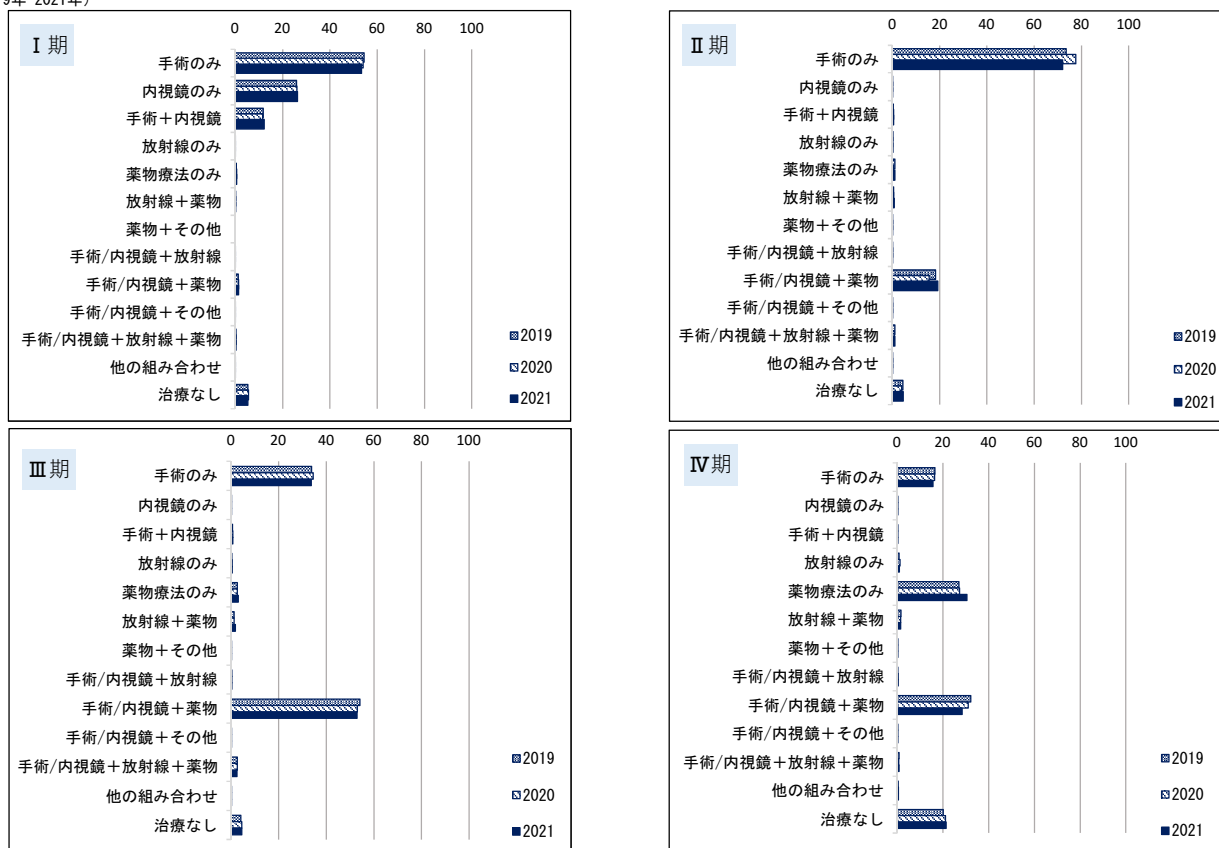
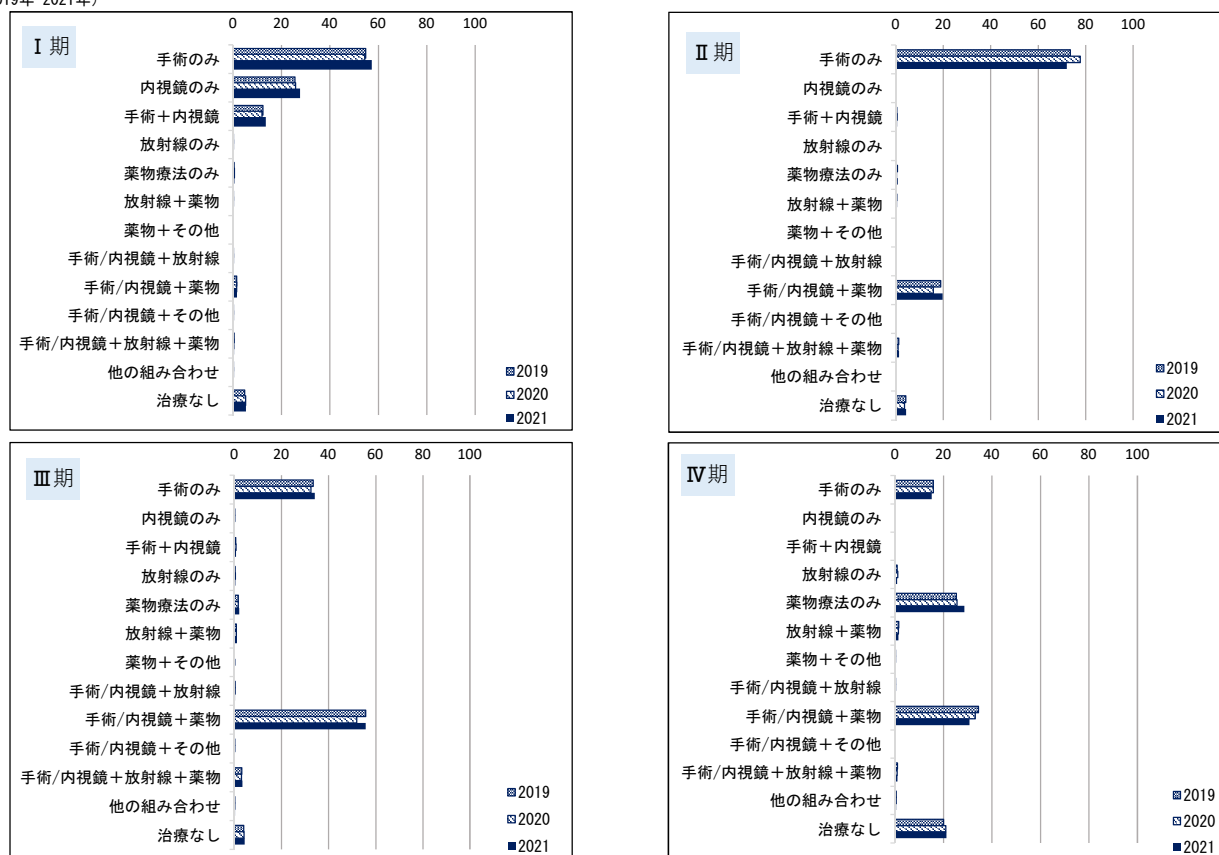


表4-2①-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）
(2019年-2021年)

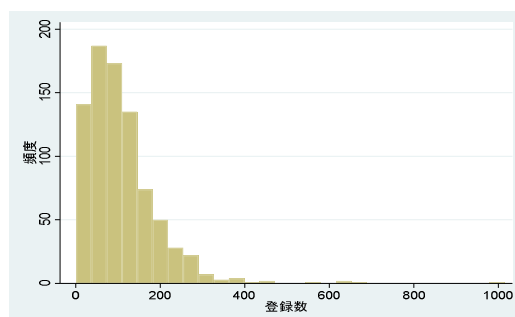
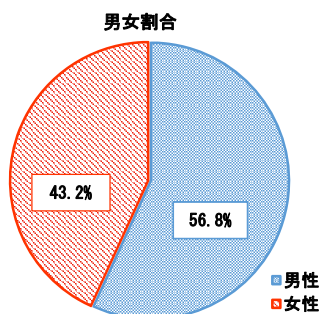


結腸がん（結腸癌）

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は100例で、最小登録数が1例、最大登録数が535例であった。

対象施設数	855
平均	110
最小値	1
中央値	100
最大値	535

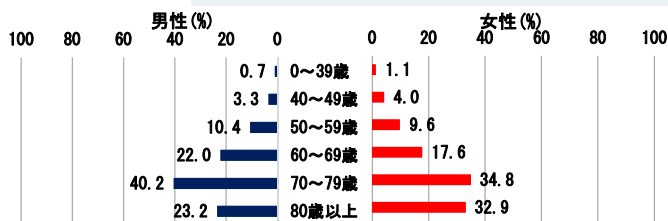


●性別

男性	53,310
女性	40,531
不明	-

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	72.6	11.6	73.8
拠点	72.2	11.5	73.5
県推薦	73.3	11.6	74.3
任意	73.7	11.8	74.7



●UICC TNM病期分布

治療前ステージ別の登録数では不明が約21%程度と多いが、手術を受けて病期等が確定される場合が少ないため、ほかの部位よりも治療前ステージ別と総合ステージ別の登録数の割合に変動がある。

表4-2②-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	0期	I期	II期	IIA	IIB	IIC	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	IVC	不明	該当無	合計
2019	14.7	19.1	14.8	11.4	2.5	0.8	17.5	1.5	12.1	3.7	13.1	6.9	2.8	3.3	20.7	0.1	94,824
2020	13.8	18.5	15.0	11.6	2.5	0.8	18.4	1.4	12.8	4.1	13.7	7.0	3.0	3.5	20.6	0.0	88,694
2021	14.0	18.3	14.5	11.4	2.4	0.7	18.7	1.6	12.8	4.2	13.7	7.0	3.0	3.5	20.8	0.0	93,841

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-2②-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	0期	I期	II期	IIA	IIB	IIC	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	IVC	適用外等	不明	その他	合計
2019	33.0	19.9	20.7	16.8	2.7	1.1	17.2	2.0	12.0	3.2	7.9	4.5	1.1	2.3	0.9	0.4	0.0	84,944
2020	32.2	19.7	21.0	16.8	2.8	1.4	17.7	1.9	12.3	3.5	8.1	4.5	1.2	2.4	1.0	0.3	0.0	78,831
2021	32.6	19.9	20.8	16.8	2.8	1.2	17.8	1.9	12.5	3.4	7.6	4.2	1.1	2.3	1.0	0.3	0.0	82,942

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-2②-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

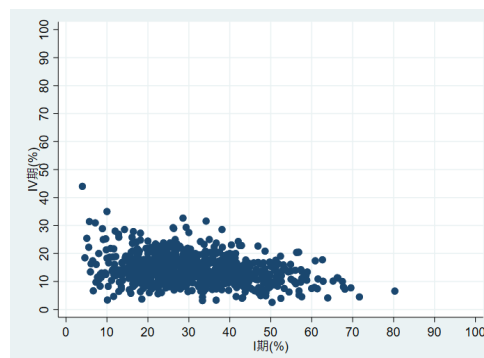
	0期	I期	II期	IIA	IIB	IIC	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	IVC	不明	その他	合計
2019	29.7	19.0	19.6	15.7	2.6	1.3	16.5	1.9	11.3	3.4	13.9	6.9	2.8	4.2	1.3	0.0	94,824
2020	28.7	18.8	19.7	15.6	2.6	1.5	17.0	1.8	11.5	3.6	14.6	6.9	3.0	4.5	1.3	0.0	88,694
2021	29.0	18.7	19.5	15.5	2.6	1.4	17.0	1.8	11.6	3.6	14.5	6.9	3.0	4.5	1.3	0.0	93,841
男性	32.6	19.3	18.1	14.4	2.4	1.2	15.2	1.5	10.5	3.1	13.6	6.7	2.9	3.9	1.2	0.0	53,310
女性	24.1	18.0	21.3	16.8	2.9	1.6	19.5	2.2	13.1	4.2	15.6	7.1	3.1	5.3	1.5	0.0	40,531

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-2②-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布 (対象例20例以上の814施設)

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
0期	9.6	0.0	3.6	14.7	18.2	69.0
I期	17.9	0.0	14.0	8.0	22.0	53.1
II期	14.3	0.0	10.0	8.5	18.5	51.5
III期	18.8	0.0	14.7	9.1	23.8	56.5
IV期	13.9	2.5	11.2	6.1	17.2	44.0

(参考) 施設毎の0/I期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-2②-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	0期	I期	II期	IIIA	IIIB	IIIC	IIIV期	IIIIA	IIIIIB	IIIIIC	IV期	IVA	IVB	IVC	不明
全体	27,168 100.0	17,578 100.0	18,268 100.0	14,504 100.0	2,477 100.0	1,283 100.0	15,993 100.0	1,709 100.0	10,895 100.0	3,348 100.0	13,593 100.0	6,463 100.0	2,794 100.0	4,205 100.0	1,241 100.0
手術のみ	7.9	50.7	74.6	78.8	63.5	48.8	38.1	34.6	40.8	31.5	17.4	21.8	11.3	14.9	2.6
内視鏡のみ	90.7	28.9	0.1	0.2	0.1	0.0	0.2	0.8	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	9.4
手術+内視鏡	0.5	12.6	0.6	0.6	0.3	0.4	0.7	4.2	0.3	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.3
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	0.2	1.5	0.5	0.4
薬物療法のみ	0.0	0.6	0.7	0.3	0.9	4.6	1.7	1.2	0.5	5.7	27.0	23.1	36.0	26.7	3.9
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	0.6	0.1	1.9	0.4	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.3	0.2	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.1	1.1	19.0	16.1	28.7	34.1	54.2	53.7	54.1	55.0	30.1	33.9	22.9	29.6	1.5
手術/内視鏡+その他	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.1	0.5	0.2	0.0
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3	0.4	0.4	0.2	0.5	0.3
治療なし	0.7	5.8	4.6	3.8	6.1	11.1	4.8	5.4	4.0	6.6	23.1	19.6	25.2	26.7	81.5
(内訳) 外科的治療	1.7	8.3	25.0	-	-	-	23.0	-	-	-	20.9	-	-	-	2.5
鏡視下治療	6.7	66.2	69.5	-	-	-	70.2	-	-	-	27.3	-	-	-	1.7

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-2②-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	0期	I期	II期	IIIA	IIIB	IIIC	IIIV期	IIIIA	IIIIIB	IIIIIC	IV期	IVA	IVB	IVC	不明
全体	27,168 100.0	17,578 100.0	18,268 100.0	14,504 100.0	2,477 100.0	1,283 100.0	15,993 100.0	1,709 100.0	10,895 100.0	3,348 100.0	13,593 100.0	6,463 100.0	2,794 100.0	4,205 100.0	1,241 100.0
手術のみ	7.9	51.0	74.6	78.8	63.4	48.2	37.8	34.1	40.4	31.6	16.9	21.1	11.0	14.9	2.6
内視鏡のみ	91.0	28.5	0.1	0.2	0.1	0.0	0.1	0.5	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	9.5
手術+内視鏡	0.5	13.2	0.6	0.6	0.3	0.4	0.6	3.6	0.3	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.3
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	0.2	1.5	0.5	0.4
薬物療法のみ	0.0	0.6	0.6	0.3	0.6	4.1	1.2	1.0	0.4	4.1	25.9	21.5	35.1	26.1	3.6
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	0.1	2.0	0.4	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.3	0.2	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.1	1.3	19.3	16.3	29.1	35.3	55.2	55.5	54.7	56.8	31.9	36.4	24.3	30.5	1.8
手術/内視鏡+その他	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0	0.3	0.3	0.2	0.5	0.3	0.0
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3	0.4	0.5	0.2	0.5	0.3
治療なし	0.3	5.3	4.4	3.6	5.9	11.0	4.6	5.2	3.8	6.3	22.9	19.4	25.1	26.5	81.5
(内訳) 外科的治療	1.7	8.4	25.1	-	-	-	23.3	-	-	-	22.0	-	-	-	2.7
鏡視下治療	6.8	57.1	69.7	-	-	-	70.5	-	-	-	27.6	-	-	-	1.7

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-2②-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	0期	I期	II期	IIIA	IIIB	IIIC	IIIV期	IIIIA	IIIIIB	IIIIIC	IV期	IVA	IVB	IVC	不明
全体	27,168 100.0	17,578 100.0	18,268 100.0	14,504 100.0	2,477 100.0	1,283 100.0	15,993 100.0	1,709 100.0	10,895 100.0	3,348 100.0	13,593 100.0	6,463 100.0	2,794 100.0	4,205 100.0	1,241 100.0
手術のみ	7.9	51.0	74.4	78.6	63.1	48.1	37.4	33.7	40.0	31.2	16.3	20.6	10.0	14.1	2.5
内視鏡のみ	90.9	28.2	0.1	0.2	0.0	0.0	0.1	0.5	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	9.5
手術+内視鏡	0.5	13.4	0.6	0.6	0.4	0.3	0.6	3.5	0.3	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.3
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	0.2	1.5	0.5	0.4
薬物療法のみ	0.0	0.6	0.6	0.3	0.6	4.1	1.2	1.0	0.4	3.9	25.8	21.4	35.0	26.0	3.6
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	0.1	2.1	0.5	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.1	0.3	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.2	0.3	0.2	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.2	1.3	19.5	16.4	29.4	35.5	55.7	55.9	55.2	57.4	32.5	36.9	25.1	31.2	1.9
手術/内視鏡+その他	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0	0.3	0.3	0.2	0.6	0.3	0.0
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.2	0.2	0.1	0.3	0.5	0.5	0.3	0.6	0.3
治療なし	0.3	5.3	4.4	3.6	5.9	10.9	4.6	5.2	3.7	6.3	22.8	19.4	25.0	26.4	81.4
(内訳) 外科的治療	1.7	8.5	25.1	-	-	-	23.4	-	-	-	22.0	-	-	-	2.8
鏡視下治療	6.9	57.2	69.7	-	-	-	70.6	-	-	-	27.6	-	-	-	1.7

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhcr-cs.ganjocho.jp/hbortables/>)

図4-2②-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)

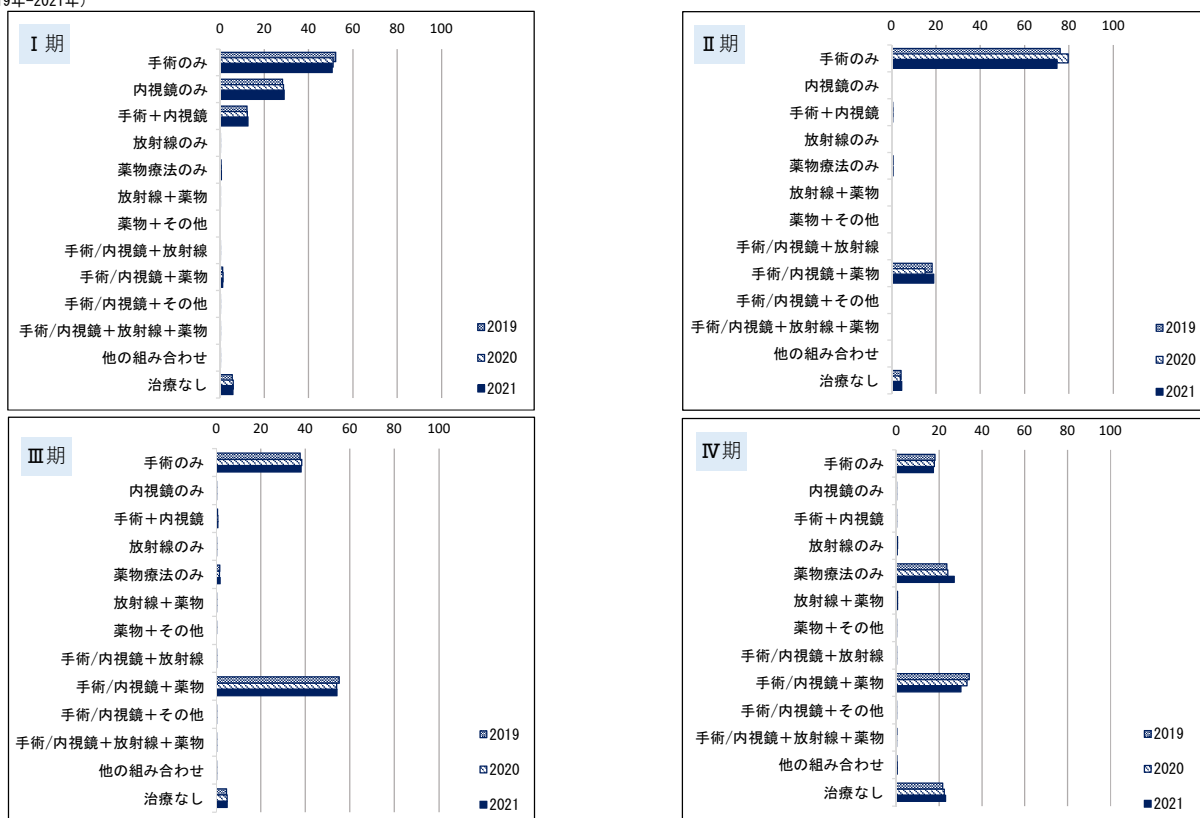
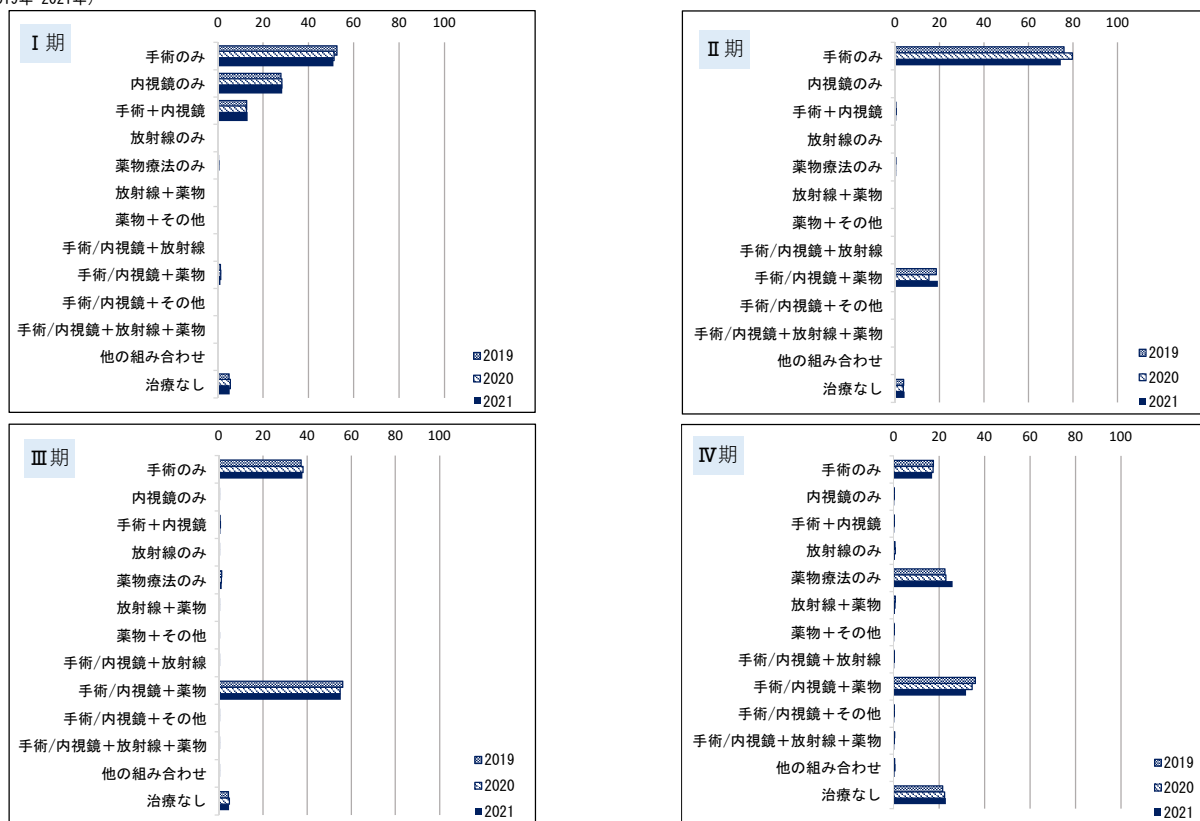


表4-2②-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）
(2019年-2021年)

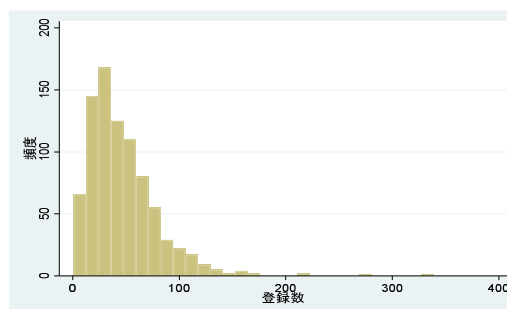
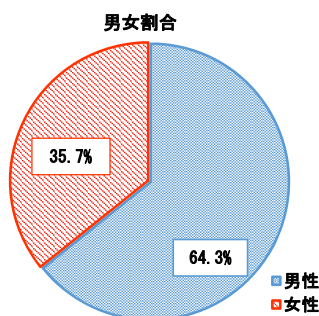


直腸がん（直腸癌）

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は42例で、最小登録数が1例、最大登録数が345例であった。

対象施設数	848
平均	50
最小値	1
中央値	42
最大値	345

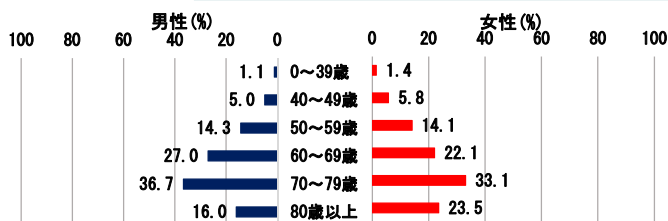


●性別

男性	27,255
女性	15,153
不明	-

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	69.6	11.8	71.1
拠点	69.1	11.8	70.6
県推薦	70.7	11.5	72.0
任意	71.0	12.0	72.5



●UICC TNM病期分布

治療前ステージ別の登録数では不明が約14%程度と多いが、手術を受けて病期等が確定される場合が少なくないため、ほかの部位よりも治療前ステージ別と総合ステージ別の登録数の割合に変動がある。

表4-2③-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	0期	I期	II期	IIA期	IIB期	IIC期	III期	IIIA期	IIB期	IIC期	IV期	IVA期	IVB期	IVC期	不明	該当無	合計
2019	12.0	20.5	16.6	13.5	2.0	1.1	21.5	2.1	14.6	4.7	14.8	8.7	4.3	1.7	14.5	0.1	42,165
2020	11.0	20.1	16.2	13.3	1.8	1.0	22.9	2.1	15.3	5.3	15.8	9.3	4.6	1.8	13.9	0.0	39,316
2021	11.1	20.0	16.1	13.3	1.7	1.1	23.1	2.2	15.7	5.2	15.3	8.8	4.5	1.8	14.3	0.0	42,408

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-2③-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	0期	I期	II期	IIA期	IIB期	IIC期	III期	IIIA期	IIB期	IIC期	IV期	IVA期	IVB期	IVC期	菌用外等	不明	その他	合計
2019	26.4	22.0	17.3	14.8	1.8	0.8	20.4	3.3	13.6	3.5	6.8	4.7	1.2	0.9	6.8	0.3	0.0	36,358
2020	24.7	22.2	18.1	15.5	1.7	0.9	20.6	3.2	13.5	3.9	7.2	4.9	1.2	1.1	7.0	0.3	0.0	33,521
2021	25.2	22.6	17.6	15.1	1.8	0.7	20.3	3.1	13.6	3.5	6.4	4.3	1.1	1.0	7.6	0.3	0.0	35,951

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-2③-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

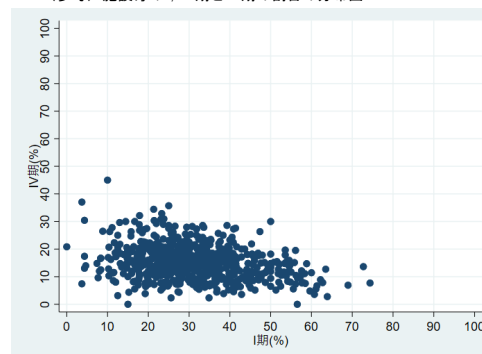
	0期	I期	II期	IIA期	IIB期	IIC期	III期	IIIA期	IIB期	IIC期	IV期	IVA期	IVB期	IVC期	不明	その他	合計
2019	22.8	20.4	17.4	14.4	1.8	1.3	22.7	3.2	14.4	5.1	15.4	8.9	4.3	2.2	1.2	0.0	42,165
2020	21.1	20.3	17.9	14.8	1.8	1.3	23.0	3.1	14.3	5.6	16.4	9.2	4.6	2.5	1.2	0.0	39,316
2021	21.5	20.5	17.6	14.5	1.8	1.3	23.2	3.0	14.7	5.4	15.9	8.9	4.5	2.4	1.3	0.0	42,408
男性	22.0	20.4	17.2	14.4	1.7	1.1	22.9	2.7	14.8	5.4	16.3	9.3	4.6	2.3	1.2	0.0	27,255
女性	20.5	20.8	18.2	14.7	1.9	1.5	23.7	3.5	14.5	5.6	15.2	8.1	4.4	2.6	1.6	0.0	15,153

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-2③-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布 (対象例20例以上の698施設)

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
0期	8.6	0.0	3.6	11.9	15.5	53.7
I期	19.4	0.0	14.8	9.9	24.6	52.0
II期	14.9	0.0	10.4	10.1	20.5	47.6
III期	22.6	2.9	16.7	11.9	28.6	55.6
IV期	14.6	0.0	11.1	7.8	18.9	45.0

(参考) 施設毎の0/I期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-2③-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	0期	I期	II期	IIIA	IIIB	IIC	IIIC期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	IVC	不明
全体	9,105	8,711	7,449	6,157	748	535	9,831	1,262	6,234	2,306	6,749	3,772	1,911	1,008	563
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	6.3	58.7	66.0	71.3	50.1	26.7	26.5	26.5	29.5	18.5	12.2	15.6	6.1	10.9	2.7
内視鏡のみ	92.5	21.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	6.2
手術+内視鏡	0.4	11.3	0.4	0.5	0.1	0.0	0.8	4.6	0.2	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.4
放射線のみ	0.0	0.3	0.8	0.7	0.5	2.6	1.1	1.0	1.0	1.4	1.7	1.4	2.3	1.8	5.2
薬物療法のみ	0.0	0.6	2.0	1.0	2.7	12.3	5.0	1.7	3.2	11.3	37.2	32.6	47.8	33.8	9.9
放射線+薬物	0.0	0.5	2.6	2.2	1.9	8.4	4.6	1.5	3.9	8.1	3.4	3.7	3.9	1.5	1.8
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.3	0.2	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.2	0.5	0.4	0.4	1.3	0.6	0.4	0.6	0.8	0.4	0.5	0.3	0.3	0.4
手術/内視鏡+薬物	0.1	1.8	19.5	17.1	35.7	24.7	50.8	58.6	51.8	44.1	24.7	29.0	16.3	25.5	2.0
手術/内視鏡+その他	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	1.0	3.4	3.0	4.0	7.1	6.5	1.9	6.3	9.3	1.6	2.5	0.6	0.4	0.9
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.4	0.3	0.2	0.2	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.5
治療なし	0.6	4.5	4.6	3.6	4.1	16.4	3.7	2.9	3.0	5.5	18.0	13.8	22.1	25.2	70.2
(内訳) 外科的治療	1.3	6.3	14.6	-	-	-	12.4	-	-	-	11.3	-	-	-	3.0
鏡視下治療	5.5	66.0	75.2	-	-	-	72.9	-	-	-	27.8	-	-	-	3.6

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-2③-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	0期	I期	II期	IIIA	IIIB	IIC	IIIC期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	IVC	不明
全体	9,105	8,711	7,449	6,157	748	535	9,831	1,262	6,234	2,306	6,749	3,772	1,911	1,008	563
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	6.3	58.8	65.7	71.2	49.6	26.4	26.1	26.1	29.1	18.0	11.3	14.5	5.7	10.4	2.7
内視鏡のみ	92.6	20.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	6.2
手術+内視鏡	0.4	11.6	0.4	0.5	0.1	0.0	0.7	3.7	0.2	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.4
放射線のみ	0.0	0.3	0.8	0.7	0.5	2.6	1.1	1.0	1.0	1.3	1.7	1.3	2.3	1.8	5.2
薬物療法のみ	0.0	0.5	1.3	0.5	1.6	9.2	3.1	1.4	1.8	7.4	34.0	28.6	45.3	32.4	9.4
放射線+薬物	0.0	0.3	1.6	1.3	1.2	5.2	2.7	1.1	2.1	5.0	3.0	2.9	4.0	1.6	2.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.3	0.2	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.2	0.5	0.5	0.4	1.3	0.6	0.4	0.5	0.8	0.4	0.5	0.3	0.2	0.2
手術/内視鏡+薬物	0.2	1.9	20.5	17.8	37.6	28.0	53.1	60.5	53.7	48.0	28.5	33.8	18.9	27.2	2.7
手術/内視鏡+その他	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	1.2	4.6	4.0	4.7	10.7	8.7	2.3	8.3	13.2	2.4	3.7	0.9	0.7	1.1
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.4	0.3	0.2	0.2	0.4	0.4	0.5	0.3	0.3	0.5
治療なし	0.3	4.2	4.4	3.4	3.9	16.3	3.5	2.9	2.8	5.4	17.9	13.7	22.0	25.1	69.8
(内訳) 外科的治療	1.3	6.4	15.0	-	-	-	13.0	-	-	-	12.8	-	-	-	3.4
鏡視下治療	5.5	66.6	76.9	-	-	-	76.4	-	-	-	30.0	-	-	-	3.9

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-2③-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	0期	I期	II期	IIIA	IIIB	IIC	IIIC期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	IVC	不明
全体	9,105	8,711	7,449	6,157	748	535	9,831	1,262	6,234	2,306	6,749	3,772	1,911	1,008	563
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	6.3	58.8	65.4	70.8	49.2	26.4	25.3	25.3	28.3	17.4	11.0	14.2	5.4	10.0	2.7
内視鏡のみ	92.6	20.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	6.4
手術+内視鏡	0.4	11.9	0.4	0.5	0.1	0.0	0.7	3.6	0.2	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.4
放射線のみ	0.0	0.3	0.8	0.6	0.5	2.6	1.0	1.0	0.9	1.1	1.6	1.3	2.1	1.7	5.0
薬物療法のみ	0.0	0.5	1.2	0.5	1.6	9.2	2.9	1.3	1.7	6.9	33.7	28.3	44.8	32.3	9.4
放射線+薬物	0.0	0.3	1.6	1.4	1.2	4.9	2.7	1.1	2.1	5.1	3.2	3.0	4.3	1.7	2.3
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.3	0.3	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.3	0.6	0.5	0.4	1.3	0.6	0.4	0.6	0.8	0.4	0.5	0.4	0.3	0.2
手術/内視鏡+薬物	0.2	1.9	20.6	18.0	37.8	27.1	53.7	61.5	54.2	48.4	28.8	34.0	19.3	27.8	2.7
手術/内視鏡+その他	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	1.2	4.8	4.2	4.8	12.0	9.2	2.3	8.8	13.9	2.7	4.0	1.1	0.7	1.1
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.1	0.1	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3	0.5	0.4	0.5	0.3	0.3	0.5
治療なし	0.3	4.2	4.4	3.4	3.9	16.3	3.5	2.9	2.7	5.4	17.8	13.7	22.0	24.9	69.4
(内訳) 外科的治療	1.3	6.5	15.0	-	-	-	13.1	-	-	-	13.0	-	-	-	3.4
鏡視下治療	5.5	66.9	76.9	-	-	-	76.6	-	-	-	30.2	-	-	-	3.9

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhc-rs.ganjo.jp/hbctables/>)

図4-2③-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)

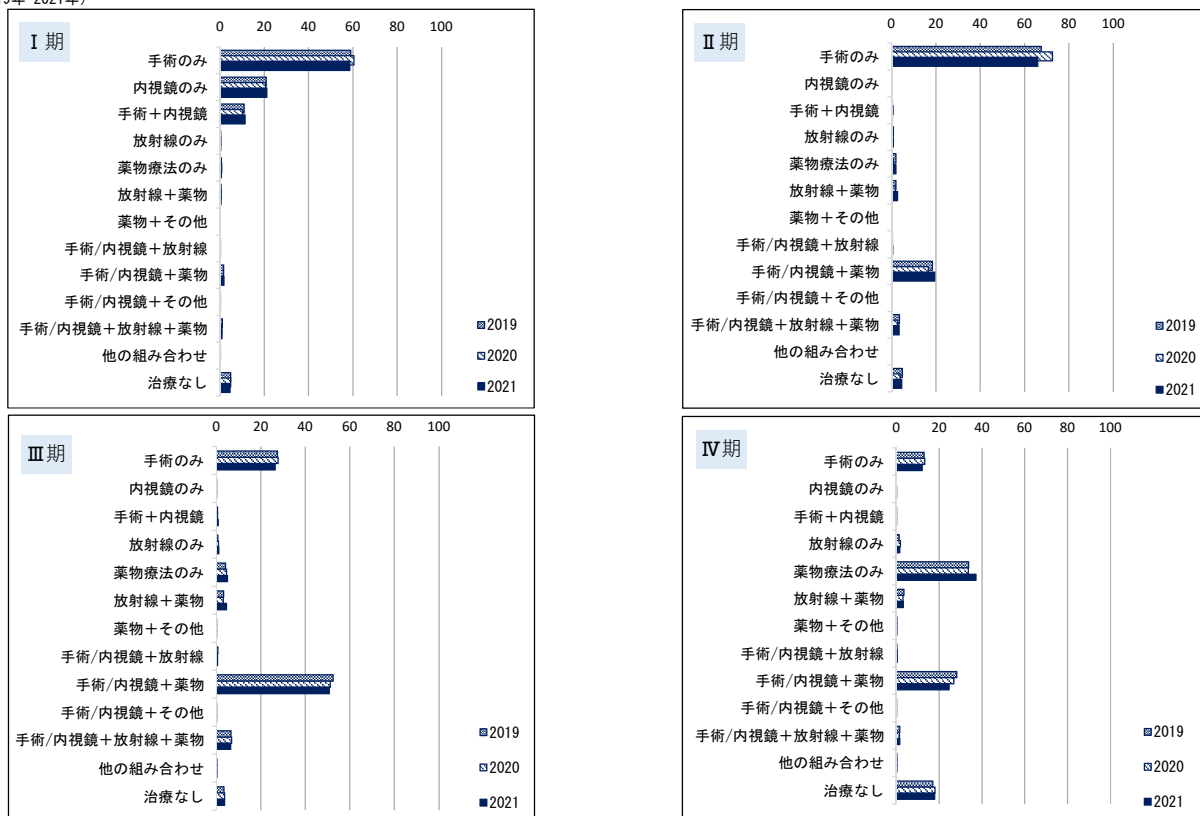
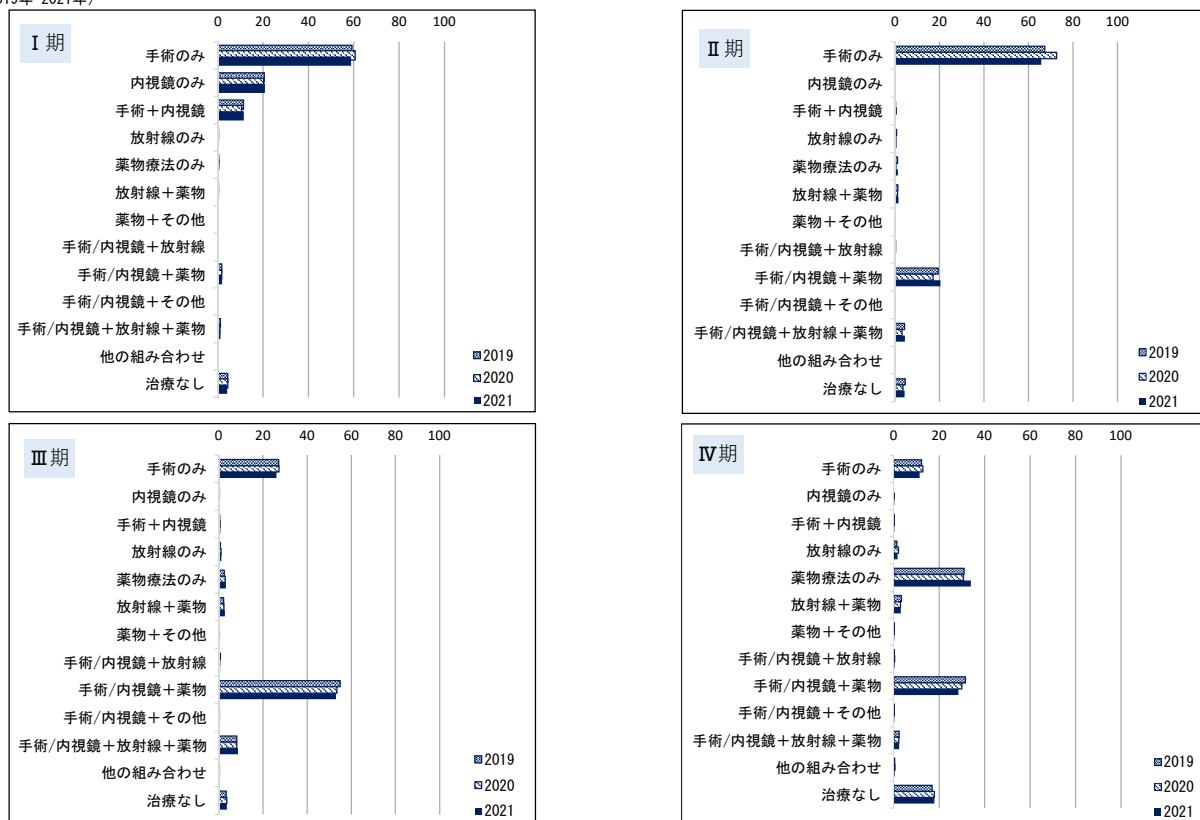


表4-2③-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）
(2019年-2021年)



3. 肝細胞がん（肝細胞癌）・肝内胆管がん（肝内胆管癌）

	全登録		症例区分80 その他を除く	初回治療開始例	治療前ステージ集計			術後病理学的ステージ集計			
	全登録数	施設数			対象数*1	%*2	施設数	対象数*1	%*2	施設数	
2019	33,413	842	32,181	24,936	肝細胞癌	20,439	82.0	816	6,285	25.2	680
					肝内胆管癌	4,002	16.0	732	1,373	5.5	460
2020	31,703	852	30,582	23,680	肝細胞癌	19,411	82.0	819	6,031	25.5	678
					肝内胆管癌	3,860	16.3	738	1,252	5.3	448
2021	31,741	863	30,647	23,816	肝細胞癌	19,296	81.0	831	6,089	25.6	669
					肝内胆管癌	4,119	17.3	738	1,466	6.2	459

*1治療前ステージ、術後病理学的ステージ集計対象数の定義は、集計方法を参照

*2分母は自施設初回治療開始例

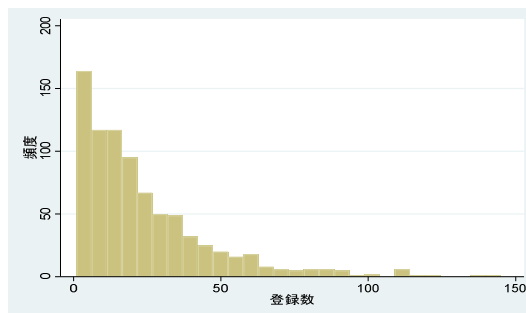
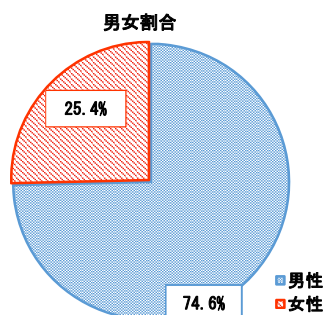
2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

肝細胞がん（肝細胞癌）

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は17例で、最小登録数が1例、最大登録数が135例で2020年診断例とほぼ同様であった。

対象施設数	831
平均	23
最小値	1
中央値	17
最大値	135

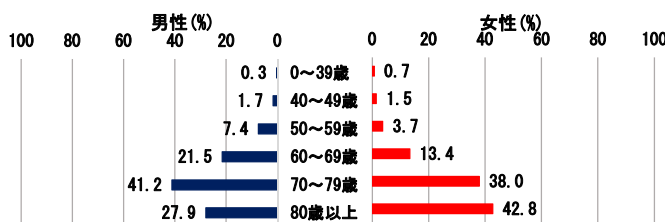


●性別

性別	登録数
男性	14,400
女性	4,896
不明	-

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	74.5	10.1	75.1
拠点	74.1	10.0	74.7
県推薦	75.7	10.1	76.8
任意	76.4	10.1	78.3



●UICC TNM病期分布

I期の割合が最も多く約50%程度を占める傾向は変わっていない。UICC TNM分類 第8版への改訂に従い、2020年からはIA・IB期の集計を行っている。

表4-3①-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	I期	IA	IB	II期	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明	その他	合計
2019	49.9	-	-	22.8	15.4	8.2	7.1	8.7	2.2	6.5	3.2	0.0	20,439
2020	49.9	-	-	22.1	15.4	7.9	7.5	9.3	2.1	7.3	3.2	0.0	19,411
2021	49.9	19.7	30.2	22.1	15.2	7.7	7.5	9.4	2.1	7.3	3.4	0.0	19,296

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-3①-2 取扱い規約分類ステージ別登録数の割合

	I期	II期	III期	IV期	IVA	IVB	不明	その他	合計
2019	21.4	38.6	22.3	14.4	8.0	6.2	3.2	0.1	20,439
2020	21.0	38.9	22.0	14.9	7.9	7.0	3.2	0.1	19,411
2021	20.2	39.6	22.0	14.8	7.8	6.9	3.3	0.1	19,296

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-3①-3 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	I期	IA	IB	II期	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	等/術前不明	その他	合計
2019	55.2	-	-	28.5	9.3	6.4	2.9	1.2	0.4	0.8	5.4	0.4	6,285
2020	57.4	-	-	27.3	8.3	5.3	3.0	1.3	0.3	1.0	5.3	0.3	6,031
2021	56.2	20.3	35.9	28.5	8.5	5.7	2.7	1.2	0.3	0.9	5.3	0.3	6,089

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-3①-4 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

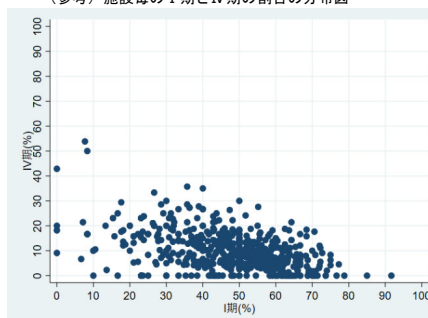
	I期	IA	IB	II期	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明	その他	合計
2019	47.6	-	-	25.4	15.7	8.5	7.3	8.8	2.1	6.6	2.5	0.0	20,439
2020	47.8	-	-	24.7	15.6	8.1	7.5	9.4	2.0	7.4	2.5	0.0	19,411
2021	47.5	20.4	27.2	24.9	15.6	8.0	7.5	9.4	2.1	7.3	2.5	0.0	19,296
男性	45.8	18.4	27.4	25.3	16.7	8.6	8.1	9.8	2.2	7.7	2.4	0.0	14,400
女性	52.6	26.1	26.5	23.7	12.3	6.3	6.0	8.4	2.0	6.4	3.0	0.0	4,896

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-3①-5 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布 (対象例10例以上の584施設)

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
I期	50.0	0.0	38.9	19.4	58.3	91.7
II期	21.6	0.0	15.4	12.6	28.0	63.6
III期	14.7	0.0	9.7	11.3	21.0	53.3
IV期	9.1	0.0	4.9	9.4	14.3	53.8

(参考) 施設毎のI期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-3①-6(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	I期	IA	IB	II期	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明
全体	9,170	3,929	5,241	4,810	3,002	1,546	1,456	1,823	407	1,416	490
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	36.6	30.8	40.9	33.5	15.1	20.1	9.8	2.3	3.2	2.0	0.8
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	3.6	2.6	4.3	1.3	1.8	1.0	2.7	5.9	1.7	7.1	1.4
薬物療法のみ	2.3	0.9	3.4	7.7	25.5	23.0	28.1	31.4	38.8	29.2	8.2
放射線+薬物	0.1	0.1	0.1	0.1	1.3	0.3	2.3	5.0	1.0	6.1	0.2
薬物+その他	21.6	19.3	23.3	30.6	20.4	27.4	12.8	7.8	11.1	6.9	12.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.3	0.1	0.5	0.7	1.1	1.2	1.0	1.3	1.5	1.3	0.0
手術/内視鏡+その他	0.6	0.3	0.8	1.8	1.7	1.9	1.5	0.3	0.2	0.4	0.4
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.3	0.2
他の組み合わせ	25.9	38.2	16.7	14.5	7.7	6.3	9.3	5.4	4.4	5.7	10.0
治療なし	9.0	7.7	10.0	9.6	25.4	18.7	32.6	40.2	38.1	40.8	66.7
(内訳) 外科的治療	18.4	-	-	22.5	15.8	-	-	3.7	-	-	1.0
鏡視下治療	20.2	-	-	14.8	3.1	-	-	1.1	-	-	0.4

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-3①-6(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	I期	IA	IB	II期	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明
全体	9,170	3,929	5,241	4,810	3,002	1,546	1,456	1,823	407	1,416	490
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	36.9	31.4	41.1	33.5	14.9	19.8	9.6	2.1	2.9	1.9	0.8
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	3.6	2.6	4.3	1.4	1.8	1.0	2.6	5.9	1.7	7.1	1.4
薬物療法のみ	2.3	0.9	3.4	7.7	25.1	22.9	27.5	31.1	38.6	29.0	8.8
放射線+薬物	0.1	0.1	0.1	0.1	1.4	0.4	2.5	5.2	1.0	6.4	0.2
薬物+その他	21.9	19.7	23.5	31.0	20.5	27.6	12.8	7.6	10.8	6.7	11.4
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.4	0.1	0.6	1.1	1.7	1.8	1.6	1.6	2.5	1.4	0.2
手術/内視鏡+その他	0.6	0.3	0.8	1.9	1.7	1.9	1.5	0.3	0.2	0.4	0.4
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.3	0.2
他の組み合わせ	25.6	37.8	16.5	14.0	7.6	6.0	9.3	5.6	4.7	5.9	10.6
治療なし	8.6	7.1	9.8	9.2	25.2	18.4	32.4	40.1	37.6	40.8	65.9
(内訳) 外科的治療	18.6	-	-	22.8	16.3	-	-	3.9	-	-	1.6
鏡視下治療	20.5	-	-	15.1	3.2	-	-	1.1	-	-	0.6

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-3①-6③ UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	I期	IA	IB	II期	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明
全体	9,170	3,929	5,241	4,810	3,002	1,546	1,456	1,823	407	1,416	490
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	36.9	31.4	41.1	33.5	14.8	19.7	9.6	2.2	2.9	2.0	0.8
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	3.6	2.6	4.3	1.4	1.7	0.9	2.5	5.9	1.7	7.1	1.4
薬物療法のみ	2.3	0.9	3.3	7.6	25.1	22.9	27.4	31.0	38.6	28.9	9.0
放射線+薬物	0.1	0.1	0.1	0.1	1.5	0.4	2.7	5.3	1.0	6.6	0.2
薬物+その他	21.7	19.5	23.4	30.9	20.4	27.6	12.8	7.7	11.1	6.7	11.4
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.4	0.1	0.6	1.1	1.7	1.8	1.6	1.6	2.5	1.4	0.2
手術/内視鏡+その他	0.6	0.3	0.8	1.9	1.8	2.0	1.5	0.3	0.2	0.4	0.4
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.0	0.4	0.2
他の組み合わせ	25.8	38.0	16.7	14.2	7.7	6.1	9.4	5.6	4.4	5.9	10.6
治療なし	8.6	7.0	9.8	9.2	25.1	18.4	32.3	39.9	37.3	40.6	65.7
(内訳) 外科的治療	18.6	-	-	22.9	16.3	-	-	3.9	-	-	1.6
鏡視下治療	20.5	-	-	15.1	3.2	-	-	1.2	-	-	0.6

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhcr-cs.gan.joho.jp/hbortables/>)

図4-3①-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別みた治療方法の割合の経年傾向 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)
(2019年-2021年)

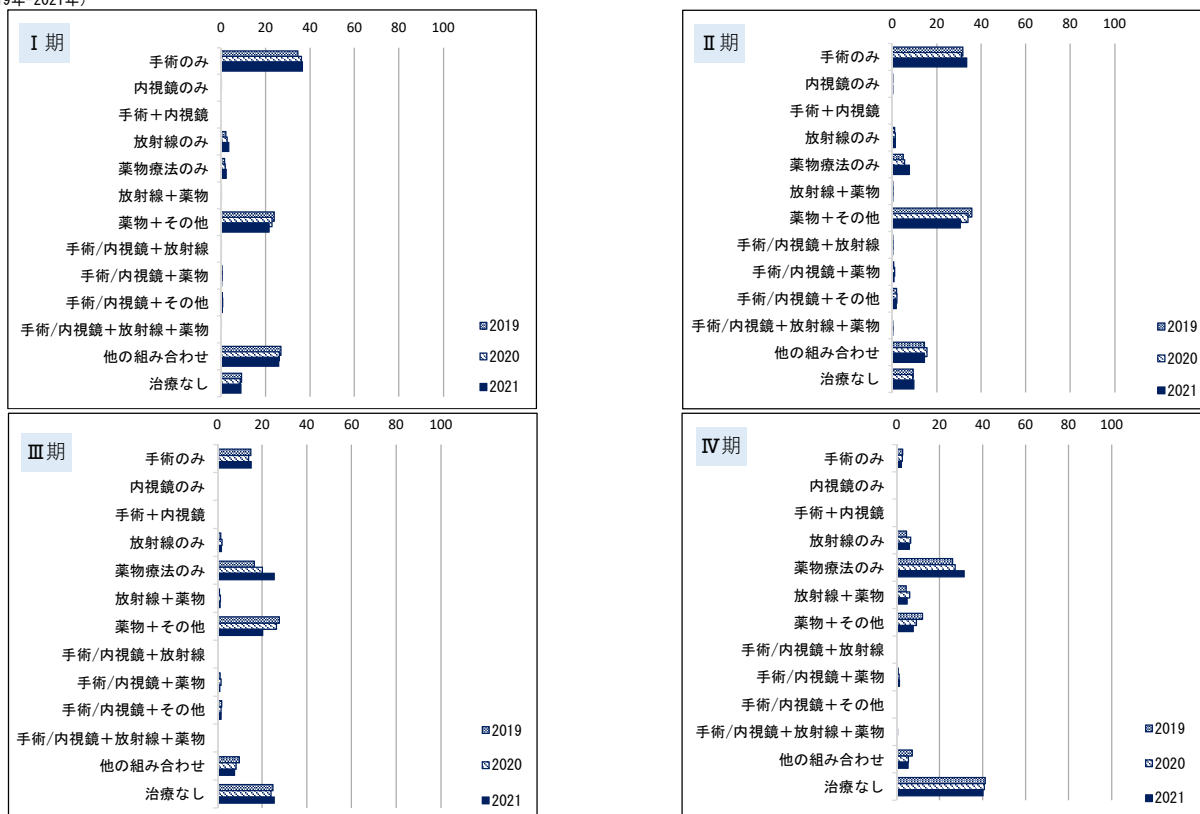
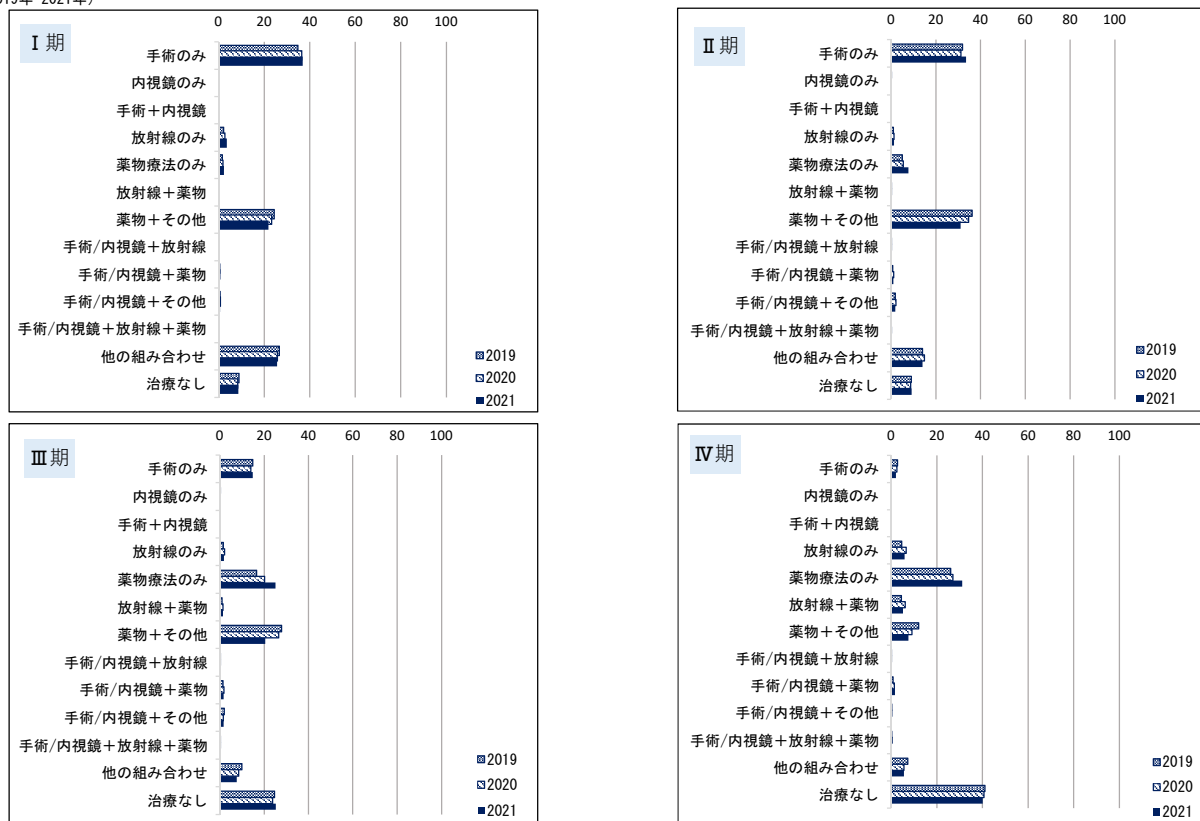


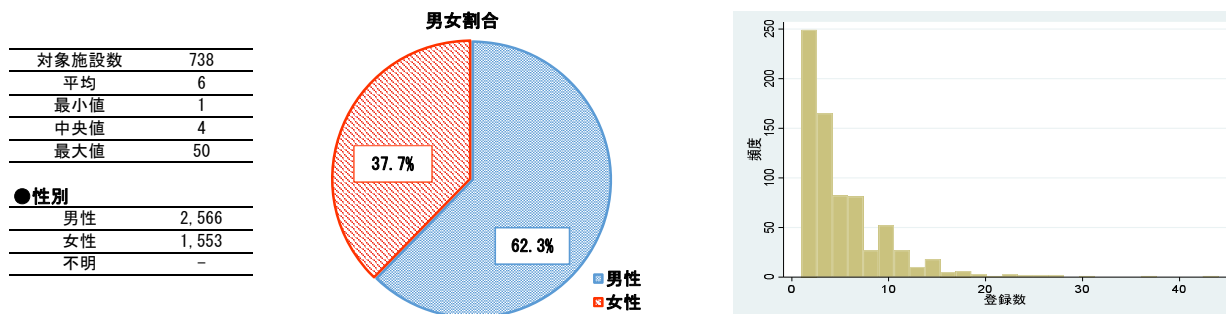
表4-3①-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別みた治療方法の割合の経年傾向 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)
(2019年-2021年)



肝内胆管がん（肝内胆管癌）

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は4例で、最小登録数が1例、最大登録数が50例で2020年診断例とほぼ同様であった。

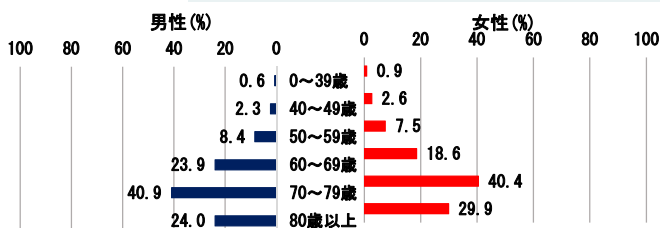


●性別

男性	2,566
女性	1,553
不明	-

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	73.1	10.7	73.9
拠点	72.5	10.6	73.4
県推薦	75.1	10.5	76.4
任意	76.4	10.9	78.4



●UICC TNM病期分布

表4-3②-4より男女別にみると、男性はI期17.6%、IV期36.2%、女性はI期13.3%、IV期37.9%であり、女性の方が進行した状態での登録が若干多い傾向にあるが、女性の方がより高齢での登録が多いことを留意すべきである。

表4-3②-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	UICC TNM分類											合計
	0期	I期	IA	IB	II期	III期	IIIA	IIIB	IV期	不明	該当無	
2019	0.3	20.3	14.7	5.1	16.7	16.6	2.0	14.6	36.2	9.0	0.9	4,002
2020	0.3	19.3	14.6	4.1	14.8	18.6	1.7	16.9	38.8	7.7	0.4	3,860
2021	0.5	20.1	15.6	4.1	17.7	17.2	1.6	15.6	36.0	8.2	0.4	4,119

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-3②-2 取扱い規約分類ステージ別登録数の割合

	取扱い規約分類										合計
	0期	I期	II期	III期	IV期	IVA	IVB	不明	その他		
2019	0.2	5.2	18.2	14.8	47.3	15.3	30.9	10.8	3.5	4,002	
2020	0.2	6.0	15.2	14.2	50.5	15.4	34.0	10.2	3.7	3,860	
2021	0.4	5.9	17.9	14.5	47.6	14.2	32.4	9.7	4.0	4,119	

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-3②-3 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	UICC TNM分類											合計
	0期	I期	IA	IB	II期	III期	IIIA	IIIB	IV期	適用外等/ 術前治療後	不明	
2019	2.3	30.8	24.5	6.1	38.6	19.7	4.0	15.7	3.6	3.0	0.9	1,373
2020	2.4	30.5	23.4	6.7	36.3	20.8	3.9	0.0	0.0	3.4	1.1	1,252
2021	2.4	29.7	24.8	4.4	40.4	17.0	2.9	14.1	4.4	5.0	0.5	1,466

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-3②-4 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

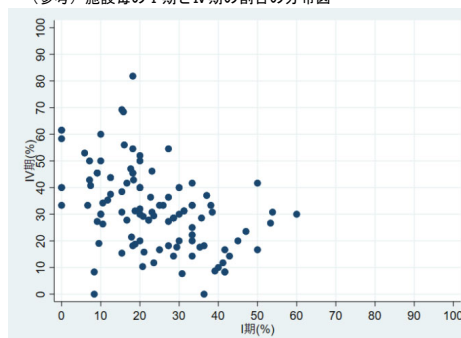
	UICC TNM分類											合計
	0期	I期	IA	IB	II期	III期	IIIA	IIIB	IV期	不明	該当無	
2019	0.8	16.2	12.2	3.9	21.3	19.1	2.4	16.7	37.0	4.7	0.9	4,002
2020	0.8	15.3	11.4	3.5	19.3	20.4	2.0	18.4	39.8	4.0	0.4	3,860
2021	1.0	16.0	12.6	3.0	22.7	19.4	1.9	17.5	36.9	3.6	0.4	4,119
男性	0.7	17.6	14.3	3.0	23.5	18.2	1.8	16.4	36.2	3.3	0.3	2,566
女性	1.4	13.3	9.7	3.2	21.5	21.4	2.0	19.4	37.9	4.2	0.1	1,553

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-3②-5 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布

	施設別の病期の割合の分布 (対象例10例以上の116施設)					
	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
I期	20.0	0.0	12.5	18.8	31.3	60.0
II期	17.9	0.0	9.5	15.5	25.0	50.0
III期	16.7	0.0	8.7	16.3	25.0	50.0
IV期	31.0	0.0	20.0	21.7	41.7	81.8

(参考) 施設毎のI期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-3②-6(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）

総合ステージ	I期	IA	IB	II期	III期	IIIA	IIIB	IV期	不明
全体	658	519	125	936	800	78	722	1,518	150
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	56.8	60.7	42.4	48.7	15.3	33.3	13.3	1.4	1.3
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	3.8	4.0	3.2	1.8	1.1	2.6	1.0	3.8	0.7
薬物療法のみ	8.2	5.8	16.0	17.9	40.8	25.6	42.4	50.1	19.3
放射線+薬物	0.2	0.2	0.0	0.1	0.8	1.3	0.7	5.4	0.0
薬物+その他	1.7	1.0	4.8	1.0	0.5	0.0	0.6	0.4	2.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.7	0.1	0.0
手術/内視鏡+薬物	9.1	9.1	8.8	14.6	16.5	20.5	16.1	2.7	1.3
手術/内視鏡+その他	1.2	1.0	2.4	0.5	0.3	1.3	0.1	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.3	0.4	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.0
他の組み合わせ	2.4	2.5	0.8	0.9	1.1	1.3	1.1	0.3	4.0
治療なし	16.3	15.4	21.6	14.1	23.0	14.1	24.0	35.6	71.3
(内訳) 外科的治療	42.1	-	-	45.0	30.8	-	-	3.6	2.7
鏡視下治療	25.4	-	-	19.6	2.5	-	-	0.9	1.3

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-3②-6(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）

総合ステージ	I期	IA	IB	II期	III期	IIIA	IIIB	IV期	不明
全体	658	519	125	936	800	78	722	1,518	150
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	57.0	61.1	41.6	48.1	14.9	33.3	12.9	1.4	1.3
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	3.8	4.0	3.2	1.8	1.1	2.6	1.0	3.8	0.7
薬物療法のみ	8.2	5.8	16.0	16.5	40.1	25.6	41.7	50.1	18.7
放射線+薬物	0.2	0.2	0.0	0.2	0.8	1.3	0.7	5.4	0.0
薬物+その他	1.5	1.0	4.0	1.0	0.5	0.0	0.6	0.4	2.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.6	0.1	0.0
手術/内視鏡+薬物	9.6	9.4	9.6	17.0	17.4	19.2	17.2	2.8	2.0
手術/内視鏡+その他	1.2	1.0	2.4	0.5	0.4	1.3	0.3	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.3	0.4	0.0	0.1	0.4	1.3	0.3	0.3	0.0
他の組み合わせ	2.6	2.5	1.6	0.9	1.0	1.3	1.0	0.3	4.0
治療なし	15.7	14.6	21.6	13.8	23.0	14.1	24.0	35.4	71.3
(内訳) 外科的治療	42.7	-	-	46.5	31.5	-	-	3.7	3.3
鏡視下治療	25.5	-	-	19.8	2.5	-	-	1.0	2.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-3②-6(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む）

総合ステージ	I期	IA	IB	II期	III期	IIIA	IIIB	IV期	不明
全体	658	519	125	936	800	78	722	1,518	150
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	57.0	61.1	41.6	47.5	14.4	33.3	12.3	1.3	1.3
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	3.8	4.0	3.2	1.9	1.0	2.6	0.8	3.8	0.7
薬物療法のみ	8.2	5.8	16.0	16.3	40.0	25.6	41.6	50.0	18.7
放射線+薬物	0.2	0.2	0.0	0.3	0.8	1.3	0.7	5.5	0.0
薬物+その他	1.4	0.8	4.0	1.0	0.6	0.0	0.7	0.4	2.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.6	0.1	0.0
手術/内視鏡+薬物	9.6	9.4	9.6	17.4	17.9	19.2	17.7	2.9	2.0
手術/内視鏡+その他	1.2	1.0	2.4	0.6	0.4	1.3	0.3	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.3	0.4	0.0	0.1	0.5	1.3	0.4	0.4	0.0
他の組み合わせ	2.7	2.7	1.6	0.9	1.1	1.3	1.1	0.3	4.0
治療なし	15.7	14.6	21.6	13.7	22.9	14.1	23.8	35.4	71.3
(内訳) 外科的治療	42.7	-	-	46.5	31.6	-	-	3.8	3.3
鏡視下治療	25.5	-	-	19.8	2.5	-	-	1.0	2.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。（URL: <https://jhcrcs.ganjocho.jp/hbortables/>）

図4-3②-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)

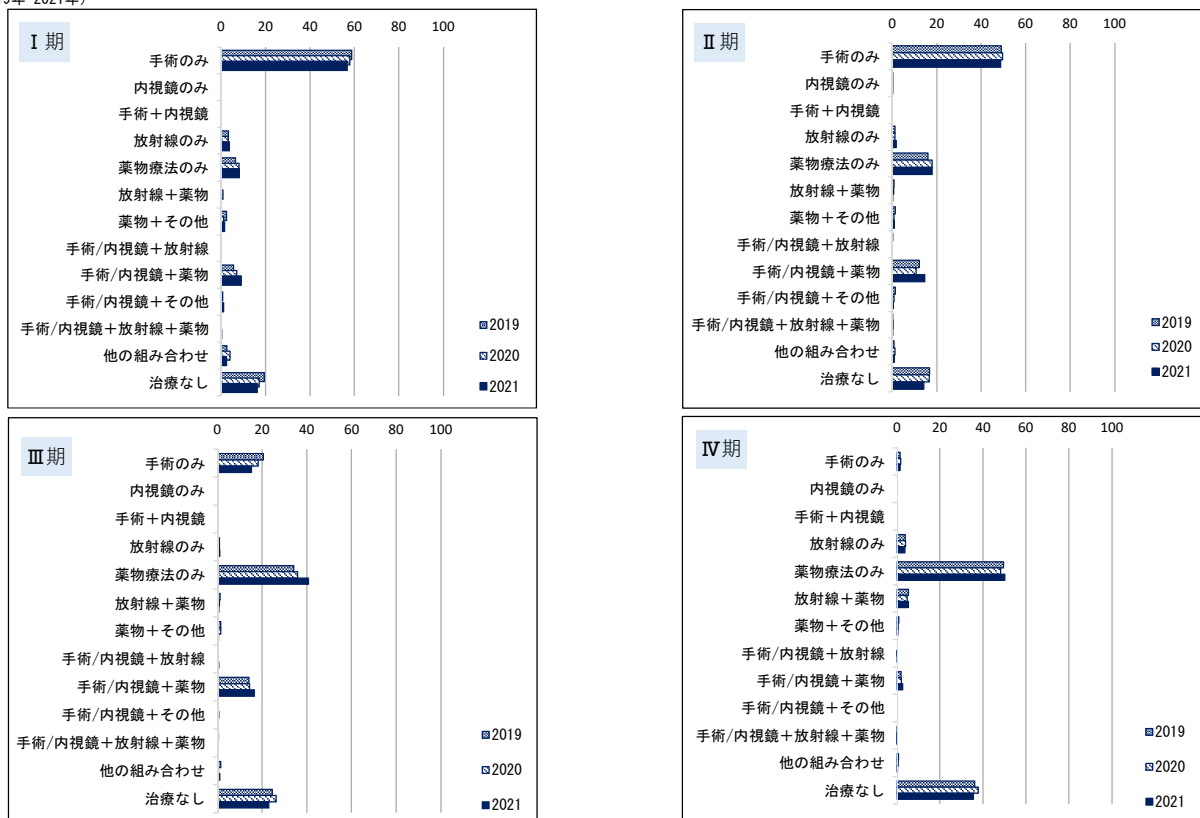
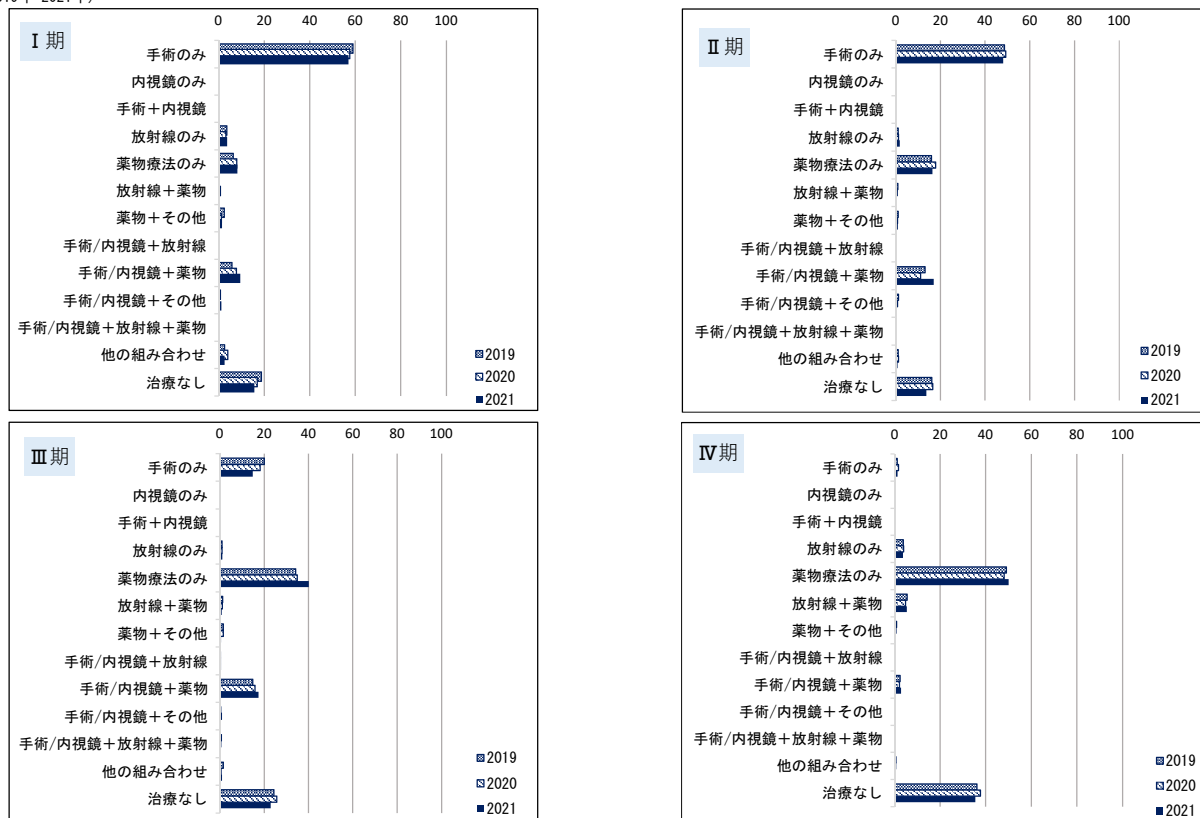


表4-3②-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）
(2019年-2021年)



4. 小細胞肺癌（小細胞肺癌）・非小細胞肺癌（非小細胞肺癌）

	全登録		症例区分80 その他を除く	初回治療開 始例	治療前ステージ集計			術後病理学的ステージ集計			
	全登録数	施設数			対象数*1	%*2	施設数	対象数*1	%*2	施設数	
2019	126,643	840	123,721	99,853	小細胞癌	8,604	8.6	721	935	0.9	379
					非小細胞癌	90,114	90.2	833	44,401	44.5	659
2020	120,330	854	117,522	95,351	小細胞癌	8,177	8.6	718	928	1.0	384
					非小細胞癌	86,101	90.3	851	41,404	43.4	656
2021	125,336	862	122,422	99,345	小細胞癌	8,255	8.3	728	977	1.0	400
					非小細胞癌	89,932	90.5	854	43,739	44.0	664

*1治療前ステージ、術後病理学的ステージ集計対象数の定義は、集計方法を参照

*2分母は自施設初回治療開始例

2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

小細胞肺癌（小細胞肺癌）

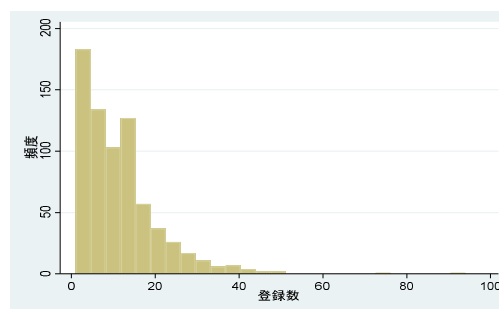
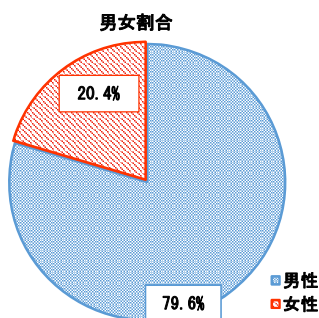
●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は9例で、最小登録数が1例、最大登録数が73例で2020年診断例とほぼ同様であった。

対象施設数	728
平均	11
最小値	1
中央値	9
最大値	73

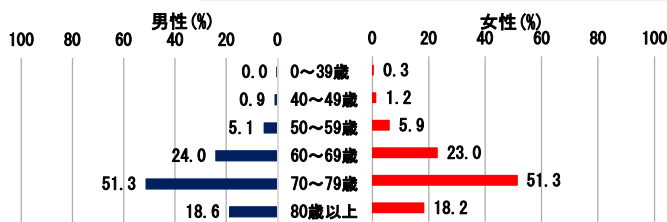
●性別

男性	6,569
女性	1,686
不明	-



●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	73.1	8.1	73.5
拠点	72.9	8.1	73.3
県推薦	73.7	8.0	73.9
任意	74.0	7.4	73.8



●UICC TNM病期分布

術後病理学的ステージ別とその他の基準でのステージ別割合に大きく差があるが、術後病理学的は全体の1割程度しか集計対象としておらず、集計対象上の違いがあることに留意する必要がある。

表4-4①-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	潜伏がん	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	合計
2019		0.0	8.4	6.6	1.8	6.4	0.8	5.7	25.4	11.2	9.6	4.7	57.7	23.4	34.1	2.1	0.0	8,604
2020		0.0	8.9	6.9	2.1	6.0	0.6	5.4	25.0	10.2	10.1	4.7	57.6	23.0	34.4	2.5	0.0	8,177
2021	0.0	0.0	8.9	7.1	1.8	6.0	0.6	5.4	23.5	10.1	9.3	4.1	58.8	23.9	34.8	2.7	0.0	8,255

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-4①-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	潜伏がん	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	適用外等/ 術前治療後	不明	該当無	合計
2019			50.0	29.8	20.1	22.0	2.8	19.3	13.7	11.7	2.0	6.2	10.9	6.2	4.7	2.4	0.0	0.1	935
2020			51.7	32.1	19.6	18.9	1.9	16.9	15.3	12.0	3.3	0.0	11.2	0.0	0.0	2.0	0.9	0.0	928
2021			50.9	31.5	19.3	18.6	2.5	16.2	16.1	13.8	2.3	0.0	12.6	7.8	4.8	1.2	0.5	0.1	977

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-4①-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

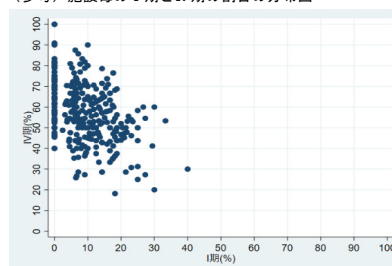
	潜伏がん	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	合計
2019			7.3	4.5	2.8	6.9	0.7	6.2	26.2	11.8	9.7	4.7	58.1	23.7	34.2	1.6	0.0	8,604
2020			7.7	4.7	2.9	6.6	0.6	6.0	25.8	10.8	10.2	4.7	58.0	23.4	34.5	1.9	0.0	8,177
2021	0.0	0.0	7.9	4.9	3.0	6.5	0.6	5.9	24.4	10.9	9.4	4.1	59.4	24.4	34.8	1.8	0.0	8,255
男性	0.0	0.0	8.0	5.0	3.0	6.7	0.7	6.0	23.7	10.7	9.0	4.0	60.0	24.5	35.4	1.7	0.0	6,569
女性	0.0	0.0	7.3	4.2	3.1	5.8	0.3	5.5	27.5	11.7	11.2	4.6	57.1	24.4	32.5	2.4	0.0	1,686

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-4①-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布 (対象例10例以上の356施設)

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
I期	7.8	0.0	0.0	14.3	14.3	40.0
II期	5.9	0.0	0.0	9.5	9.5	41.7
III期	22.7	0.0	16.1	15.2	31.3	57.1
IV期	58.3	18.2	50.0	19.0	69.0	100.0

(参考) 施設毎のI期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-4①-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明
全体	649 100.0	401 100.0	248 100.0	535 100.0	48 100.0	487 100.0	2,017 100.0	899 100.0	778 100.0	340 100.0	4,903 100.0	2,018 100.0	2,871 100.0	151 100.0
手術のみ	37.4	38.2	36.3	11.6	12.5	11.5	1.9	3.8	0.6	0.0	0.6	1.2	0.2	0.0
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	5.7	7.2	3.2	2.6	4.2	2.5	2.0	2.7	1.4	1.5	2.7	1.6	3.4	2.0
薬物療法のみ	5.7	5.0	6.9	18.1	18.8	18.1	34.2	25.3	38.8	47.4	67.2	69.0	66.0	30.5
放射線+薬物	7.6	7.0	8.5	39.1	20.8	40.9	50.0	50.2	51.4	46.2	13.5	8.9	16.8	41.1
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.2	0.3	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.2	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.0
手術/内視鏡+薬物	39.0	38.4	39.9	21.1	35.4	19.7	4.6	8.8	1.8	0.0	1.4	2.3	0.8	0.7
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.2	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.2	0.0	0.4	1.9	0.0	2.1	1.3	2.3	0.6	0.0	0.4	0.2	0.5	0.0
他の組み合わせ	0.5	0.5	0.4	0.2	0.0	0.2	0.1	0.1	0.1	0.3	0.2	0.2	0.1	0.0
治療なし	3.9	3.5	4.4	5.0	6.3	4.9	5.8	6.8	5.0	4.7	13.6	16.3	11.5	25.8
(内訳) 外科的治療	8.0	-	-	7.5	-	-	2.2	-	-	-	1.5	-	-	0.0
鏡視下治療	69.0	-	-	27.5	-	-	5.7	-	-	-	1.1	-	-	0.7

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-4①-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明
全体	649 100.0	401 100.0	248 100.0	535 100.0	48 100.0	487 100.0	2,017 100.0	899 100.0	778 100.0	340 100.0	4,903 100.0	2,018 100.0	2,871 100.0	151 100.0
手術のみ	36.4	36.9	35.5	11.0	10.4	11.1	1.9	3.7	0.6	0.0	0.6	1.1	0.2	0.7
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	5.7	7.2	3.2	2.6	4.2	2.5	2.0	2.6	1.5	1.5	2.7	1.7	3.5	2.0
薬物療法のみ	5.4	4.7	6.5	17.8	18.8	17.7	33.9	24.9	38.6	47.1	66.2	68.1	64.9	29.1
放射線+薬物	8.2	7.7	8.9	39.4	20.8	41.3	50.3	50.6	51.7	46.5	14.6	9.8	18.0	42.4
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.2	0.3	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.2	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.0
手術/内視鏡+薬物	39.4	39.2	39.9	21.5	37.5	19.9	4.6	8.9	1.5	0.0	1.5	2.4	0.8	0.7
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.2	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.9	0.5	1.6	2.1	0.0	2.3	1.4	2.3	0.9	0.0	0.4	0.2	0.5	0.0
他の組み合わせ	0.5	0.5	0.4	0.2	0.0	0.2	0.1	0.1	0.1	0.3	0.2	0.2	0.1	0.0
治療なし	3.4	3.0	4.0	5.0	6.3	4.9	5.7	6.8	4.9	4.7	13.4	16.2	11.4	25.2
(内訳) 外科的治療	8.0	-	-	7.5	-	-	2.2	-	-	-	1.5	-	-	0.0
鏡視下治療	69.2	-	-	27.5	-	-	5.7	-	-	-	1.1	-	-	1.3

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-4①-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明
全体	649 100.0	401 100.0	248 100.0	535 100.0	48 100.0	487 100.0	2,017 100.0	899 100.0	778 100.0	340 100.0	4,903 100.0	2,018 100.0	2,871 100.0	151 100.0
手術のみ	35.9	36.2	35.5	10.8	10.4	10.9	1.8	3.6	0.6	0.0	0.5	0.9	0.2	0.7
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	5.5	7.2	2.8	2.6	4.2	2.5	2.0	2.6	1.5	1.5	2.7	1.6	3.5	2.0
薬物療法のみ	5.2	4.7	6.0	17.6	18.8	17.5	33.7	24.6	38.4	46.8	65.5	67.6	64.1	29.1
放射線+薬物	8.6	8.0	9.7	39.6	20.8	41.5	50.5	50.9	51.7	46.5	15.2	10.3	18.7	42.4
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.3	0.3	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.2	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.0
手術/内視鏡+薬物	39.9	39.9	39.9	21.7	37.5	20.1	4.5	8.8	1.5	0.0	1.4	2.5	0.7	0.7
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.2	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.9	0.5	1.6	2.1	0.0	2.3	1.6	2.6	1.0	0.3	0.5	0.2	0.7	0.0
他の組み合わせ	0.5	0.5	0.4	0.2	0.0	0.2	0.1	0.1	0.1	0.3	0.2	0.2	0.1	0.0
治療なし	3.2	2.7	4.0	5.0	6.3	4.9	5.7	6.8	4.9	4.7	13.4	16.1	11.6	25.2
(内訳) 外科的治療	8.0	-	-	7.5	-	-	2.2	-	-	-	1.5	-	-	0.0
鏡視下治療	69.2	-	-	27.5	-	-	5.7	-	-	-	1.1	-	-	1.3

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhcr-cs.ganjoho.jp/hbcrtables/>)

図4-4①-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別みた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)

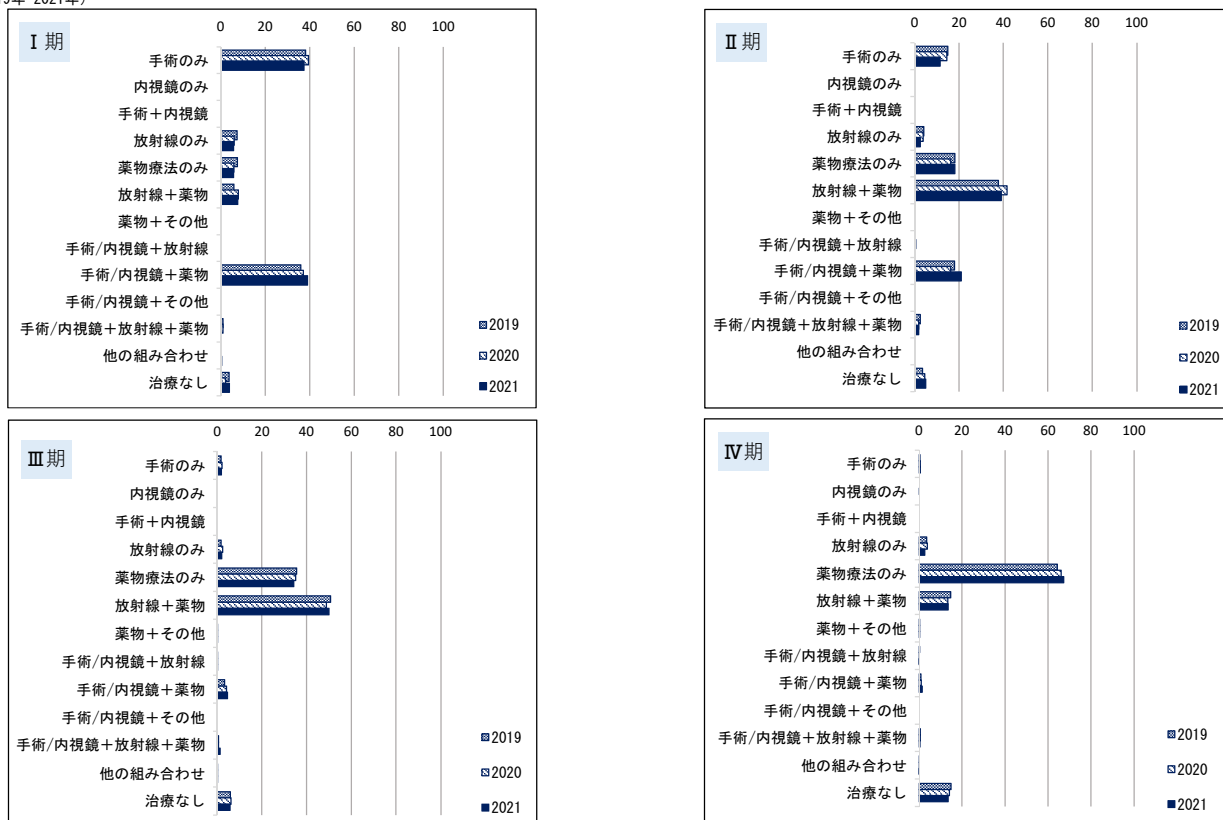
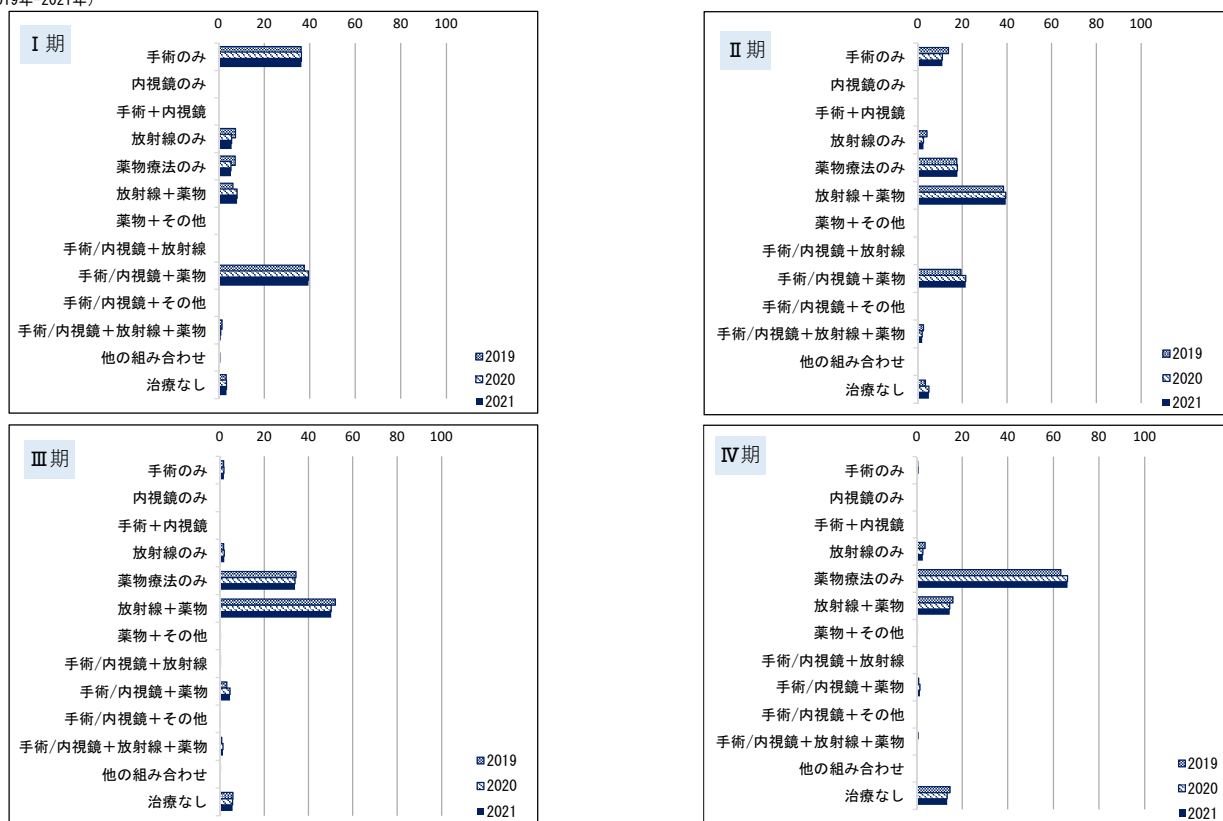


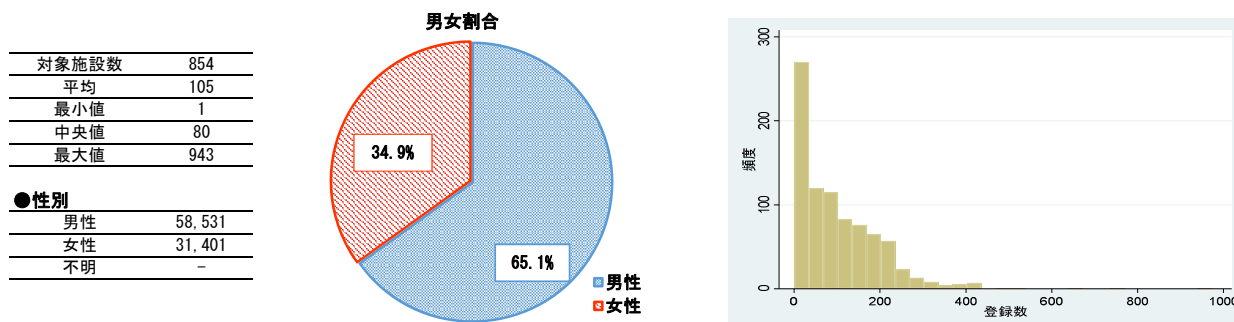
表4-4①-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別みた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）
(2019年-2021年)



非小細胞肺癌（非小細胞肺癌）

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値が80例で、最小登録数が1例、最大登録数が943例で2020年診断例とほぼ同様であった。

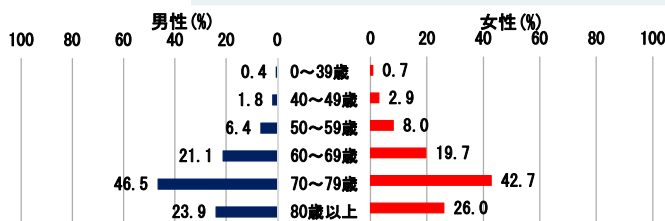


●性別

男性	58,531
女性	31,401
不明	-

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	73.4	10.0	74.1
拠点	73.0	9.9	73.8
県推薦	74.6	10.1	75.1
任意	75.8	10.0	76.6



●UICC TNM病期分布

表4-4②-3より男女別にみると、男性は0/I期39.8%、IV期31.3%、女性は0/I期53.8%、IV期27.7%であり、男性の方が進行した状態での登録が若干多い傾向にある。

表4-4②-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	潜伏がん	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	合計
2019	-	2.2	42.0	35.2	6.8	8.0	2.1	5.9	13.9	7.2	5.1	1.7	29.1	15.3	13.8	4.6	0.1	90,114
2020	0.1	2.1	41.5	34.9	6.5	7.6	1.9	5.7	14.0	7.1	5.2	1.7	30.0	15.3	14.6	4.8	0.0	86,101
2021	0.1	2.2	42.7	35.9	6.8	7.5	2.0	5.5	13.4	6.9	4.8	1.7	29.4	14.9	14.4	4.7	0.1	89,932

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-4②-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	潜伏がん	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	適用外等/ 術前治療後	不明	該当無	合計
2019	-	8.0	66.4	53.0	13.3	11.9	2.6	9.3	9.1	7.6	1.5	0.0	2.9	2.2	0.7	1.5	0.2	0.0	44,401
2020	0.0	7.7	66.9	53.2	13.7	11.5	2.5	9.0	9.1	7.4	1.6	0.0	3.1	0.0	0.0	1.5	0.2	0.0	41,404
2021	0.0	7.7	67.5	53.8	13.7	11.3	2.6	8.7	8.7	7.1	1.5	0.0	3.1	2.3	0.9	1.4	0.2	0.0	43,739

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-4②-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

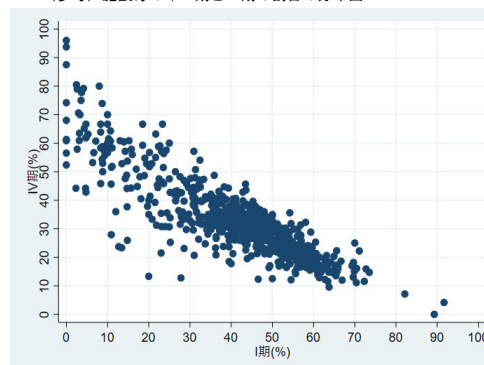
	潜伏がん	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	合計
2019	-	4.0	39.8	31.7	8.1	8.5	1.9	6.6	15.8	8.7	5.4	1.7	29.8	15.9	13.8	2.1	0.1	90,114
2020	0.0	3.7	39.5	31.4	8.1	8.1	1.7	6.4	15.8	8.5	5.6	1.7	30.6	15.9	14.6	2.2	0.0	86,101
2021	0.0	3.8	40.8	32.5	8.3	8.1	1.8	6.2	15.2	8.3	5.2	1.7	30.0	15.5	14.4	2.1	0.0	89,932
男性	0.0	2.4	37.4	28.6	8.8	9.2	2.0	7.1	17.6	9.4	6.2	2.1	31.3	16.3	14.9	2.2	0.0	58,531
女性	0.0	6.5	47.3	39.8	7.5	6.0	1.4	4.6	10.6	6.3	3.4	0.9	27.7	14.1	13.5	1.8	0.0	31,401

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-4②-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布 (対象例20例以上の679施設)

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
0期	0.9	0.0	0.0	2.7	2.7	20.8
I期	41.3	0.0	31.7	17.7	49.4	89.3
II期	7.1	0.0	5.0	4.0	9.0	23.8
III期	13.2	0.0	9.9	6.8	16.7	40.0
IV期	30.6	0.0	24.2	13.7	37.9	96.0

(参考) 施設毎の0/I期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-4②-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明
全体	3,422	36,721	29,233	7,488	7,245	1,643	5,602	13,642	7,464	4,682	1,496	27,022	13,958	12,953	1,855
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	95.7	69.1	72.9	54.4	43.1	48.0	41.6	14.2	21.9	6.6	0.2	1.6	2.6	0.6	1.2
内視鏡のみ	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.5	10.9	11.1	9.7	9.8	11.7	9.2	6.9	7.1	6.8	6.5	9.5	5.8	13.5	9.5
薬物療法のみ	0.0	0.9	0.7	1.6	4.2	3.0	4.5	18.6	11.2	24.4	37.1	44.9	49.1	40.6	7.4
放射線+薬物	0.0	0.2	0.1	0.5	4.5	1.9	5.2	29.7	23.1	37.5	38.2	12.6	6.0	19.8	6.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.3	0.2	0.3	0.1	0.1
手術/内視鏡+放射線	0.1	0.1	0.1	0.2	1.0	0.2	1.3	0.4	0.5	0.5	0.0	0.5	0.4	0.6	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.7	10.4	6.6	25.1	24.3	22.6	24.7	12.9	19.0	6.9	0.7	2.4	3.7	1.0	0.3
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.1	0.0	0.2	1.6	0.4	1.9	2.7	3.5	2.2	0.4	0.8	0.6	0.9	0.2
他の組み合わせ	0.3	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.2	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2
治療なし	2.7	8.2	8.1	8.2	11.5	12.1	11.3	14.1	13.4	14.7	16.2	27.2	31.4	22.6	74.9
(内訳) 外科的治療	3.9	5.5	-	-	15.0	-	-	9.2	-	-	-	2.4	-	-	0.6
鏡視下治療	92.7	74.2	-	-	55.0	-	-	21.1	-	-	-	2.9	-	-	1.2

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-4②-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明
全体	3,422	36,721	29,233	7,488	7,245	1,643	5,602	13,642	7,464	4,682	1,496	27,022	13,958	12,953	1,855
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	97.3	69.7	73.6	54.2	42.2	47.4	40.6	13.8	21.2	6.4	0.2	1.5	2.4	0.6	1.2
内視鏡のみ	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.5	11.1	11.4	9.9	9.9	11.9	9.3	6.9	7.1	6.7	6.6	9.5	5.8	13.5	9.9
薬物療法のみ	0.0	0.9	0.7	1.6	4.1	3.1	4.4	18.4	11.1	24.3	36.7	44.7	49.0	40.3	7.3
放射線+薬物	0.0	0.3	0.2	0.6	4.5	1.9	5.3	29.9	23.2	37.8	38.6	12.9	6.2	20.1	6.1
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.3	0.2	0.3	0.1	0.1
手術/内視鏡+放射線	0.1	0.1	0.1	0.2	1.1	0.2	1.4	0.4	0.5	0.4	0.0	0.5	0.4	0.6	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.7	10.7	6.8	25.7	25.5	23.6	26.0	13.4	19.8	7.1	0.8	2.5	3.9	1.1	0.3
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.1	0.0	0.2	1.7	0.4	2.1	2.9	3.7	2.3	0.5	0.8	0.7	0.9	0.2
他の組み合わせ	0.3	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.2	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2
治療なし	1.1	7.0	6.9	7.4	10.9	11.4	10.7	13.8	13.0	14.5	16.0	27.1	31.1	22.5	74.6
(内訳) 外科的治療	3.9	5.6	-	-	15.1	-	-	9.3	-	-	-	2.4	-	-	0.6
鏡視下治療	94.3	75.0	-	-	55.4	-	-	21.3	-	-	-	2.9	-	-	1.2

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-4②-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明
全体	3,422	36,721	29,233	7,488	7,245	1,643	5,602	13,642	7,464	4,682	1,496	27,022	13,958	12,953	1,855
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	97.2	69.5	73.5	53.8	41.6	47.1	40.0	13.5	20.7	6.2	0.2	1.4	2.3	0.5	1.2
内視鏡のみ	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.5	11.2	11.5	10.0	9.9	12.2	9.3	6.8	7.0	6.6	6.4	9.4	5.8	13.3	10.0
薬物療法のみ	0.0	0.9	0.7	1.6	4.1	3.1	4.4	18.3	11.0	24.1	36.6	44.1	48.6	39.5	7.3
放射線+薬物	0.0	0.3	0.2	0.6	4.5	1.9	5.3	30.1	23.4	38.1	38.8	13.6	6.6	21.2	6.3
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.3	0.2	0.3	0.1	0.1
手術/内視鏡+放射線	0.1	0.1	0.1	0.2	1.2	0.2	1.5	0.5	0.6	0.5	0.1	0.5	0.5	0.6	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.8	10.9	7.0	26.1	26.0	23.9	26.6	13.6	20.2	7.2	0.8	2.5	3.9	1.0	0.3
手術/内視鏡+その他	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.1	0.0	0.3	1.8	0.4	2.2	2.9	3.8	2.3	0.5	0.9	0.8	1.1	0.2
他の組み合わせ	0.3	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.3	0.3	0.4	0.5	0.4	0.3	0.4	0.3
治療なし	1.1	6.8	6.7	7.2	10.7	11.1	10.6	13.8	13.0	14.5	15.9	26.9	31.0	22.4	74.3
(内訳) 外科的治療	3.9	5.6	-	-	15.1	-	-	9.3	-	-	-	2.5	-	-	0.6
鏡視下治療	94.3	75.0	-	-	55.4	-	-	21.3	-	-	-	2.9	-	-	1.2

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhcr-cs.ganjoho.jp/hbcrtables/>)

図4-4②-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)

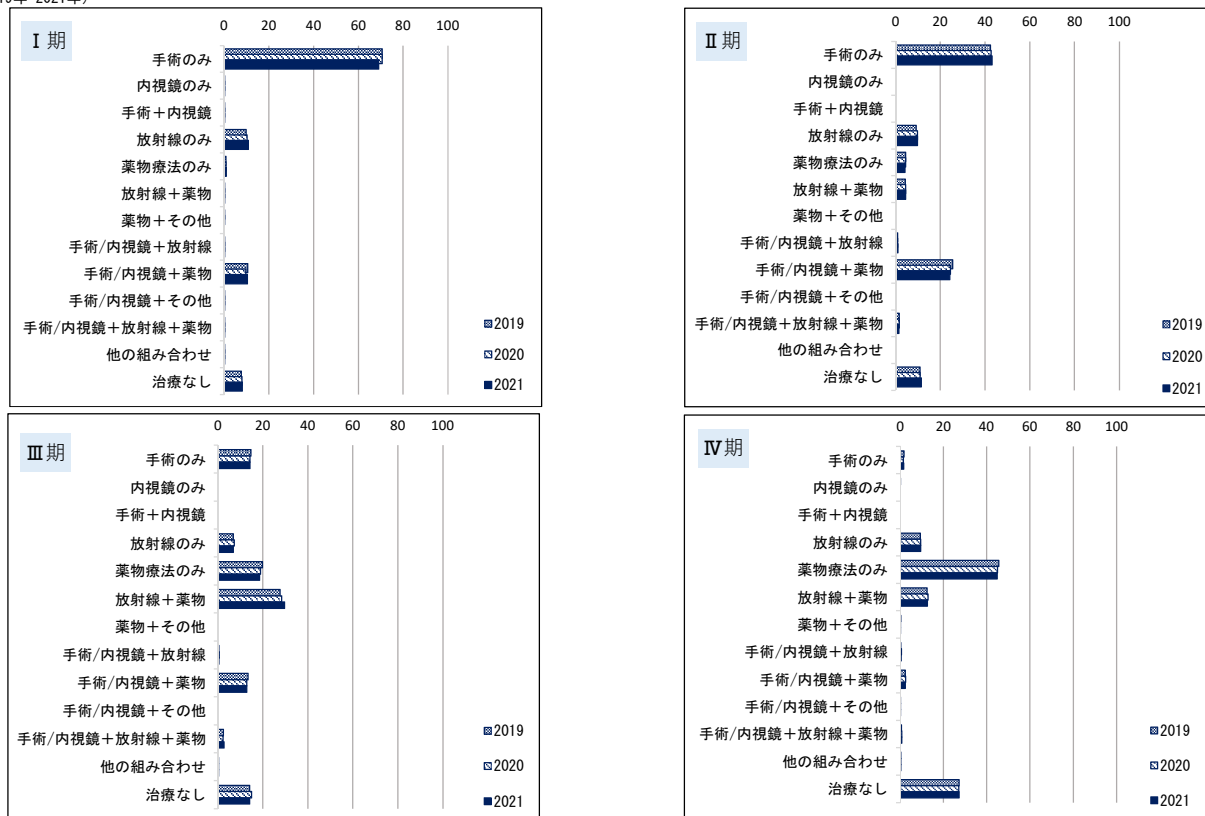
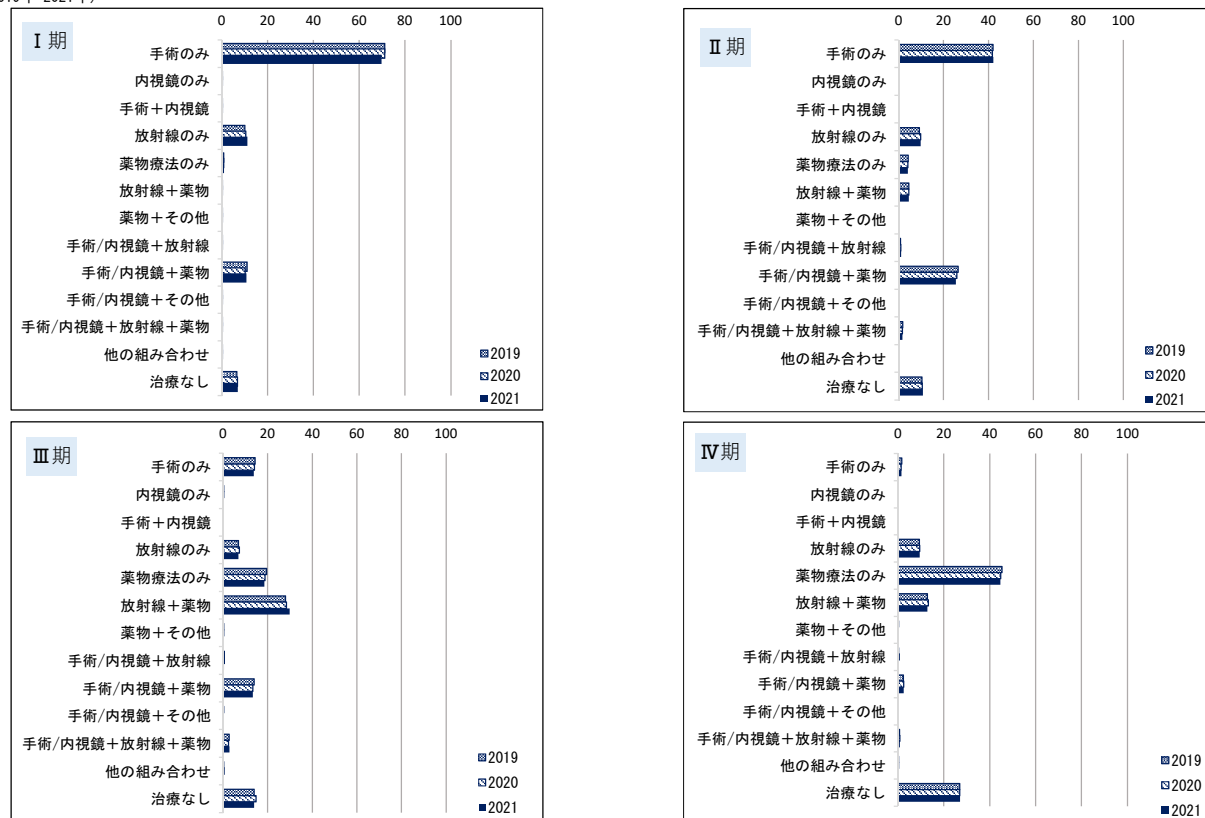


表4-4②-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）
(2019年-2021年)



5. 乳がん（乳癌）

	全登録		症区分80 その他を除く	初回治療開始例	治療前ステージ集計			術後病理学的ステージ集計		
	全登録数	施設数			対象数*1	%*2	施設数	対象数*1	%*2	施設数
2019	112,742	841	110,687	83,095	82,899	99.8	814	73,135	88.0	787
2020	107,123	856	105,319	79,052	78,839	99.7	827	68,755	87.0	797
2021	115,884	860	113,829	86,827	86,626	99.8	830	75,562	87.0	795

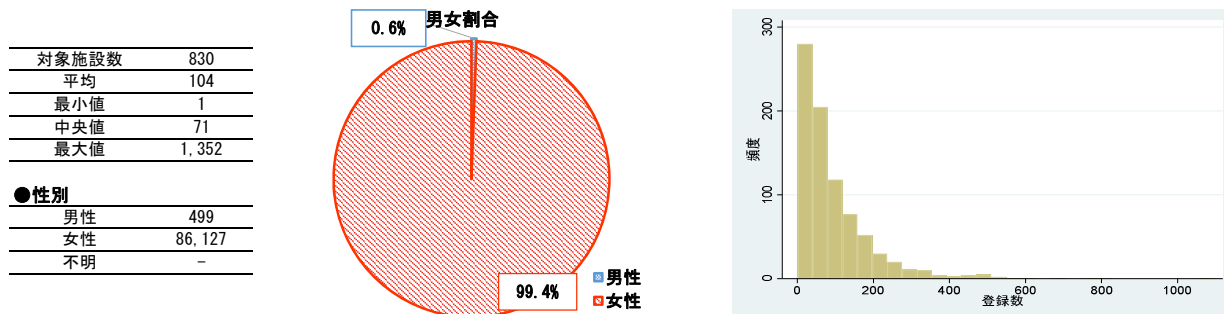
*1治療前ステージ、術後病理学的ステージ集計対象数の定義は、集計方法を参照

*2分母は自施設初回治療開始例

2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は71例で、最小登録数が1例、最大登録数が1352例であった。

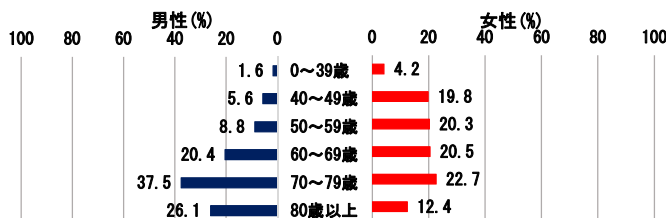


●性別

男性	499
女性	86,127
不明	-

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	62.7	14.3	63.0
拠点	62.0	14.2	62.1
県推薦	64.7	14.5	65.9
任意	64.9	15.0	66.6



●UICC TNM病期分布

表4-5-3より0/I期の割合が最も多く約54%を占め、次いでII期が約30%であった。登録割合の傾向について2018年以降の変化は少ない。

表4-5-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	不明	該当無	合計
2019	15.1	40.7	40.5	0.0	30.1	22.5	7.6	7.1	1.8	3.6	1.7	5.2	1.8	0.0	82,899
2020	15.0	39.8	39.8	0.0	30.3	22.5	7.7	7.4	1.9	3.5	2.0	5.8	1.8	0.0	78,839
2021	15.4	39.7	39.7	0.0	30.4	22.7	7.6	7.2	1.8	3.6	1.8	5.5	1.8	0.0	86,626

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-5-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	適用外等/ 術前治療後	不明	該当無	合計
2019	14.1	41.9	40.5	1.4	23.9	17.4	6.5	5.6	2.9	1.3	1.4	0.3	14.0	0.3	0.0	73,135
2020	14.0	41.6	40.3	1.3	23.5	17.0	6.5	5.6	2.9	1.3	1.4	0.3	14.7	0.2	0.0	68,755
2021	14.2	40.8	39.4	1.4	22.9	16.4	6.5	5.4	2.8	1.2	1.4	0.3	16.2	0.2	0.0	75,562

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-5-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

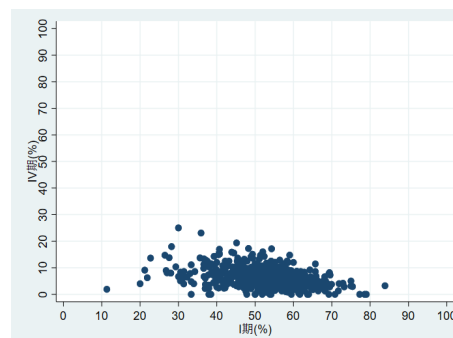
	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	不明	該当無	合計
2019	13.3	41.1	39.9	1.2	30.0	20.6	9.4	9.9	3.8	3.4	2.7	5.3	0.5	-	82,899
2020	13.2	40.7	39.6	1.2	29.7	20.2	9.5	10.1	3.9	3.3	2.9	5.8	0.5	0.0	78,839
2021	13.5	40.5	39.2	1.2	30.2	20.5	9.7	9.9	3.7	3.3	2.8	5.5	0.4	0.0	86,626
男性	8.2	34.9	32.7	2.2	34.3	24.8	9.4	16.0	4.2	8.8	3.0	6.2	0.4	0.0	499
女性	13.5	40.5	39.3	1.2	30.2	20.5	9.7	9.9	3.7	3.3	2.8	5.5	0.4	0.0	86,127

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-5-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布 (対象例20例以上の682施設)

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
0期	13.2	0.0	8.7	8.7	17.4	34.4
I期	39.6	11.3	35.5	9.4	44.9	69.2
II期	30.8	7.8	26.4	8.9	35.3	67.9
III期	7.3	0.0	5.0	5.0	10.0	22.2
IV期	5.6	0.0	3.7	4.1	7.8	25.0

(参考) 施設毎の0/I期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-5-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	不明
全体	11,661	35,042	33,995	1,047	26,183	17,746	8,437	8,564	3,228	2,900	2,436	4,805	369
手術のみ	55.4	15.4	15.6	10.3	10.4	11.1	9.0	8.2	9.7	8.0	6.7	1.1	7.9
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3	0.1	0.4	0.4	2.7	1.4
薬物療法のみ	3.3	6.3	6.5	0.0	25.5	21.5	34.0	42.7	27.8	54.6	48.4	71.4	56.6
放射線+薬物	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.4	0.0	0.8	0.3	11.3	0.8
薬物+その他	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.4	0.0
手術/内視鏡+放射線	19.2	5.3	5.3	4.0	1.8	2.0	1.4	1.8	1.9	1.5	2.2	0.4	0.5
手術/内視鏡+薬物	12.0	46.7	46.3	60.6	50.5	51.9	47.5	39.3	52.6	27.8	35.3	3.5	9.8
手術/内視鏡+その他	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	6.7	24.6	24.6	24.3	10.2	11.9	6.6	5.5	7.0	4.4	4.7	1.1	1.1
他の組み合わせ	0.1	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.0
治療なし	3.0	1.2	1.2	0.5	1.3	1.3	1.1	1.5	0.8	2.3	1.6	7.7	22.0
(内訳) 外科的治療	92.9	91.7	-	-	72.8	-	-	54.9	-	-	-	5.9	19.2
鏡視下治療	0.5	0.5	-	-	0.3	-	-	0.1	-	-	-	0.2	0.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-5-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	不明
全体	11,661	35,042	33,995	1,047	26,183	17,746	8,437	8,564	3,228	2,900	2,436	4,805	369
手術のみ	54.4	13.6	13.8	7.5	8.7	9.4	7.2	6.9	7.5	7.7	5.3	1.1	7.9
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3	0.1	0.4	0.4	2.8	1.4
薬物療法のみ	2.5	3.3	3.4	0.0	8.5	7.9	9.7	18.0	7.8	28.1	19.4	67.9	49.1
放射線+薬物	0.1	0.1	0.1	0.0	0.2	0.3	0.1	0.6	0.2	1.1	0.4	11.7	0.8
薬物+その他	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.0
手術/内視鏡+放射線	20.0	4.2	4.3	3.1	1.3	1.5	0.9	1.5	1.6	1.1	1.9	0.3	0.5
手術/内視鏡+薬物	12.6	46.9	46.6	56.5	57.7	57.8	57.5	41.7	47.2	39.6	37.0	5.5	14.6
手術/内視鏡+その他	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	7.9	30.5	30.4	32.5	22.2	21.8	23.2	29.5	34.8	20.0	33.8	2.6	4.3
他の組み合わせ	0.1	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	0.1	0.2	0.3	0.0
治療なし	2.2	0.9	0.9	0.1	1.0	1.0	0.9	1.3	0.6	1.9	1.4	7.5	21.4
(内訳) 外科的治療	94.5	95.0	-	-	90.0	-	-	79.8	-	-	-	9.4	27.4
鏡視下治療	0.5	0.5	-	-	0.3	-	-	0.1	-	-	-	0.2	0.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-5-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	不明
全体	11,661	35,042	33,995	1,047	26,183	17,746	8,437	8,564	3,228	2,900	2,436	4,805	369
手術のみ	50.9	11.7	11.9	5.2	7.6	8.2	6.2	6.0	6.1	7.1	4.6	1.0	7.9
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.1	0.4	0.4	2.6	1.4
薬物療法のみ	2.5	3.2	3.3	0.0	8.3	7.7	9.4	17.6	7.6	27.8	18.9	67.3	48.0
放射線+薬物	0.1	0.1	0.1	0.0	0.2	0.3	0.1	0.5	0.2	1.0	0.5	12.2	0.8
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.0
手術/内視鏡+放射線	22.2	3.9	3.9	2.4	1.2	1.3	0.8	1.3	1.3	0.9	1.7	0.4	0.5
手術/内視鏡+薬物	12.0	44.1	43.8	54.1	56.1	56.3	55.7	39.2	44.1	37.9	34.2	5.4	15.2
手術/内視鏡+その他	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	9.7	35.6	35.5	38.0	25.4	24.8	26.5	33.5	39.7	22.8	38.0	2.9	4.9
他の組み合わせ	0.2	0.4	0.4	0.3	0.3	0.2	0.4	0.2	0.3	0.1	0.3	0.3	0.0
治療なし	2.2	0.9	0.9	0.1	1.0	1.0	0.9	1.3	0.6	1.9	1.4	7.4	21.4
(内訳) 外科的治療	94.5	95.0	-	-	90.2	-	-	80.1	-	-	-	9.4	28.5
鏡視下治療	0.5	0.5	-	-	0.3	-	-	0.1	-	-	-	0.2	0.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhcr-cs.ganjoho.jp/hbortables/>)

6. 食道癌

	全登録		症例区分80 その他を除く	初回治療開始例	治療前ステージ集計			術後病理学的ステージ集計		
	全登録数	施設数			対象数*1	%*2	施設数	対象数*1	%*2	施設数
2019	32,681	837	31,169	25,141	24,942	99.2	802	14,884	59.2	712
2020	30,453	851	29,092	23,593	23,372	99.1	807	13,818	58.6	705
2021	32,538	856	31,051	25,370	25,142	99.1	810	15,140	59.7	713

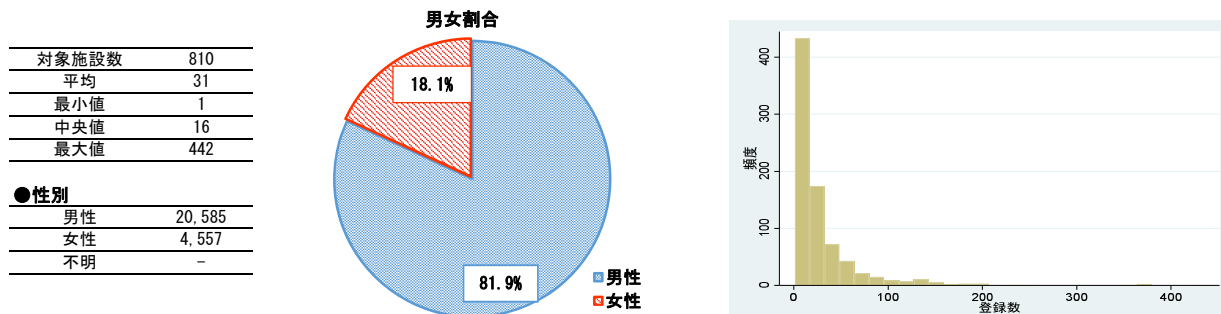
*1治療前ステージ、術後病理学的ステージ集計対象数の定義は、集計方法を参照

*2分母は自施設初回治療開始例

2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は16例で、最小登録数が1例、最大登録数が442例で2019年診断例とほぼ同様であった。

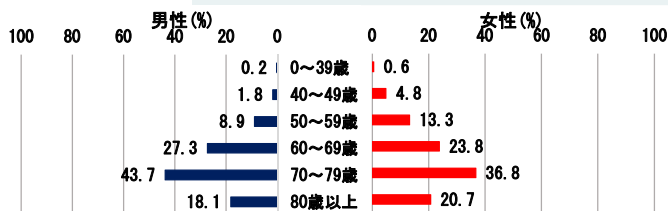


●性別

性別	登録数
男性	20,585
女性	4,557
不明	-

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	71.5	9.7	72.4
拠点	71.2	9.7	72.1
県推薦	73.2	9.6	73.7
任意	74.9	9.6	75.6



●UICC TNM病期分布

表4-6-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	0期	I期	IA期	IB期	II期	IIA期	IIB期	III期	IIIA期	IIIB期	IIIC期	IV期	IVA期	IVB期	不明	該当無	合計
2019	14.0	36.2	0.5	0.1	10.9	0.1	0.4	13.2	0.0	0.0	0.0	20.2	7.5	12.7	3.4	2.1	24,942
2020	13.9	34.6	0.0	0.0	10.4	0.1	0.5	14.0	0.1	0.5	0.0	21.5	8.3	13.2	3.3	2.3	23,372
2021	14.5	36.0	0.0	0.0	9.9	0.1	0.5	13.5	0.0	0.0	0.0	20.6	7.8	12.8	3.2	2.2	25,142

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-6-1a UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合 <扁平上皮癌>

	0期	I期	II期	III期	IV期	IVA期	IVB期	不明	その他	合計
2019	15.2	36.9	11.3	13.0	20.2	7.6	12.6	3.5	0.1	22,893
2020	15.2	35.4	10.7	13.9	21.5	8.5	13.1	3.2	0.0	21,275
2021	15.8	36.7	10.3	13.3	20.7	8.0	12.7	3.2	0.0	22,796

表4-6-1b UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合 (腺癌)

	0期	I期	II期	IIA	IIB	III期	IV期	IVA	IVB	不明	その他	合計
2019	2.1	38.7	8.4	1.2	6.8	20.4	26.6	8.9	17.7	3.7	0.1	1,541
2020	2.1	36.0	8.6	1.3	7.3	20.5	27.8	8.5	19.3	5.1	0.0	1,553
2021	2.5	38.4	8.5	1.2	7.3	20.0	26.5	8.4	18.1	4.1	0.0	1,783

表4-6-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	適用外等/ 術前治療後	不明	該当無	合計
2019	17.3	50.8	41.1	9.8	4.0	0.8	3.1	3.3	0.9	2.4	1.7	0.9	0.8	22.1	0.5	0.4	14,884
2020	16.7	50.7	41.6	9.1	3.7	0.7	3.0	3.2	0.8	2.4	1.9	1.1	0.8	23.0	0.4	0.4	13,818
2021	16.7	52.6	43.3	9.3	3.3	0.6	2.8	2.8	0.7	2.1	1.6	1.0	0.6	22.2	0.4	0.4	15,140

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-6-2a UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合 <扁平上皮癌>

	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	適用外等/ 術前治療後	不明	該当無	合計
2019	18.6	50.7	41.6	9.0	3.7	0.7	2.9	2.7	0.8	1.9	1.3	0.6	0.7	22.6	0.5	0.0	13,754
2020	18.1	50.6	42.2	8.4	3.4	0.6	2.8	2.8	0.7	2.1	1.4	0.7	0.6	23.4	0.4	0.0	12,702
2021	18.2	52.4	43.8	8.6	3.0	0.4	2.5	2.3	0.6	1.7	1.1	0.7	0.5	22.7	0.4	0.0	13,846

表4-6-2b UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合 <腺癌>

	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	適用外等/ 術前治療後	不明	該当無	合計
2019	0.9	55.6	36.2	19.4	7.9	2.1	5.7	10.6	2.5	8.1	6.6	4.7	1.9	18.0	0.5	0.0	1,081
2020	1.1	54.5	36.3	18.2	8.4	2.2	6.2	8.8	1.9	7.0	7.8	5.5	2.3	19.1	0.3	0.0	1,064
2021	1.2	56.9	38.8	18.1	7.9	2.3	5.6	9.0	2.0	7.0	6.8	4.8	1.9	18.0	0.1	0.2	1,241

表4-6-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	合計
2019	12.1	38.9	24.5	5.8	11.1	0.5	11.5	13.5	0.5	1.4	20.7	7.8	12.9	1.7	2.0	24,942
2020	11.7	37.7	24.6	5.4	10.5	0.4	1.9	14.3	0.5	1.4	21.9	8.5	13.4	1.6	2.3	23,372
2021	11.8	39.6	26.1	5.6	10.1	0.4	1.8	13.7	0.4	1.3	21.1	8.2	13.0	1.5	2.2	25,142
男性	11.3	40.5	26.5	5.9	9.7	0.4	1.7	13.7	0.4	1.3	21.2	8.1	13.1	1.5	2.1	20,585
女性	14.1	35.4	24.2	4.2	11.8	0.4	2.4	13.5	0.4	1.3	21.1	8.6	12.4	1.5	2.7	4,557

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-6-3a UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合 <扁平上皮癌>

	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	合計
2019	13.1	39.5	25.0	5.4	11.6	0.4	1.8	13.4	0.5	1.2	20.6	7.8	12.8	1.8	0.0	22,893
2020	12.8	38.5	25.2	5.0	10.9	0.4	1.6	14.4	0.4	1.2	21.9	8.6	13.2	1.5	0.0	21,275
2021	12.9	40.3	26.6	5.2	10.5	0.3	1.5	13.7	0.4	1.0	21.1	8.3	12.8	1.5	0.0	22,796

表4-6-3b UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合 <腺癌>

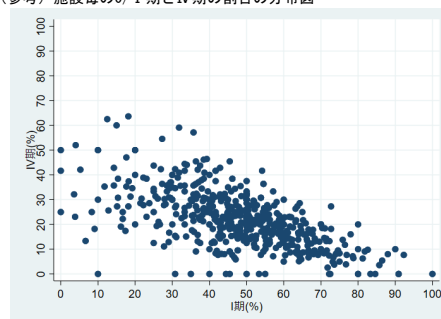
	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	合計
2019	0.7	41.6	25.4	13.6	8.3	1.8	6.5	18.5	1.8	5.7	29.1	10.5	18.6	1.8	0.0	1,541
2020	0.9	39.7	24.9	12.5	8.5	1.9	6.6	17.7	1.3	4.8	30.7	10.2	20.5	2.5	0.0	1,553
2021	0.8	42.0	27.0	12.6	8.1	2.0	6.2	18.2	1.4	4.9	28.8	9.9	18.8	2.1	0.0	1,783

表4-6-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布

(対象例10例以上の540施設)

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
0期	12.5	0.0	5.9	14.1	20.0	60.0
I期	34.2	0.0	23.3	19.3	42.5	92.3
II期	9.1	0.0	5.7	8.6	14.3	41.7
III期	11.5	0.0	7.1	10.2	17.4	46.7
IV期	21.4	0.0	14.3	14.8	29.1	63.6

(参考) 施設毎の0/I期とIV期の割合の分布図



<食道癌全集計>

●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-6-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明
全体	2,964	9,944	6,550	1,411	2,530	95	459	3,438	105	321	5,317	2,060	3,257	386
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	1.1	10.4	6.1	44.9	13.8	82.1	58.8	8.0	56.2	66.0	2.3	4.3	1.0	0.3
内視鏡のみ	81.9	63.0	89.0	28.9	0.5	7.4	1.1	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.1	2.8
手術+内視鏡	0.0	1.9	0.9	9.5	0.8	1.1	4.1	0.2	4.8	0.3	0.0	0.1	0.0	0.0
放射線のみ	0.4	2.8	0.0	0.0	9.8	1.1	2.2	5.8	0.0	0.0	8.6	9.5	8.0	10.1
薬物療法のみ	0.3	1.0	0.0	0.0	8.1	2.1	0.9	9.4	0.0	0.0	23.5	14.1	29.4	11.7
放射線+薬物	0.8	6.3	0.0	0.0	18.3	1.1	0.7	20.8	0.0	0.0	37.8	42.5	34.8	8.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.5	0.2	2.5	0.1	0.0	0.4	0.3	0.0	1.6	0.2	0.2	0.2	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.1	2.7	0.1	1.4	36.6	5.3	27.2	44.4	37.1	28.0	10.3	12.1	9.1	2.1
手術/内視鏡+その他	0.1	0.2	0.3	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.1	2.6	1.2	11.6	1.7	0.0	1.1	4.5	0.0	3.7	2.6	3.5	2.1	0.0
他の組み合わせ	1.7	0.9	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.4	0.2	0.5	2.1
治療なし	13.2	7.6	2.2	1.1	10.1	0.0	3.3	6.3	1.0	0.0	14.2	13.2	14.8	62.4
(内訳) 外科的治療	0.5	2.7	-	-	10.2	-	-	12.4	-	-	4.4	-	-	0.8
鏡視下治療	0.8	12.3	-	-	42.6	-	-	45.0	-	-	11.0	-	-	1.6

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-6-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明
全体	2,964	9,944	6,550	1,411	2,530	95	459	3,438	105	321	5,317	2,060	3,257	386
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	1.2	10.5	6.2	45.4	13.7	82.1	58.4	7.6	54.3	63.9	2.2	4.3	0.9	0.3
内視鏡のみ	83.9	63.8	90.7	27.3	0.4	7.4	0.4	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.1	2.6
手術+内視鏡	0.0	2.1	1.0	10.3	0.5	1.1	2.6	0.1	3.8	0.3	0.0	0.1	0.0	0.0
放射線のみ	0.4	2.9	0.0	0.0	9.6	1.1	2.2	5.8	0.0	0.0	8.6	9.4	8.1	10.1
薬物療法のみ	0.3	0.8	0.0	0.0	7.0	2.1	0.7	8.6	0.0	0.0	22.6	13.2	28.6	11.7
放射線+薬物	0.8	6.6	0.0	0.0	18.6	1.1	0.7	20.8	0.0	0.0	38.1	42.8	35.1	8.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.6	0.3	2.7	0.2	0.0	0.7	0.3	0.0	1.9	0.2	0.2	0.2	0.3
手術/内視鏡+薬物	0.1	2.8	0.1	1.6	37.9	5.3	30.9	45.1	41.0	29.6	10.4	12.5	9.1	2.1
手術/内視鏡+その他	0.1	0.2	0.3	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.1	3.0	1.4	12.6	2.1	0.0	1.1	5.2	0.0	4.0	3.3	4.2	2.8	0.0
他の組み合わせ	1.8	0.9	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.4	0.2	0.5	2.1
治療なし	11.2	5.6	0.0	0.0	9.7	0.0	2.2	6.1	0.0	0.0	14.0	12.9	14.7	62.4
(内訳) 外科的治療	0.5	2.9	-	-	10.8	-	-	12.6	-	-	4.7	-	-	0.8
鏡視下治療	0.9	12.6	-	-	43.3	-	-	45.7	-	-	11.5	-	-	1.6

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-6-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明
全体	2,964	9,944	6,550	1,411	2,530	95	459	3,438	105	321	5,317	2,060	3,257	386
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	1.2	10.5	6.2	45.4	13.7	82.1	58.0	7.6	53.3	63.2	2.2	4.2	0.9	0.3
内視鏡のみ	83.9	63.5	90.4	25.7	0.3	7.4	0.2	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.1	2.6
手術+内視鏡	0.0	2.3	1.1	11.1	0.5	1.1	2.6	0.1	3.8	0.3	0.0	0.1	0.0	0.0
放射線のみ	0.4	2.9	0.0	0.0	9.6	0.0	2.2	5.7	0.0	0.0	8.4	9.1	8.0	10.1
薬物療法のみ	0.3	0.8	0.0	0.0	6.4	2.1	0.4	7.6	0.0	0.0	22.2	13.0	28.0	10.4
放射線+薬物	0.8	6.6	0.0	0.0	18.7	2.1	0.7	20.9	0.0	0.0	38.4	43.0	35.6	8.8
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.3
手術/内視鏡+放射線	0.1	0.7	0.3	3.1	0.3	0.0	0.7	0.3	0.0	1.9	0.2	0.2	0.2	0.3
手術/内視鏡+薬物	0.1	2.9	0.2	1.7	38.5	5.3	31.8	45.9	41.9	29.9	10.6	12.8	9.2	2.8
手術/内視鏡+その他	0.1	0.3	0.4	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.1	3.0	1.4	13.0	2.1	0.0	1.1	5.4	0.0	4.4	3.5	4.4	2.9	0.0
他の組み合わせ	1.8	0.9	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.4	0.2	0.5	2.1
治療なし	11.1	5.6	0.0	0.0	9.5	0.0	2.2	6.1	0.0	0.0	13.9	12.9	14.6	62.2
(内訳) 外科的治療	0.5	2.9	-	-	11.0	-	-	13.0	-	-	4.9	-	-	1.3
鏡視下治療	0.9	12.8	-	-	43.8	-	-	46.2	-	-	11.6	-	-	1.8

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhcr-cs.ganjoho.jp/hbortables/>)

図4-6-1 (1) UICC TNM分類総合ステージ別に見た治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)

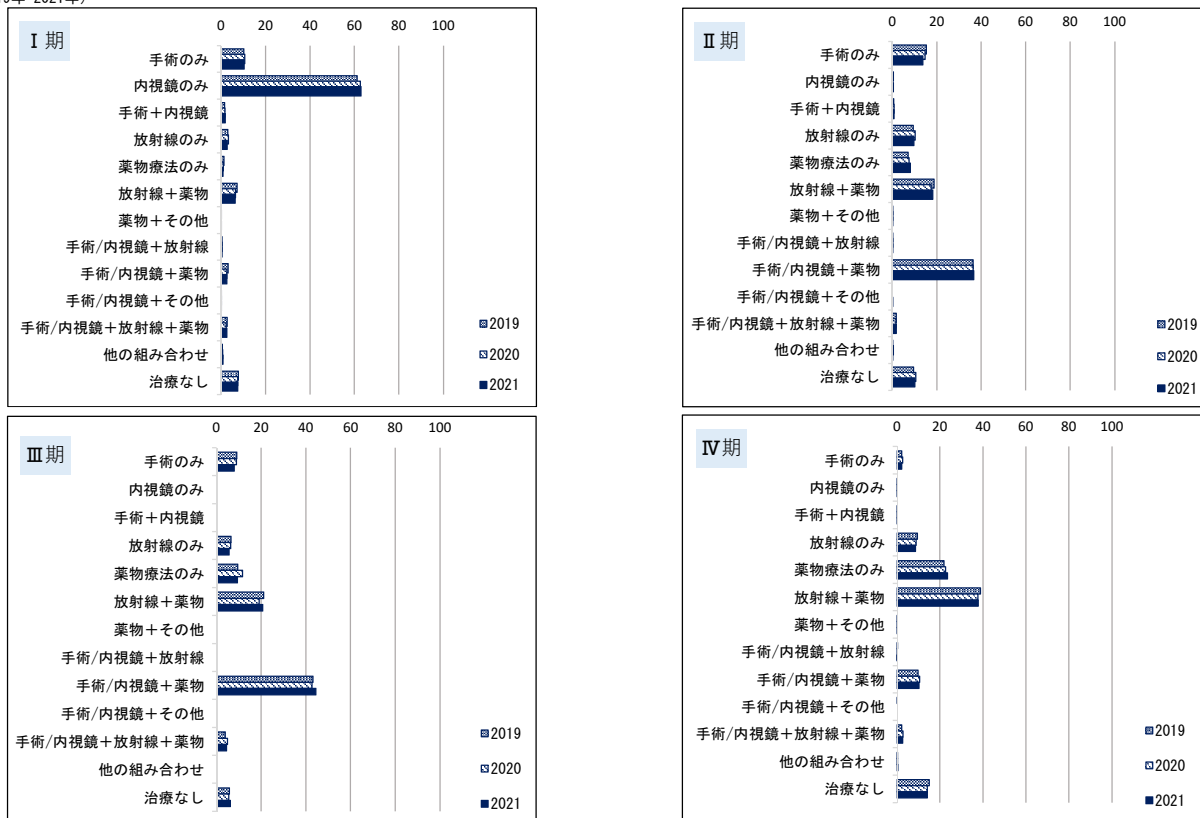
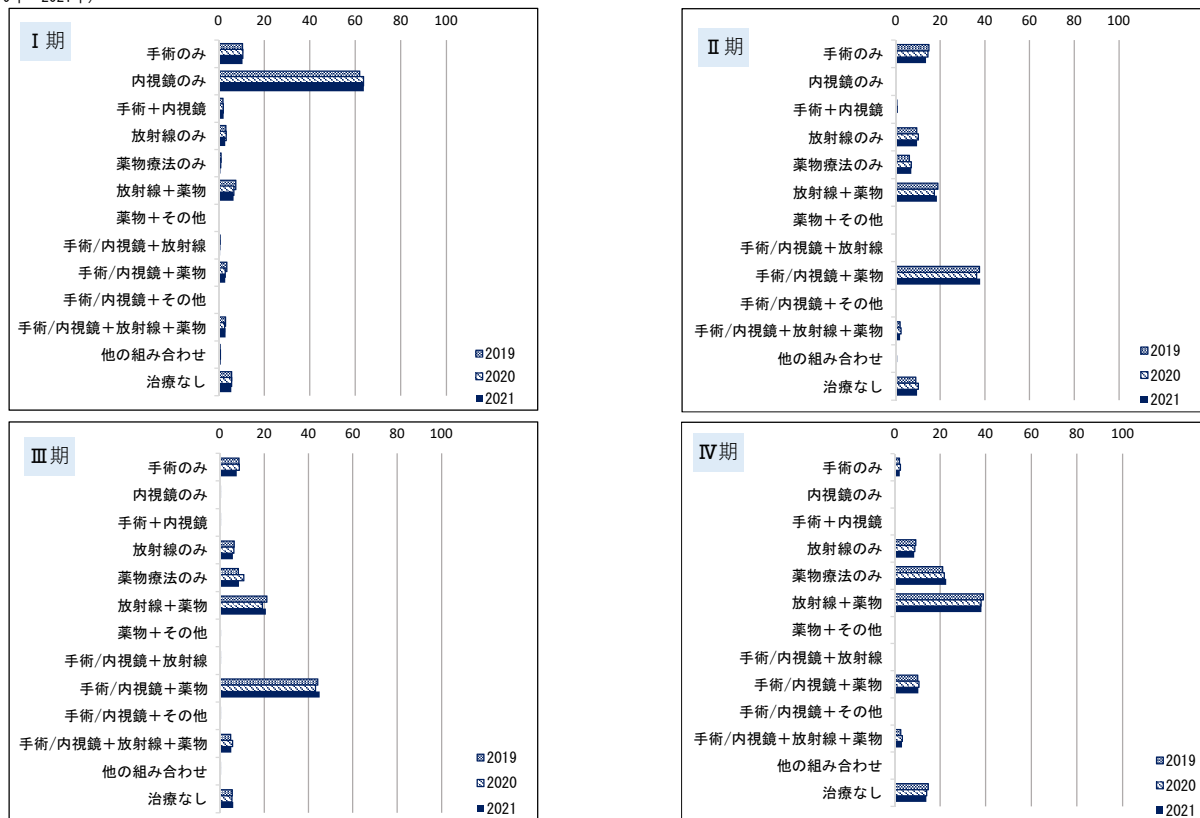


表4-6-1 (2) UICC TNM分類総合ステージ別に見た治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）
(2019年-2021年)



<扁平上皮癌>

●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合 <扁平上皮癌>

表4-6-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明
全体	2,949 100.0	9,196 100.0	6,069 100.0	1,186 100.0	2,385 100.0	60 100.0	349 100.0	3,114 100.0	80 100.0	234 100.0	4,804 100.0	1,883 100.0	2,921 100.0	348 100.0
手術のみ	1.1	9.6	5.8	44.4	11.8	86.7	65.6	7.0	56.3	72.2	1.7	3.1	0.9	0.3
内視鏡のみ	81.9	62.9	89.3	29.1	0.5	10.0	1.4	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.1	3.2
手術+内視鏡	0.0	1.5	0.8	7.4	0.5	1.7	3.4	0.2	6.3	0.4	0.0	0.1	0.0	0.0
放射線のみ	0.4	3.0	0.0	0.0	9.9	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	9.1	10.2	8.5	10.3
薬物療法のみ	0.3	1.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	9.3	0.0	0.0	21.9	13.5	27.4	10.3
放射線+薬物	0.8	6.8	0.0	0.0	19.2	0.0	0.0	22.4	0.0	0.0	40.3	45.7	36.8	8.3
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.3
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.5	0.2	2.9	0.1	0.0	0.6	0.3	0.0	2.1	0.2	0.3	0.1	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.1	2.8	0.1	1.4	37.3	1.7	26.1	43.4	35.0	19.7	9.1	9.2	9.1	2.3
手術/内視鏡+その他	0.1	0.2	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.1	2.8	1.3	13.6	1.8	0.0	1.4	4.8	0.0	5.1	2.8	3.8	2.2	0.0
他の組み合わせ	1.7	1.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.5	2.3
治療なし	13.3	7.8	2.2	1.1	10.3	0.0	1.4	6.2	1.3	0.0	14.2	13.7	14.4	62.4
(内訳) 外科的治療	0.4	2.4	-	-	9.7	-	-	12.1	-	-	4.0	-	-	0.9
鏡視下治療	0.8	11.4	-	-	41.6	-	-	43.5	-	-	10.0	-	-	1.7

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-6-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明
全体	2,949 100.0	9,196 100.0	6,069 100.0	1,186 100.0	2,385 100.0	60 100.0	349 100.0	3,114 100.0	80 100.0	234 100.0	4,804 100.0	1,883 100.0	2,921 100.0	348 100.0
手術のみ	1.1	9.7	5.8	44.9	11.7	86.7	65.0	6.7	56.3	70.1	1.7	3.1	0.8	0.3
内視鏡のみ	83.9	63.8	91.0	27.1	0.3	10.0	0.6	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.1	2.9
手術+内視鏡	0.0	1.7	0.9	8.4	0.5	1.7	2.9	0.2	5.0	0.4	0.0	0.1	0.0	0.0
放射線のみ	0.4	3.1	0.0	0.0	9.7	0.0	0.0	6.1	0.0	0.0	9.1	10.1	8.5	10.3
薬物療法のみ	0.3	0.8	0.0	0.0	7.3	0.0	0.0	8.6	0.0	0.0	21.2	12.7	26.6	10.3
放射線+薬物	0.8	7.1	0.0	0.0	19.5	0.0	0.0	22.4	0.0	0.0	40.5	46.0	36.9	8.3
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.3
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.6	0.3	3.1	0.3	0.0	0.9	0.3	0.0	2.6	0.2	0.2	0.1	0.3
手術/内視鏡+薬物	0.1	3.0	0.1	1.6	38.4	1.7	29.2	43.8	37.5	20.9	9.2	9.5	9.1	2.3
手術/内視鏡+その他	0.1	0.3	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.1	3.2	1.5	14.8	2.2	0.0	1.4	5.5	0.0	5.6	3.6	4.5	3.0	0.0
他の組み合わせ	1.8	1.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.5	2.3
治療なし	11.2	5.8	0.0	0.0	9.9	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	14.0	13.4	14.3	62.4
(内訳) 外科的治療	0.4	2.5	-	-	10.2	-	-	12.3	-	-	4.2	-	-	0.9
鏡視下治療	0.8	11.7	-	-	42.3	-	-	44.2	-	-	10.4	-	-	1.7

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-6-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明
全体	2,949 100.0	9,196 100.0	6,069 100.0	1,186 100.0	2,385 100.0	60 100.0	349 100.0	3,114 100.0	80 100.0	234 100.0	4,804 100.0	1,883 100.0	2,921 100.0	348 100.0
手術のみ	1.1	9.7	5.8	44.9	11.7	86.7	64.8	6.7	55.0	69.7	1.7	3.0	0.8	0.3
内視鏡のみ	83.9	63.4	90.7	25.5	0.3	10.0	0.3	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.1	2.9
手術+内視鏡	0.0	1.8	1.0	9.0	0.5	1.7	3.2	0.2	5.0	0.4	0.0	0.1	0.0	0.0
放射線のみ	0.4	3.1	0.0	0.0	9.8	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	8.9	9.8	8.4	10.3
薬物療法のみ	0.3	0.8	0.0	0.0	6.6	0.0	0.0	7.6	0.0	0.0	20.8	12.5	26.1	8.9
放射線+薬物	0.8	7.1	0.0	0.0	19.7	0.0	0.0	22.5	0.0	0.0	40.9	46.2	37.5	9.2
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.3
手術/内視鏡+放射線	0.1	0.8	0.4	3.6	0.3	0.0	0.9	0.3	0.0	2.6	0.2	0.2	0.1	0.3
手術/内視鏡+薬物	0.1	3.0	0.1	1.7	38.9	1.7	29.5	44.6	38.8	20.9	9.4	9.8	9.2	3.2
手術/内視鏡+その他	0.1	0.3	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.1	3.3	1.5	15.3	2.2	0.0	1.4	5.7	0.0	6.0	3.7	4.7	3.0	0.0
他の組み合わせ	1.8	1.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.5	2.3
治療なし	11.2	5.8	0.0	0.0	9.7	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	13.9	13.4	14.5	62.1
(内訳) 外科的治療	0.4	2.6	-	-	10.5	-	-	12.7	-	-	4.4	-	-	1.4
鏡視下治療	0.8	11.9	-	-	42.8	-	-	44.7	-	-	10.6	-	-	2.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhcr-cs.ganjo.jp/hbcrtables/>)

図4-6-1 (1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)
(2019年-2021年)

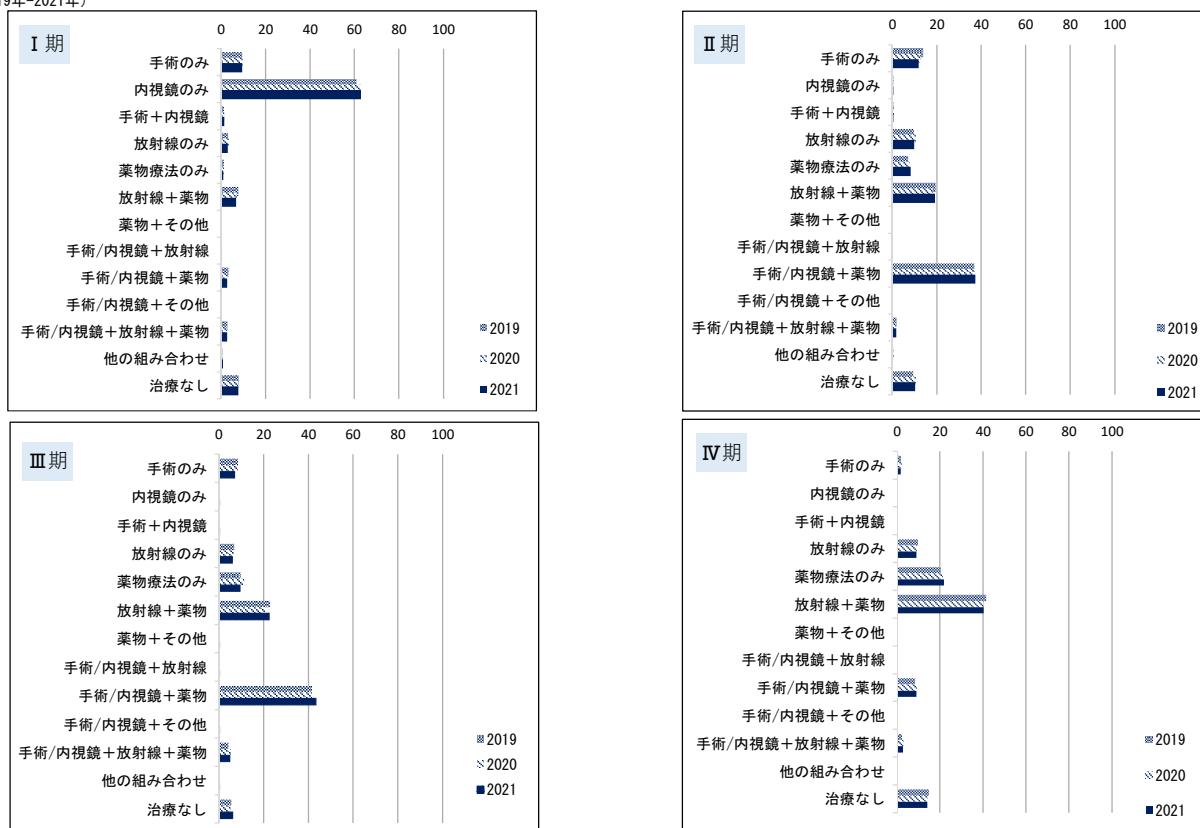
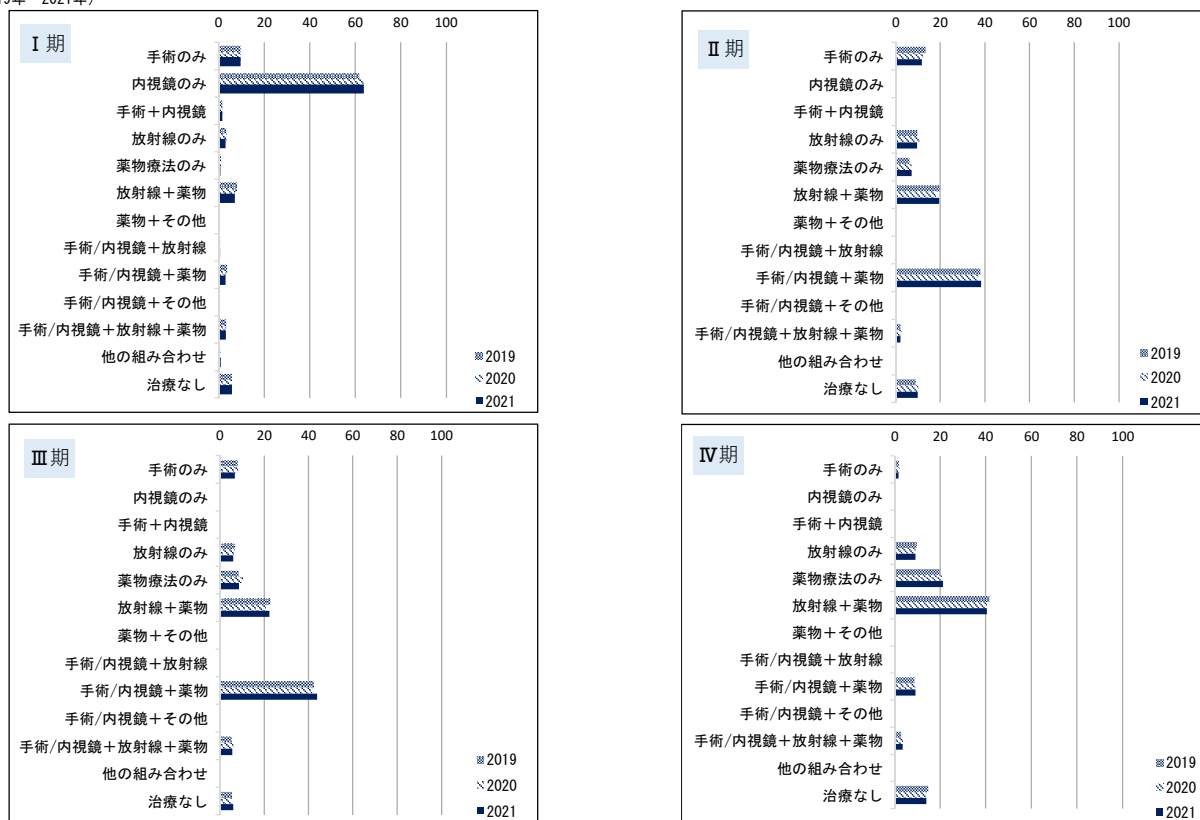


表4-6-1 (2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)
(2019年-2021年)



< 腺癌 >

●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合 < 腺癌 >

表4-6-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明
全体	15	748	481	225	145	35	110	324	25	87	513	177	336	38
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	13.3	20.9	10.2	47.6	46.2	74.3	37.3	17.6	56.0	49.4	7.0	16.9	1.8	0.0
内視鏡のみ	86.7	63.5	85.4	28.0	0.7	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	7.6	2.3	20.4	4.8	0.0	6.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.4	0.0	0.0	7.6	2.9	9.1	3.1	0.0	0.0	3.7	2.3	4.5	7.9
薬物療法のみ	0.0	0.5	0.0	0.0	4.1	5.7	3.6	10.2	0.0	0.0	37.6	19.8	47.0	23.7
放射線+薬物	0.0	0.5	0.0	0.0	2.8	2.9	2.7	4.9	0.0	0.0	14.6	8.5	17.9	5.3
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.2	0.0	0.3	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.1	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.3	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.0	1.2	0.2	1.3	26.2	11.4	30.9	54.6	44.0	50.6	21.1	42.9	9.5	0.0
手術/内視鏡+その他	0.0	0.1	0.2	0.0	0.7	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.3	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.8	1.1	0.6	0.0
他の組み合わせ	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.4	0.6	0.3	0.0
治療なし	0.0	4.7	1.7	1.3	6.9	0.0	9.1	7.1	0.0	0.0	14.4	7.9	17.9	63.2
(内訳) 外科的治療	6.7	6.6	-	-	19.3	-	-	14.8	-	-	8.4	-	-	0.0
鏡視下治療	6.7	23.0	-	-	58.6	-	-	59.3	-	-	20.9	-	-	0.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-6-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明
全体	15	748	481	225	145	35	110	324	25	87	513	177	336	38
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	13.3	21.0	10.2	48.0	46.2	74.3	37.3	16.4	48.0	47.1	7.2	17.5	1.8	0.0
内視鏡のみ	86.7	64.6	86.9	28.4	0.7	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	7.8	2.5	20.4	1.4	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.4	0.0	0.0	7.6	2.9	9.1	3.4	0.0	0.0	3.7	2.3	4.5	7.9
薬物療法のみ	0.0	0.5	0.0	0.0	3.4	5.7	2.7	8.6	0.0	0.0	36.1	18.1	45.5	23.7
放射線+薬物	0.0	0.5	0.0	0.0	2.8	2.9	2.7	5.2	0.0	0.0	15.4	8.5	19.0	5.3
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.2	0.0	0.3	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.1	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.3	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.0	1.3	0.2	1.8	30.3	11.4	36.4	56.8	52.0	52.9	21.4	44.6	9.2	0.0
手術/内視鏡+その他	0.0	0.1	0.2	0.0	0.7	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.3	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	1.2	1.1	1.2	0.0
他の組み合わせ	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.4	0.6	0.3	0.0
治療なし	0.0	3.2	0.0	0.0	6.9	0.0	9.1	6.8	0.0	0.0	14.2	7.3	17.9	63.2
(内訳) 外科的治療	6.7	6.7	-	-	19.3	-	-	15.1	-	-	9.0	-	-	0.0
鏡視下治療	6.7	23.3	-	-	59.3	-	-	60.2	-	-	21.2	-	-	0.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-6-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明
全体	15	748	481	225	145	35	110	324	25	87	513	177	336	38
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	13.3	21.0	10.2	48.0	45.5	74.3	36.4	16.0	48.0	46.0	7.2	17.5	1.8	0.0
内視鏡のみ	86.7	64.0	86.7	27.1	0.7	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	8.3	2.7	21.8	0.7	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.4	0.0	0.0	6.9	0.0	9.1	3.4	0.0	0.0	3.7	2.3	4.5	7.9
薬物療法のみ	0.0	0.5	0.0	0.0	2.8	5.7	1.8	7.7	0.0	0.0	35.5	18.1	44.6	23.7
放射線+薬物	0.0	0.5	0.0	0.0	3.4	5.7	2.7	5.2	0.0	0.0	15.6	8.5	19.3	5.3
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.2	0.0	0.3	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.1	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.3	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.0	1.3	0.2	1.8	32.4	11.4	39.1	58.0	52.0	54.0	21.4	44.6	9.2	0.0
手術/内視鏡+その他	0.0	0.1	0.2	0.0	0.7	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.3	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	1.4	1.1	1.5	0.0
他の組み合わせ	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.6	0.6	0.0
治療なし	0.0	3.2	0.0	0.0	6.9	0.0	9.1	6.8	0.0	0.0	14.2	7.3	17.9	63.2
(内訳) 外科的治療	6.7	7.1	-	-	19.3	-	-	15.1	-	-	9.0	-	-	0.0
鏡視下治療	6.7	23.4	-	-	60.0	-	-	61.1	-	-	21.6	-	-	0.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhcr-cs.ganjoho.jp/hbortables/>)

図4-6-1 (1) UICC TNM分類総合ステージ別に見た治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)

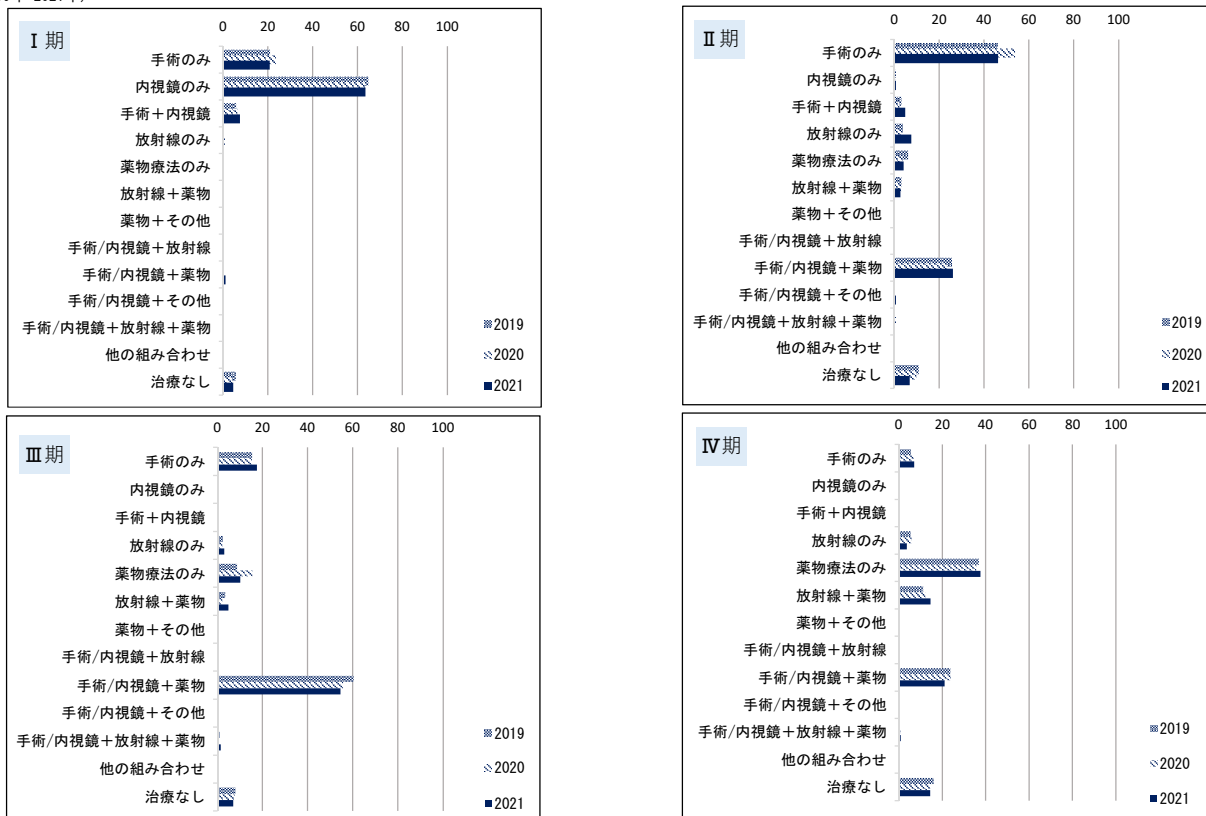
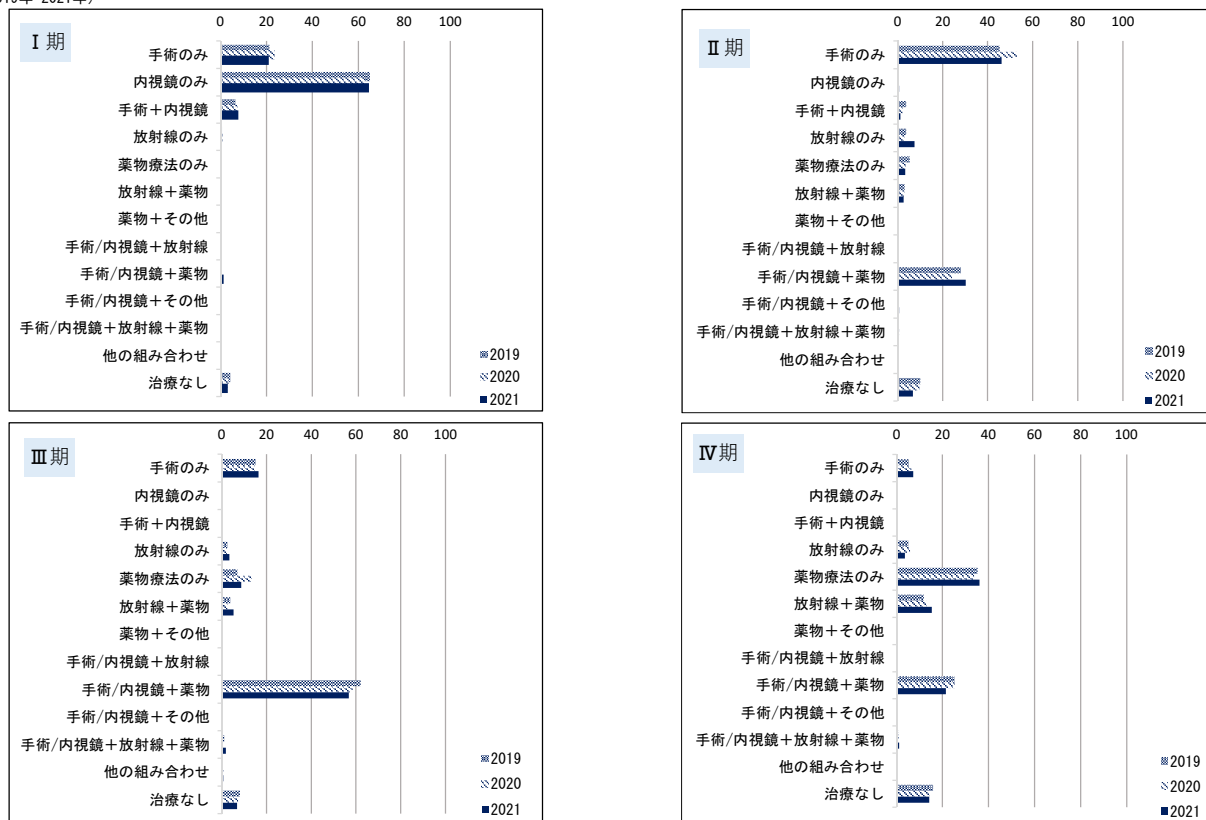


表4-6-1 (2) UICC TNM分類総合ステージ別に見た治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）
(2019年-2021年)



7. 膵臓がん（膵臓癌）

	全登録		症例区分80 その他を除く	初回治療開 始例	治療前ステージ集計			術後病理学的ステージ集計			
	全登録数	施設数			対象数*1	%*2	施設数	対象数*1	%*2	施設数	
2019	41,788	842	40,177	31,225	膵臓癌	29,728	95.2	829	8,817	28.2	707
					高分化型神経 内分泌腫瘍	1,471	4.7	417	1,074	3.4	367
2020	42,157	855	40,610	31,441	膵臓癌	30,116	95.8	844	8,886	28.3	706
					高分化型神経 内分泌腫瘍	1,313	4.2	399	958	3.0	351
2021	43,584	862	41,960	32,457	膵臓癌	31,011	95.5	857	8,869	27.3	707
					高分化型神経 内分泌腫瘍	1,436	4.4	438	956	2.9	371

*1治療前ステージ、術後病理学的ステージ集計対象数の定義は、集計方法を参照

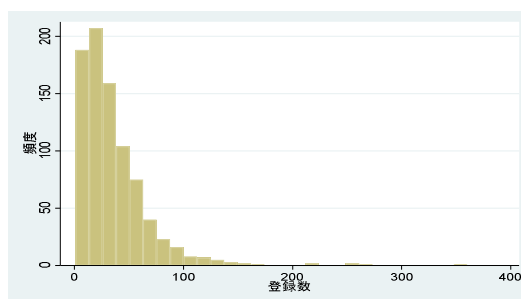
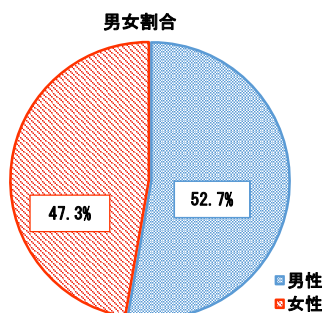
*2分母は自施設初回治療開始例

2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は27例で、最小登録数が1例、最大登録数が330例で2020年診断例とほぼ同様であった。

対象施設数	857
平均	36
最小値	1
中央値	27
最大値	330

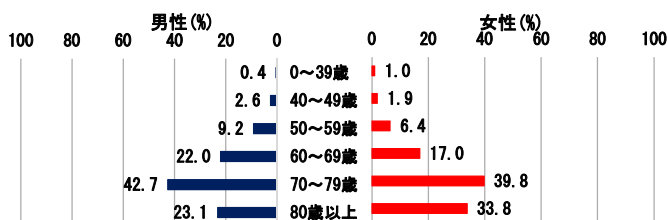


●性別

男性	16,353
女性	14,658
不明	-

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	73.7	10.9	74.4
拠点	72.8	10.9	73.8
県推薦	75.9	10.5	76.9
任意	77.3	10.6	78.5



●UICC TNM病期分布

表4-7-3よりIⅤ期の割合が最も多く約44%を占め、次いでI期が約23%であった。登録割合の傾向について、2018年以降はI期での登録が増加し、IⅤ期での登録が若干減少している。

表4-7-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IV期	不明	該当無	合計
2019	1.1	25.6	9.9	15.7	11.4	5.8	5.6	12.8	44.1	4.9	0.0	29,728
2020	1.2	26.5	10.3	16.1	11.3	5.5	5.8	12.4	43.4	5.2	0.0	30,116
2021	1.2	27.1	10.5	16.5	11.0	5.3	5.6	12.5	43.2	5.1	0.0	31,011

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-7-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IV期	適用外等/ 術前治療後	不明	該当無	合計
2019	8.7	23.7	11.2	12.5	28.4	7.1	21.3	10.2	5.2	23.2	0.5	0.0	8,817
2020	8.5	19.4	10.0	9.4	23.4	5.6	17.9	8.0	3.8	36.6	0.3	0.0	8,886
2021	8.4	17.9	9.7	8.3	19.8	4.8	15.0	6.2	3.5	43.9	0.3	0.1	8,869

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-7-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IV期	不明	該当無	合計
2019	2.6	18.9	7.0	12.0	15.1	5.4	9.8	15.5	45.3	2.5	0.0	29,728
2020	2.6	21.2	8.1	13.1	14.6	5.2	9.4	14.5	44.3	2.9	0.0	30,116
2021	2.5	23.1	8.9	14.2	13.7	5.1	8.6	14.1	43.9	2.8	0.0	31,011
男性	2.8	22.4	8.4	14.0	14.2	5.1	9.2	13.7	44.5	2.5	0.0	16,353
女性	2.1	23.8	9.4	14.4	13.1	5.2	7.9	14.5	43.3	3.2	0.0	14,658

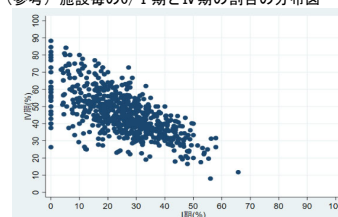
亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-7-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
0期	0.0	0.0	0.0	0.4	0.4	15.3
I期	24.3	0.0	16.3	15.2	31.5	56.3
II期	10.0	0.0	6.3	9.4	15.6	40.0
III期	11.2	0.0	7.2	8.6	15.8	42.1
IV期	45.0	8.0	37.1	16.7	53.8	88.2

(対象例10例以上の718施設)

(参考) 施設毎の0/I期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-7-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IV期	不明
全体	765 100.0	7,153 100.0	2,755 100.0	4,398 100.0	4,250 100.0	1,590 100.0	2,660 100.0	4,363 100.0	13,612 100.0	868 100.0
手術のみ	92.8	11.6	17.8	7.7	17.2	14.3	18.9	4.4	0.8	0.3
内視鏡のみ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
放射線のみ	0.0	1.0	0.9	1.0	0.8	1.2	0.5	1.0	1.0	0.6
薬物療法のみ	0.4	20.1	13.3	24.4	22.5	28.1	19.2	57.0	58.0	19.9
放射線+薬物	0.0	2.3	1.9	2.6	2.2	2.5	2.0	6.5	1.2	0.7
薬物+その他	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	4.1	44.2	49.5	40.8	41.0	30.1	47.6	10.4	1.7	4.7
手術/内視鏡+その他	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	2.3	1.8	2.6	1.0	1.6	0.6	0.7	0.0	0.1
他の組み合わせ	0.0	0.3	0.1	0.5	0.3	0.6	0.1	0.6	0.2	0.9
治療なし	2.5	18.0	14.6	20.2	14.9	21.4	11.0	19.2	36.8	72.6
(内訳) 外科的治療	72.8	48.0	-	-	52.0	-	-	14.5	2.2	5.0
鏡視下治療	24.3	10.3	-	-	7.3	-	-	1.1	0.4	0.3

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-7-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IV期	不明
全体	765 100.0	7,153 100.0	2,755 100.0	4,398 100.0	4,250 100.0	1,590 100.0	2,660 100.0	4,363 100.0	13,612 100.0	868 100.0
手術のみ	93.1	11.3	17.4	7.5	16.3	13.7	17.8	4.3	0.8	0.3
内視鏡のみ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
放射線のみ	0.0	1.0	0.9	1.0	0.8	1.2	0.5	1.0	1.0	0.6
薬物療法のみ	0.3	18.4	12.1	22.4	20.7	26.5	17.2	55.1	57.8	19.9
放射線+薬物	0.0	2.1	1.7	2.3	2.1	2.5	1.8	6.6	1.3	0.8
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	4.4	46.0	51.1	42.7	43.7	32.1	50.6	12.1	1.9	4.7
手術/内視鏡+その他	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	2.9	2.2	3.3	1.3	1.8	1.0	1.2	0.1	0.1
他の組み合わせ	0.0	0.4	0.1	0.5	0.3	0.6	0.1	0.6	0.2	0.9
治療なし	2.0	17.9	14.4	20.1	14.7	21.3	10.8	18.9	36.8	72.5
(内訳) 外科的治療	73.2	49.9	-	-	53.9	-	-	16.5	2.3	5.0
鏡視下治療	24.6	10.5	-	-	7.5	-	-	1.1	0.4	0.3

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-7-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む）

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IV期	不明
全体	765 100.0	7,153 100.0	2,755 100.0	4,398 100.0	4,250 100.0	1,590 100.0	2,660 100.0	4,363 100.0	13,612 100.0	868 100.0
手術のみ	92.8	11.1	17.1	7.3	15.9	13.4	17.3	4.1	0.8	0.3
内視鏡のみ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
放射線のみ	0.0	1.0	0.9	1.0	0.7	1.1	0.5	1.1	1.0	0.5
薬物療法のみ	0.1	17.7	11.2	21.7	20.3	25.9	16.9	53.7	57.7	19.8
放射線+薬物	0.1	2.2	1.8	2.5	2.2	2.7	2.0	7.5	1.4	1.0
薬物+その他	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.3	0.0	0.2	0.3	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	4.7	46.8	52.2	43.4	44.5	33.0	51.3	12.5	1.9	4.8
手術/内視鏡+その他	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	3.0	2.2	3.4	1.4	1.8	1.1	1.4	0.1	0.1
他の組み合わせ	0.0	0.4	0.1	0.6	0.3	0.6	0.1	0.6	0.2	0.9
治療なし	2.0	17.8	14.4	19.9	14.5	21.1	10.6	18.8	36.6	72.4
(内訳) 外科的治療	73.2	50.5	-	-	54.3	-	-	16.9	2.4	5.1
鏡視下治療	24.6	10.6	-	-	7.5	-	-	1.1	0.4	0.3

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhcr-cs.ganjocho.jp/hbortables/>)

図4-7-1 (1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)

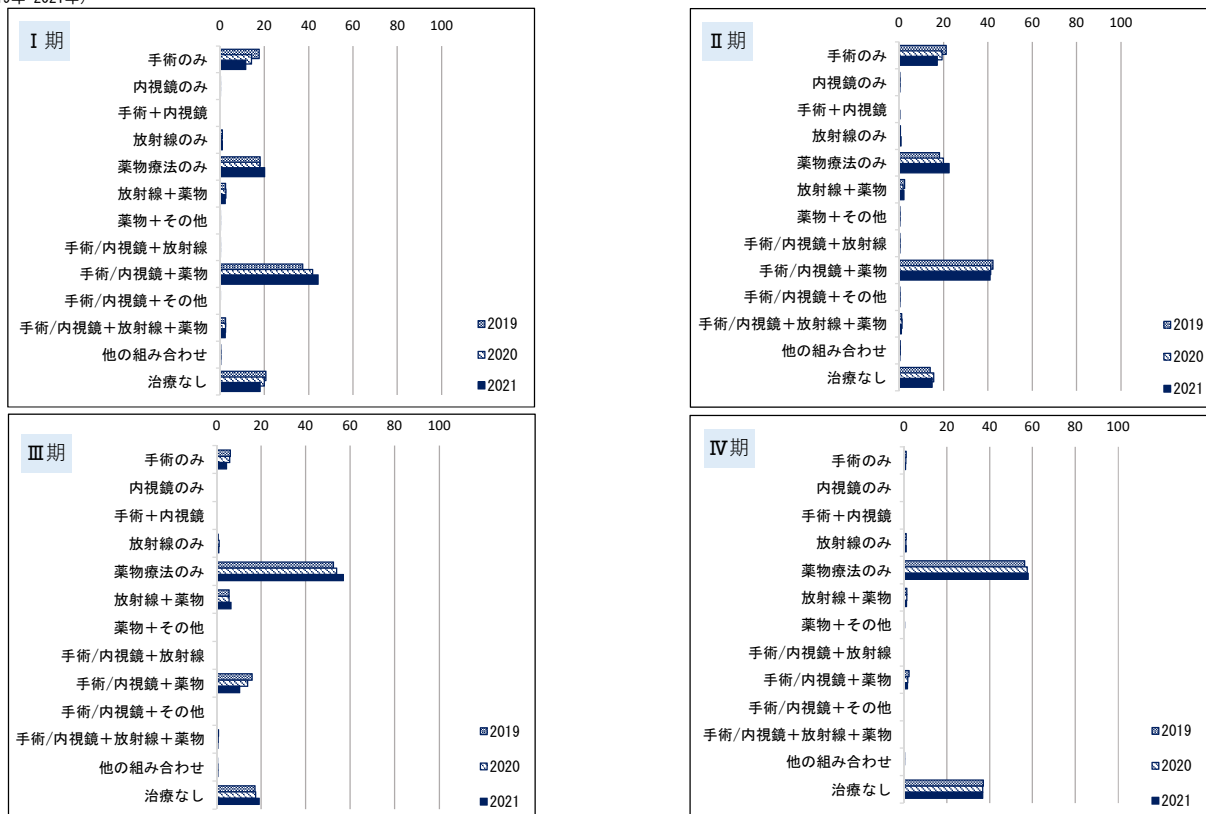
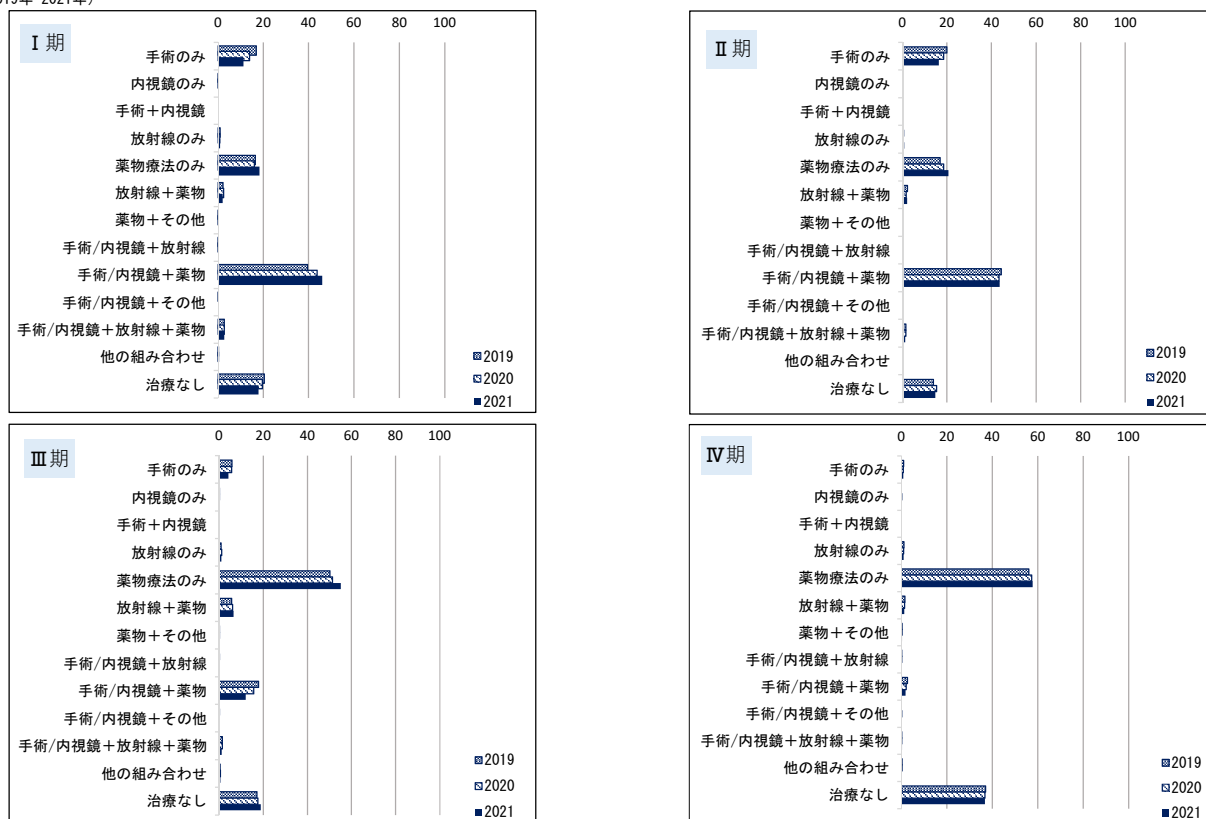


表4-7-1 (2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）
(2019年-2021年)

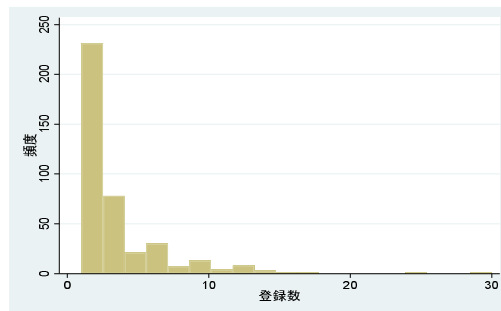
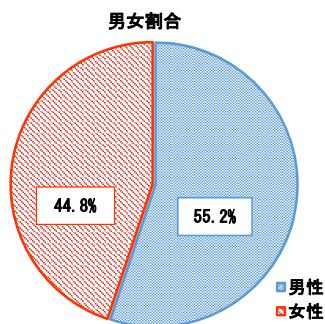


膵高分化型神経内分泌腫瘍

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数をみると、1施設当たりの登録数の中央値は2例で、最小登録数が1例、最大登録数が48例であった。

対象施設数	438
平均	3
最小値	1
中央値	2
最大値	48

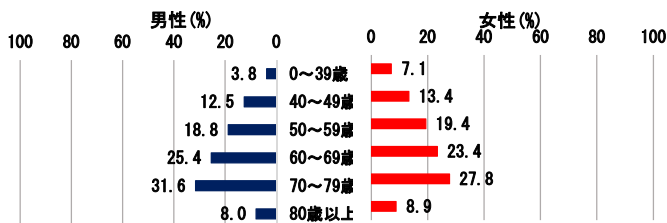


●性別

男性	792
女性	644
不明	-

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	63.4	13.5	65.7
拠点	62.9	13.7	65.4
県推薦	66.0	12.0	68.0
任意	68.7	11.7	71.2



●UICC TNM病期分布

表4-7②-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当無	合計
2019	0.0	51.4	20.7	2.9	14.1	10.9	0.1	1,471
2020	0.0	49.4	20.4	3.6	12.6	13.9	0.0	1,313
2021	0.0	52.0	18.9	2.4	14.8	11.8	0.0	1,436

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-7②-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	0期	I期	II期	III期	IV期	適用外等	不明	該当無	合計
2019	0.0	63.3	21.3	9.2	4.7	1.0	0.4	0.1	1,074
2020	0.1	64.1	20.0	10.0	3.5	2.0	0.1	0.1	958
2021	0.0	63.8	20.1	11.5	3.1	1.3	0.2	0.0	956

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-7②-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当無	合計
2019	0.0	59.5	17.7	7.8	14.6	0.5	0.0	1,471
2020	0.0	59.6	17.4	8.8	13.3	0.8	0.0	1,313
2021	0.0	59.3	16.1	8.5	14.9	1.2	0.0	1,436
男性	0.0	58.0	16.0	7.2	17.2	1.6	0.0	792
女性	0.0	61.0	16.1	10.1	12.1	0.6	0.0	644

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-7②-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	I期	II期	III期	IV期	不明
全体	852	231	122	214	17
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	67.0	79.7	86.9	9.3	11.8
内視鏡のみ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
薬物療法のみ	0.6	3.5	6.6	72.0	23.5
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	2.0	2.2	3.3	4.2	5.9
手術/内視鏡+その他	0.1	0.0	0.0	0.9	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
他の組み合わせ	1.6	0.4	0.0	0.9	0.0
治療なし	28.5	14.3	3.3	9.3	58.8
(内訳) 外科的治療	33.5	48.5	54.9	8.9	11.8
鏡視下治療	35.8	33.3	35.2	6.1	5.9

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-7②-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	I期	II期	III期	IV期	不明
全体	852	231	122	214	17
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	69.8	81.4	85.2	9.3	11.8
内視鏡のみ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
薬物療法のみ	0.6	3.5	6.6	72.0	23.5
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	2.0	2.6	4.9	5.1	5.9
手術/内視鏡+その他	0.1	0.0	0.0	0.9	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
他の組み合わせ	1.6	0.4	0.0	0.9	0.0
治療なし	25.7	12.1	3.3	7.9	58.8
(内訳) 外科的治療	33.9	49.4	54.9	9.3	11.8
鏡視下治療	38.1	34.6	35.2	6.5	5.9

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-7②-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に他施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	I期	II期	III期	IV期	不明
全体	852	231	122	214	17
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	69.7	81.0	83.6	9.3	11.8
内視鏡のみ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
薬物療法のみ	0.6	3.0	6.6	72.0	17.6
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	2.1	3.0	6.6	5.1	11.8
手術/内視鏡+その他	0.1	0.0	0.0	0.9	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
他の組み合わせ	1.6	0.4	0.0	0.9	0.0
治療なし	25.7	12.1	3.3	7.9	58.8
(内訳) 外科的治療	33.9	49.8	54.9	9.3	11.8
鏡視下治療	38.1	34.6	35.2	6.5	11.8

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhcr-cs.gan.joho.jp/hbortables/>)

図4-7②-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)

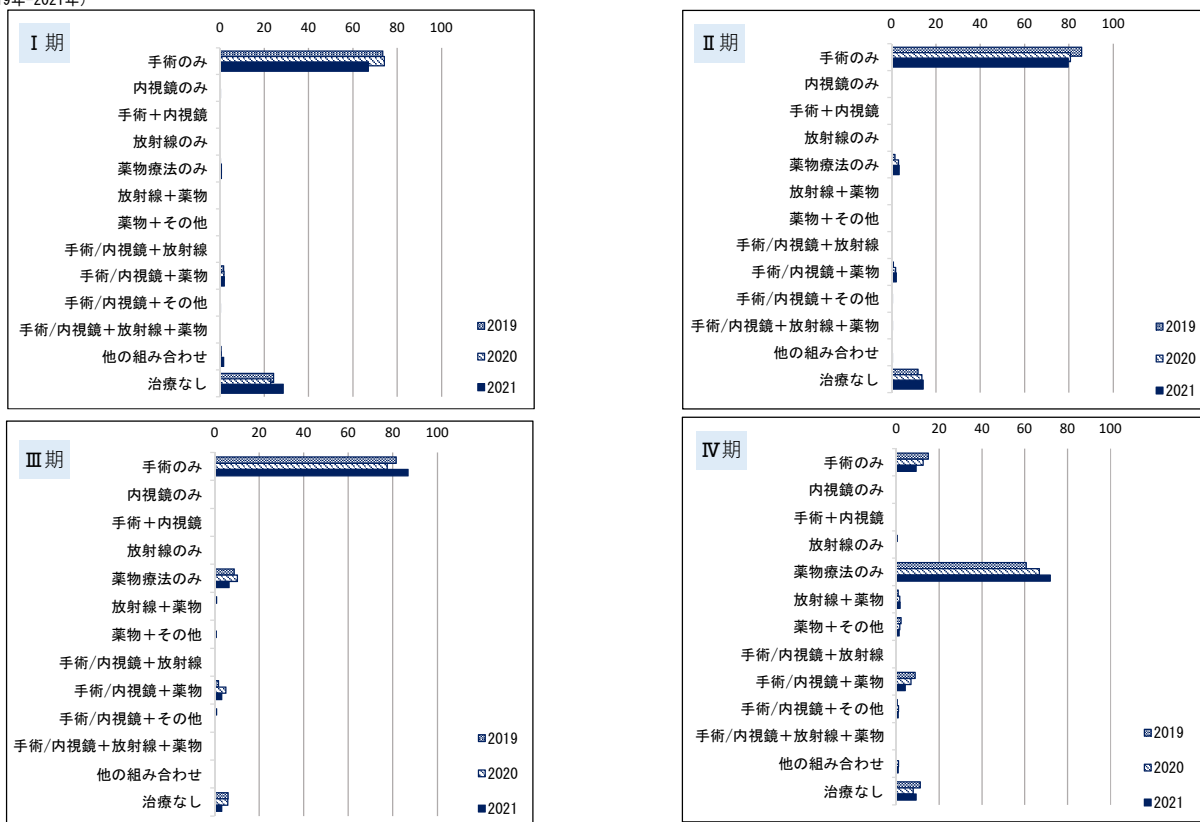
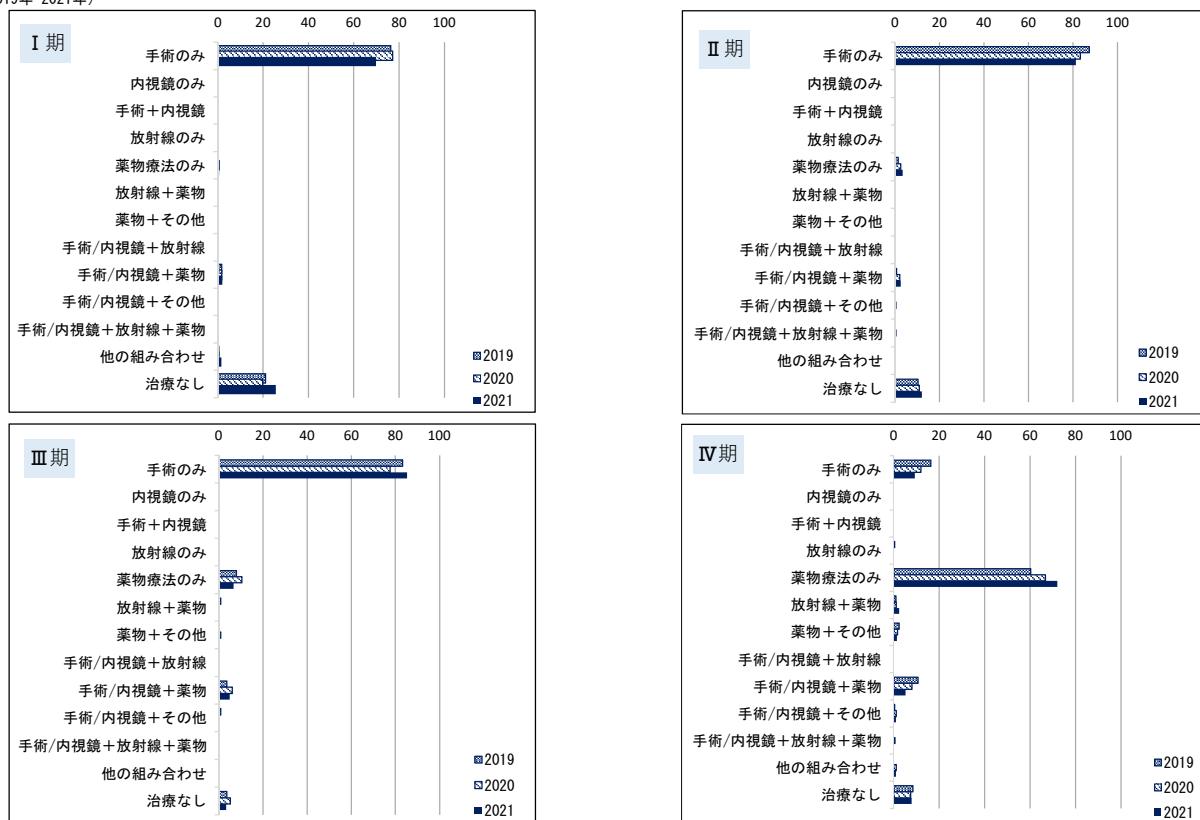


表4-7②-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）
(2019年-2021年)



8. 前立腺がん（前立腺癌）

	全登録		症区分80 その他を除く	初回治療開始例	治療前ステージ集計			術後病理学的ステージ集計		
	全登録数	施設数			対象数*1	%*2	施設数	対象数*1	%*2	施設数
2019	90,010	836	86,406	64,577	64,520	99.9	792	20,686	32.0	607
2020	83,632	846	80,495	59,711	59,665	99.9	812	18,833	31.5	603
2021	91,706	854	88,123	66,340	66,306	99.9	823	21,629	32.6	597

*1治療前ステージ、術後病理学的ステージ集計対象数の定義は、集計方法を参照

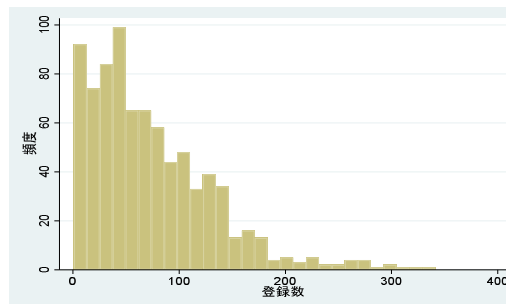
*2分母は自施設初回治療開始例

2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数をみると、1施設当たりの登録数の中央値は67例で、最小登録数が1例、最大登録数が369例であった。

対象施設数	823
平均	81
最小値	1
中央値	67
最大値	369

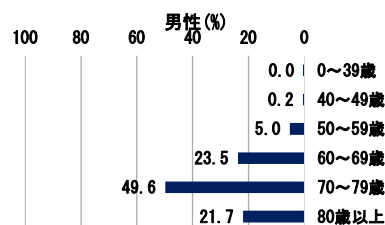


●性別

男性	66,306
女性	0
不明	-

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	73.9	8.0	73.9
拠点	73.3	7.9	73.5
県推薦	75.2	8.1	75.3
任意	75.7	8.4	76.1



●UICC TNM病期分布

表4-8-3よりI期の割合が最も多く約34%を占め、次いでII期が約30%であった。登録割合の変動について、2018年以降大きな変化は見られない。

表4-8-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	I期	II期	III期	IV期	不明	該当無	合計
2019	46.6	21.6	12.1	16.8	2.9	0.0	64,520
2020	45.5	21.6	12.1	17.8	2.9	0.0	59,665
2021	45.7	22.2	12.0	17.4	2.8	0.0	66,306

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-8-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	I期	II期	III期	IV期	適用外等	不明	該当無	合計
2019	17.2	46.5	20.1	3.2	11.7	1.3	100.0	20,686
2020	17.5	46.2	20.2	3.4	11.4	1.4	0.0	18,833
2021	17.7	46.1	20.2	3.3	10.8	1.9	0.0	21,629

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-8-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

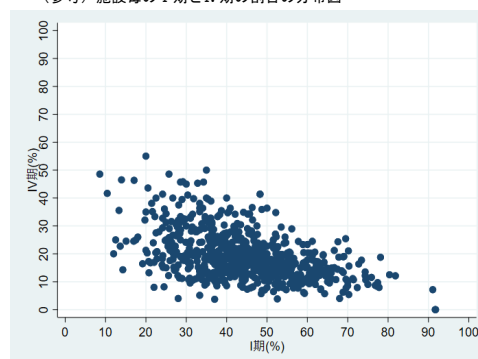
	I期	II期	III期	IV期	不明	該当無	合計
2019	35.3	28.8	16.7	17.7	1.6	0.0	64,520
2020	34.5	28.8	16.6	18.7	1.4	0.0	59,665
2021	34.4	29.4	16.6	18.2	1.4	0.0	66,306

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-8-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布 (対象例20例以上の691施設)

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
I期	43.0	8.6	34.4	18.1	52.5	91.8
II期	20.6	0.0	13.6	15.3	28.9	59.1
III期	10.8	0.0	6.8	8.6	15.4	55.0
IV期	17.8	0.0	13.3	10.7	24.0	55.0

(参考) 施設毎のI期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-8-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）

総合ステージ	I期	II期	III期	IV期	不明
全体	22,813	19,495	11,001	12,097	900
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	15.6	48.5	36.2	3.6	1.8
内視鏡のみ	1.1	0.1	0.1	0.1	5.2
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	8.2	2.5	0.7	0.3	0.7
薬物療法のみ	47.6	36.5	51.9	83.8	73.6
放射線+薬物	3.5	2.7	3.0	6.6	0.6
薬物+その他	0.1	0.0	0.0	0.3	0.2
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	2.9	2.9	3.7	2.3	1.3
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.1	0.3	0.0
他の組み合わせ	0.9	0.2	0.0	0.1	0.6
治療なし	20.1	6.4	3.8	2.4	16.1
(内訳) 外科的治療	1.7	3.0	1.9	0.9	1.3
鏡視下治療	16.7	48.5	38.3	5.1	1.3

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-8-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）

総合ステージ	I期	II期	III期	IV期	不明
全体	22,813	19,495	11,001	12,097	900
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	16.4	51.0	37.0	3.4	1.8
内視鏡のみ	1.1	0.1	0.1	0.1	5.2
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	9.3	2.8	0.9	0.3	0.8
薬物療法のみ	35.7	27.8	38.5	80.3	72.3
放射線+薬物	14.5	10.7	14.5	9.9	2.0
薬物+その他	0.1	0.0	0.0	0.3	0.2
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.1	0.7	0.1	0.0
手術/内視鏡+薬物	4.3	4.0	6.1	3.0	1.3
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.1	0.1	0.5	0.5	0.0
他の組み合わせ	0.9	0.2	0.1	0.1	0.6
治療なし	17.5	3.1	1.5	2.1	15.8
(内訳) 外科的治療	1.8	3.1	2.2	1.1	1.3
鏡視下治療	18.8	52.1	42.0	5.7	1.4

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-8-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む）

総合ステージ	I期	II期	III期	IV期	不明
全体	22,813	19,495	11,001	12,097	900
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	16.4	51.0	36.9	3.3	1.8
内視鏡のみ	1.1	0.1	0.1	0.1	5.2
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	9.3	2.8	0.8	0.3	0.7
薬物療法のみ	32.8	25.5	36.2	79.7	71.8
放射線+薬物	17.3	12.8	16.7	10.4	2.6
薬物+その他	0.1	0.0	0.1	0.3	0.2
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.1	0.7	0.1	0.0
手術/内視鏡+薬物	4.4	4.1	6.2	3.0	1.4
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.1	0.1	0.6	0.6	0.1
他の組み合わせ	1.0	0.2	0.1	0.1	0.6
治療なし	17.4	3.1	1.5	2.1	15.7
(内訳) 外科的治療	1.9	3.2	2.3	1.1	1.3
鏡視下治療	19.0	52.2	42.1	5.7	1.7

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhcr-cs.ganjoho.jp/hbortables/>)

9. 子宮頸がん（子宮頸癌）

	全登録		症例区分80 その他を除く	初回治療開始例	治療前ステージ集計			術後病理学的ステージ集計		
	全登録数	施設数			対象数*1	%*2	施設数	対象数*1	%*2	施設数
2019	36,317	787	35,517	30,033	30,003	99.9	689	23,443	78.1	672
2020	34,130	794	33,391	28,068	28,031	99.9	706	21,259	75.7	676
2021	36,898	796	36,124	30,523	30,497	99.9	702	23,188	76.0	675

*1治療前ステージ、術後病理学的ステージ集計対象数の定義は、集計方法を参照

*2分母は自施設初回治療開始例

2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は32例で、最小登録数が1例、最大登録数が421例であった。

対象施設数	702
平均	43
最小値	1
中央値	32
最大値	421

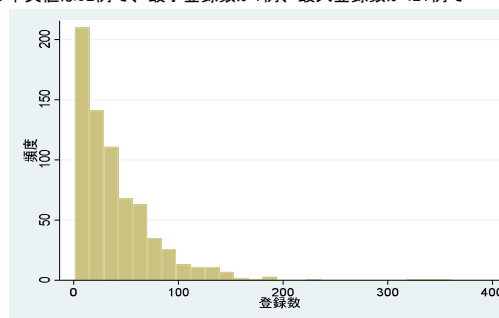
●性別

男性	1
女性	30,496
不明	-

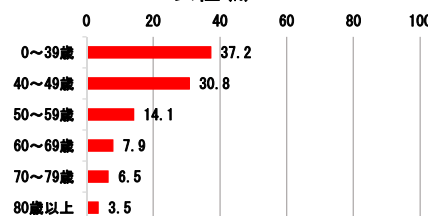
※男性1名のため以下は女性に限り算出し報告とする

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	46.9	14.6	43.8
拠点	47.5	14.7	44.4
県推薦	44.6	13.7	41.9
任意	46.4	14.7	43.7



女性 (%)



●UICC TNM病期分布

表4-9-3より0期の割合が最も多く約69%を占め、次いで1期が約13%であった。登録割合の変動について、2018年以降大きな変化は見られない。

表4-9-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	合計
2019	66.3	12.9	3.2	9.7	4.9	1.6	3.3	6.7	0.4	6.3	4.3	1.0	3.3	4.8	0.0	30,003
2020	66.0	12.6	3.1	9.5	5.0	1.7	3.4	7.0	0.4	6.7	4.6	1.2	3.4	4.7	0.0	28,031
2021	66.7	12.0	3.4	8.6	4.7	1.6	3.1	7.6	0.3	7.2	4.3	1.3	3.1	4.8	0.0	30,497

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-9-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	適用外等/ 術前治療後	不明	該当無	合計
2019	78.2	14.7	5.6	9.1	1.9	1.0	0.9	2.6	0.0	2.6	0.3	0.0	0.2	1.7	0.6	0.0	23,443
2020	77.5	14.9	5.8	9.2	2.0	1.0	1.0	3.2	0.0	3.2	0.3	0.0	0.0	1.5	0.4	0.1	21,259
2021	78.7	14.1	6.0	8.1	2.0	1.0	1.0	3.2	0.0	3.1	0.2	0.0	0.2	1.4	0.4	0.0	23,188

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-9-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

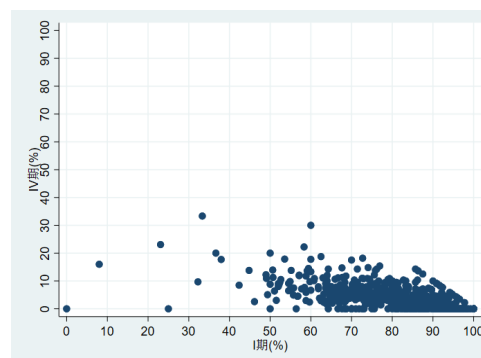
	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	合計
2019	68.8	13.4	4.5	8.8	5.0	1.6	3.4	8.1	0.4	7.6	4.4	1.1	3.4	0.3	0.0	30,003
2020	68.0	13.1	4.6	8.5	5.1	1.7	3.4	8.6	0.4	8.2	4.8	1.2	3.5	0.4	0.0	28,031
2021	69.0	12.5	4.8	7.7	4.7	1.6	3.2	9.0	0.4	8.7	4.4	1.3	3.1	0.4	0.0	30,497

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-9-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布 (対象例10例以上の563施設)

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
0期	72.4	0.0	57.1	28.0	85.2	100.0
I期	8.4	0.0	3.0	12.0	15.0	63.6
II期	3.1	0.0	0.0	6.4	6.4	26.7
III期	4.3	0.0	0.0	9.7	9.7	64.0
IV期	3.3	0.0	0.0	6.9	6.9	33.3

(参考) 施設毎の0/I期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-9-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIB	IV期	IVA	IVB	不明
全体	21,036	3,808	1,465	2,339	1,440	477	961	2,758	109	2,647	1,342	389	953	111
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	82.7	62.9	86.6	48.2	6.7	15.1	2.6	2.3	2.8	2.3	1.0	0.0	1.4	34.2
内視鏡のみ	0.6	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
手術+内視鏡	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.1	4.8	0.7	7.4	17.2	17.0	17.2	14.4	27.5	13.8	20.1	30.1	16.1	5.4
薬物療法のみ	0.0	0.4	0.1	0.6	0.9	0.8	0.9	2.0	0.9	2.1	25.6	3.6	34.6	1.8
放射線+薬物	0.0	3.9	0.1	6.4	40.2	24.7	48.0	50.2	54.1	50.1	34.1	47.8	28.4	5.4
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	5.7	0.5	9.0	4.4	10.1	1.6	0.7	0.0	0.7	0.1	0.0	0.2	0.9
手術/内視鏡+薬物	0.0	9.5	1.2	14.7	11.6	13.4	10.6	9.5	1.8	9.9	2.8	1.8	3.3	1.8
手術/内視鏡+その他	0.7	0.2	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	6.4	0.3	10.3	15.9	15.3	16.2	17.5	4.6	18.1	1.3	1.5	1.2	0.9
他の組み合わせ	4.9	0.1	0.0	0.2	0.3	0.0	0.5	0.5	0.0	0.6	0.5	0.8	0.4	3.6
治療なし	10.8	5.7	9.8	3.0	2.8	3.6	2.4	2.7	8.3	2.5	14.4	14.4	14.4	45.0
(内訳) 外科的治療	73.4	66.7	-	-	36.4	-	-	28.9	-	-	4.8	-	-	32.4
鏡視下治療	10.1	18.2	-	-	2.4	-	-	1.2	-	-	0.4	-	-	5.4

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-9-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIB	IV期	IVA	IVB	不明
全体	21,036	3,808	1,465	2,339	1,440	477	961	2,758	109	2,647	1,342	389	953	111
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	85.5	65.0	91.7	48.4	6.5	15.1	2.3	2.0	1.8	2.0	1.0	0.0	1.4	35.1
内視鏡のみ	0.6	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
手術+内視鏡	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.1	4.8	0.7	7.4	17.1	16.6	17.3	14.4	27.5	13.8	20.1	30.1	16.1	5.4
薬物療法のみ	0.0	0.3	0.1	0.3	0.8	0.8	0.7	1.8	0.9	1.9	23.8	3.1	32.3	1.8
放射線+薬物	0.0	3.9	0.1	6.4	40.1	24.7	47.8	50.3	54.1	50.2	35.3	48.3	30.0	5.4
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	6.0	0.6	9.3	4.6	10.5	1.7	0.7	0.0	0.8	0.1	0.0	0.1	0.9
手術/内視鏡+薬物	0.0	9.8	1.3	15.0	11.3	13.2	10.3	9.7	1.8	10.0	3.4	1.8	4.0	1.8
手術/内視鏡+その他	0.7	0.2	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	6.7	0.3	10.6	16.8	15.9	17.3	18.0	5.5	18.5	1.4	1.5	1.4	0.9
他の組み合わせ	4.9	0.1	0.0	0.2	0.3	0.0	0.5	0.5	0.0	0.6	0.5	0.8	0.4	3.6
治療なし	8.0	3.0	4.3	2.1	2.5	3.1	2.2	2.5	8.3	2.3	14.3	14.4	14.3	44.1
(内訳) 外科的治療	75.4	68.3	-	-	37.0	-	-	29.3	-	-	5.4	-	-	32.4
鏡視下治療	11.0	19.5	-	-	2.4	-	-	1.2	-	-	0.4	-	-	6.3

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-9-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIB	IV期	IVA	IVB	不明
全体	21,036	3,808	1,465	2,339	1,440	477	961	2,758	109	2,647	1,342	389	953	111
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	85.5	64.3	91.4	47.3	6.2	14.3	2.2	1.5	1.8	1.4	0.9	0.0	1.3	34.2
内視鏡のみ	0.6	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
手術+内視鏡	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.1	4.8	0.7	7.4	17.0	16.6	17.2	14.1	27.5	13.5	20.1	30.1	16.1	6.3
薬物療法のみ	0.0	0.2	0.1	0.3	0.7	0.6	0.7	1.6	0.9	1.6	23.7	3.1	32.1	1.8
放射線+薬物	0.0	4.0	0.1	6.5	40.2	25.2	47.8	50.6	55.0	50.5	35.5	48.3	30.3	5.4
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	6.4	0.9	9.9	4.7	10.7	1.7	0.9	0.0	0.9	0.1	0.0	0.1	0.9
手術/内視鏡+薬物	0.0	9.9	1.4	15.2	11.3	13.2	10.2	9.7	1.8	10.0	3.4	1.8	4.0	2.7
手術/内視鏡+その他	0.8	0.2	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	6.8	0.3	10.9	17.2	16.6	17.6	18.6	5.5	19.2	1.5	1.5	1.5	0.9
他の組み合わせ	4.9	0.1	0.0	0.2	0.4	0.2	0.5	0.6	0.0	0.6	0.5	0.8	0.4	3.6
治療なし	8.0	3.0	4.3	2.1	2.4	2.7	2.2	2.5	7.3	2.3	14.2	14.4	14.2	43.2
(内訳) 外科的治療	75.4	68.3	-	-	37.1	-	-	29.5	-	-	5.4	-	-	32.4
鏡視下治療	11.0	19.5	-	-	2.4	-	-	1.2	-	-	0.4	-	-	6.3

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhcr-cs.ganjoho.jp/hbortables/>)

図4-9-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)

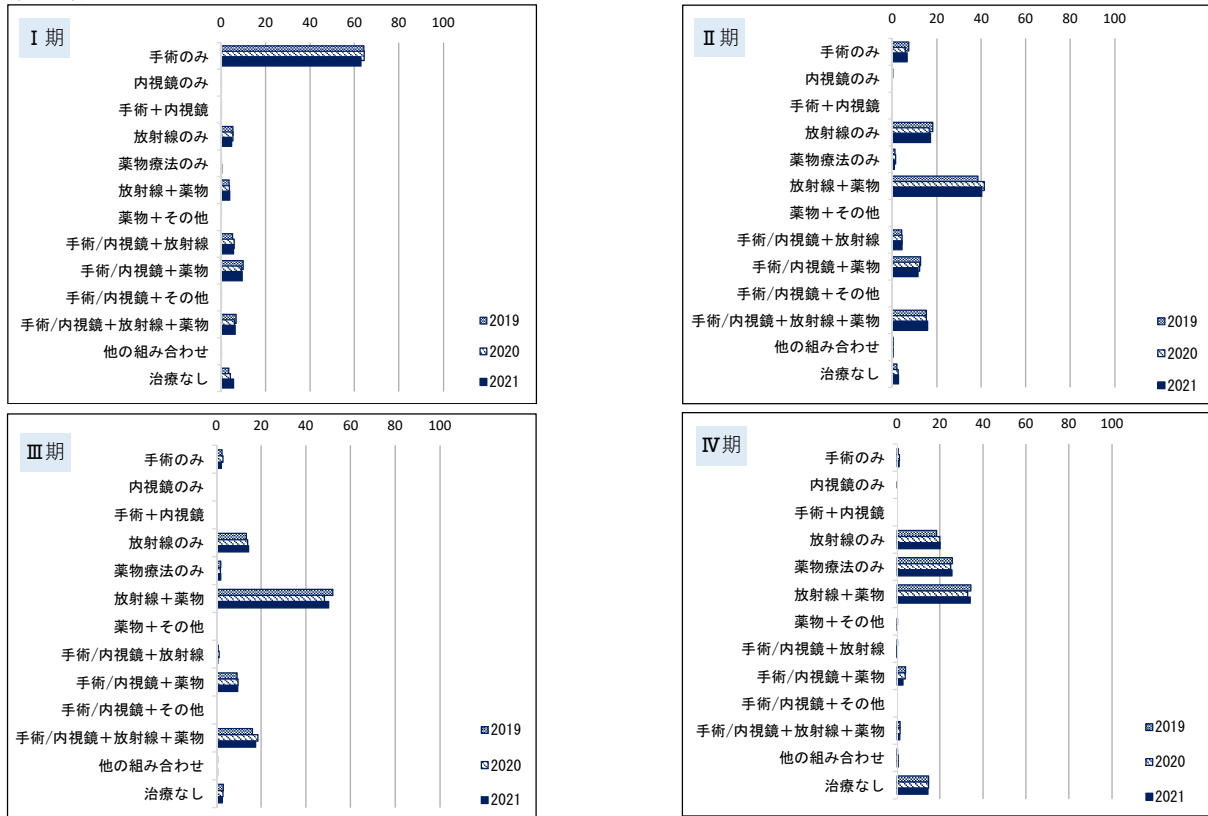
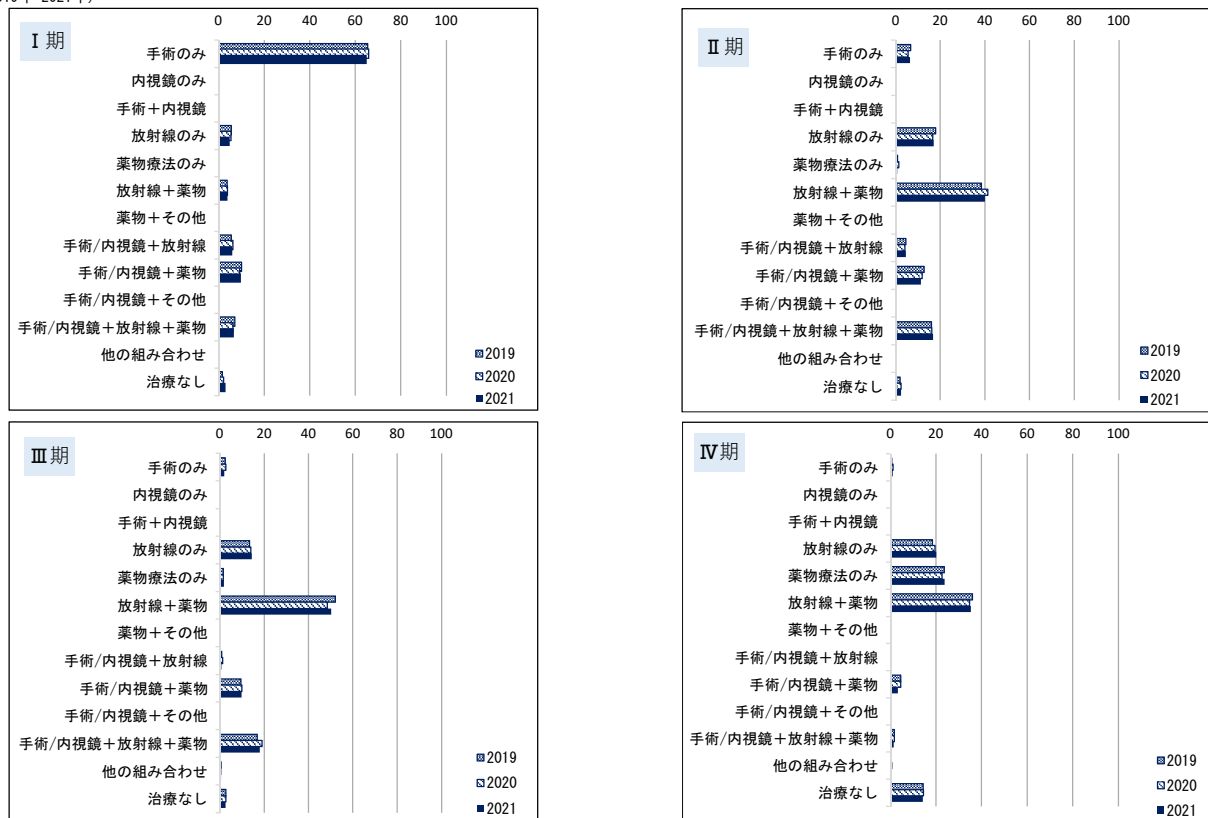


表4-9-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）
(2019年-2021年)



10. 子宮体がん（子宮体癌）・子宮肉腫

	全登録		症例区分80 その他を除く	初回治療開 始例	治療前ステージ集計			術後病理学的ステージ集計			
	全登録数	施設数			対象数*1	%*2	施設数	対象数*1	%*2	施設数	
2019	19,871	786	19,378	15,765	子宮内膜癌	15039.0	95.4	645	13809.0	87.6	610
					子宮肉腫	654.0	4.1	340	586.0	3.7	323
2020	19,611	788	19,154	15,724	子宮内膜癌	15022.0	95.5	649	13799.0	87.8	603
					子宮肉腫	613.0	3.9	318	557.0	3.5	302
2021	21,189	791	20,677	16,914	子宮内膜癌	16160.0	95.5	646	14829.0	87.7	600
					子宮肉腫	625.0	3.7	316	570.0	3.4	303

*1治療前ステージ、術後病理学的ステージ集計対象数の定義は、集計方法を参照

*2分母は自施設初回治療開始例

2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

子宮体がん（子宮体癌）

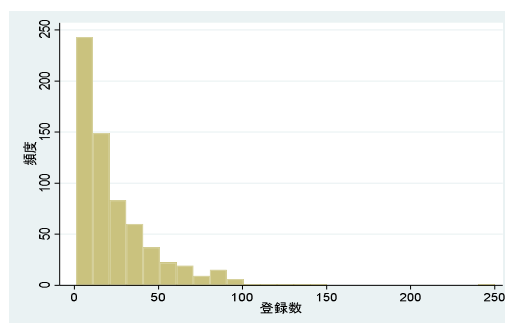
●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は17例で、最小登録数が1例、最大登録数が256例であった。

対象施設数	646
平均	25
最小値	1
中央値	17
最大値	256

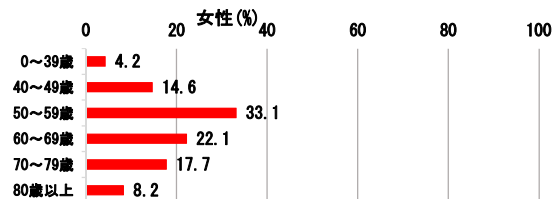
●性別

男性	0
女性	16,160
不明	-



●年齢

	平均	標準
全体	60.9	12
拠点	60.8	12
県推薦	61.3	13
任意	62.2	13



●UICC TNM病期分布

表4-10①-3よりI期の割合が最も多く約71%を占め、次いでIII期が約13%であった。登録割合の変動について、2018年以降大きな変化は見られない。

表4-10①-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	I期	IA期	IB期	II期	III期	IIIA期	IIIB期	IIIC期	IV期	IVA期	IVB期	不明	該当無	合計
2019	71.4	54.1	17.2	4.2	9.0	2.2	1.0	5.8	7.6	0.5	7.1	7.7	0.1	15,039
2020	71.8	54.7	16.9	4.0	8.5	2.1	0.7	5.7	7.9	0.6	7.3	7.8	0.1	15,022
2021	71.6	54.7	16.8	3.9	8.9	2.3	0.6	6.0	7.7	0.5	7.2	7.9	0.1	16,160

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-10①-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	I期	IA期	IB期	II期	III期	IIIA期	IIIB期	IIIC期	IV期	IVA期	IVB期	適用外等	不明	その他	合計
2019	74.6	57.7	16.9	5.9	12.3	3.6	0.8	7.9	4.6	0.2	4.4	2.1	0.4	0.1	13,809
2020	74.4	57.9	16.5	6.0	12.5	3.5	1.0	8.1	4.6	0.2	4.4	2.0	0.4	0.0	13,799
2021	73.9	57.7	16.2	6.3	12.5	3.6	0.9	8.1	4.6	0.3	4.3	2.2	0.4	0.1	14,829

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-10①-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

	I期	IA期	IB期	II期	III期	IIIA期	IIIB期	IIIC期	IV期	IVA期	IVB期	不明	その他	合計
2019	71.2	55.1	16.2	5.8	12.8	3.5	1.1	8.2	9.3	0.6	8.8	0.8	0.1	15,039
2020	71.2	55.5	15.8	5.8	13.0	3.4	1.2	8.4	9.3	0.5	8.8	0.7	0.1	15,022
2021	70.8	55.2	15.6	6.1	13.0	3.5	1.0	8.4	9.2	0.6	8.7	0.8	0.1	16,160

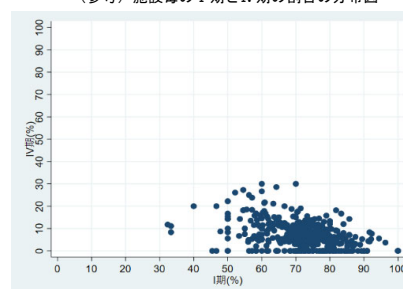
亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-10①-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布

(対象例10例以上の422施設)

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
I期	73.1	32.4	64.9	14.3	79.2	100.0
II期	3.2	0.0	0.0	5.9	5.9	30.0
III期	8.0	0.0	4.0	8.1	12.1	33.3
IV期	6.5	0.0	3.4	7.1	10.5	30.0

(参考) 施設毎のI期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-10①-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	I期	IA期	IB期	II期	III期	IIIA期	IIIB期	IIIC期	IV期	IVA期	IVB期	不明
全体	11,448 100.0	8,928 100.0	2,520 100.0	982 100.0	2,099 100.0	572 100.0	169 100.0	1,358 100.0	1,488 100.0	89 100.0	1,399 100.0	16,160 100.0
手術のみ	70.5	80.2	36.1	27.2	13.5	20.5	16.0	10.3	6.4	7.9	6.3	13.0
内視鏡のみ	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.9	0.6	1.7	2.2	1.4	0.9	1.8	1.6	3.8	11.2	3.4	3.3
薬物療法のみ	1.3	1.7	0.2	0.8	3.2	2.6	5.9	3.1	25.3	15.7	25.9	4.1
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	1.2	0.2	1.9	0.0	2.0	0.8
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.3	0.1	0.9	1.6	1.4	1.9	3.0	1.0	0.2	0.0	0.2	0.0
手術/内視鏡+薬物	24.8	15.2	58.7	66.1	76.3	70.5	65.7	80.0	44.4	42.7	44.5	22.8
手術/内視鏡+その他	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.1	0.2	0.6	0.0	1.2	0.8	1.8	2.2	1.8	1.6
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0
治療なし	1.7	1.6	2.3	1.6	3.2	3.5	5.3	2.9	15.9	20.2	15.6	54.5
(内訳) 外科的治療	55.6	-	-	75.9	80.6	-	-	-	50.5	-	-	100.0
鏡視下治療	40.2	-	-	19.3	11.3	-	-	-	2.2	-	-	34.1

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-10①-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	I期	IA期	IB期	II期	III期	IIIA期	IIIB期	IIIC期	IV期	IVA期	IVB期	不明
全体	11,448 100.0	8,928 100.0	2,520 100.0	982 100.0	2,099 100.0	572 100.0	169 100.0	1,358 100.0	1,488 100.0	89 100.0	1,399 100.0	16,160 100.0
手術のみ	70.5	80.3	35.6	26.5	13.1	19.9	16.6	9.7	6.2	7.9	6.1	13.0
内視鏡のみ	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.9	0.6	1.7	2.2	1.4	1.0	1.8	1.5	3.8	11.2	3.4	3.3
薬物療法のみ	1.2	1.5	0.2	0.8	1.8	1.6	1.8	1.9	21.8	11.2	22.4	4.1
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.3	1.2	0.4	2.2	0.0	2.3	0.8
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.3	0.1	0.9	1.6	1.4	1.9	3.0	1.0	0.2	0.0	0.2	0.0
手術/内視鏡+薬物	25.2	15.5	59.4	67.1	77.9	72.2	70.4	81.3	47.3	46.1	47.4	22.0
手術/内視鏡+その他	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.1	0.1	0.1	0.2	0.9	0.0	1.2	1.3	2.4	3.4	2.4	2.4
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0
治療なし	1.4	1.3	2.0	1.3	3.0	2.8	4.1	2.9	15.8	20.2	15.5	54.5
(内訳) 外科的治療	55.8	-	-	76.2	82.0	-	-	-	53.9	-	-	100.0
鏡視下治療	40.4	-	-	19.3	11.3	-	-	-	2.2	-	-	34.1

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-10①-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	I期	IA期	IB期	II期	III期	IIIA期	IIIB期	IIIC期	IV期	IVA期	IVB期	不明
全体	11,448 100.0	8,928 100.0	2,520 100.0	982 100.0	2,099 100.0	572 100.0	169 100.0	1,358 100.0	1,488 100.0	89 100.0	1,399 100.0	16,160 100.0
手術のみ	70.3	80.2	35.1	25.9	12.6	19.6	16.6	9.1	6.0	7.9	5.9	13.0
内視鏡のみ	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.9	0.7	1.7	2.2	1.4	1.0	1.8	1.5	3.9	11.2	3.4	3.3
薬物療法のみ	1.2	1.5	0.2	0.8	1.8	1.4	1.8	1.9	21.8	11.2	22.4	4.1
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.3	1.2	0.4	2.2	0.0	2.3	0.8
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.4	0.2	1.1	1.7	1.5	2.1	3.0	1.0	0.2	0.0	0.2	0.0
手術/内視鏡+薬物	25.3	15.6	59.6	67.6	78.4	72.7	70.4	81.8	47.4	46.1	47.5	22.0
手術/内視鏡+その他	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.1	0.1	0.2	0.2	0.9	0.0	1.2	1.3	2.6	3.4	2.5	2.4
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0
治療なし	1.4	1.2	2.0	1.3	2.9	2.6	4.1	2.9	15.7	20.2	15.4	54.5
(内訳) 外科的治療	55.8	-	-	76.2	82.1	-	-	-	54.0	-	-	100.0
鏡視下治療	40.4	-	-	19.3	11.3	-	-	-	2.2	-	-	34.1

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhc-rs.ganjo.jp/hbtables/>)

図4-10①-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)

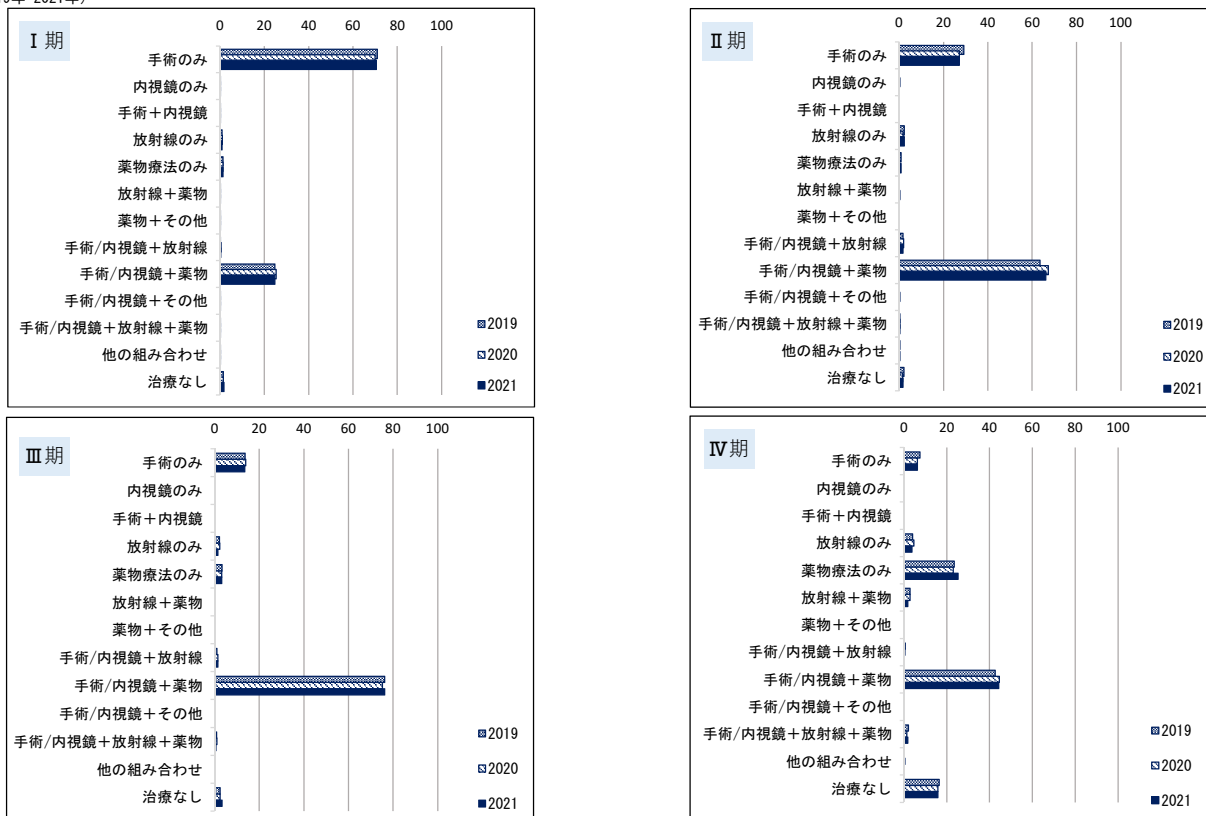
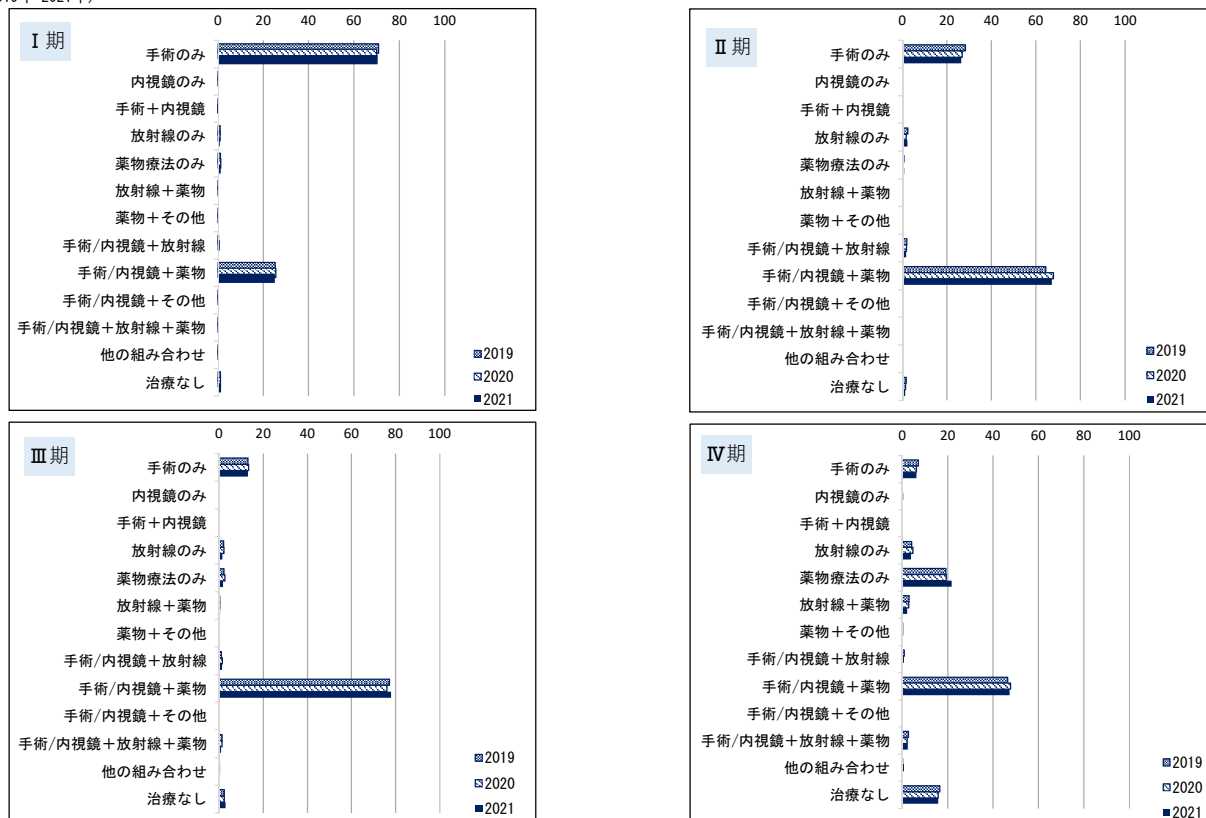


表4-10①-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）
(2019年-2021年)



子宮肉腫

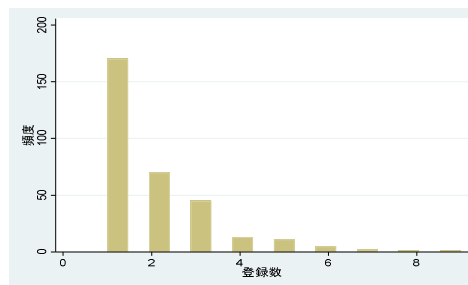
●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は1例で、最小登録数が1例、最大登録数が8例であった。

対象施設数	316
平均	2
最小値	1
中央値	1
最大値	8

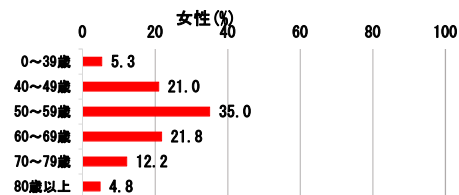
●性別

男性	0
女性	625
不明	-



●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	57.8	12.3	56.2
拠点	58.0	12.0	56.3
県推薦	57.9	13.6	56.8
任意	51.4	11.0	49.2



●UICC TNM病期分布

表4-10②-3よりI期の割合が最も多く約61%を占め、次いでIV期が約24%であった。

表4-10②-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	UICC TNM分類																合計
	I期	IA	IB	IC	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	
2019	43.4	10.6	31.8	-	2.6	0.8	1.8	3.7	1.1	0.5	2.1	19.0	0.9	18.0	31.2	0.2	654
2020	39.2	8.2	30.0	-	4.9	2.0	2.8	3.6	1.3	0.8	1.5	16.8	0.7	16.2	35.6	0.0	613
2021	41.9	9.9	31.7	0.3	3.5	1.0	2.2	4.5	0.6	0.8	3.0	19.7	1.1	18.6	30.4	0.0	625

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-10②-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	UICC TNM分類																合計	
	I期	IA	IB	IC	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	適用外等/ 術前治療後	不明		該当無
2019	71.3	12.8	57.9	-	5.6	1.0	4.4	6.0	2.9	0.9	2.2	14.3	0.5	13.8	0.2	1.5	0.0	586
2020	68.0	15.6	49.9	-	7.5	2.2	5.4	6.5	2.7	2.2	1.6	14.7	0.7	14.0	0.9	1.9	0.0	557
2021	66.1	15.3	50.0	0.9	7.0	3.2	3.3	6.8	2.1	2.1	2.6	17.2	0.7	16.5	0.4	2.5	0.0	570

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-10②-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

	UICC TNM分類総合																合計
	I期	IA	IB	IC	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	
2019	65.0	12.2	52.1	-	5.2	0.9	4.1	6.0	2.9	0.9	2.1	21.7	0.8	21.0	2.1	0.0	654
2020	63.3	14.5	46.5	-	7.5	2.0	5.5	6.5	2.6	2.1	1.8	19.9	0.8	19.1	2.8	0.0	613
2021	61.3	14.2	46.2	0.8	6.6	2.9	3.2	6.9	1.9	1.9	3.0	23.5	1.4	22.1	1.8	0.0	625

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-10②-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	I期	IA	IB	IC	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明
全体	383	89	289	(4-6)	41	18	20	43	12	12	19	147	(4-6)	138	11
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	79.4	85.4	77.2	1.7	48.8	61.1	35.0	30.2	25.0	41.7	26.3	17.0	22.2	16.7	72.7
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.3	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	1.4	0.0
薬物療法のみ	0.5	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	0.0	0.0	10.5	18.4	22.2	18.1	0.0
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	1.4	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	1.4	0.0
手術/内視鏡+薬物	19.1	11.2	21.8	0.0	46.3	38.9	55.0	62.8	75.0	58.3	57.9	45.6	33.3	46.4	27.3
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	5.1	0.0
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
治療なし	0.8	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	5.3	10.2	22.2	9.4	0.0
(内訳) 外科的治療	89.0	-	-	-	92.7	-	-	90.7	-	-	-	67.3	-	-	81.8
鏡視下治療	9.7	-	-	-	4.9	-	-	2.3	-	-	-	1.4	-	-	18.2

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-10-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	I期	IA	IB	IC	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明
全体	383	89	289	(4-6)	41	18	20	43	12	12	19	147	(4-6)	138	11
	100.0	100.0	100.0	101.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	78.9	85.4	76.8	1.4	46.3	55.6	35.0	30.2	25.0	41.7	26.3	16.3	22.2	15.9	72.7
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.3	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	1.4	0.0
薬物療法のみ	0.5	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	0.0	0.0	10.5	17.7	11.1	18.1	0.0
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	11.1	1.4	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	1.4	0.0
手術/内視鏡+薬物	19.6	11.2	22.1	0.3	48.8	44.4	55.0	62.8	75.0	58.3	57.9	46.3	33.3	47.1	27.3
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	5.1	0.0
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
治療なし	0.8	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	5.3	10.2	22.2	9.4	0.0
(内訳) 外科的治療	89.0	-	-	-	92.7	-	-	90.7	-	-	-	67.3	-	-	81.8
鏡視下治療	9.7	-	-	-	4.9	-	-	2.3	-	-	-	1.4	-	-	18.2

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-10②-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	I期	IA	IB	IC	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明
全体	383	89	289	(4-6)	41	18	20	43	12	12	19	147	(4-6)	138	11
	100.0	100.0	100.0	101.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	78.3	85.4	76.1	1.4	46.3	55.6	35.0	30.2	25.0	41.7	26.3	15.6	22.2	15.2	72.7
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.3	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	1.4	0.0
薬物療法のみ	0.5	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	0.0	0.0	10.5	17.7	11.1	18.1	0.0
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	11.1	1.4	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	1.4	0.0
手術/内視鏡+薬物	19.8	11.2	22.5	0.3	48.8	44.4	55.0	62.8	75.0	58.3	57.9	46.9	33.3	47.8	27.3
手術/内視鏡+その他	0.3	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	5.1	0.0
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
治療なし	0.8	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	5.3	10.2	22.2	9.4	0.0
(内訳) 外科的治療	89.0	-	-	-	92.7	-	-	90.7	-	-	-	67.3	-	-	81.8
鏡視下治療	9.7	-	-	-	4.9	-	-	2.3	-	-	-	1.4	-	-	18.2

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhc-rs.ganjocho.jp/hbortables/>)

図4-10②-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)
(2019年-2021年)

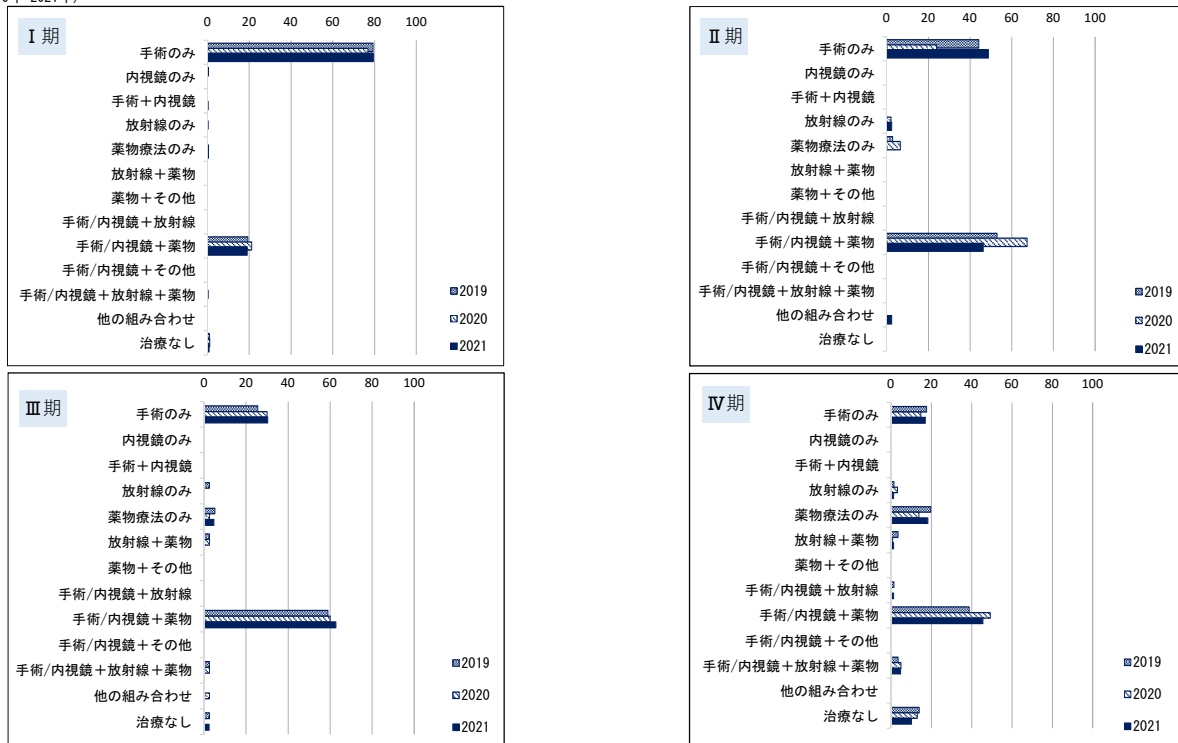
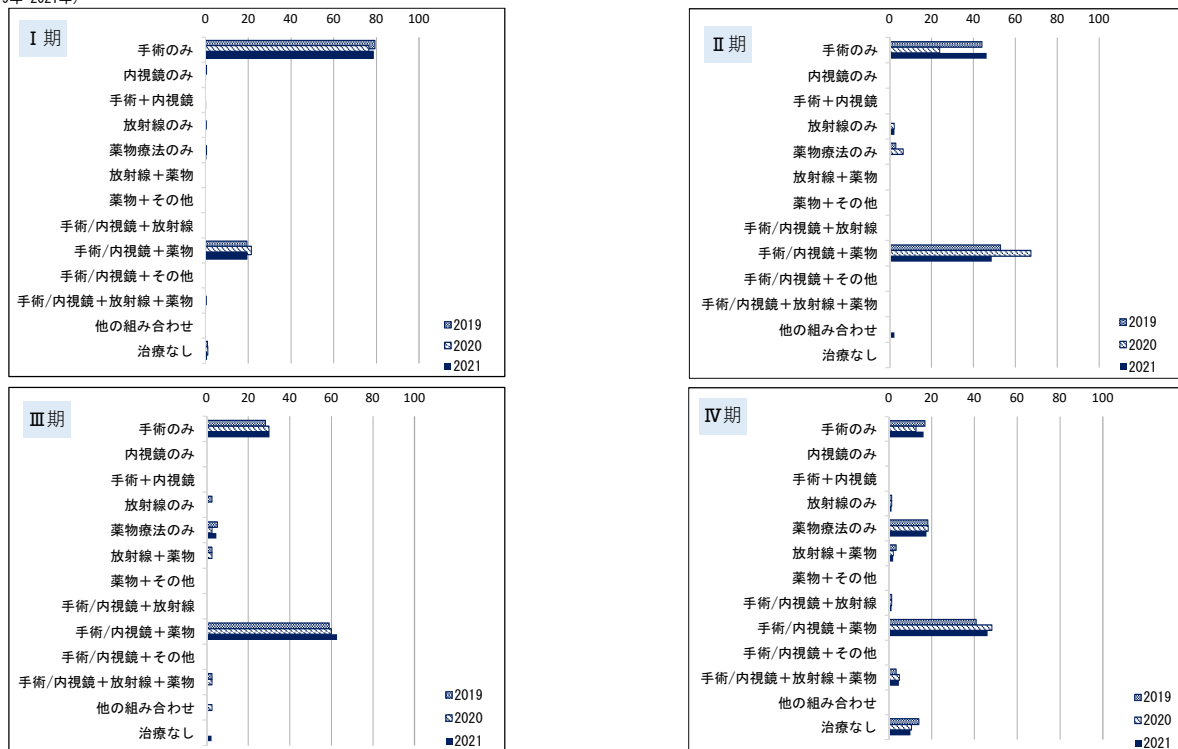


表4-10②-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)
(2019年-2021年)



11. 膀胱がん（膀胱癌）

	全登録		症例区分80 その他を除く	初回治療開始例	治療前ステージ集計			術後病理学的ステージ集計		
	全登録数	施設数			対象数*1	%*2	施設数	対象数*1	%*2	施設数
2019	39,185	822	38,588	32,520	32,474	99.9	767	30,166	92.8	745
2020	38,546	834	37,995	32,192	32,154	99.9	780	29,803	92.6	758
2021	40,883	844	40,280	34,245	34,191	99.9	785	31,661	92.5	765

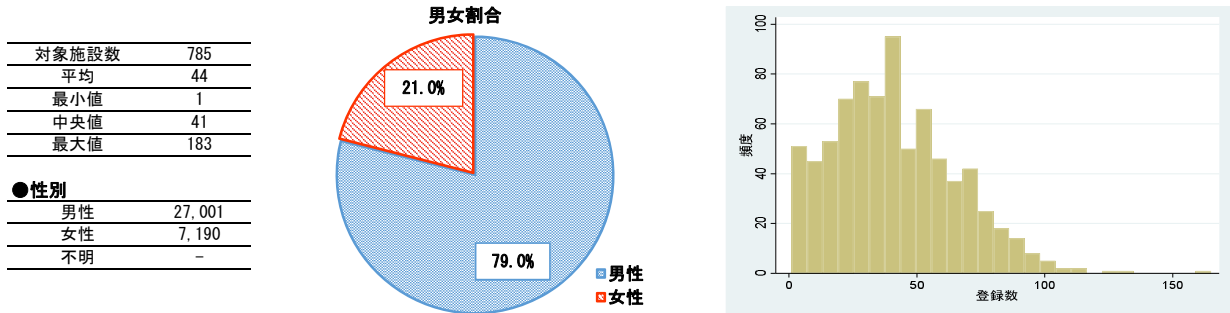
*1治療前ステージ、術後病理学的ステージ集計対象数の定義は、集計方法を参照

*2分母は自施設初回治療開始例

2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は41例で、最小登録数が1例、最大登録数が183例であった。

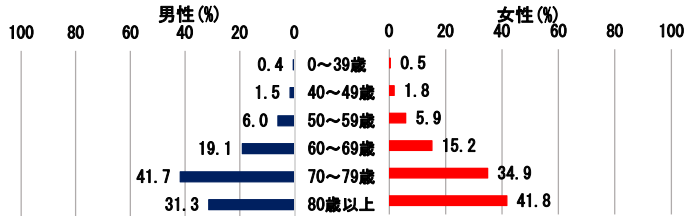


●性別

男性	27,001
女性	7,190
不明	-

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	75.2	10.3	75.8
拠点	75.0	10.3	75.5
県推薦	75.5	10.4	76.4
任意	75.9	10.2	76.7



●UICC TNM病期分布

表4-11-3より男女別にみると、男性は0/I期77.4%、IV期3.0%、女性は0/I期67.6%、IV期5.2%であり、女性の方がやや進行した状態での登録が多い傾向にある。

表4-11-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	0期	0a	0is	I期	II期	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	合計
2019	40.2	34.1	5.9	29.8	11.6	7.1	6.1	0.9	2.9	1.0	1.9	8.4	0.0	32,474
2020	38.5	32.6	5.9	29.8	12.3	7.3	6.3	1.0	3.4	1.1	2.3	8.8	0.0	32,154
2021	39.5	33.2	6.3	29.8	12.0	6.9	5.9	1.0	3.3	1.1	2.2	8.5	0.0	34,191

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-11-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	0期	0a	0is	I期	II期	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	適用外等	不明	その他	合計
2019	46.8	45.2	4.3	4.3	2.3	1.9	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	3.2	40.2	0.1	30,166
2020	45.0	43.7	1.3	3.9	2.2	2.2	1.8	0.4	1.6	0.4	1.2	2.9	42.2	0.0	29,803
2021	44.9	43.8	1.2	3.4	1.9	1.6	1.3	0.3	1.4	0.4	1.0	2.9	43.8	0.1	31,661

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-11-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

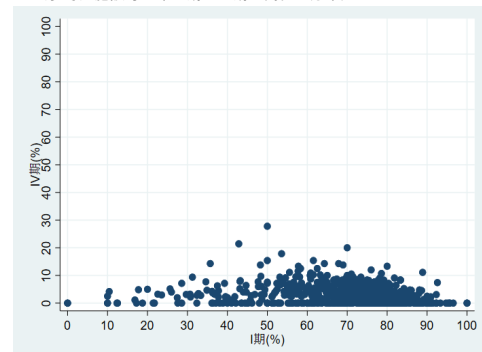
	0期	0a	0is	I期	II期	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明	その他	合計
2019	50.8	44.6	6.0	25.2	10.8	7.3	6.2	1.1	3.1	1.1	2.0	2.8	0.0	32,474
2020	49.5	43.7	5.8	25.2	11.3	7.9	6.6	1.3	3.5	1.1	2.4	2.6	0.0	32,154
2021	49.6	43.4	6.3	25.7	11.2	7.2	6.1	1.1	3.4	1.1	2.3	2.9	0.0	34,191
男性	51.3	44.8	6.5	26.1	10.6	6.5	5.5	1.0	3.0	1.0	2.0	2.6	0.0	27,001
女性	43.4	38.0	5.4	24.2	13.4	9.9	8.4	1.5	5.2	1.6	3.6	3.9	0.0	7,190

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-11-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布 (対象例10例以上の728施設)

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
0期	41.7	0.0	27.8	24.2	52.0	93.5
I期	27.8	0.0	20.0	16.0	36.0	80.0
II期	11.1	0.0	7.1	8.6	15.7	61.7
III期	6.1	0.0	3.4	5.9	9.4	31.3
IV期	2.8	0.0	0.0	4.8	4.8	27.8

(参考) 施設毎の0/I期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-11-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	0期	0a期	0is期	1期	11期	111期	111A期	111B期	IV期	IVA期	11B期	不明
全体	16,967	14,824	2,143	8,773	3,831	2,463	2,081	382	1,179	378	801	978
手術のみ	0.7	0.6	1.0	1.1	2.4	4.5	4.6	3.9	2.5	3.7	1.9	1.2
内視鏡のみ	42.2	45.8	17.1	30.7	29.9	15.8	16.4	12.3	13.1	14.8	12.4	19.4
手術+内視鏡	0.3	0.3	0.7	1.4	4.6	7.0	7.2	6.0	1.4	2.1	1.1	0.5
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	0.2	1.3	3.3	3.6	2.1	4.5	3.4	5.0	2.7
薬物療法のみ	0.2	0.1	1.1	0.5	1.6	7.1	6.0	12.8	16.3	18.3	15.4	3.0
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.9	0.9	0.5	2.8	2.1	3.1	0.1
薬物+その他	0.1	0.0	0.6	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.1	0.2	4.7	3.7	4.0	2.1	3.0	2.9	3.0	1.2
手術/内視鏡+薬物	35.9	39.1	14.2	27.7	40.3	43.3	42.1	49.7	26.0	28.0	25.0	15.5
手術/内視鏡+その他	11.5	8.0	35.5	20.9	3.8	0.9	1.1	0.3	0.2	0.3	0.1	6.5
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.2	5.1	3.4	3.7	1.8	3.1	3.4	3.0	0.6
他の組み合わせ	7.9	5.0	27.8	14.9	2.6	0.9	1.0	0.3	0.6	1.1	0.4	3.5
治療なし	1.1	1.0	1.8	2.2	3.4	9.2	9.4	8.1	26.5	19.8	29.6	45.6
(内訳) 外科的治療	0.5	-	-	1.7	8.8	14.6	-	-	4.7	-	-	1.9
鏡視下治療	1.2	-	-	2.7	15.0	21.2	-	-	4.0	-	-	2.6

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-11-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	0期	0a期	0is期	1期	11期	111期	111A期	111B期	IV期	IVA期	11B期	不明
全体	16,967	14,824	2,143	8,773	3,831	2,463	2,081	382	1,179	378	801	978
手術のみ	0.7	0.6	1.0	1.1	2.4	4.3	4.5	3.4	2.5	3.7	1.9	1.3
内視鏡のみ	42.4	46.0	17.1	30.5	29.3	15.2	15.8	12.0	12.9	14.3	12.2	19.5
手術+内視鏡	0.3	0.3	0.7	1.5	4.7	7.0	7.4	5.2	1.1	1.3	1.0	0.5
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	0.2	1.3	3.4	3.6	2.1	4.5	3.4	5.0	2.7
薬物療法のみ	0.2	0.1	1.0	0.5	0.9	6.2	5.0	12.6	15.8	16.9	15.2	3.0
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.9	1.0	0.5	3.0	2.4	3.2	0.1
薬物+その他	0.1	0.0	0.6	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.1	0.3	4.8	3.8	4.1	2.1	3.0	2.9	3.0	1.3
手術/内視鏡+薬物	36.1	39.2	14.5	27.9	40.7	44.3	43.1	51.0	26.5	29.9	24.8	15.4
手術/内視鏡+その他	11.5	8.0	35.6	20.9	3.8	0.9	1.1	0.3	0.2	0.3	0.1	6.6
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.2	6.0	4.1	4.5	2.4	3.7	4.0	3.6	0.7
他の組み合わせ	7.9	5.0	27.7	14.9	2.7	0.9	1.0	0.3	0.6	1.1	0.4	3.4
治療なし	0.7	0.6	1.6	2.0	3.1	9.0	9.1	8.1	26.3	19.8	29.3	45.3
(内訳) 外科的治療	0.6	-	-	1.9	10.2	16.3	-	-	5.3	-	-	2.1
鏡視下治療	1.3	-	-	3.1	18.1	24.5	-	-	4.6	-	-	2.9

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-11-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	0期	0a期	0is期	1期	11期	111期	111A期	111B期	IV期	IVA期	11B期	不明
全体	16,967	14,824	2,143	8,773	3,831	2,463	2,081	382	1,179	378	801	978
手術のみ	0.7	0.6	1.0	1.1	2.3	4.3	4.5	3.1	2.5	3.7	1.9	1.3
内視鏡のみ	42.0	45.7	16.2	29.9	27.7	14.2	14.8	10.5	12.3	13.2	11.9	19.1
手術+内視鏡	0.4	0.3	0.7	1.5	5.2	7.2	7.5	5.2	1.1	1.3	1.0	0.7
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	0.2	1.3	3.3	3.6	1.8	4.7	3.7	5.1	2.8
薬物療法のみ	0.2	0.1	1.0	0.5	0.9	5.9	4.8	12.0	15.9	16.9	15.4	3.0
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.9	1.0	0.8	3.0	2.4	3.2	0.1
薬物+その他	0.1	0.0	0.6	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.1	0.3	5.2	4.0	4.3	2.1	3.1	3.2	3.0	1.3
手術/内視鏡+薬物	36.0	39.2	13.9	27.6	40.9	45.1	43.6	53.1	26.9	30.4	25.2	15.5
手術/内視鏡+その他	11.7	8.2	36.4	21.2	3.9	0.9	1.1	0.3	0.2	0.3	0.1	6.6
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.2	6.4	4.3	4.6	2.6	3.8	4.2	3.6	0.7
他の組み合わせ	8.1	5.2	28.5	15.3	2.8	0.9	1.0	0.3	0.6	1.1	0.4	3.5
治療なし	0.7	0.6	1.5	2.0	3.1	9.0	9.1	8.1	26.0	19.6	29.1	45.2
(内訳) 外科的治療	0.6	-	-	2.0	10.6	16.6	-	-	5.3	-	-	2.4
鏡視下治療	1.3	-	-	3.2	19.0	25.1	-	-	4.7	-	-	3.2

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhcr-cs.ganjocho.jp/hbortables/>)

図4-11-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)

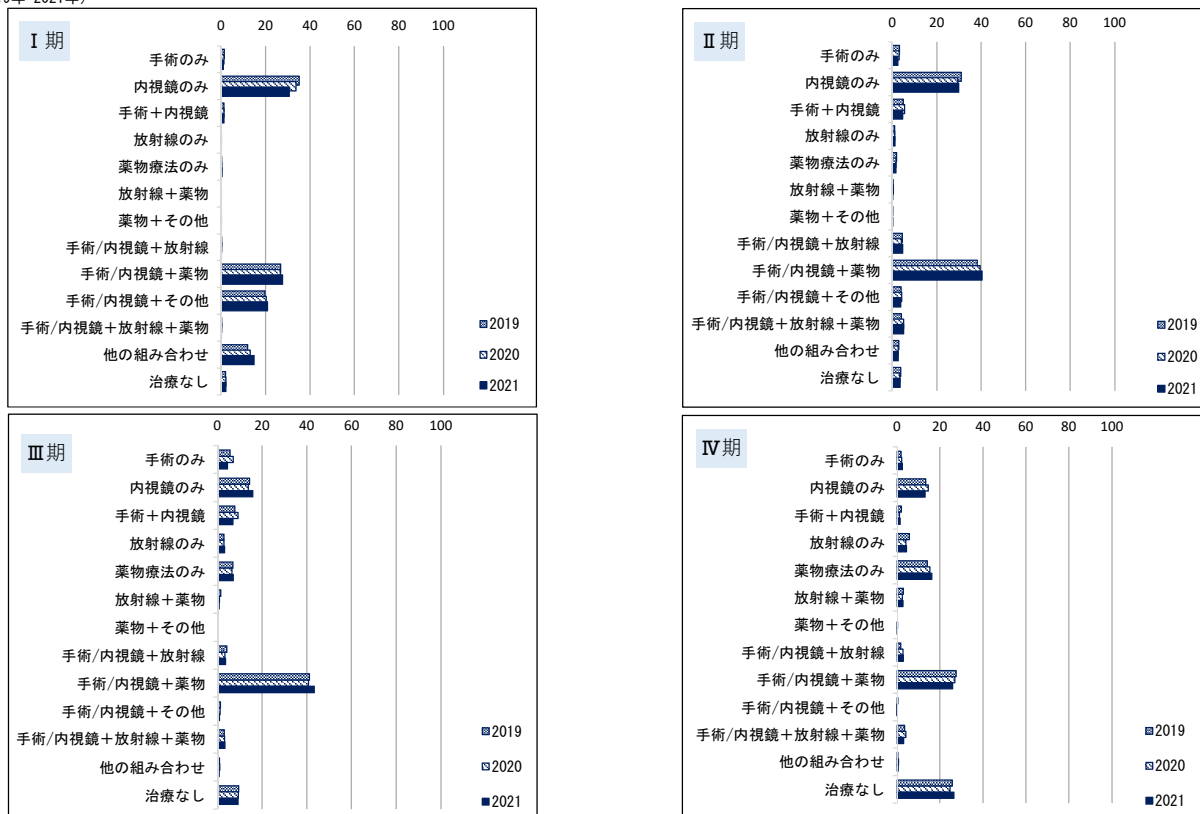
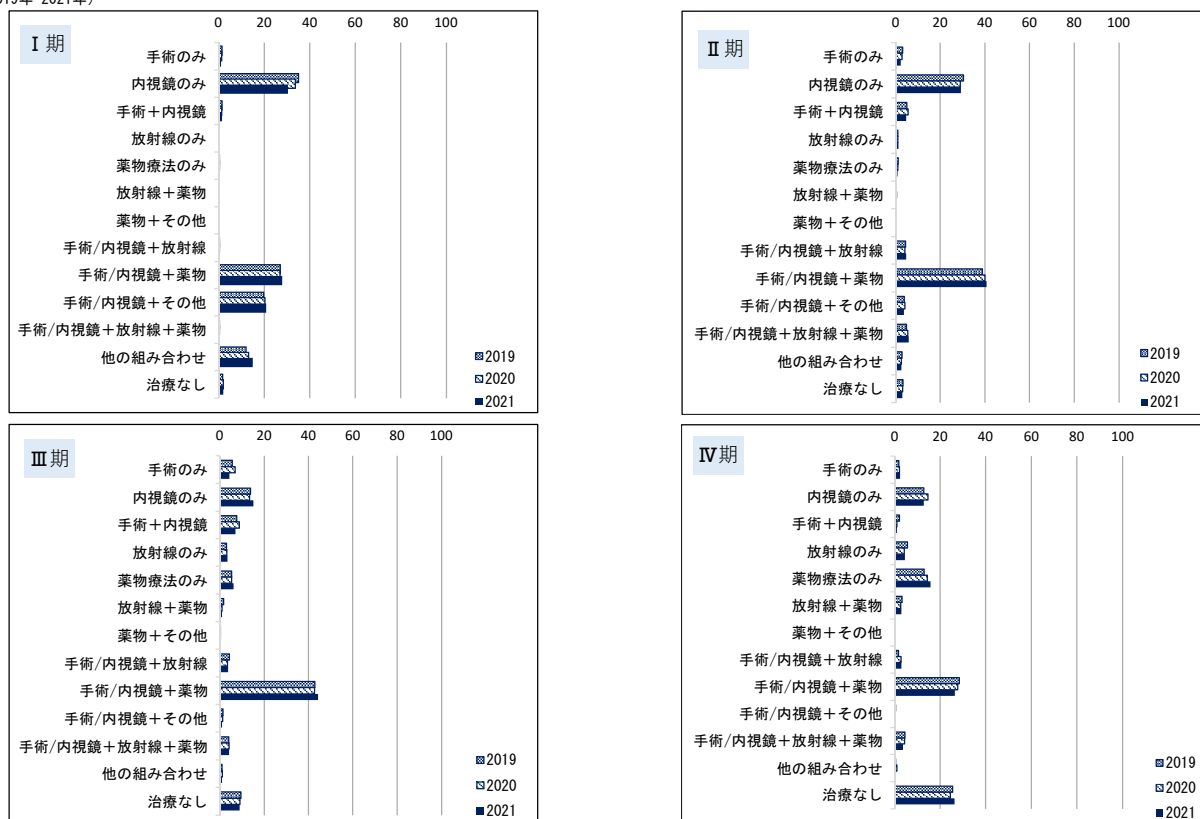


表4-11-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）
(2019年-2021年)



12. 甲状腺がん（乳頭・濾胞がん、未分化がん、髄様がん）

	全登録		症例区分80 その他を除く	初回治療開始例	治療前ステージ集計			術後病理学的ステージ集計			
	全登録数	施設数			対象数*1	%*2	施設数	対象数*1	%*2	施設数	
2019	16,150	790	15,650	11,304	乳頭・濾胞癌	10,685	94.5	654	9,595	84.9	620
					未分化癌	265	2.3	178	84	0.7	68
					髄様癌	140	1.2	94	131	1.2	89
2020	14,950	783	14,508	10,383	乳頭・濾胞癌	9,736	93.8	628	8,765	84.4	600
					未分化癌	301	2.9	195	131	1.3	101
					髄様癌	108	1.0	87	100	1.0	80
2021	15,689	792	15,212	10,964	乳頭・濾胞癌	10,297	93.9	656	9,195	83.9	623
					未分化癌	271	2.5	175	93	0.8	68
					髄様癌	132	1.2	102	122	1.1	95

*1治療前ステージ、術後病理学的ステージ集計対象数の定義は、集計方法を参照

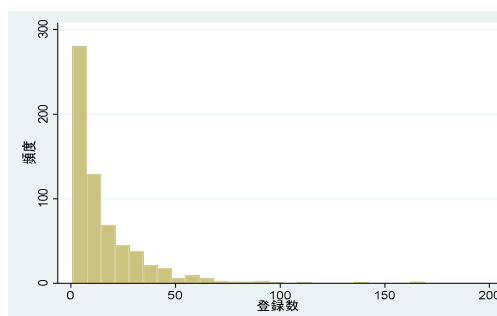
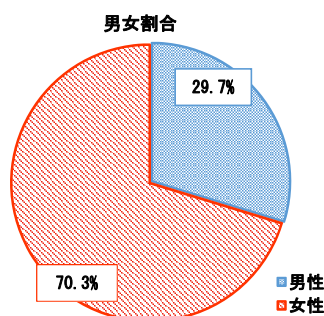
*2分母は自施設初回治療開始例

2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数をみると、1施設当たりの登録数の中央値は9例で、最小登録数が1例、最大登録数が157例であった。

対象施設数	664
平均	16
最小値	1
中央値	9
最大値	157

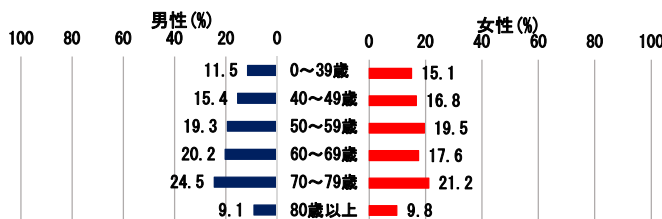


●性別

男性	3,179
女性	7,521
不明	-

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	59.2	16.6	60.1
拠点	59.2	16.6	60.2
県推薦	59.2	16.5	59.8
任意	59.4	17.4	57.5

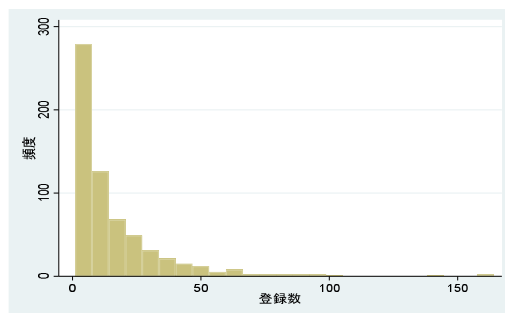
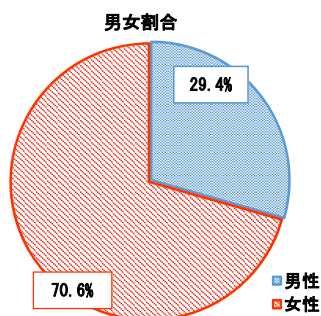


甲状腺乳頭・濾胞がん（甲状腺乳頭・濾胞癌）

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は9例で、最小登録数が1例、最大登録数が148例であった。

対象施設数	656
平均	16
最小値	1
中央値	9
最大値	148

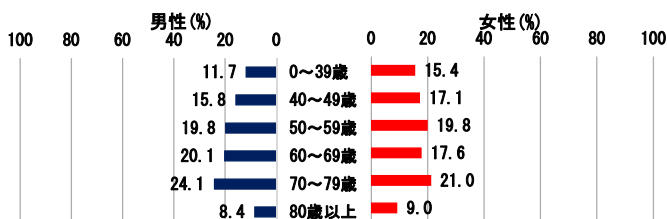


●性別

男性	3,030
女性	7,267
不明	-

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	58.8	16.5	59.5
拠点	58.8	16.5	59.5
県推薦	59.1	16.4	59.3
任意	59.1	17.3	57.3



●UICC TNM病期分布

表4-12①-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	0期	I期	II期	III期	IV期	IVA期	IVB期	不明	該当無	合計
2019	0.0	66.2	15.2	3.9	3.6	0.4	3.2	11.0	0.0	10,685
2020	0.0	65.9	15.0	3.5	4.2	0.0	0.0	11.5	0.0	9,736
2021	0.0	64.6	15.6	3.5	4.2	0.3	3.8	12.1	0.0	10,297

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-12①-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	I期	II期	III期	IV期	IVA期	IVB期	適用外等	不明	該当無	合計
2019	63.3	29.0	4.4	2.5	0.2	2.3	0.2	0.7	0.0	9,595
2020	64.2	28.0	3.5	3.2	0.2	3.1	0.3	0.8	0.0	8,765
2021	65.6	26.4	3.8	3.0	0.1	2.9	0.4	0.8	0.0	9,195

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-12①-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

	I期	II期	III期	IV期	IVA期	IVB期	不明	該当無	合計
2019	63.5	27.4	4.7	3.7	0.4	3.3	0.8	0.0	10,685
2020	64.6	26.6	3.7	4.3	0.0	0.0	0.8	0.0	9,736
2021	65.5	25.3	3.9	4.3	0.3	4.1	1.0	0.0	10,297
男性	57.5	31.4	3.7	5.5	0.3	5.3	1.8	0.0	3,030
女性	68.8	22.7	4.0	3.8	0.3	3.6	0.7	0.0	7,267

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-12①-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布 (対象例10例以上の309施設)

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
I期	64.7	10.0	57.1	17.3	74.5	100.0
II期	15.4	0.0	9.7	12.5	22.2	47.6
III期	1.4	0.0	0.0	6.3	6.3	21.4
IV期	3.1	0.0	0.0	6.7	6.7	20.0

(参考) 施設毎のI期とIV期の割合の分布図

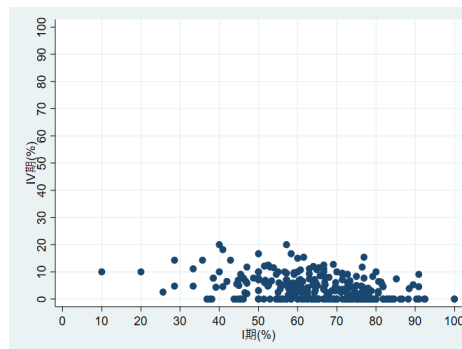


表4-12①-1 (参考) UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

55歳未満									
	I期	II期	III期	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	合計
2019	88.2	1.8	0.1	0.0	0.0	0.0	9.8	0.0	4,387
2020	88.5	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	0.0	3,942
2021	87.5	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	9.9	0.0	4,295
55歳以上									
	I期	II期	III期	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	合計
2019	50.8	24.5	6.6	6.1	0.7	5.4	11.9	0.1	6,298
2020	50.6	23.8	5.8	7.0	0.6	6.4	12.8	0.0	5,794
2021	48.2	25.1	6.0	7.2	0.6	6.6	13.6	0.0	6,002

表4-12①-2 (参考) UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

55歳未満										
	I期	II期	III期	IV期	IVA	IVB	適用外等	不明	該当無	合計
2019	0.0	50.8	24.5	6.6	6.1	0.7	0.0	11.9	0.1	6,298
2020	97.3	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	5,024
2021	97.2	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	4,062
55歳以上										
	I期	II期	III期	IV期	IVA	IVB	適用外等	不明	該当無	合計
2019	36.8	49.9	7.7	4.3	0.3	4.0	0.3	1.1	0.0	5,412
2020	39.6	47.2	6.0	5.6	0.3	5.3	1.3	0.4	0.0	5,024
2021	40.6	45.5	6.8	5.4	0.2	5.2	0.5	1.3	0.5	5,133

表4-12①-3 (参考) UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

55歳未満									
	I期	II期	III期	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	合計
2019	97.8	1.9	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	4,387
2020	97.4	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3,942
2021	97.2	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4,295
55歳以上									
	I期	II期	III期	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	合計
2019	39.5	45.2	7.8	6.2	0.7	5.5	0.0	0.0	6,298
2020	42.4	43.0	6.1	7.2	0.6	6.7	0.0	0.0	5,794
2021	42.8	41.5	6.7	7.4	0.5	6.9	0.0	0.0	6,002

●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-12①-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	I期	II期	III期	IV期	IVA	IVB	不明
全体	6,742 100.0	2,600 100.0	405 100.0	446 100.0	28 100.0	418 100.0	103 100.0
手術のみ	74.1	71.3	60.7	39.5	21.4	40.7	40.8
内視鏡のみ	0.4	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.2	1.0	6.5	3.6	6.7	0.0
薬物療法のみ	0.2	0.5	2.5	7.8	3.6	8.1	1.9
放射線+薬物	0.0	0.0	0.5	1.6	7.1	1.2	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線	1.6	3.9	6.7	9.2	3.6	9.6	0.0
手術/内視鏡+薬物	9.6	14.6	13.8	12.8	10.7	12.9	2.9
手術/内視鏡+その他	0.1	0.0	0.2	0.2	0.0	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.6	1.1	2.5	3.4	0.0	3.6	0.0
他の組み合わせ	0.1	0.0	0.0	0.4	0.0	0.5	0.0
治療なし	13.3	8.3	11.9	18.6	50.0	16.5	54.4
(内訳) 外科的治療	82.9	90.1	83.2	61.4	-	-	42.7
鏡視下治療	3.0	0.8	0.7	3.8	-	-	1.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-12①-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	I期	II期	III期	IV期	IVA	IVB	不明
全体	6,742 100.0	2,600 100.0	405 100.0	446 100.0	28 100.0	418 100.0	103 100.0
手術のみ	75.6	70.2	54.8	34.1	17.9	35.2	40.8
内視鏡のみ	0.4	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.2	1.0	6.5	3.6	6.7	0.0
薬物療法のみ	0.1	0.4	2.5	7.6	3.6	7.9	1.9
放射線+薬物	0.0	0.0	0.5	1.8	7.1	1.4	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線	2.8	7.1	14.6	14.8	7.1	15.3	0.0
手術/内視鏡+薬物	9.8	14.3	13.1	12.8	10.7	12.9	1.9
手術/内視鏡+その他	0.1	0.0	0.2	0.2	0.0	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	1.1	2.3	3.7	3.8	0.0	4.1	1.0
他の組み合わせ	0.1	0.0	0.0	0.4	0.0	0.5	0.0
治療なし	9.9	5.3	9.4	17.9	50.0	15.8	54.4
(内訳) 外科的治療	86.2	93.3	85.7	63.2	-	-	42.7
鏡視下治療	3.2	0.8	0.7	2.7	-	-	1.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-12①-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	I期	II期	III期	IV期	IVA	IVB	不明
全体	6,742 100.0	2,600 100.0	405 100.0	446 100.0	28 100.0	418 100.0	103 100.0
手術のみ	74.1	67.2	49.4	26.5	17.9	27.0	40.8
内視鏡のみ	0.4	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.2	1.0	6.5	3.6	6.7	0.0
薬物療法のみ	0.1	0.4	2.5	7.4	3.6	7.7	1.9
放射線+薬物	0.0	0.0	0.5	1.8	7.1	1.4	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線	4.1	9.9	19.8	22.2	7.1	23.2	1.0
手術/内視鏡+薬物	9.7	13.5	11.6	10.5	10.7	10.5	1.9
手術/内視鏡+その他	0.1	0.0	0.2	0.2	0.0	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	1.4	3.4	5.4	6.3	0.0	6.7	1.0
他の組み合わせ	0.1	0.1	0.0	0.7	0.0	0.7	0.0
治療なし	9.9	5.2	9.4	17.9	50.0	15.8	53.4
(内訳) 外科的治療	86.2	93.3	85.7	63.5	-	-	43.7
鏡視下治療	3.2	0.8	0.7	2.7	-	-	1.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhcr-cs.ganjoho.jp/hbcrtables/>)

図4-12①-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)

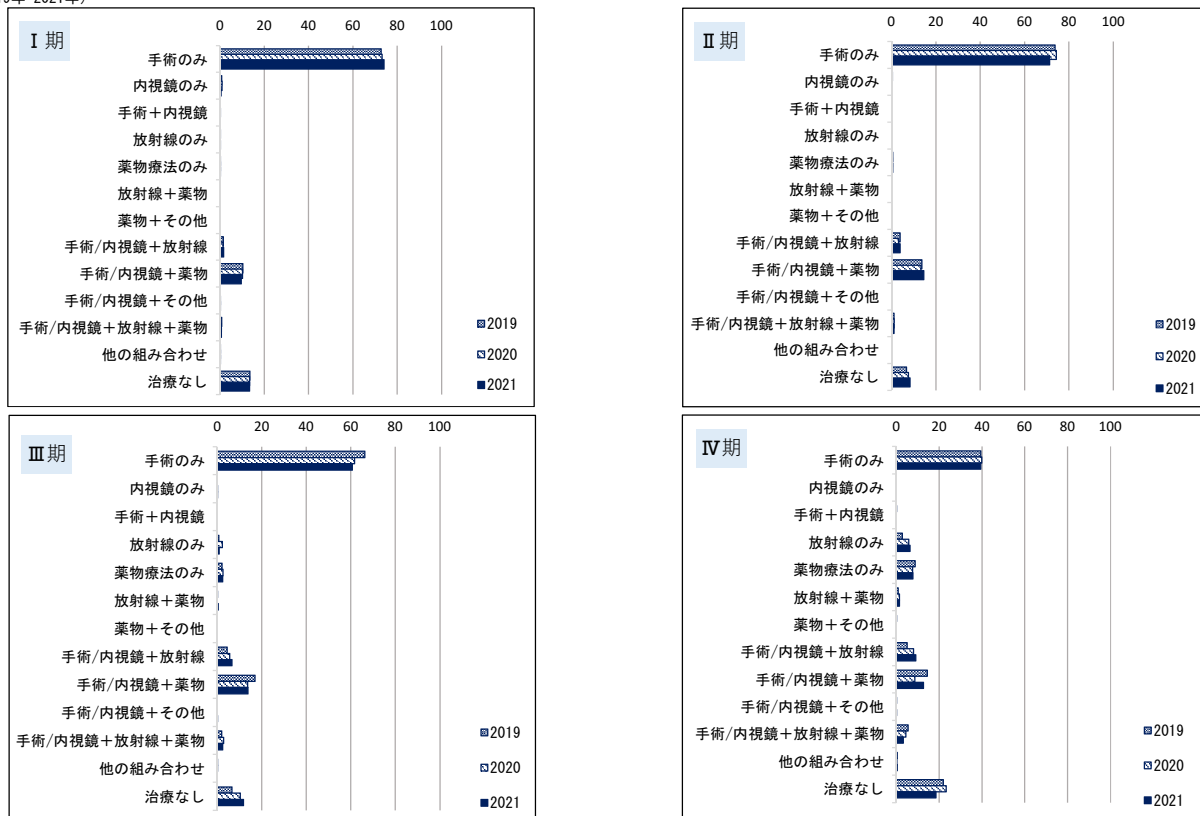
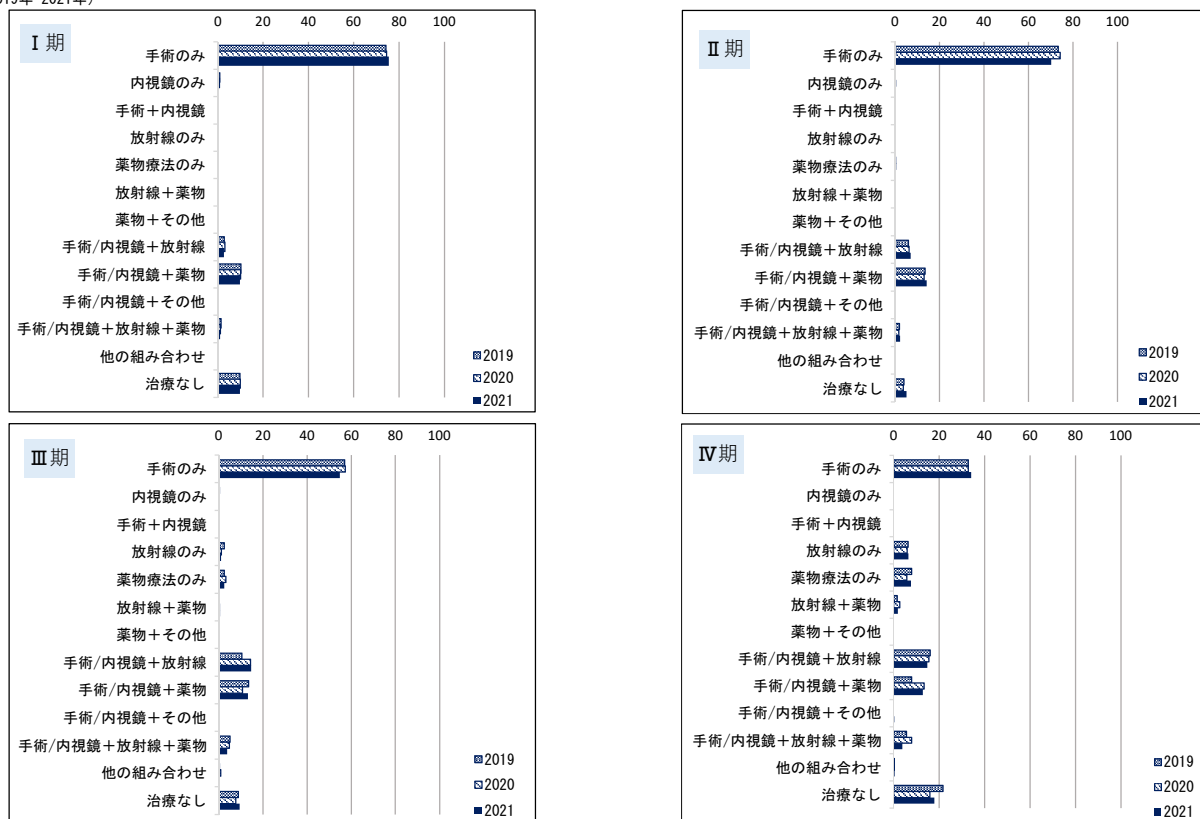


図4-12①-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）
(2019年-2021年)

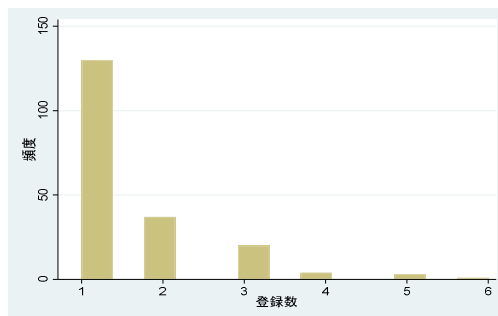
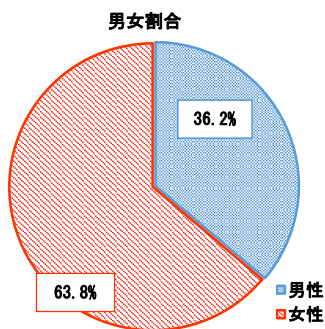


甲状腺未分化がん（甲状腺未分化癌）

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は1例で、最小登録数が1例、最大登録数が6例であった。

対象施設数	175
平均	2
最小値	1
中央値	1
最大値	6

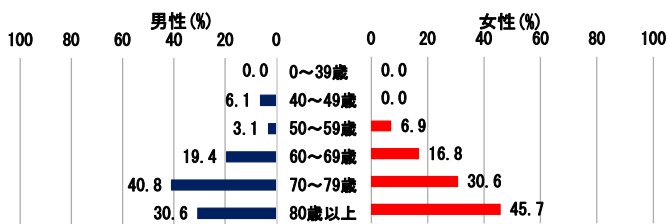


●性別

男性	98
女性	173
不明	-

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	76.1	10.5	77.2
拠点	75.8	10.6	77.0
県推薦	78.2	9.6	80.1
任意	80.3	3.7	80.3



●UICC TNM病期分布

表4-12②-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	I期	II期	III期	IV期	IVA期	IVB期	IVC期	不明	該当無	合計
2019	0.0	1.1	0.0	92.8	3.4	34.3	55.1	6.0	0.0	265
2020	0.3	0.3	0.3	92.4	8.0	38.2	46.2	6.6	0.0	301
2021	0.0	0.0	0.0	90.4	7.4	33.9	0.0	9.6	0.0	271

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-12②-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	I期	II期	III期	IV期	IVA期	IVB期	IVC期	適用外等	不明	該当無	合計
2019	0.0	0.0	0.0	90.5	3.6	60.7	26.2	8.3	0.0	0.0	84
2020	0.0	1.5	0.8	94.7	8.4	56.5	29.8	2.3	0.8	0.0	131
2021	0.0	0.0	0.0	94.6	7.5	57.0	0.0	2.2	3.2	2.2	93

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-12②-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

	II期	III期	IV期	IVA期	IVB期	IVC期	不明	該当無	合計
2019	0.4	0.0	97.4	2.3	39.6	55.5	2.3	0.0	265
2020	0.7	0.3	96.3	5.0	44.2	47.2	2.7	0.0	301
2021	0.0	0.0	96.3	5.5	39.5	0.0	3.7	0.0	271
男性	0.0	0.0	99.0	4.1	36.7	0.0	1.0	0.0	98
女性	0.0	0.0	94.8	6.4	41.0	0.0	5.2	0.0	173

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-12②-4(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	IV期	IVA	IVB	IVC	不明
全体	261 100.0	15 100.0	107 100.0	0 100.0	(7-9) 100
手術のみ	12.6	20.0	18.7	0.0	0.0
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	9.6	13.3	11.2	0.0	10.0
薬物療法のみ	25.7	6.7	15.9	0.0	20.0
放射線+薬物	6.9	0.0	7.5	0.0	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線	7.7	13.3	14.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	6.9	13.3	7.5	0.0	20.0
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	7.7	0.0	12.1	0.0	0.0
他の組み合わせ	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0
治療なし	22.2	33.3	13.1	0.0	50.0
(内訳) 外科的治療	34.9	-	-	-	20.0
鏡視下治療	0.0	-	-	-	0.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-12①-4(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	IV期	IVA	IVB	IVC	不明
全体	261 100.0	15 100.0	107 100.0	0 100.0	(7-9) 100
手術のみ	12.3	20.0	17.8	0.0	0.0
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	9.6	13.3	11.2	0.0	10.0
薬物療法のみ	25.7	6.7	15.9	0.0	20.0
放射線+薬物	6.9	0.0	7.5	0.0	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線	6.9	6.7	13.1	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	6.9	13.3	7.5	0.0	20.0
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	8.8	6.7	14.0	0.0	0.0
他の組み合わせ	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0
治療なし	22.2	33.3	13.1	0.0	50.0
(内訳) 外科的治療	34.9	-	-	-	20.0
鏡視下治療	0.0	-	-	-	0.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-12②-4(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	IV期	IVA	IVB	IVC	不明
全体	261 100.0	15 100.0	107 100.0	0 100.0	(7-9) 100
手術のみ	10.7	20.0	15.0	0.0	0.0
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	9.6	13.3	11.2	0.0	10.0
薬物療法のみ	25.7	6.7	15.9	0.0	20.0
放射線+薬物	6.9	0.0	7.5	0.0	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線	8.0	6.7	15.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	6.9	13.3	7.5	0.0	20.0
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	9.2	6.7	15.0	0.0	0.0
他の組み合わせ	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0
治療なし	22.2	33.3	13.1	0.0	50.0
(内訳) 外科的治療	34.9	-	-	-	20.0
鏡視下治療	0.0	-	-	-	0.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhc-rs.ganjocho.jp/hbortables/>)

図4-12②-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別に見た治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)

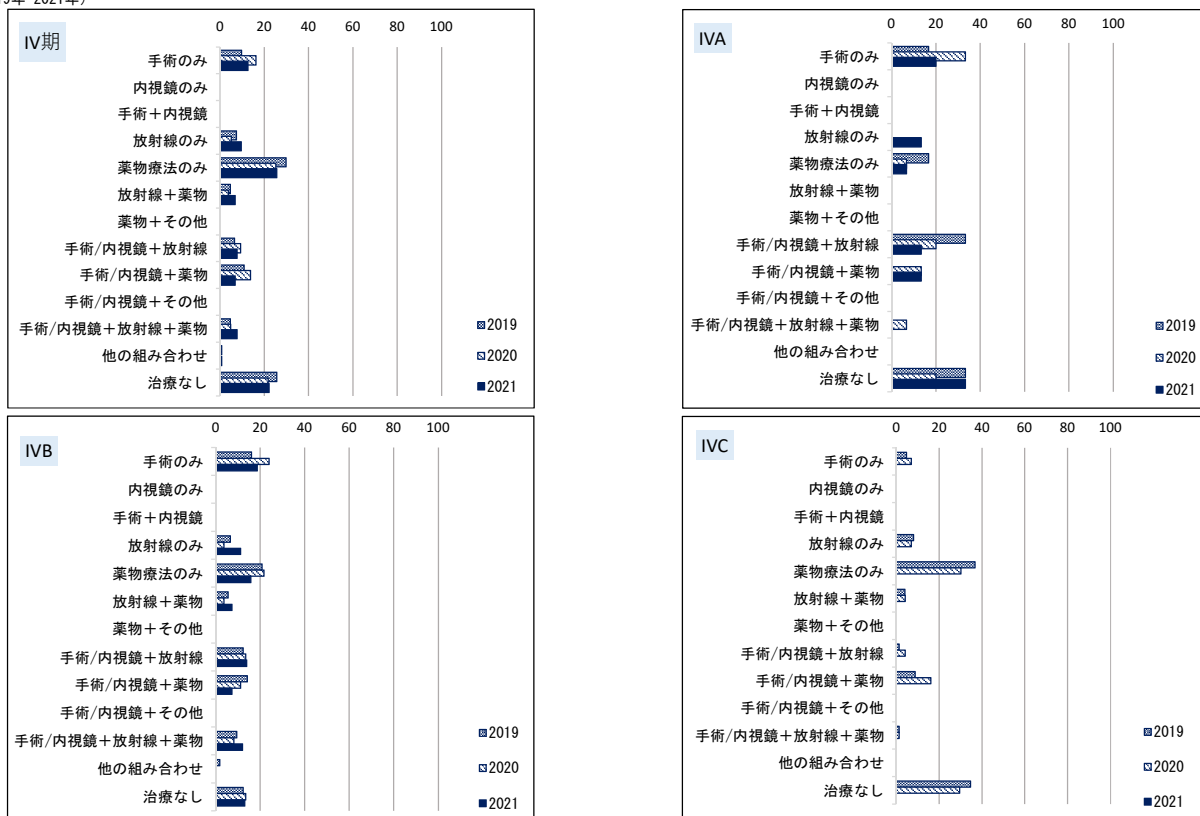
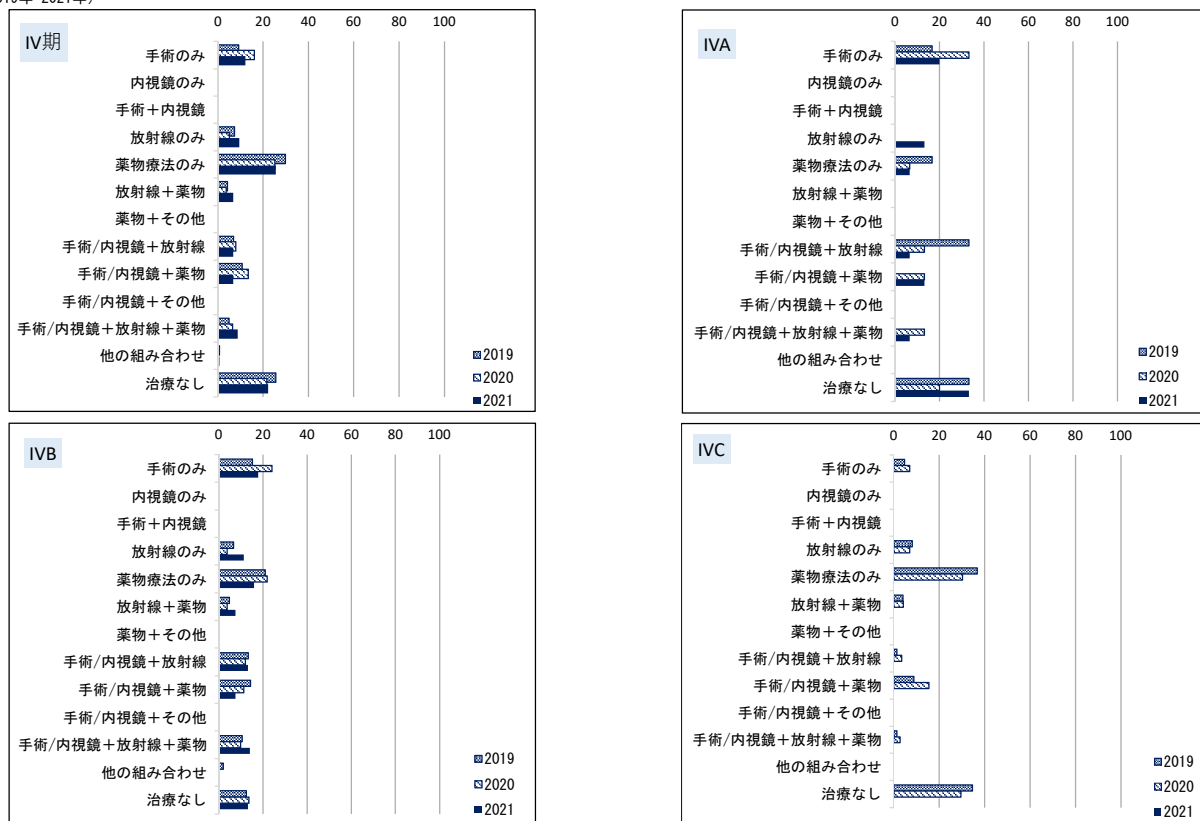


表4-12②-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別に見た治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）
(2019年-2021年)



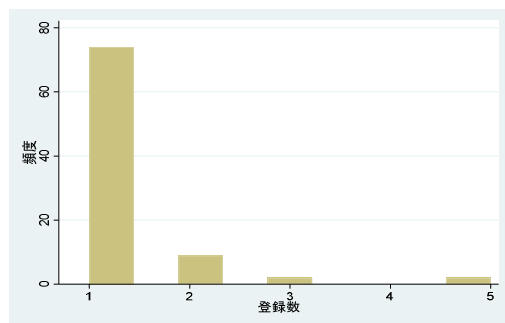
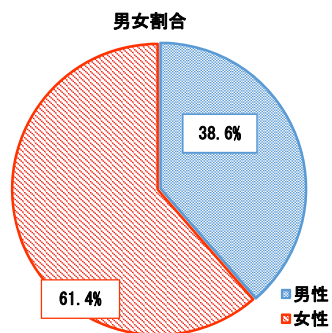
甲状腺髄様がん（甲状腺髄様癌）

●施設別登録数

対象施設数	102
平均	1
最小値	1
中央値	1
最大値	5

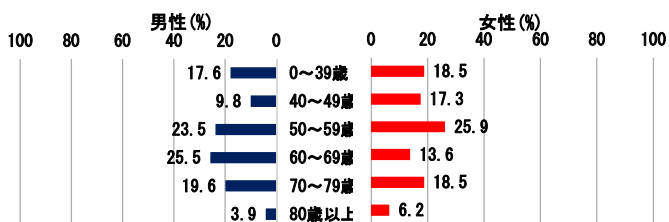
●性別

男性	51
女性	81
不明	-



●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	56.3	16.7	56.7
拠点	56.1	16.4	56.5
県推薦	57.6	18.6	60.4
任意	-	-	-



●UICC TNM病期分布

表4-12③-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	I期	II期	III期	IV期	IVA期	IVB期	IVC期	不明	該当無	合計
2019	37.9	30.0	3.6	18.6	12.9	0.0	5.0	10.0	0.0	140
2020	34.3	28.7	3.7	22.2	16.7	0.9	4.6	11.1	0.0	108
2021	28.8	28.8	6.8	26.5	17.4	0.0	0.0	9.1	0.0	132

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-12③-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	I期	II期	III期	IV期	IVA期	IVB期	IVC期	適用外等	不明	該当無	合計
2019	44.3	19.1	14.5	21.4	19.9	0.0	1.5	0.0	0.8	0.0	131
2020	33.0	20.0	20.0	25.0	23.0	0.0	2.0	1.0	1.0	0.0	100
2021	35.2	16.4	18.9	27.9	23.0	0.0	0.0	0.8	0.8	0.0	122

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-12③-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

	I期	II期	III期	IV期	IVA期	IVB期	IVC期	不明	該当無	合計
2019	42.1	17.9	15.0	25.0	19.3	0.0	5.7	0.0	0.0	140
2020	33.3	19.4	18.5	28.7	23.1	0.9	4.6	0.0	0.0	108
2021	34.8	15.9	17.4	31.8	21.2	0.0	0.0	0.0	0.0	132
男性	29.4	9.8	17.6	43.1	25.5	0.0	0.0	0.0	0.0	51
女性	38.3	19.8	17.3	24.7	18.5	0.0	0.0	0.0	0.0	81

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-12③-4(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	I期	II期	III期	IV期	IVA	IVB	IVC
全体	46 100.0	21 100.0	23 100.0	42 100.0	28 100.0	0 100.0	0 100.0
手術のみ	80.4	76.2	95.7	59.5	75.0	0.0	0.0
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0
薬物療法のみ	2.2	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	6.5	19.0	0.0	11.9	10.7	0.0	0.0
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	4.8	3.6	0.0	0.0
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
治療なし	10.9	4.8	4.3	16.7	10.7	0.0	0.0
(内訳) 外科的治療	84.8	95.2	95.7	76.2	0.0	0.0	0.0
鏡視下治療	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-12③-4(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	I期	II期	III期	IV期	IVA	IVB	IVC
全体	46 100.0	21 100.0	23 100.0	42 100.0	28 100.0	0 100.0	0 100.0
手術のみ	84.8	76.2	100.0	61.9	78.6	0.0	0.0
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0
薬物療法のみ	2.2	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	6.5	23.8	0.0	16.7	17.9	0.0	0.0
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	4.8	3.6	0.0	0.0
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
治療なし	4.3	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	0.0
(内訳) 外科的治療	91.3	100.0	100.0	83.3	0.0	0.0	0.0
鏡視下治療	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-12③-4(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に他施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	I期	II期	III期	IV期	IVA	IVB	IVC
全体	46 100.0	21 100.0	23 100.0	42 100.0	28 100.0	0 100.0	0 100.0
手術のみ	84.8	76.2	100.0	61.9	78.6	0.0	0.0
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0
薬物療法のみ	2.2	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	6.5	23.8	0.0	16.7	17.9	0.0	0.0
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	4.8	3.6	0.0	0.0
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
治療なし	4.3	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	0.0
(内訳) 外科的治療	91.3	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
鏡視下治療	2.2	0.0	0.0	83.3	0.0	0.0	0.0

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhc-rs.ganjoho.jp/hbortables/>)

図4-12③-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

(2019年-2021年)

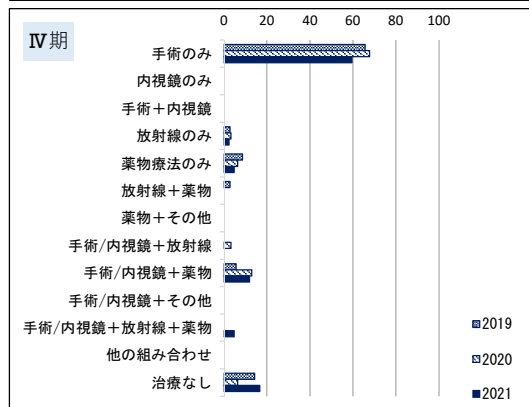
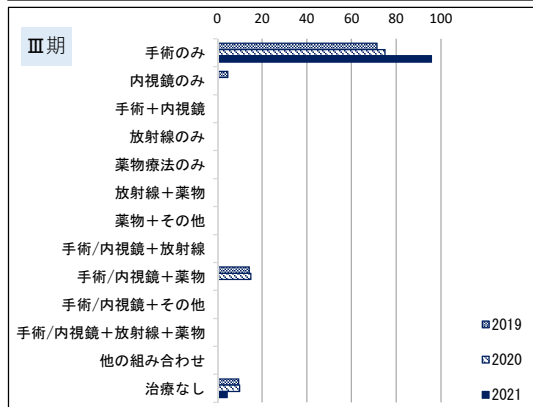
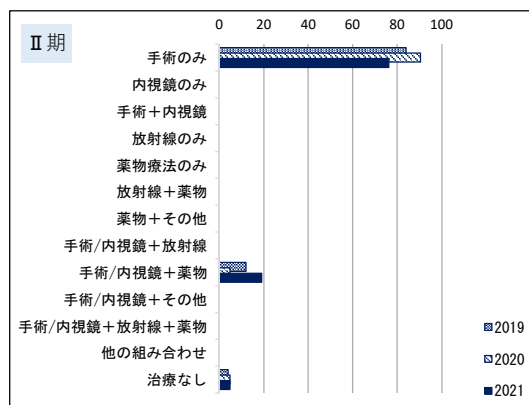
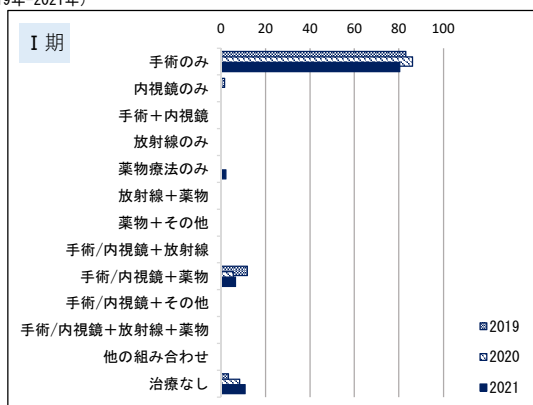
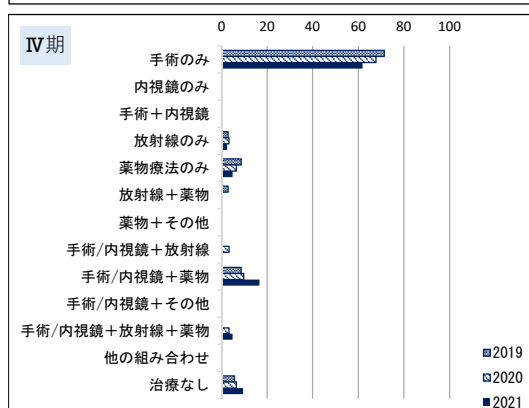
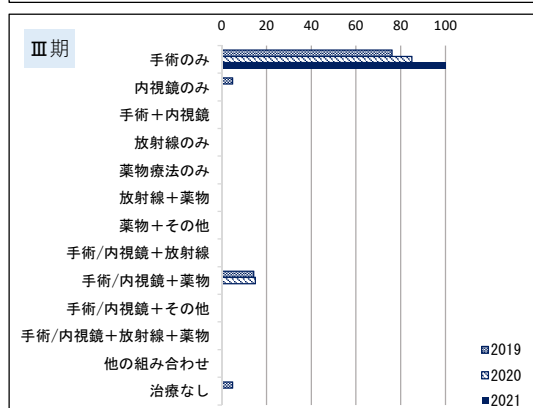
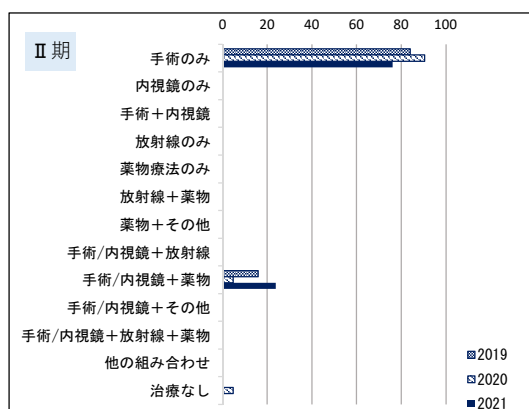
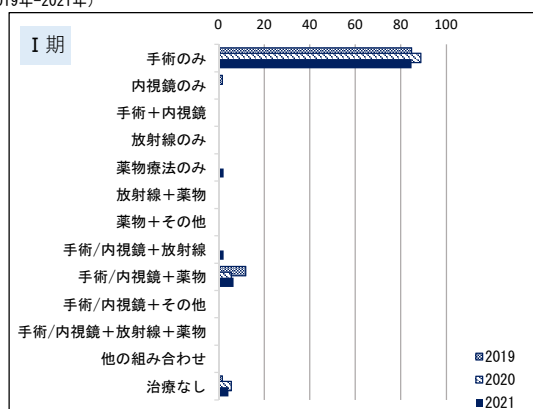


表4-12③-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別に見た治療方法の割合の経年傾向 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

(2019年-2021年)



13. 胆嚢がん (胆嚢癌)

	全登録		症例区分80 その他を除く	初回治療開始例	治療前ステージ集計			術後病理学的ステージ集計		
	全登録数	施設数			対象数*1	%*2	施設数	対象数*1	%*2	施設数
2019	17,725	833	17,112	13,738	5,605	40.8	801	2,639	19.2	700
2020	16,978	844	16,447	13,229	5,289	40.0	799	2,474	18.7	692
2021	17,364	854	16,771	13,351	5,275	39.5	803	2,450	18.4	692

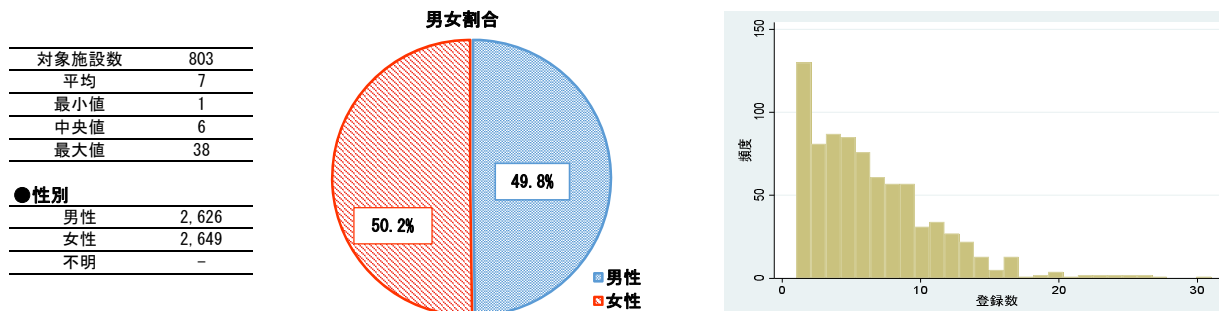
*1治療前ステージ、術後病理学的ステージ集計対象数の定義は、集計方法を参照

*2分母は自施設初回治療開始例

2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は6例で、最小登録数が1例、最大登録数38例であった。

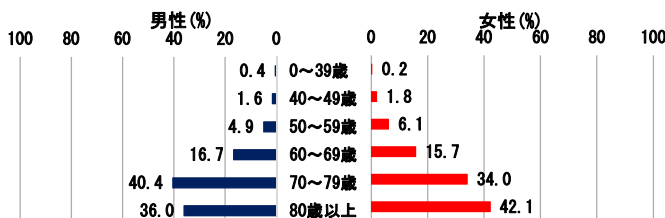


●性別

男性	2,626
女性	2,649
不明	-

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	76.3	10.5	77.4
拠点	75.5	10.4	76.4
県推薦	78.1	10.4	79.5
任意	78.7	11.4	80.6



●UICC TNM病期分布

表4-13-3よりIV期の割合が最も多く約45%を占め、次いでIII期が約20%であった。登録割合の変動について、2018年以降大きな変化は見られない。

表4-13-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	0期	I期	IA期	IB期	II期	IIA期	IIB期	III期	IIIA期	IIB期	IV期	IVA期	IVB期	不明	該当無	合計
2019	1.1	7.2	3.7	3.3	9.5	6.6	2.8	18.4	10.1	8.2	41.8	4.6	37.2	21.9	0.1	5,605
2020	1.2	7.4	4.1	3.3	9.5	6.4	3.2	18.0	9.4	8.6	42.0	4.7	37.2	21.8	0.0	5,289
2021	0.7	7.0	3.6	3.4	9.9	7.0	2.9	19.1	9.8	9.3	41.4	4.6	36.8	21.9	0.0	5,275

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-13-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	0期	I期	IA期	IB期	II期	IIA期	IIB期	III期	IIIA期	IIB期	IV期	適用外等/ 術前治療後	不明	該当無	合計
2019	11.7	20.5	12.5	8.0	32.2	21.5	10.7	21.4	8.6	12.8	10.7	1.8	1.6	0.0	2,639
2020	12.9	19.3	10.8	8.5	30.8	20.0	10.8	23.1	8.7	14.3	10.8	1.5	1.8	0.0	2,474
2021	13.0	19.0	10.6	8.4	31.4	19.3	12.1	20.9	7.0	13.9	12.2	2.0	1.5	0.0	2,450

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-13-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

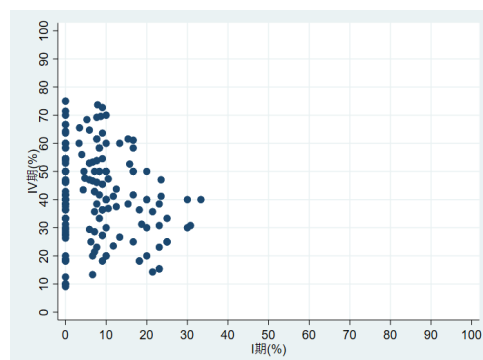
	0期	I期	IA期	IB期	II期	IIA期	IIB期	III期	IIIA期	IIB期	IV期	IVA期	IVB期	不明	該当無	合計
2019	5.5	10.2	6.1	4.0	16.0	10.7	5.3	19.7	9.2	10.5	44.9	4.6	40.4	3.7	0.0	5,605
2020	6.0	9.9	5.5	4.4	15.2	9.9	5.4	19.7	8.7	11.0	45.1	4.6	40.5	4.0	0.0	5,289
2021	6.0	9.3	5.2	4.2	15.3	9.5	5.8	19.7	8.2	11.5	45.4	4.7	40.7	4.2	0.0	5,275
男性	6.8	10.0	5.5	4.5	15.7	9.4	6.2	19.6	8.4	11.3	43.6	4.3	39.3	4.3	0.0	2,626
女性	5.2	8.7	4.9	3.8	15.0	9.6	5.4	19.7	8.0	11.6	47.2	5.0	42.2	4.2	0.0	2,649

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-13-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布 (対象例10例以上の180施設)

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
0期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
I期	7.1	0.0	0.0	10.0	10.0	30.0
II期	9.1	0.0	0.0	16.0	16.0	37.5
III期	18.7	0.0	12.1	15.2	27.3	60.0
IV期	41.2	9.1	30.0	23.1	53.1	75.0

(参考) 施設毎の0/I期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-13-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明
全体	318	492	273	219	808	500	307	1,037	433	604	2,396	247	2,149	224
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	96.9	92.9	93.4	92.2	80.9	82.0	79.2	29.8	27.5	31.5	5.5	8.9	5.1	11.2
内視鏡のみ	0.3	0.2	0.4	0.0	0.4	0.6	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.4	0.9	0.0	0.9	0.4	1.0	0.0
薬物療法のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.6	1.3	17.2	15.0	18.7	42.4	43.3	42.3	12.5
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.5	1.3	0.0	1.4	0.4
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.5	0.5	0.1	0.8	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.2	0.2	0.2	0.0	0.4	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	1.9	1.4	1.5	1.4	13.7	12.0	16.6	20.8	12.9	26.5	7.3	8.1	7.3	1.3
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.8	0.1	0.0
他の組み合わせ	0.0	0.2	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	1.2	0.2	0.9
治療なし	0.6	5.3	4.4	6.4	3.6	4.4	2.3	30.7	42.5	22.2	41.8	36.0	42.5	73.7
(内訳) 外科的治療	36.8	48.0	-	-	64.9	-	-	43.9	-	-	11.3	-	-	5.8
鏡視下治療	62.9	46.3	-	-	30.2	-	-	7.0	-	-	1.9	-	-	6.7

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-13-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明
全体	318	492	273	219	808	500	307	1,037	433	604	2,396	247	2,149	224
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	96.9	92.9	93.4	92.2	80.4	81.4	78.8	29.4	27.3	31.0	5.2	8.5	4.8	10.7
内視鏡のみ	0.3	0.2	0.4	0.0	0.4	0.6	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.3	0.7	0.0	0.9	0.4	1.0	0.0
薬物療法のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.6	1.6	16.4	14.8	17.5	42.0	43.3	41.8	12.1
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.5	1.5	0.0	1.6	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.5	0.5	0.1	0.8	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.3	0.3	0.5	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	1.9	1.6	1.5	1.8	14.2	12.6	16.9	21.9	13.2	28.1	8.0	8.5	7.9	2.2
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.2	0.2	0.2	0.3	1.2	0.1	0.4
他の組み合わせ	0.0	0.2	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	1.2	0.2	0.9
治療なし	0.6	5.1	4.4	5.9	3.3	4.4	1.6	30.6	42.5	22.0	41.7	36.0	42.4	73.7
(内訳) 外科的治療	36.8	48.2	-	-	65.0	-	-	44.8	-	-	11.6	-	-	6.3
鏡視下治療	62.9	46.3	-	-	30.2	-	-	7.0	-	-	1.9	-	-	7.1

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-13-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に他施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	0期	I期	IA	IB	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IV期	IVA	IVB	不明
全体	318	492	273	219	808	500	307	1,037	433	604	2,396	247	2,149	224
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	96.9	92.7	93.0	92.2	80.3	81.4	78.5	28.1	26.6	29.1	4.9	8.1	4.5	10.3
内視鏡のみ	0.3	0.2	0.4	0.0	0.4	0.6	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.3	0.7	0.0	1.0	0.4	1.1	0.0
薬物療法のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.6	1.6	16.5	14.8	17.7	41.9	42.9	41.7	11.6
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.5	1.5	0.0	1.7	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.5	0.5	0.2	1.2	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.3	0.3	0.5	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	1.9	1.8	1.8	1.8	14.1	12.4	16.9	23.0	13.6	29.8	8.3	9.3	8.2	3.1
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	0.0	0.3	0.2	0.3	0.3	1.2	0.1	0.4
他の組み合わせ	0.0	0.2	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	1.2	0.2	0.9
治療なし	0.6	5.1	4.4	5.9	3.3	4.4	1.6	30.5	42.5	21.9	41.6	35.6	42.3	73.7
(内訳) 外科的治療	36.8	48.2	-	-	65.3	-	-	44.8	-	-	11.6	-	-	6.7
鏡視下治療	62.9	46.3	-	-	29.8	-	-	7.0	-	-	1.9	-	-	7.1

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhcr-cs.ganjoho.jp/hbortables/>)

14. 喉頭がん（喉頭癌）

	全登録		症例区分80 その他を除く	初回治療開始例	治療前ステージ集計			術後病理学的ステージ集計		
	全登録数	施設数			対象数*1	%*2	施設数	対象数*1	%*2	施設数
2019	6,324	635	6,184	4,959	4,923	99.3	496	1,665	33.6	369
2020	5,730	649	5,602	4,496	4,458	99.2	502	1,541	34.3	350
2021	5,914	660	5,781	4,606	4,592	99.7	501	1,618	35.1	348

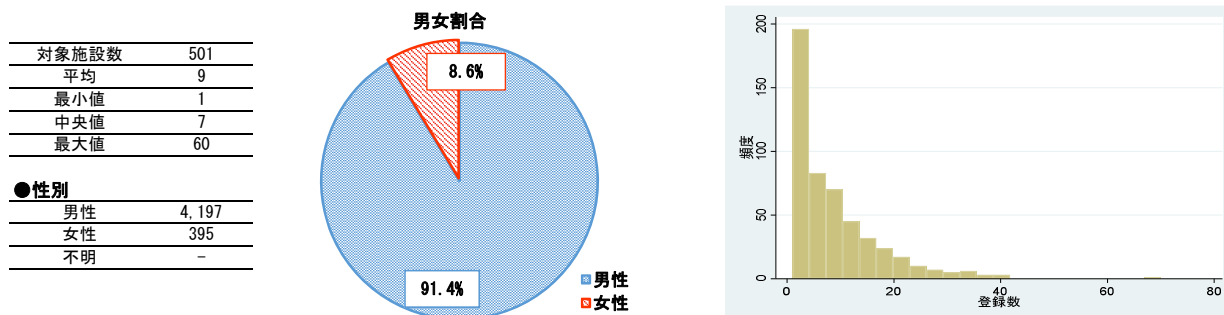
*1治療前ステージ、術後病理学的ステージ集計対象数の定義は、集計方法を参照

*2分母は自施設初回治療開始例

2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数をみると、1施設当たりの登録数の中央値は7例で、最小登録数が1例、最大登録数が60例であった。

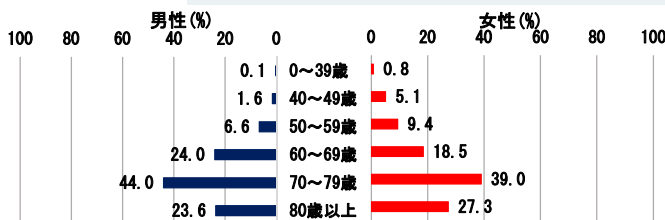


●性別

男性	4,197
女性	395
不明	-

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	73.2	9.7	73.6
拠点	73.0	9.6	73.4
県推薦	74.8	10.3	75.4
任意	77.5	11.1	78.8



●UICC TNM病期分布

表4-14-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	0期	I期	II期	III期	IV期	IVA期	IVB期	IVC期	不明	該当無	合計
2019	5.6	38.3	19.9	15.2	16.1	12.9	1.7	1.6	4.9	0.0	4,923
2020	5.2	36.3	20.3	15.8	17.7	14.5	1.7	1.5	4.6	0.0	4,458
2021	5.0	37.1	18.9	16.4	18.0	14.8	1.6	0.0	4.6	0.0	4,592

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-14-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	0期	I期	II期	III期	IV期	IVA期	IVB期	IVC期	適用外等	不明	該当無	合計
2019	13.9	31.1	8.5	14.5	22.6	16.2	5.4	1.0	7.1	2.2	0.0	1,665
2020	12.5	30.6	9.8	13.3	26.3	19.1	6.4	0.9	5.5	1.9	0.0	1,541
2021	12.4	31.4	8.4	13.0	28.0	21.0	6.2	0.0	5.2	1.5	0.1	1,618

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-14-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

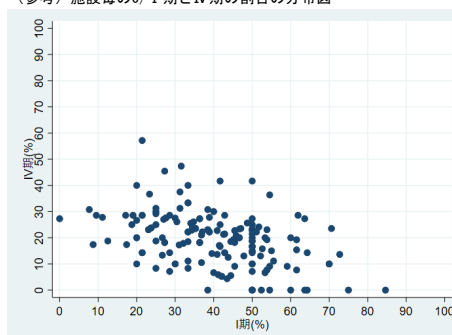
	0期	I期	II期	III期	IV期	IVA期	IVB期	IVC期	不明	該当無	合計
2019	7.9	40.0	20.3	14.3	16.7	12.1	3.0	1.6	0.8	0.0	4,923
2020	6.7	37.6	21.2	14.8	18.7	13.6	3.5	1.6	1.0	0.0	4,458
2021	6.5	39.1	19.4	14.8	19.3	14.4	3.3	0.0	1.0	0.0	4,592
男性	6.3	39.0	19.5	14.7	19.6	14.7	3.3	0.0	1.0	0.0	4,197
女性	8.6	40.5	18.7	15.4	15.9	11.1	3.0	0.0	0.8	0.0	395

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-14-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布 (対象例10例以上の176施設)

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
0期	2.5	0.0	0.0	8.3	8.3	28.6
I期	35.1	0.0	26.7	18.8	45.5	75.0
II期	18.2	0.0	11.1	13.9	25.0	60.0
III期	17.2	0.0	9.0	14.8	23.8	50.0
IV期	19.3	0.0	11.1	13.9	25.0	57.1

(参考) 施設毎の0/I期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-14-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	0期	I期	II期	III期	IV期	IVA期	IVB期	IVC期	不明
全体	297	1,795	891	679	885	660	151	0	45
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	12.5	7.2	6.1	28.3	34.5	39.8	24.5	0.0	6.7
内視鏡のみ	48.1	15.2	4.0	0.7	0.3	0.5	0.0	0.0	4.4
手術+内視鏡	0.3	0.0	0.1	0.1	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	18.5	60.3	43.5	14.3	5.9	5.3	5.3	0.0	20.0
薬物療法のみ	1.0	0.7	0.7	0.6	6.7	5.3	4.0	0.0	4.4
放射線+薬物	0.7	4.2	35.5	45.7	19.2	21.4	13.9	0.0	2.2
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線	3.0	4.8	3.7	0.6	6.7	6.5	9.9	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.0	0.1	0.1	1.6	3.5	3.9	2.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+その他	3.0	1.5	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.2	1.3	2.1	10.5	5.8	33.8	0.0	0.0
他の組み合わせ	1.7	1.6	1.3	1.0	0.3	0.3	0.7	0.0	0.0
治療なし	11.1	4.2	3.4	5.0	12.2	10.9	6.0	0.0	57.8
(内訳) 外科的治療	11.4	7.9	7.6	31.7	100.0	0.0	0.0	0.0	6.7
鏡視下治療	2.4	1.8	0.8	0.0	54.1	0.0	0.0	0.0	2.2

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-14-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	0期	I期	II期	III期	IV期	IVA期	IVB期	IVC期	不明
全体	297	1,795	891	679	885	660	151	0	45
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	12.1	7.1	6.2	28.1	33.7	39.4	21.9	0.0	6.7
内視鏡のみ	48.1	15.1	4.0	0.7	0.3	0.5	0.0	0.0	4.4
手術+内視鏡	0.3	0.0	0.1	0.1	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	18.9	60.3	43.3	14.3	5.6	5.0	5.3	0.0	20.0
薬物療法のみ	1.0	0.7	0.4	0.4	6.2	4.8	4.0	0.0	4.4
放射線+薬物	0.7	4.1	35.9	45.5	19.2	21.4	13.9	0.0	2.2
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線	3.7	5.3	3.9	0.6	7.2	7.1	10.6	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.0	0.1	0.2	1.5	3.6	3.9	2.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+その他	3.0	1.4	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.3	1.3	2.8	11.4	6.5	35.8	0.0	0.0
他の組み合わせ	1.7	1.7	1.3	1.0	0.3	0.3	0.7	0.0	0.0
治療なし	10.4	3.9	2.9	4.9	12.1	10.8	6.0	0.0	57.8
(内訳) 外科的治療	11.4	8.2	7.7	32.4	54.9	0.0	0.0	0.0	6.7
鏡視下治療	2.4	1.8	0.9	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	2.2

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-14-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	0期	I期	II期	III期	IV期	IVA期	IVB期	IVC期	不明
全体	297	1,795	891	679	885	660	151	0	45
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	11.8	6.8	6.1	28.0	33.2	39.1	20.5	0.0	6.7
内視鏡のみ	47.1	14.9	3.8	0.7	0.3	0.5	0.0	0.0	4.4
手術+内視鏡	0.7	0.0	0.1	0.1	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	18.9	60.4	43.3	14.3	5.6	5.0	5.3	0.0	20.0
薬物療法のみ	1.0	0.7	0.4	0.4	5.8	4.4	3.3	0.0	4.4
放射線+薬物	0.7	4.1	35.9	45.5	19.4	21.7	13.9	0.0	2.2
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線	4.4	5.7	4.2	0.6	7.5	7.4	10.6	0.0	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.3	0.1	0.3	1.5	3.8	3.9	3.3	0.0	0.0
手術/内視鏡+その他	3.0	1.6	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.3	1.3	2.9	11.6	6.7	36.4	0.0	0.0
他の組み合わせ	1.7	1.7	1.5	1.0	0.3	0.3	0.7	0.0	0.0
治療なし	10.4	3.7	2.9	4.9	12.1	10.8	6.0	0.0	57.8
(内訳) 外科的治療	11.8	8.2	7.7	32.4	100.0	0.0	0.0	0.0	6.7
鏡視下治療	2.4	1.8	0.9	0.0	55.1	0.0	0.0	0.0	2.2

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhc-rs.ganjo.jp/hbortables/>)

図4-14-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)
(2019年-2021年)

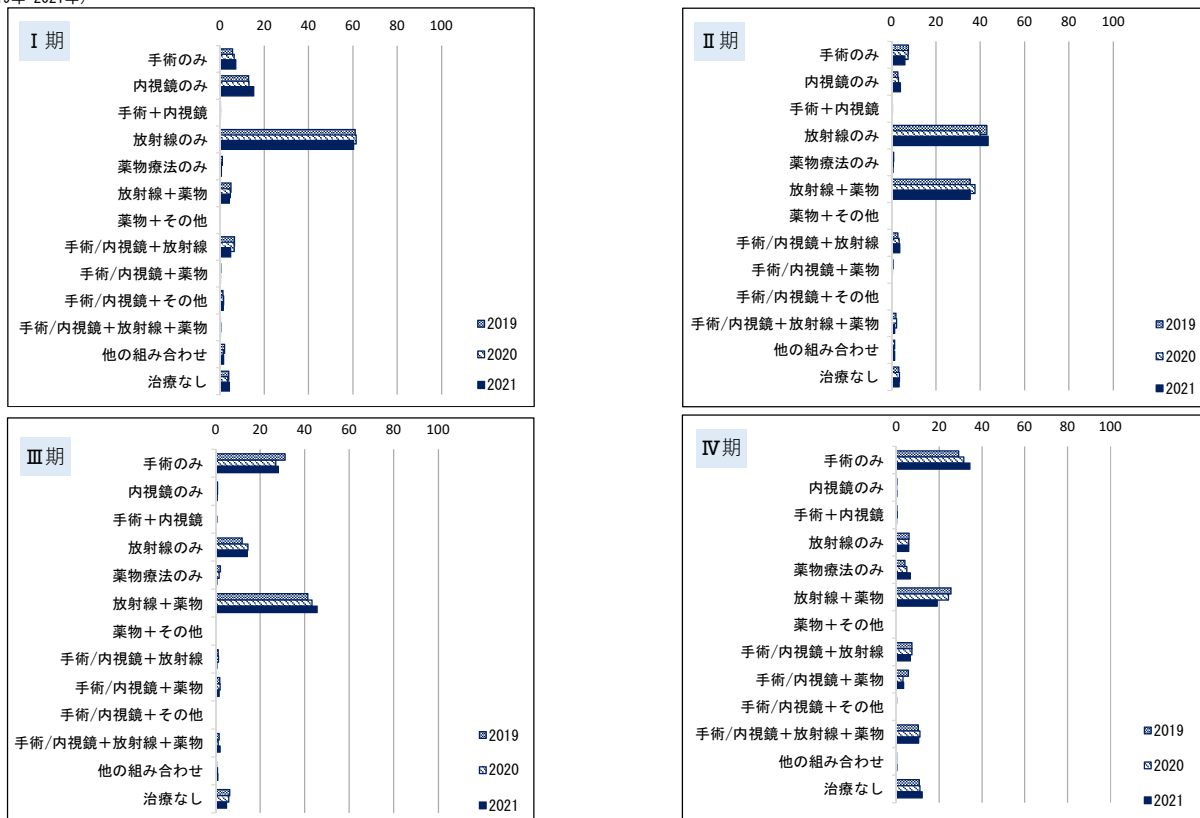
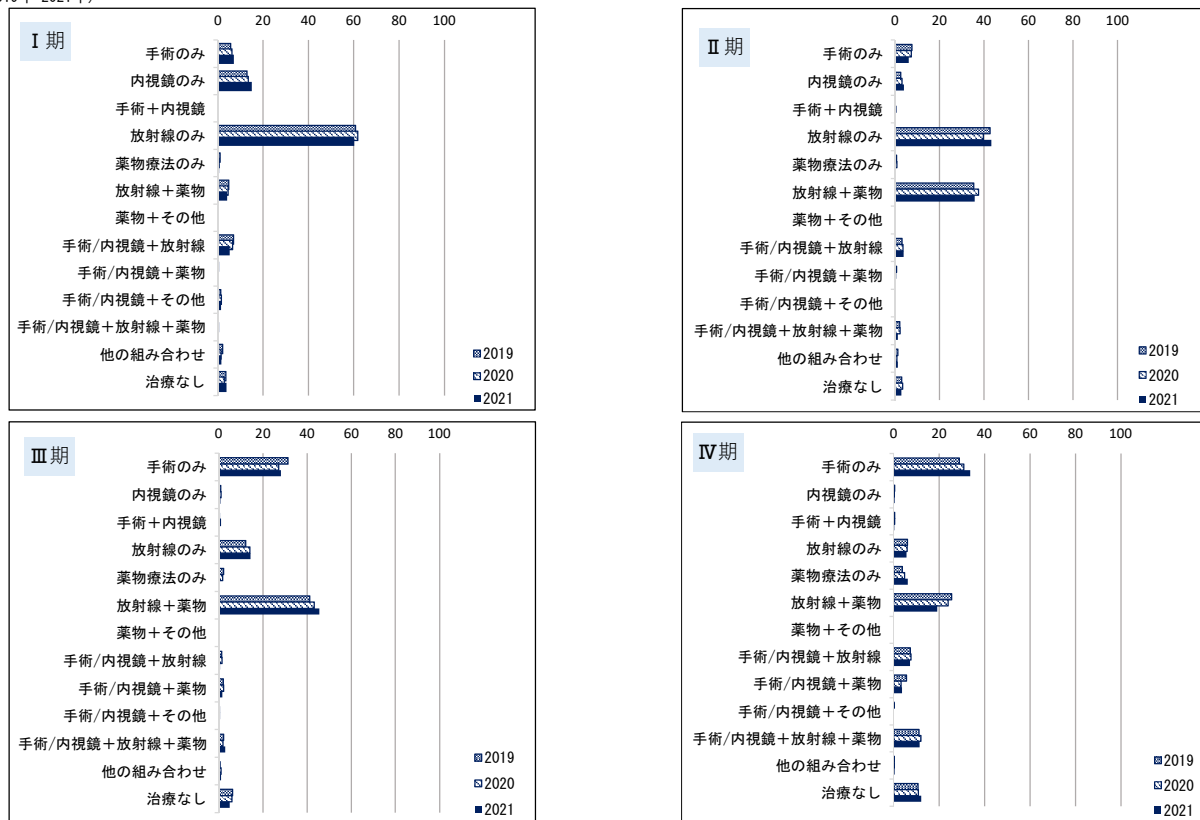


表4-14-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)
(2019年-2021年)



15. 腎がん（腎癌）

	全登録		症例区分80 その他を除く	初回治療開始例	治療前ステージ集計			術後病理学的ステージ集計		
	全登録数	施設数			対象数*1	%*2	施設数	対象数*1	%*2	施設数
2019	21,527	815	20,908	17,186	17,005	98.9	734	13,696	79.7	681
2020	20,252	826	19,709	16,258	16,079	98.9	756	12,799	78.7	684
2021	21,201	833	20,614	17,072	16,982	99.5	760	13,506	79.1	679

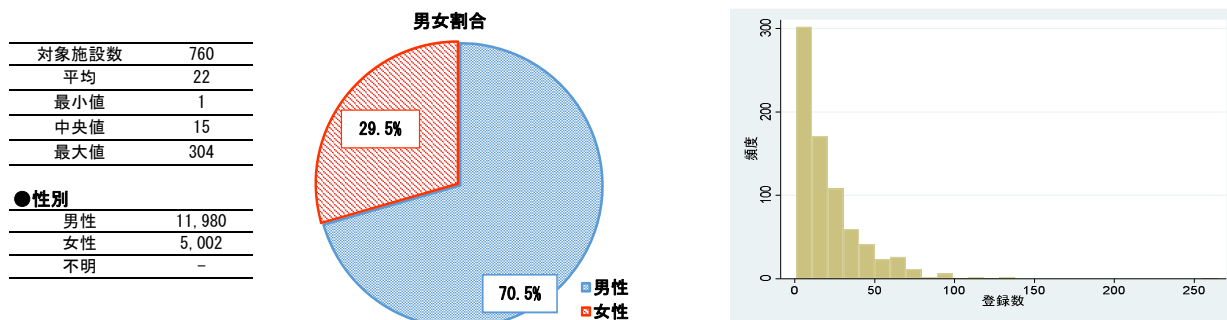
*1治療前ステージ、術後病理学的ステージ集計対象数の定義は、集計方法を参照

*2分母は自施設初回治療開始例

2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

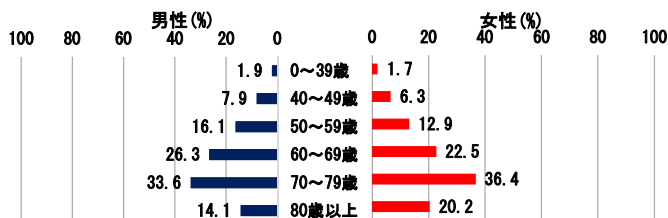
●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は15例で、最小登録数が1例、最大登録数が304例で2020年診断例とほぼ同様であった。



●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	68.1	12.3	70.1
拠点	67.8	12.2	69.9
県推薦	68.8	12.8	70.9
任意	70.8	11.5	72.0



●UICC TNM病期分布

表4-15-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	I期	II期	III期	IV期	不明	該当無	合計
2019	71.1	5.3	8.2	11.5	3.5	0.5	17,005
2020	69.5	5.3	8.8	12.3	3.5	0.6	16,079
2021	70.3	5.2	8.6	11.7	3.6	0.5	16,982

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-15-1a 腎細胞癌に限定したUICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	I期	II期	III期	IV期	不明	該当無	合計
2019	73.9	5.7	8.3	9.0	3.1	0.0	14,807
2020	72.3	5.7	8.9	9.7	3.5	0.0	13,837
2021	73.0	5.6	8.8	9.0	3.5	0.0	14,608

表4-15-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	I期	II期	III期	IV期	適用外等	不明	該当無	合計
2019	77.5	4.5	12.5	3.9	1.3	0.2	0.2	13,696
2020	76.7	4.8	12.6	4.0	1.3	0.3	0.2	12,799
2021	76.7	4.4	13.9	3.4	1.2	0.4	0.1	13,506

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-15-2a 腎細胞癌に限定したUICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	I期	II期	III期	IV期	適用外等	不明	該当無	合計
2019	77.8	4.5	12.5	3.9	1.1	0.2	0.0	13,643
2020	77.1	4.8	12.7	4.0	1.0	0.3	0.0	12,674
2021	77.0	4.4	13.9	3.3	1.0	0.4	0.0	13,408

表4-15-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

	I期	II期	III期	IV期	不明	該当無	合計
2019	71.4	4.0	11.7	11.5	1.0	0.4	17,005
2020	70.2	4.3	11.9	12.3	0.7	0.6	16,079
2021	72.9	4.2	13.7	8.9	0.2	0.0	16,982
男性	70.8	3.3	12.9	11.8	0.6	0.5	11,980
女性	68.7	5.6	12.9	11.3	0.9	0.6	5,002

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

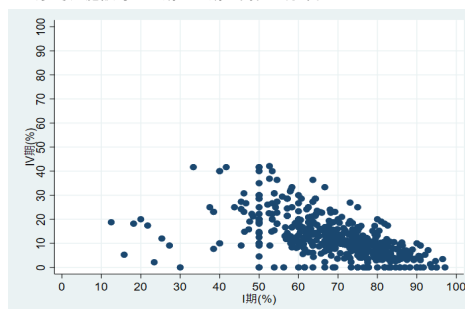
表4-15-3a 腎細胞癌に限定したUICC TNM分類 総合ステージ別登録数の割合

	I期	II期	III期	IV期	不明	該当無	合計
2019	74.2	4.3	12.4	9.0	0.2	0.0	14,807
2020	73.1	4.5	12.5	9.6	0.2	0.0	13,837
2021	72.9	4.2	13.7	8.9	0.2	0.0	14,608

表4-15-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布 (対象例10例以上の497施設)

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
I期	69.3	12.5	60.0	18.9	78.9	97.1
II期	5.0	0.0	0.0	8.7	8.7	40.0
III期	7.1	0.0	3.7	8.6	12.3	45.5
IV期	10.8	0.0	6.7	10.5	17.2	42.1

(参考) 施設毎のI期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-15-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	I期	II期	III期	IV期	不明
全体	11,921	682	2,189	1,983	118
手術のみ	83.5	85.6	82.5	9.2	12.7
内視鏡のみ	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.3	0.1	0.1	5.0	5.1
薬物療法のみ	0.4	2.9	6.7	40.7	7.6
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	9.6	0.0
薬物+その他	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.1	1.5	3.7	13.1	0.8
手術/内視鏡+その他	0.0	0.3	0.3	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.1	1.9	0.0
他の組み合わせ	2.5	0.0	0.0	0.4	0.8
治療なし	13.2	9.4	6.5	18.7	72.9
(内訳) 外科的治療	7.2	28.0	20.9	11.6	5.1
鏡視下治療	76.4	59.4	65.6	14.0	8.5

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-15-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	I期	II期	III期	IV期	不明
全体	11,921	682	2,189	1,983	118
手術のみ	86.9	86.8	83.6	8.5	13.6
内視鏡のみ	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.3	0.1	0.1	4.9	5.1
薬物療法のみ	0.3	2.3	5.8	39.6	7.6
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	9.8	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.2	2.1	4.8	14.6	0.8
手術/内視鏡+その他	0.0	0.3	0.3	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.1	2.2	0.0
他の組み合わせ	2.5	0.1	0.0	0.4	0.8
治療なし	9.7	8.2	5.2	18.5	72.0
(内訳) 外科的治療	7.5	28.6	21.5	12.3	5.1
鏡視下治療	79.6	60.7	67.2	14.5	9.3

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-15-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	I期	II期	III期	IV期	不明
全体	11,921	682	2,189	1,983	118
手術のみ	86.8	86.8	83.5	8.2	13.6
内視鏡のみ	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.3	0.1	0.1	4.8	5.1
薬物療法のみ	0.3	2.2	5.8	39.2	7.6
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0
手術/内視鏡+薬物	0.2	2.2	4.8	14.7	0.8
手術/内視鏡+その他	0.1	0.3	0.3	0.3	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.1	2.5	0.0
他の組み合わせ	2.5	0.1	0.0	0.5	0.8
治療なし	9.7	8.2	5.2	18.4	72.0
(内訳) 外科的治療	7.5	28.6	21.5	12.4	5.1
鏡視下治療	79.6	60.9	67.2	14.7	9.3

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhcr-cs.ganjocho.jp/hbertables/>)

図4-15-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別に見た治療方法の割合の経年傾向 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)
(2019年-2021年)

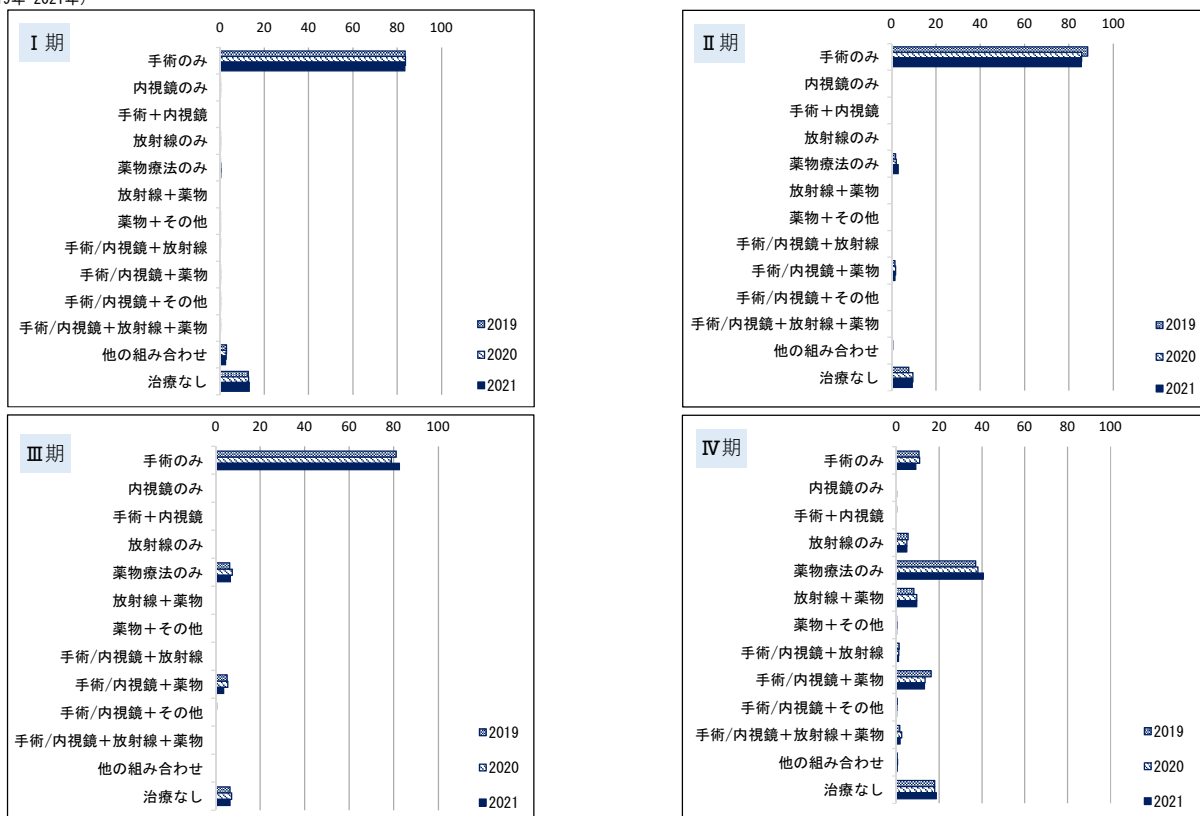
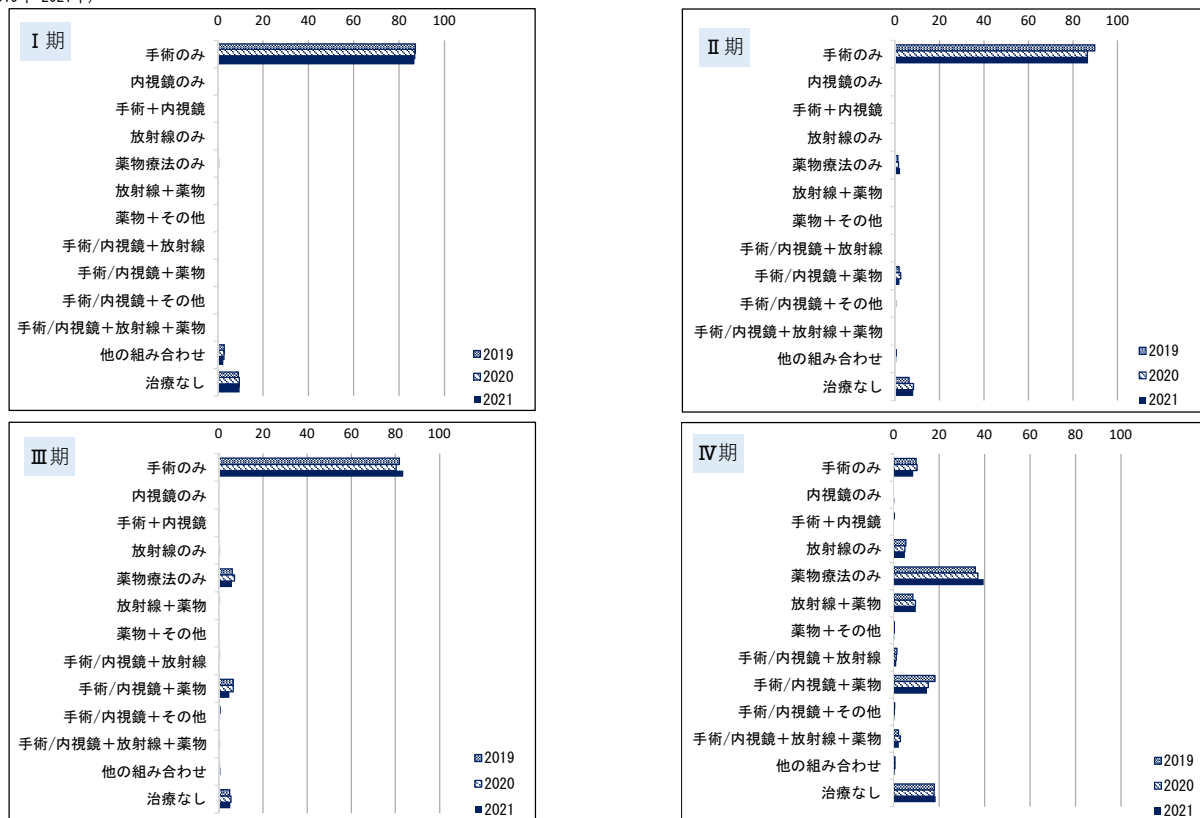


表4-15-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別に見た治療方法の割合の経年傾向 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)
(2019年-2021年)



16. 腎盂・尿管がん（腎盂・尿管癌）

	全登録		症例区分80 その他を除く	初回治療開始例	治療前ステージ集計			術後病理学的ステージ集計		
	全登録数	施設数			対象数*1	%*2	施設数	対象数*1	%*2	施設数
2019	10,401	805	10,152	8,271	8,247	99.7	724	5,684	68.7	662
2020	10,301	806	10,053	8,306	8,282	99.7	730	5,801	69.8	669
2021	10,714	810	10,471	8,688	8,684	99.9	745	5,968	68.7	675

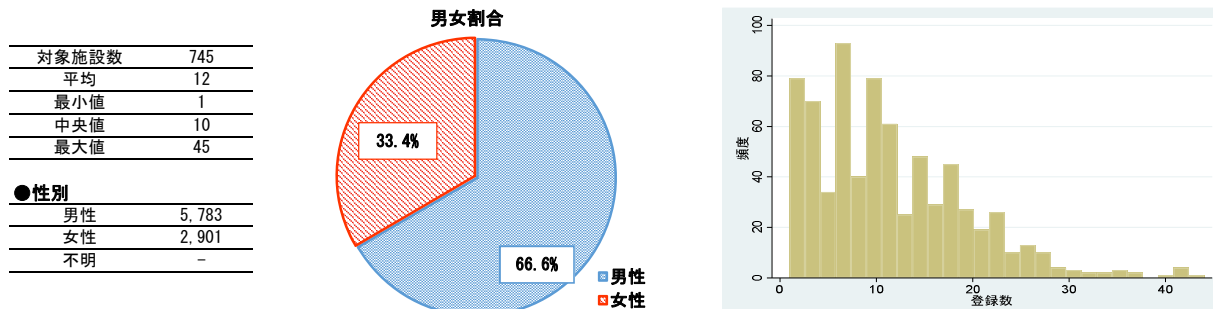
*1治療前ステージ、術後病理学的ステージ集計対象数の定義は、集計方法を参照

*2分母は自施設初回治療開始例

2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は10例で、最小登録数が1例、最大登録数が45例であった。

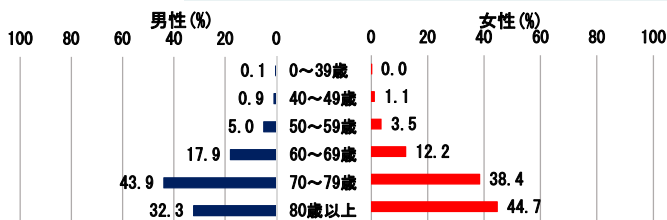


●性別

対象施設数	745
平均	12
最小値	1
中央値	10
最大値	45

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	76.3	9.3	77.0
拠点	76.0	9.2	76.8
県推薦	77.0	9.4	77.6
任意	76.9	9.9	77.1



●UICC TNM病期分布

表4-16-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	0期	0a期	0is期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当無	合計
2019	13.0	10.0	2.9	19.3	15.0	12.8	25.3	14.6	0.0	8,247
2020	12.9	9.9	3.0	18.3	15.0	13.0	24.9	16.0	0.0	8,282
2021	13.9	11.1	2.8	17.7	15.5	12.6	24.7	15.6	0.0	8,684

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-16-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	0期	0a期	0is期	I期	II期	III期	IV期	適用外等	不明	その他	合計
2019	24.9	19.6	5.2	16.7	12.3	27.4	9.2	8.6	0.9	0.0	5,684
2020	25.1	20.1	5.1	16.9	12.5	27.1	8.1	9.2	1.0	0.0	5,801
2021	25.5	20.7	4.7	16.0	13.3	26.9	8.2	9.2	0.9	0.0	5,968

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-16-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

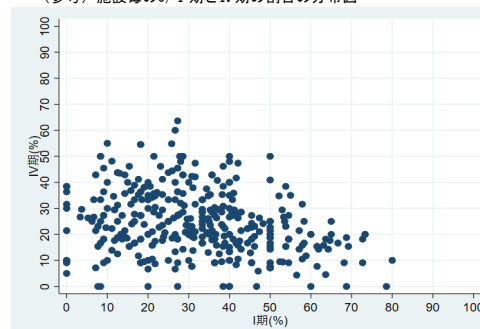
	0期	0a期	0is期	I期	II期	III期	IV期	不明	その他	合計
2019	19.1	14.5	4.6	14.6	11.3	22.0	27.7	5.3	0.0	8,247
2020	19.6	15.1	4.5	15.0	11.7	22.1	26.7	5.0	0.0	8,282
2021	19.6	15.5	4.1	14.0	12.3	22.0	26.8	5.3	0.0	8,684
男性	20.8	16.6	4.2	14.5	12.9	22.0	24.7	5.2	0.0	5,783
女性	17.3	13.3	4.0	13.0	11.1	22.0	31.0	5.6	0.0	2,901

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-16-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布 (対象例10例以上の403施設)

	中央値	最小値	25%値	(四分位範囲)	75%値	最大値
0期	10.5	0.0	5.6	15.1	20.7	63.2
I期	15.8	0.0	9.1	17.6	26.7	70.0
II期	14.3	0.0	7.7	15.4	23.1	66.7
III期	10.0	0.0	5.3	12.9	18.2	52.4
IV期	23.1	0.0	16.7	14.6	31.3	63.6

(参考) 施設毎の0/I期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-16-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	0期	0a	0is	I期	II期	III期	IV期	不明
全体	1,703	1,346	357	1,217	1,067	1,908	2,327	462
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	79.4	81.4	72.0	71.8	63.4	52.7	9.4	3.0
内視鏡のみ	3.6	4.2	1.4	1.6	1.1	0.2	0.6	1.1
手術+内視鏡	2.1	2.2	1.7	1.5	1.5	0.8	0.3	0.2
放射線のみ	0.2	0.2	0.3	1.1	2.4	0.8	4.0	4.8
薬物療法のみ	1.1	0.9	2.0	2.3	3.5	3.0	38.8	13.0
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.3	4.0	0.4
薬物+その他	0.2	0.2	0.3	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2
手術/内視鏡+放射線	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.6	0.4	0.0
手術/内視鏡+薬物	4.3	4.9	2.2	5.4	15.7	34.5	16.3	5.0
手術/内視鏡+その他	1.2	0.9	2.5	1.5	0.5	0.5	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	0.6	0.0
他の組み合わせ	3.2	1.2	10.9	1.0	0.5	0.4	0.3	2.2
治療なし	4.4	3.8	6.7	13.5	10.8	5.6	25.2	70.1
(内訳) 外科的治療	11.3	-	-	9.4	11.2	13.8	8.2	1.3
鏡視下治療	74.8	-	-	70.6	69.6	75.9	17.7	6.9

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-16-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む)

総合ステージ	0期	0a	0is	I期	II期	III期	IV期	不明
全体	1,703	1,346	357	1,217	1,067	1,908	2,327	462
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	79.8	81.7	72.5	72.1	63.9	51.7	8.7	2.6
内視鏡のみ	3.5	4.1	1.4	1.6	1.1	0.2	0.5	1.1
手術+内視鏡	2.1	2.2	1.7	1.6	1.6	0.7	0.2	0.6
放射線のみ	0.2	0.2	0.3	1.2	2.5	0.8	4.0	4.8
薬物療法のみ	0.9	0.8	1.4	1.8	2.6	2.5	36.5	11.0
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.4	4.5	0.4
薬物+その他	0.2	0.2	0.3	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2
手術/内視鏡+放射線	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.6	0.4	0.0
手術/内視鏡+薬物	4.8	5.2	3.1	6.0	17.2	37.0	18.8	7.1
手術/内視鏡+その他	1.2	0.9	2.5	1.5	0.5	0.4	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.7	0.9	0.0
他の組み合わせ	3.2	1.2	10.9	1.0	0.5	0.5	0.3	2.2
治療なし	3.8	3.3	5.9	13.0	9.5	4.6	24.9	69.9
(内訳) 外科的治療	11.4	-	-	9.7	11.3	14.0	9.0	2.4
鏡視下治療	75.5	-	-	71.2	71.7	77.3	19.2	8.2

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-16-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	0期	0a	0is	I期	II期	III期	IV期	不明
全体	1,703	1,346	357	1,217	1,067	1,908	2,327	462
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	79.8	81.7	72.5	71.9	63.9	51.3	8.6	2.6
内視鏡のみ	3.5	4.1	1.4	1.5	1.1	0.2	0.5	1.1
手術+内視鏡	2.1	2.2	1.7	1.6	1.6	0.7	0.2	0.6
放射線のみ	0.2	0.2	0.3	1.2	2.5	0.8	4.0	4.8
薬物療法のみ	0.9	0.8	1.4	1.8	2.6	2.4	36.3	11.3
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.4	4.6	0.4
薬物+その他	0.2	0.2	0.3	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2
手術/内視鏡+放射線	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.6	0.5	0.0
手術/内視鏡+薬物	4.8	5.2	3.1	6.1	17.2	37.4	19.0	7.1
手術/内視鏡+その他	1.2	0.9	2.5	1.5	0.5	0.4	0.0	0.0
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.7	0.9	0.0
他の組み合わせ	3.2	1.2	10.9	1.2	0.5	0.5	0.4	2.4
治療なし	3.8	3.3	5.9	13.0	9.5	4.6	24.8	69.5
(内訳) 外科的治療	11.4	-	-	9.7	11.3	14.0	9.1	2.4
鏡視下治療	75.5	-	-	71.2	71.8	77.3	19.3	8.2

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhcr-cs.ganjoho.jp/hbcrtables/>)

図4-16-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)

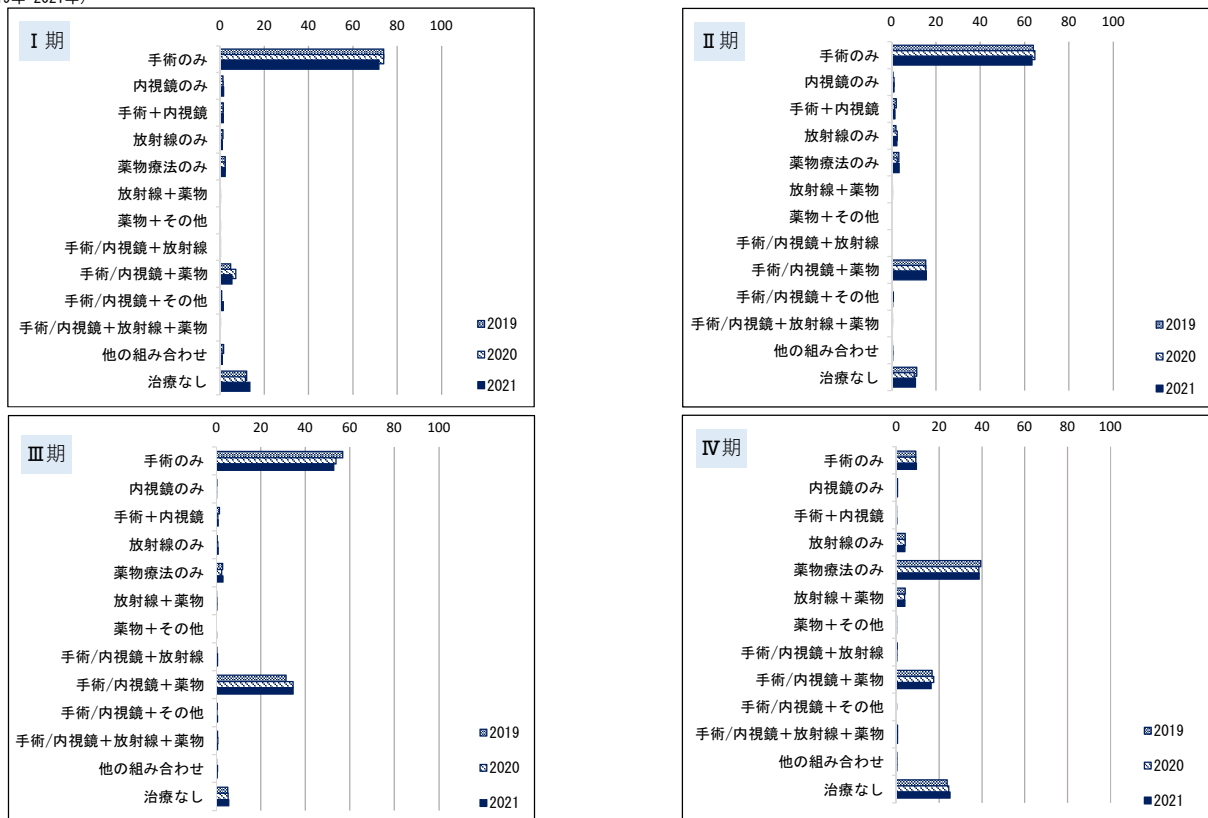
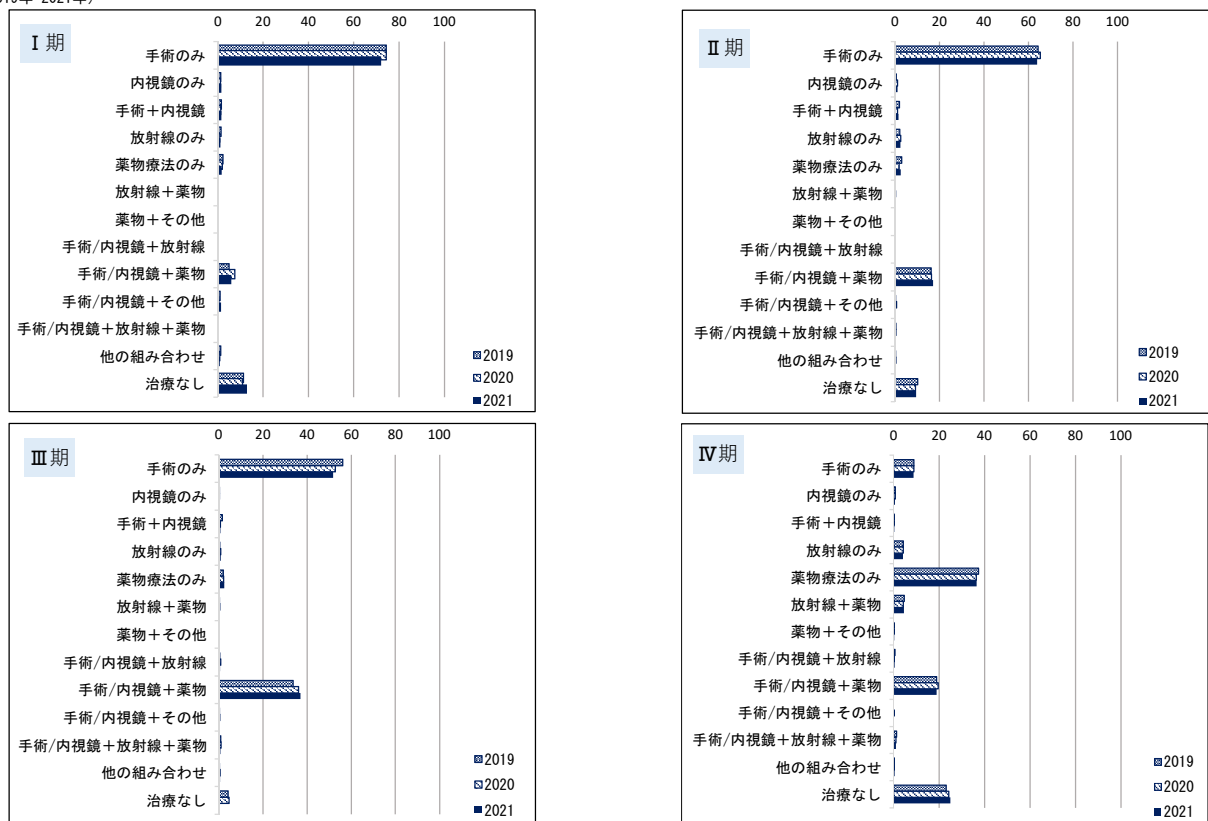


表4-16-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）
(2019年-2021年)



17. 卵巣がん（卵巣癌）（女）

	全登録		症例区分80 その他を除く	初回治療開始例	治療前ステージ集計			術後病理学的ステージ集計		
	全登録数	施設数			対象数*1	%*2	施設数	対象数*1	%*2	施設数
2019	15,957	806	15,602	12,607	12,415	98.5	683	10,640	84.4	636
2020	15,478	790	15,144	12,304	12,122	98.5	688	10,434	84.8	627
2021	16,633	809	16,241	13,096	12,798	97.7	681	11,068	84.5	630

*1治療前ステージ、術後病理学的ステージ集計対象数の定義は、集計方法を参照

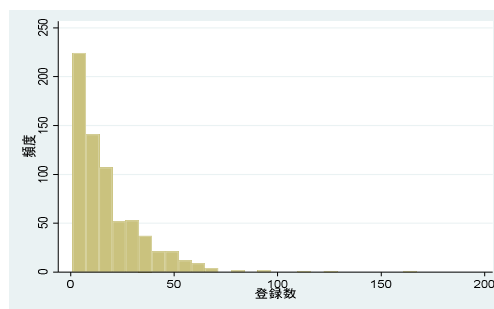
*2分母は自施設初回治療開始例

2016年からは都道府県推薦病院・小児がん拠点病院を、2017年から任意参加病院を含む

●施設別登録数

施設別登録数件数と分布を以下に示す。施設別登録数を見ると、1施設当たりの登録数の中央値は13例で、最小登録数が1例、最大登録数が182例であった。

対象施設数	681
平均	19
最小値	1
中央値	13
最大値	182

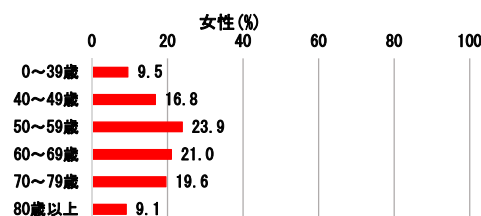


●性別

男性	0
女性	12,798
不明	-

●年齢

	平均	標準偏差	中央値
全体	59.7	15.4	59.9
拠点	59.6	15.3	59.8
県推薦	60.4	16.0	60.2
任意	61.8	16.1	61.9



●UICC TNM病期分布

表4-17-1 UICC TNM分類 治療前ステージ別登録数の割合

	I期	IA	IB	IC	II期	IIA	IIB	IIIC	IIIA1	IIIA2	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	合計
2019	35.2	27.2	1.9	5.5	4.9	2.1	2.6	21.6	2.2	1.4	4.8	13.2	14.7	3.2	11.0	23.5	0.2	12,415
2020	34.9	27.1	1.9	5.2	4.7	2.1	2.4	21.7	2.1	1.1	5.2	13.3	15.1	3.4	11.3	23.6	0.0	12,122
2021	35.5	28.2	1.8	4.8	4.7	2.2	2.4	21.4	2.1	1.0	5.1	13.1	14.5	3.4	10.8	24.0	0.0	12,798

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-17-2 UICC TNM分類 術後病理学的ステージ別登録数の割合

	I期	IA	IB	IC	II期	IIA	IIB	IIIC	IIIA1	IIIA2	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	適用外等	不明	該当無	合計
2019	55.5	30.4	1.2	23.8	7.1	2.8	4.2	15.9	2.7	1.6	3.7	8.1	6.1	1.2	4.8	13.4	2.1	0.4	10,640
2020	54.9	29.3	1.5	23.9	7.0	3.0	4.0	16.1	2.5	1.5	4.0	8.1	6.1	1.2	4.8	13.4	2.1	0.4	10,434
2021	56.2	29.9	1.3	24.9	6.9	2.7	4.2	16.2	3.0	1.6	4.0	7.6	6.3	1.3	4.9	11.7	2.3	0.3	11,068

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-17-3 UICC TNM分類総合ステージ別登録数の割合

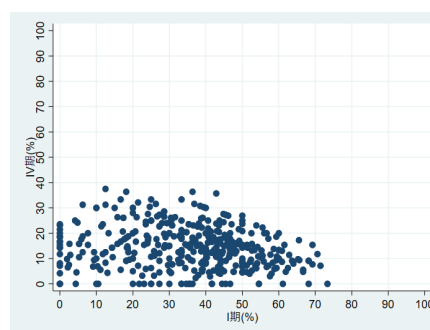
	I期	IA	IB	IC	II期	IIA	IIB	IIIC	IIIA1	IIIA2	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明	該当無	合計
2019	48.5	26.6	1.2	20.7	7.0	2.8	4.1	25.6	2.9	2.0	5.5	15.2	15.7	3.4	11.8	3.1	0.1	12,415
2020	48.3	25.8	1.4	20.9	6.8	2.8	3.8	25.6	2.6	1.8	5.6	15.6	15.9	3.5	12.0	3.4	0.0	12,122
2021	49.4	26.4	1.2	21.7	6.8	2.6	4.1	25.2	4.8	0.0	5.4	15.1	15.5	3.5	11.6	3.1	0.0	12,798

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-17-4 UICC TNM分類治療前ステージ施設別の病期の割合の分布 (対象例10例以上の409施設)

	中央値	最小値	25%値	75%値	最大値
I期	37.9	0.0	24.0	46.7	73.3
II期	3.8	0.0	0.0	7.2	25.6
III期	20.6	0.0	13.9	27.6	60.0
IV期	14.0	0.0	8.2	11.8	20.0

(参考) 施設毎のI期とIV期の割合の分布図



●UICC TNM分類病期別にみた治療方法の割合

表4-17-5(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	I期	IA	IB	IC	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明
全体	6,325	3,378	150	2,782	864	335	521	3,230	610	687	1,933	1,982	454	1,490	395
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	62.8	81.9	68.0	39.4	15.7	16.1	15.5	5.8	8.9	7.4	4.3	4.2	3.5	4.2	34.4
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	0.0	0.6	0.0
薬物療法のみ	0.1	0.0	0.0	0.3	3.9	3.6	4.0	21.1	8.0	15.3	27.4	31.1	33.0	30.5	15.9
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.0	0.3	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.1	0.2	0.2	0.2	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.3	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
手術/内視鏡+薬物	36.2	17.3	28.7	59.7	75.9	76.1	76.4	67.2	80.3	69.0	62.5	49.8	50.2	50.6	23.3
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.4	0.0	0.5	0.0
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.1	0.5	0.2	0.4	0.3
治療なし	0.7	0.8	3.3	0.5	4.2	4.2	3.6	5.4	2.6	7.6	5.4	13.1	12.8	12.6	25.6
(内訳) 外科的治療	90.0	-	-	-	88.8	-	-	69.1	-	-	-	49.1	-	-	52.2
鏡視下治療	9.1	-	-	-	3.0	-	-	4.2	-	-	-	5.4	-	-	6.1

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-17-5(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療)

総合ステージ	I期	IA	IB	IC	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明
全体	6,325	3,378	150	2,782	864	335	521	3,230	610	687	1,933	1,982	454	1,490	395
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	62.7	81.9	68.7	39.1	15.3	15.5	15.2	5.5	8.5	6.8	4.1	4.1	3.5	4.1	34.4
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	0.0	0.6	0.0
薬物療法のみ	0.1	0.0	0.0	0.2	3.5	3.0	3.6	16.0	6.6	11.5	20.6	25.1	26.9	24.4	12.9
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.3	0.0	0.3	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.2	0.1	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.3	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
手術/内視鏡+薬物	36.6	17.5	30.0	60.2	77.0	77.3	77.4	72.6	81.8	73.4	69.4	55.8	56.4	56.6	26.3
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.2	0.3	0.1	0.2	0.5	0.0	0.7	0.0
他の組み合わせ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.3	0.2	0.5	0.2	0.5	0.3
治療なし	0.5	0.5	1.3	0.4	3.9	4.2	3.3	5.3	2.6	7.4	5.4	13.1	12.8	12.6	25.6
(内訳) 外科的治療	90.4	-	-	-	89.6	-	-	74.5	-	-	-	55.3	-	-	55.2
鏡視下治療	9.1	-	-	-	2.9	-	-	4.1	-	-	-	5.2	-	-	6.1

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

表4-17-5(3) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合 (診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療と他施設実施を含む)

総合ステージ	I期	IA	IB	IC	II期	IIA	IIB	III期	IIIA	IIIB	IIIC	IV期	IVA	IVB	不明
全体	6,325	3,378	150	2,782	864	335	521	3,230	610	687	1,933	1,982	454	1,490	395
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
手術のみ	62.3	81.8	68.7	38.4	14.6	15.2	14.2	5.3	8.2	6.4	4.0	3.8	3.5	3.7	34.2
内視鏡のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手術+内視鏡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放射線のみ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.0	0.5	0.0
薬物療法のみ	0.1	0.0	0.0	0.2	3.5	3.0	3.6	15.6	6.2	11.2	20.2	25.1	26.7	24.5	12.4
放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.3	0.0	0.3	0.0
薬物+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.2	0.1	0.0
手術/内視鏡+放射線	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.3	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
手術/内視鏡+薬物	36.9	17.6	30.0	60.9	77.7	77.6	78.3	73.1	82.3	73.8	70.0	56.1	56.6	57.0	27.1
手術/内視鏡+その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
手術/内視鏡+放射線+薬物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.2	0.5	0.3	0.2	0.5	0.0	0.7	0.0
他の組み合わせ	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.4	0.2	0.6	0.2	0.5	0.3
治療なし	0.5	0.5	1.3	0.4	3.9	4.2	3.3	5.3	2.6	7.4	5.4	13.0	12.8	12.4	25.6
(内訳) 外科的治療	90.5	-	-	-	89.6	-	-	74.8	-	-	-	55.6	-	-	55.7
鏡視下治療	9.0	-	-	-	2.9	-	-	4.1	-	-	-	5.1	-	-	6.1

亜分類不明等があるため、亜分類の合計が必ずしも当該病期の総数と一致しない

※UICC TNM分類治療前及び術後病理学的病期別にみた治療方法の割合は、院内がん登録全国集計結果閲覧システム参照。(URL: <https://jhcr-cs.gan.joho.jp/hbortables/>)

図4-17-1(1) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以内に自施設で実施した治療）
(2019年-2021年)

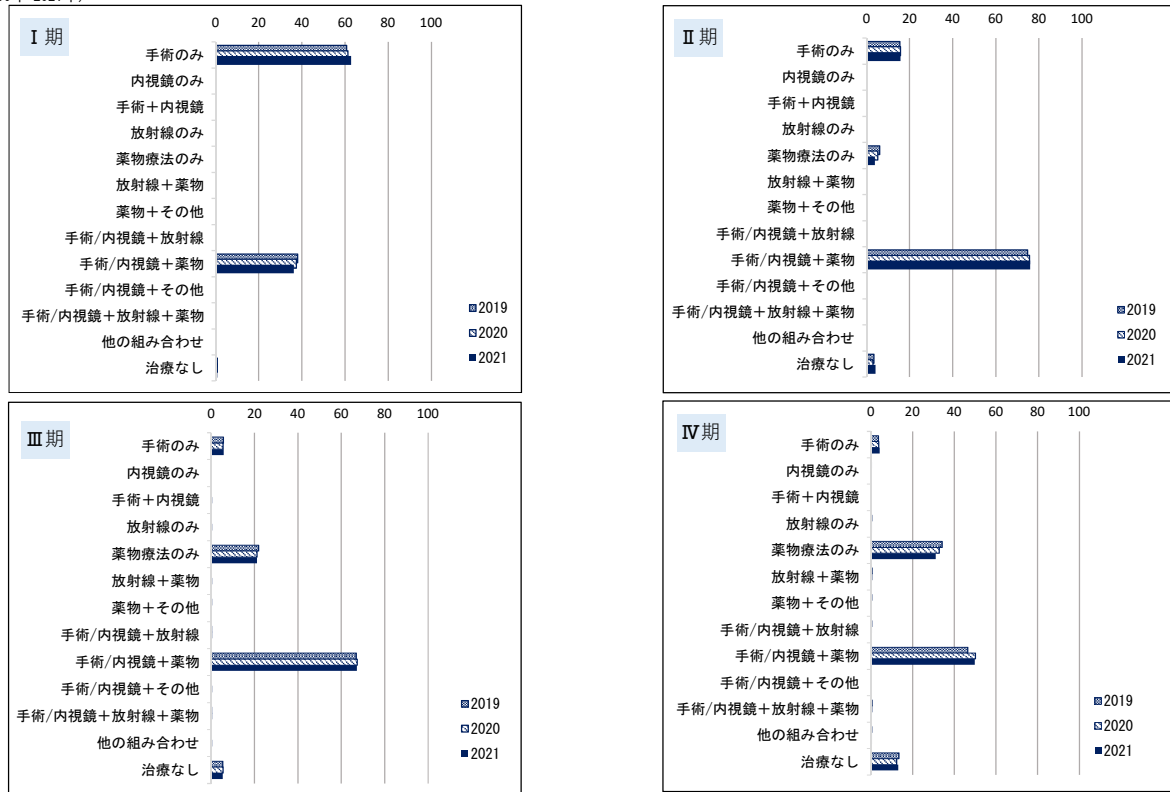
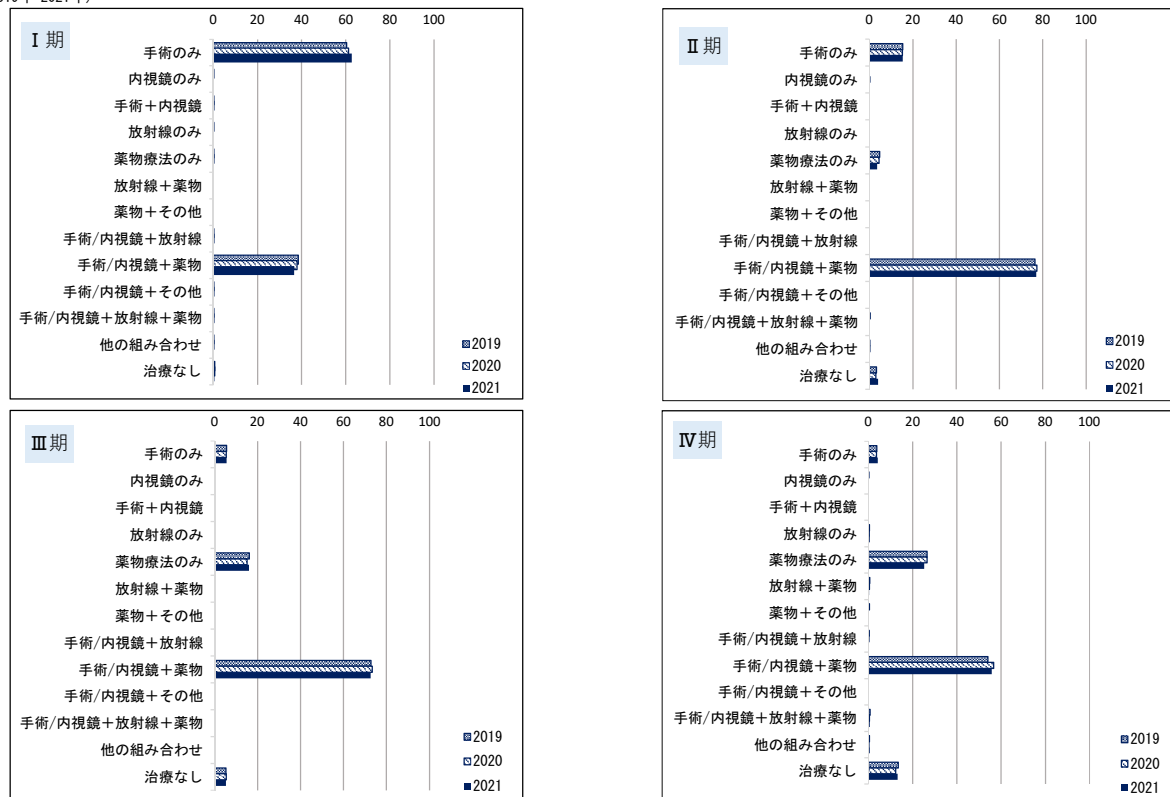


表4-17-1(2) UICC TNM分類総合ステージ別にみた治療方法の割合の経年傾向（診断日から5ヶ月以降に自施設で実施した治療を含む）
(2019年-2021年)



IV. 腫瘍結果詳細

18. 病名の告知

がん診療連携拠点病院等院内がん登録標準登録様式 2016 年版より、新たに追加された項目の一つ。これは、初回治療方針が決定された際に、病名の告知が行なわれていたかを判断するための項目であり、当該腫瘍病名（いわゆる悪性腫瘍「がん」であること）が、患者本人に初回治療開始前に告知されたか否かで判断される。よって、ここでは自施設において初回治療が開始された例（症例区分 20: 自施設診断・自施設初回治療開始例、30: 他施設診断・自施設初回治療開始例）を集計対象とした。

表 4-18-1 初回治療開始時に病名告知有の登録数の割合の分布：施設、都道府県別

	平均	標準偏差	中央値	最小値	p25	p75	最大値
施設別							
2019(全体)	93.5	9.0	96.2	13.4	92.5	98.0	100.0
成人拠点	95.6	4.7	96.9	65.0	94.4	98.6	100.0
県推薦	92.1	8.9	95.0	23.1	90.2	97.4	99.8
任意	91.8	7.5	93.5	60.5	88.5	97.1	100.0
2020(全体)	93.6	9.2	96.2	0.6	92.5	98.1	100.0
成人拠点	95.9	4.5	97.3	65.1	94.7	98.7	100.0
県推薦	92.4	8.4	94.9	21.2	90.6	97.3	100.0
任意	90.7	8.0	92.8	56.5	86.8	96.2	100.0
2021(全体)	94.2	9.0	96.8	13.5	93.4	98.5	100.0
成人拠点	96.4	4.0	97.6	66.4	95.5	98.8	100.0
県推薦	93.1	8.4	95.5	14.3	91.1	97.9	100.0
任意	91.1	7.9	93.3	69.1	87.9	96.8	99.9
都道府県別							
2017	95.0	1.7	95.2	88.7	94.1	96.3	97.8
2018	95.4	1.8	96.0	89.8	94.4	96.7	98.1
2019	95.7	1.5	96.1	90.6	94.9	96.9	97.9
2020	95.9	1.5	96.2	90.8	95.1	97.2	97.9
2021	96.4	1.3	96.7	92.0	95.7	97.4	98.6

表 4-18-2 初回治療開始時に病名有の登録数の割合の分布（20歳以上）：施設、都道府県別

	平均	標準偏差	中央値	最小値	p25	p75	最大値
施設別							
2019(全体)	94.0	7.4	96.3	0.0	92.6	98.1	100.0
成人拠点	95.7	4.7	97.0	65.0	94.4	98.7	100.0
県推薦	92.2	9.4	95.0	0.0	90.3	97.4	100.0
任意	91.8	7.5	93.5	60.5	88.5	97.1	100.0
2020(全体)	94.2	7.0	96.3	0.0	92.8	98.3	100.0
成人拠点	96.0	4.6	97.4	65.1	94.9	98.8	100.0
県推薦	92.5	8.6	94.9	0.0	90.7	97.3	100.0
任意	90.7	8.0	92.8	56.5	86.8	96.2	100.0
2021(全体)	94.6	7.5	96.9	0.0	93.6	98.5	100.0
成人拠点	96.5	4.1	97.8	66.4	95.6	98.9	100.0
県推薦	93.2	8.5	95.7	0.0	91.1	97.9	100.0
任意	91.1	7.9	93.3	69.1	87.9	96.8	99.9
都道府県別							
2017	95.1	1.7	95.3	88.8	94.1	96.3	97.8
2018	95.5	1.8	96.0	90.0	94.7	96.8	98.2
2019	95.8	1.5	96.2	90.8	95.0	97.1	98.1
2020	96.0	1.6	96.3	90.8	95.2	97.3	98.2
2021	96.5	1.3	96.7	92.2	95.7	97.5	98.7

IV. 腫瘍結果詳細

19. 症状緩和的治療

2016 年診断例よりがん診療連携拠点病院等院内がん登録標準登録様式 2016 年版への登録様式が変更となり、新たに症状緩和的治療の有無(自施設)の項目が追加された。これは、当該腫瘍の初回治療のタイミングで、症状の緩和を目的とした治療の実施の有無について登録されるものであり、従来の「特異的」症状緩和治療の範囲に限定されるものではなく、診療行為として、緩和ケア加算が算定されている場合や投薬・処置の実地等の医行為が対象であり、精神的サポート等の無形に近い症状緩和的なアプローチは含まないものと標準登録様式で定義されている。依然、院内がん登録実務担当者の間において、どのような治療を登録するか解釈にばらつきがある可能性がある。あくまでも、参考値としてご覧いただきたい。

ここでは自施設において初回治療を開始された例(症例区分 20:自施設診断・自施設初回治療開始例、症例区分 30:他施設診断・自施設初回治療開始例)を集計対象とした。

表 4-19-1 自施設初回治療開始例における症状緩和的治療有の登録数の割合の分布：施設、都道府県別

	平均	標準偏差	中央値	最小値	p25	p75	最大値
施設別							
2019(全体)	11.2	11.1	8.7	0.0	5.0	13.8	100.0
成人拠点	9.7	7.6	8.0	0.0	5.1	11.9	83.0
県推薦	12.8	13.5	9.7	0.0	4.9	15.6	99.3
任意	11.5	15.3	9.6	0.0	2.8	15.3	100.0
2020(全体)	10.8	8.8	9.1	0.0	5.3	13.9	94.9
成人拠点	9.9	7.2	8.6	0.0	5.2	12.7	72.2
県推薦	12.1	10.4	9.9	0.0	5.7	14.7	94.9
任意	10.4	8.4	8.9	0.0	3.5	14.7	33.6
2021(全体)	10.7	8.2	9.1	0.0	5.5	13.8	67.3
成人拠点	9.8	6.7	8.5	0.0	5.1	12.4	53.8
県推薦	11.6	8.3	9.8	0.0	5.8	15.4	51.7
任意	12.2	12.1	8.2	0.0	4.6	15.6	64.4
都道府県別							
2017	12.9	10.2	10.2	5.8	8.7	12.3	70.7
2018	10.1	3.5	9.5	4.6	8.1	10.9	21.0
2019	9.5	3.4	8.9	4.8	7.6	10.3	23.0
2020	9.7	2.7	9.4	4.7	8.0	10.9	18.8
2021	9.5	2.5	9.2	4.4	8.1	10.8	17.0

IV. 腫瘍結果詳細

表 4-19-2 自施設初回治療開始例における症状緩和的治療有の登録数の割合の分布（20 歳以上）：施設、都道府県別

	平均	標準偏差	中央値	最小値	p25	p75	最大値
施設別							
2019(全体)	11.1	11.0	8.6	0.0	5.0	13.7	100.0
成人拠点	9.7	7.6	8.0	0.0	5.1	11.9	83.2
県推薦	12.7	13.4	9.6	0.0	4.9	15.6	99.3
任意	11.5	15.3	9.6	0.0	2.8	15.3	100.0
2020(全体)	10.7	8.6	9.1	0.0	5.3	13.7	94.9
成人拠点	9.9	7.2	8.6	0.0	5.2	12.7	72.2
県推薦	11.8	10.2	9.8	0.0	5.7	14.7	94.9
任意	10.4	8.4	8.9	0.0	3.5	14.7	33.6
2021(全体)	10.6	7.9	9.1	0.0	5.4	13.7	64.4
成人拠点	9.8	6.7	8.5	0.0	5.1	12.4	53.8
県推薦	11.4	8.2	9.8	0.0	5.6	15.2	51.7
任意	12.2	12.1	8.2	0.0	4.6	15.6	64.4
都道府県別							
2017	12.9	10.1	10.2	5.8	8.7	12.3	70.6
2018	10.1	3.5	9.5	4.6	8.0	10.9	21.0
2019	9.5	3.4	8.9	4.8	7.6	10.3	23.1
2020	9.7	2.7	9.4	4.7	8.0	10.9	18.8
2021	9.5	2.5	9.2	4.3	8.1	10.8	17.0

V. 2021 年全国集計：特別集計 2018～2021 年における診断月等要因別の登録数の比較

2020 年 1 月に世界保健機関が、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態 (Public Health Emergency of International Concern:PHEIC)」と宣言して以降、2021 年も世界的な新型コロナウイルス感染症の流行は継続した。2020 年に引き続き、新型コロナウイルス感染症流行下における本邦のがん患者の動向を確認する目的で、全国がん登録の集計には時間を要するため、より早期に結果を算出できる院内がん登録データを用いて分析を行った。本報告書に先行して、速報として院内がん登録全国集計参加のがん診療連携拠点病院等、小児がん拠点病院における各がん種の登録数や治療について報告を行った。本集計では院内がん登録全国集計参加の全種別の病院(がん診療連携拠点病院等、小児がん拠点病院、都道府県推薦病院、任意参加病院)における全がんの登録数推移などを報告する。新規がん患者登録数推移など各集計の傾向は施設種別によらず同様であったため、各がん種における分析は速報をご確認頂きたい。

本集計では、2018 年診断例から 2021 年診断例において継続的に院内がん登録全国集計に参加した 786 施設(このうちがん診療連携拠点病院等は 449 施設)合計 4,148,502 例を対象に集計を行った。

1. 症例区分別登録数の推移

2018～2021 年診断例について、全がんでの症例区分別登録数の推移を図 5-1、平均登録数との比率の推移を表 5-1 に示した。全登録数で見ると、2018-19 年平均登録数と比較して 2020 年診断例は 96.1%と 40,841 件減少したが、2021 年診断例は 101.1%と 11,227 件増加し登録数は回復傾向であった。また、この傾向はがん診療連携拠点病院等(小児がん拠点病院を含む)と非拠点病院(都道府県推薦病院、任意参加病院)で同様であった。(表 5-1) また、表 5-2 に 2018-2019 年平均と比較した 2021 年診断例の症例区分別登録数を示した。

図 5-1 症例区分別登録数の診断年別推移

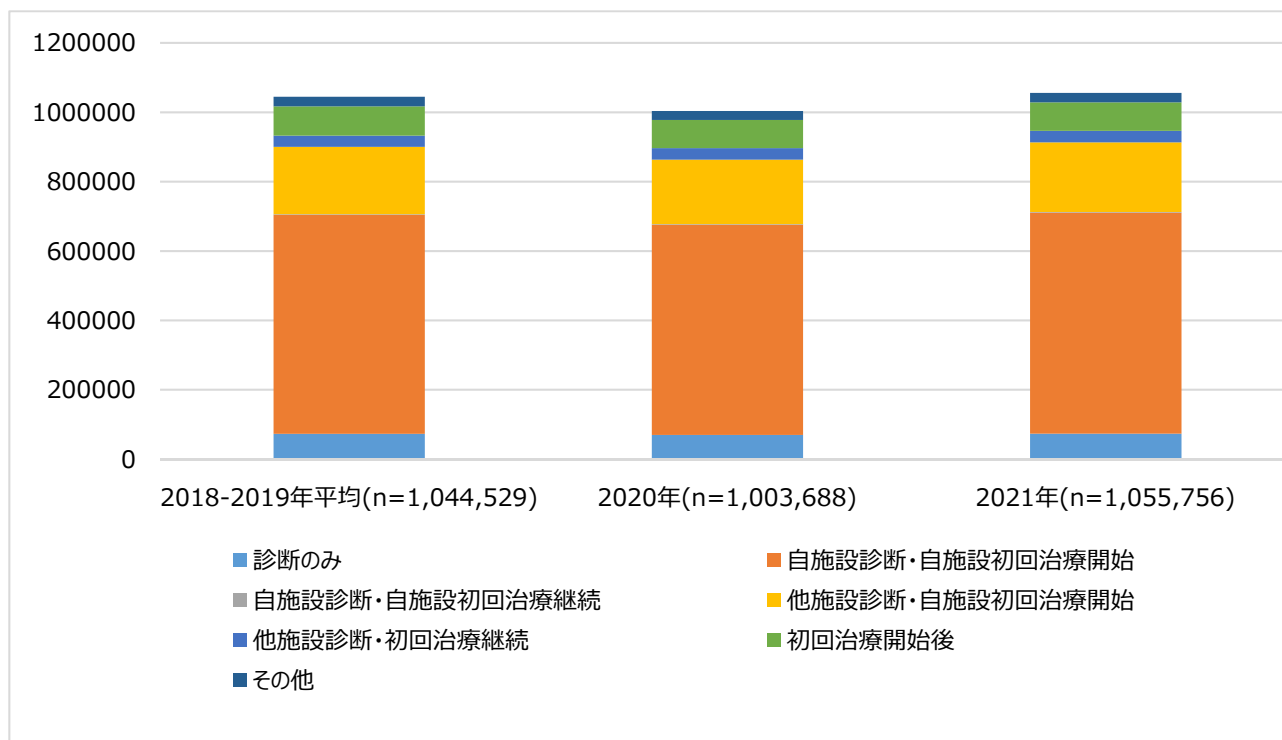


表 5-1 施設種別による 2018-2019 年平均と 2020・2021 年年間登録数の比較

2018-19 年平均登録数との比	2020 年	2021 年
全施設	96.1%	101.1%
拠点病院(含小児拠点)	95.9%	101.1%
非拠点病院	96.8%	101.1%

表 5-2 2018-2019 年平均と 2021 年との症例区分毎年間登録数の比較

	診断のみ	自施設診断・ 自施設初回治療開始	自施設診断・ 自施設初回治 療継続	他施設診断・ 自施設初回治療 開始	他施設診断・ 初回治療継続	初回治療開始 後
2018-19 年平均と の比較割 合	100.5% (+394 件)	100.9% (+5,791 件)	101.2% (+23 件)	103.5% (+6,711 件)	103.3% (+1,056 件)	97.2% (-2,395 件)

V. 特別集計

2. 診断月別登録数の推移

全がんの初回治療開始例における診断月別登録数の推移を2018-19年平均と2020年1月～2021年12月の診断月別登録数を比較する形で図5-2に示した。また、2020年1月～2021年12月の新型コロナウイルス感染症の月別新規患者数の推移もあわせて図5-2に示した。2020年全がんの自施設初回治療開始例の年間登録数は792,154件で2018-19年平均と比較して96.0%(33,026件減)であったのに対して、2021年の年間登録数は837,681件で2018-19年平均と比較して101.5%(12,501件増)であった。診断月毎の登録数を見ると、2020年4-5月、2020年7-8月、2021年5月、7月に登録数が減少していた。初回の緊急事態宣言は登録数の減少と関係が予測されるが、その後は必ずしも緊急事態宣言の発出中に登録数が減少してはいない。また新型コロナウイルス感染症の新規患者数増加と新規がん登録数減少は同時期に生じているようにもみえるが、2021年8月以降にそのような減少は認められない。新規がん登録数の減少は単一の原因ではなく、その時期によっても様々な原因が複合して影響していると考えられる。また表5-3には2020年、2021年の年間登録数(自施設初回治療開始例)の2018-19年平均に対する割合を全施設、がん診療連携拠点病院等(小児がん拠点病院含む)、非拠点病院(都道府県推薦病院、任意参加病院)に分けて示した。

図5-2 初回治療開始例の診断月別登録数の推移

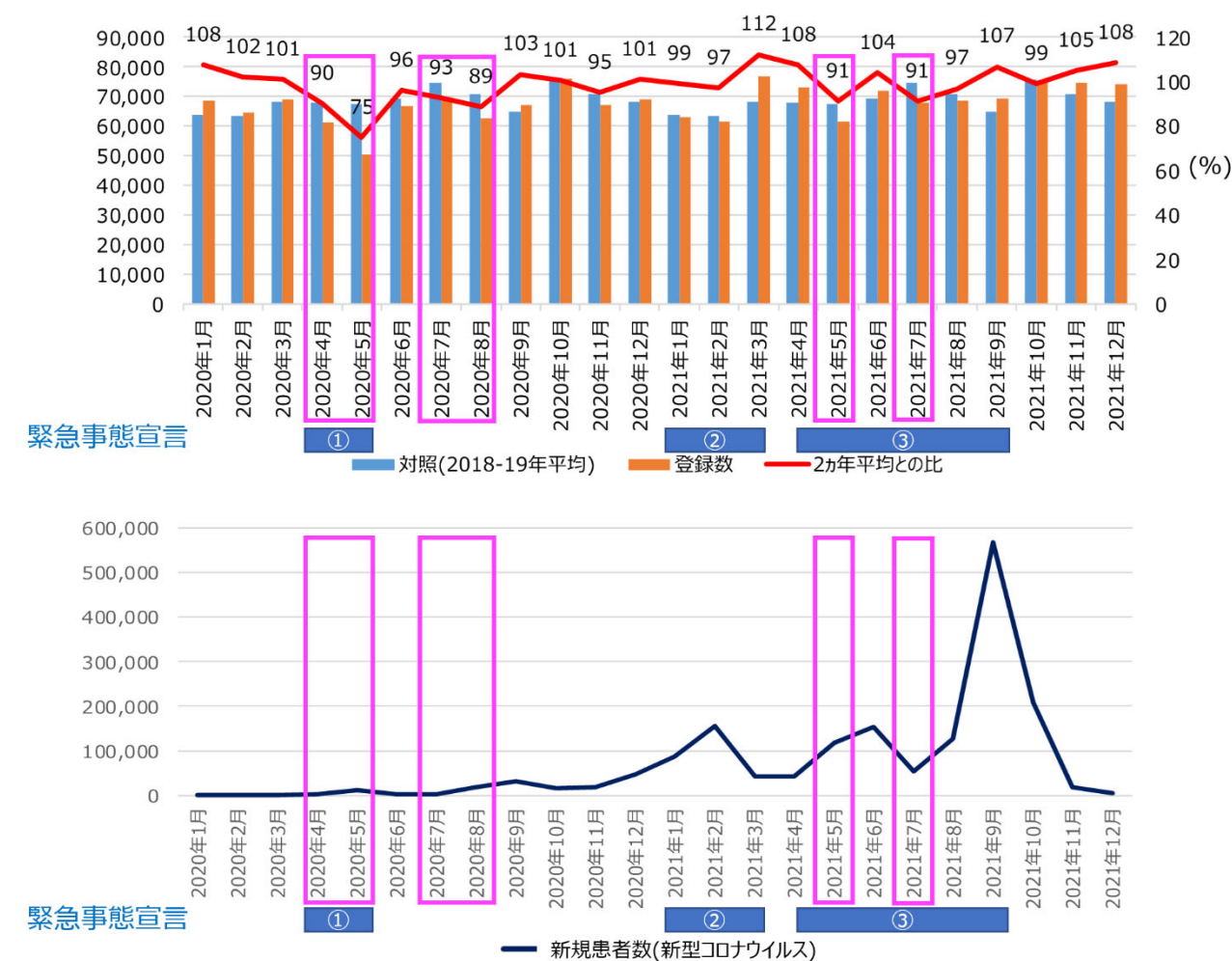


表 5-3 初回治療開始例の年間登録数の比較

2018-19年平均との比	全施設	拠点	非拠点
2020年	96.0%	95.7%	96.9%
2021年	101.5%	101.6%	101.2%

3. 発見経緯別登録数の推移

全がんの自施設初回治療開始例を対象として、発見経緯別（がん検診・健康診断・人間ドックの検診発見例と自覚症状など非検診発見例）に月別登録数の推移を2018年～2021年診断例について示した(図5-3)。検診発見例について2018-19年の年間平均登録数と比較して、2020年は117,714件で86.7%（18,003件減）、2021年は133,404件で98.7%（1,713件減）であった。一方で非検診発見例は2018-19年の年間平均登録数と比較して、2020年は675,040件で97.8%（15,248件減）、2021年は704,277件で102.0%（13,989増）であった。また、表5-4には検診発見例および非検診発見例について2020年、2021年の年間登録数の2018-19年平均に対する割合を全施設、がん診療連携拠点病院等(小児がん拠点病院含む)、非拠点病院（都道府県推薦病院、任意参加病院）に分けて示した。

市区町村におけるがん検診延期が求められた期間は2020年4-5月であったが、それ以降も検診発見例は2018-19年平均まで回復していない。検診受診率や精密検査受診率とあわせた評価が必要であるが、検診等の受診控えや新型コロナウイルス感染症の患者対応により健診センターを一時閉鎖する等受け入れ側の体制変化が2021年も続いていた可能性が要因として考えられる。

図5-3 発見経緯別の月別登録数の推移

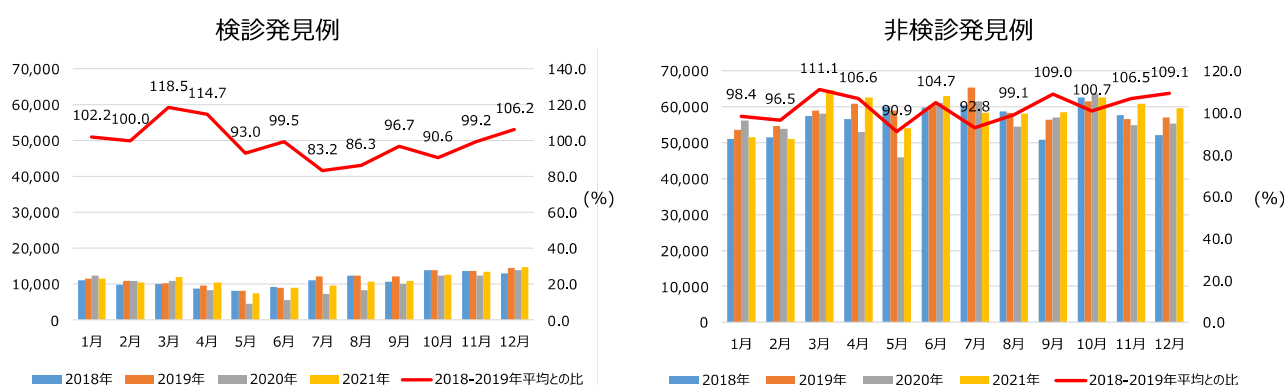


表5-4 検診発見例、非検診発見例の2018-19年平均と2020年・2021年年間登録数の比較

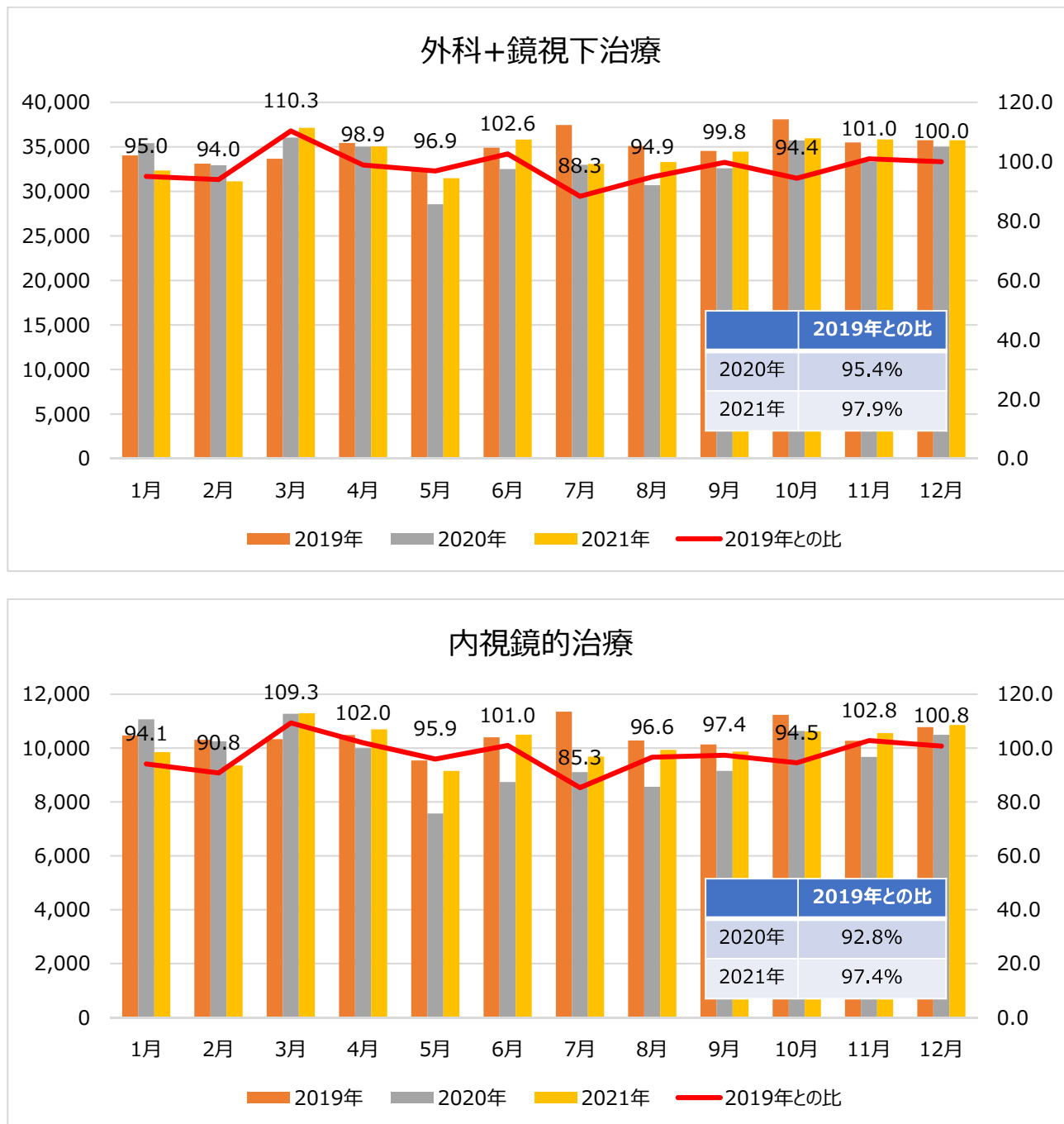
検診発見例	全施設	拠点	非拠点
2020年	86.7%	86.4%	87.6%
2021年	98.7%	98.8%	98.6%

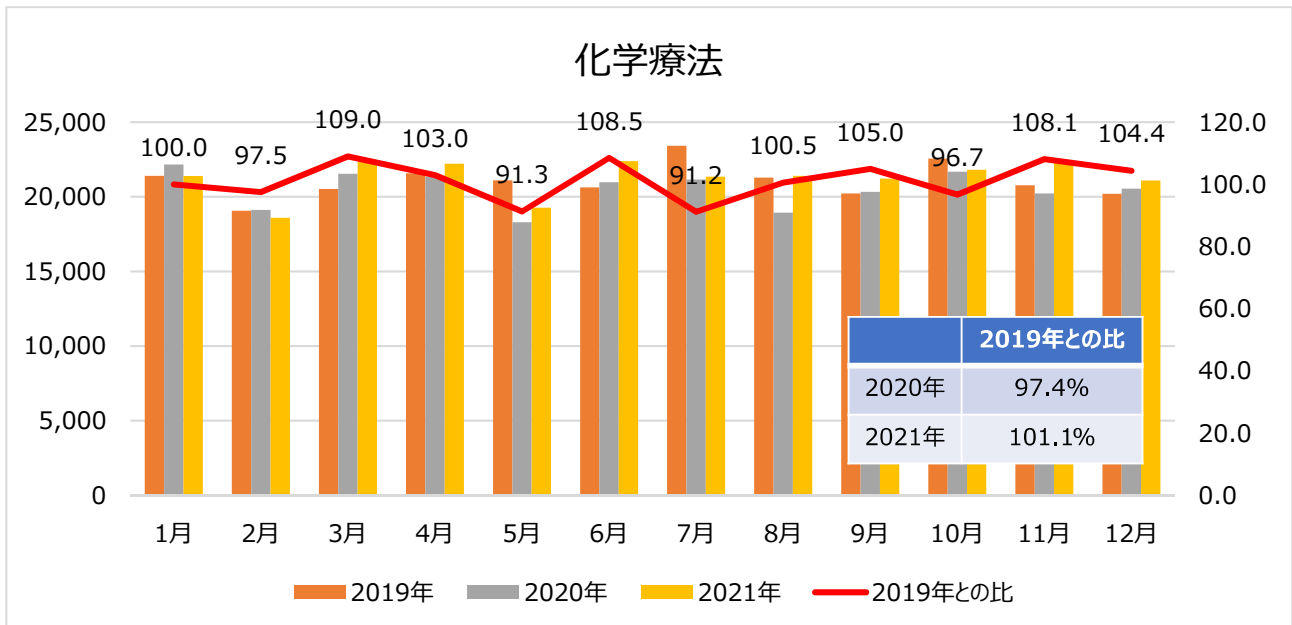
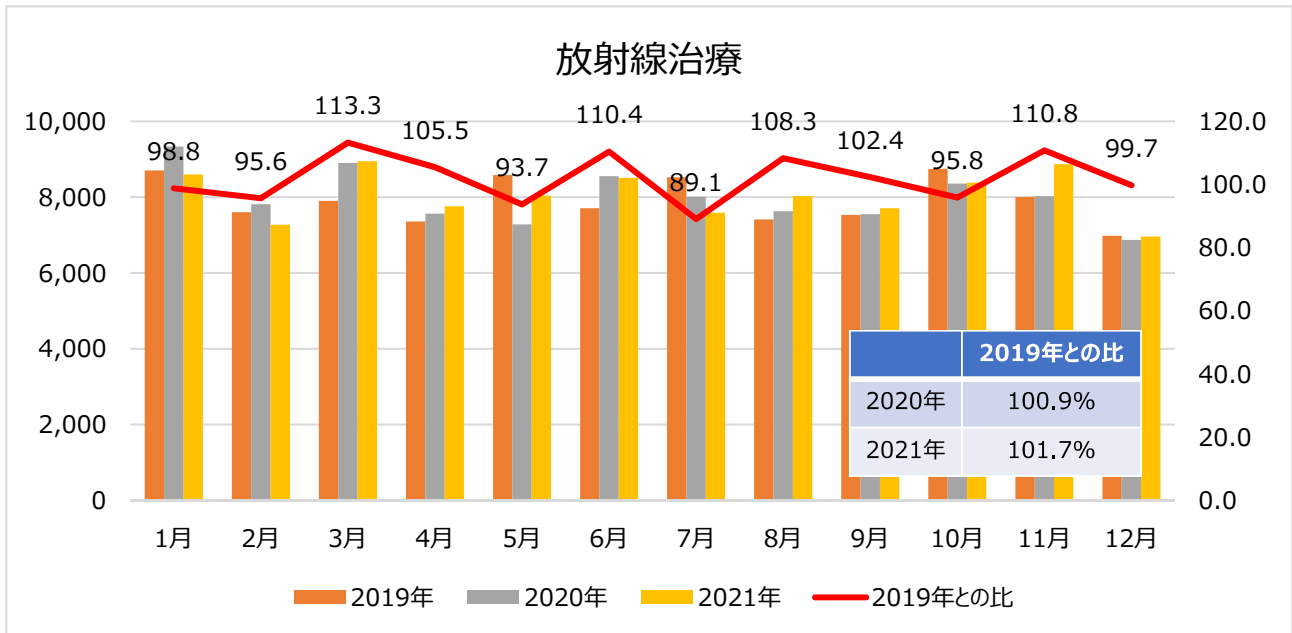
非検診発見例	全施設	拠点	非拠点
2020年	97.8%	97.6%	98.5%
2021年	102.0%	102.2%	101.5%

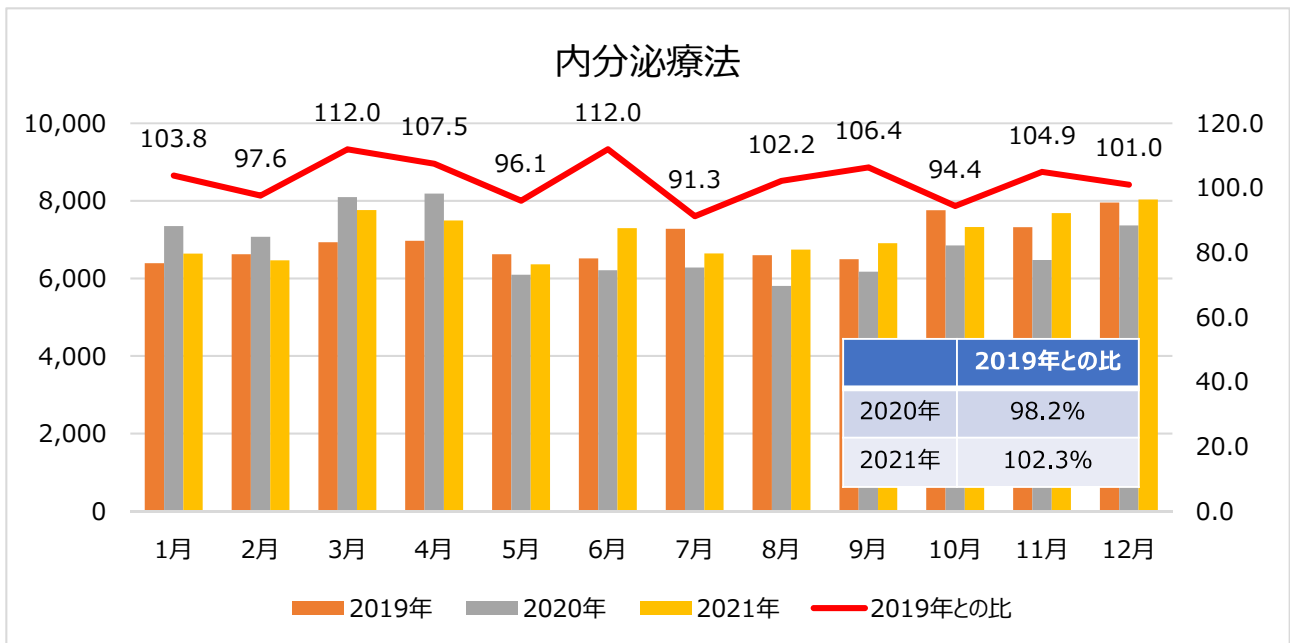
4. 治療月別登録数の推移

2019年から2021年診断例の自施設初回治療開始例を対象に、2019年から2021年に自施設で実施された治療月別の登録数の推移を算出した。2019年の年間登録数と比較すると2021年診断例通年では、外科的・鏡視下治療が411,225件で97.9%（8,729件減）、内視鏡的治療が122,355件で97.4%（3,209件減）、放射線治療が96,639件で101.7%（1,621件増）、化学療法が255,492件で101.1%（2,800件増）、内分泌療法が85,341件で102.3%（1,892件増）であった。院内がん登録では、初回治療として実施された登録数のみが登録されるため限界があることに留意する必要がある。

図5-4 初回治療開始例の治療月別登録数の推移







付表1-1

2021年 症状緩和の治療登録数：都道府県

全施設

	総数	あり	なし
全体	867,607	81,170	786,267
北海道	40,028	5,082	34,945
青森	11,156	1,901	9,253
岩手	9,598	920	8,678
宮城	14,930	1,303	13,627
秋田	9,549	978	8,566
山形	8,625	930	7,694
福島	10,919	1,004	9,912
茨城	16,091	1,602	14,485
栃木	15,287	1,570	13,716
群馬	15,125	1,690	13,434
埼玉	34,671	2,617	32,046
千葉	43,143	3,620	39,511
東京	98,879	7,742	91,121
神奈川	52,997	4,280	48,702
新潟	17,026	1,397	15,629
富山	8,604	897	7,707
石川	9,431	570	8,857
福井	6,028	872	5,156
山梨	4,466	363	4,101
長野	14,267	1,533	12,732
岐阜	12,826	1,046	11,778
静岡	26,811	3,619	23,185
愛知	47,243	6,062	41,179
三重	11,887	1,024	10,860
滋賀	10,002	1,131	8,871
京都	19,331	1,728	17,601
大阪	70,412	5,693	64,688
兵庫	35,829	3,324	32,500
奈良	10,183	443	9,735
和歌山	8,319	989	7,330
鳥取	5,796	549	5,245
島根	5,749	647	5,093
岡山	14,559	703	13,855
広島	22,136	2,339	19,795
山口	8,586	797	7,784
徳島	5,598	361	5,237
香川	6,617	572	6,044
愛媛	10,773	979	9,793
高知	5,236	463	4,770
福岡	31,710	2,380	29,327
佐賀	4,784	526	4,258
長崎	9,042	665	8,376
熊本	13,278	1,123	12,154
大分	6,870	588	6,281
宮崎	3,665	231	3,431
鹿児島	10,453	997	9,455
沖縄	9,092	1,320	7,770

関係者一覧

【監修】

東 尚弘 国立がん研究センターがん対策研究所がん登録センター

石井 太祐 国立がん研究センターがん対策研究所がん登録センター院内がん登録分析室

【解析・執筆・編集】

石井 太祐 国立がん研究センターがん対策研究所がん登録センター院内がん登録分析室

渡部 万里 国立がん研究センターがん対策研究所がん登録センター院内がん登録分析室

新藤 奈奈世 国立がん研究センターがん対策研究所がん登録センター院内がん登録分析室

【データ収集】

塚田 庸一郎 国立がん研究センターがん対策研究所がん登録センター院内がん登録室

近藤 誓哉 国立がん研究センターがん対策研究所がん登録センター院内がん登録室

院内がん登録全国集計の事務局

国立がん研究センター がん対策研究所 がん登録センター院内がん登録分析室

担当：石井、渡部、新藤

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

電話：03-3547-5201(内線 1600)

メールアドレス：hbcr_analysis@ml.res.ncc.go.jp

院内がん登録 2021 年全国集計 報告書

2023 年 2 月第 1 刷発行(非売品)

編 集 東尚弘 石井太祐

発 行 国立研究開発法人 国立がん研究センター

がん対策研究所 がん登録センター

問い合わせ先: 院内がん登録分析室

〒104-0045 東京都中央区築地五丁目 1 番 1 号

電話 03-3542-2511